

令和4年

消防年報

令和5年刊行

川崎市消防局

令和4年

消防年報

令和5年刊行

川崎市消防局



Colors, Future!

川崎市

目 次

総 括

令和4年度中の主な動き	1
川崎市の地勢及び署所配置図	3
署別の面積・世帯数・人口	4
管内情勢	4
消防隊等の配置状況	5
消防庁舎の現況	6
管理庁舎の現況	7
消防局の組織	8
消防局の事務分掌	9
令和5年度川崎市消防行政重点施策	14
消防予算	16
30年間の消防情勢の推移	17
消防力の推移	18
消防力の整備指針に基づく 算定数と現有数の比較	18

総 務

業務概要	19
消防職員	21
職員の年齢	22
職員の勤続年数	23
職員の採用・退職状況	24
職員の公務災害発生状況	25
職員の居住地状況	26
職員の特殊技能	27
職員の表彰状況	28
職員の健康管理状況	28
職場外研修実施状況	29
消防広報広聴活動状況	31
消防音楽隊・カラーガード隊活動状況	32
消防音楽隊・カラーガード隊 月別演奏活動状況	32
消防音楽隊・カラーガード隊の編成	32
消防音楽隊員・カラーガード隊員の配置	32
川崎市消防訓練センター使用状況	33

消防車両等の配置状況	34
消防車両等の経過年数	36

警 防

業務概要	37
月別災害出場状況	39
署別災害出場状況	40
救助隊の活動状況	41
救助用資機材の配置状況	42
警防用資機材の配置状況	44
ホースの配置状況	44
消火薬剤及び中和剤等備蓄状況	45
緊急用化学消火薬剤等協定締結状況	45
航空隊用資機材配置状況	45
消防相互応援協定	46
隣接都市への火災応援状況	47
隣接都市からの火災応援状況	47
ガス事故発生状況	48
中高層建築物の状況	49
署所別消防水利の状況	50
消防通信施設の状況	52
119番等受信処理状況	53
携帯電話による119番通報受信件数の推移	54
指令件数	54
消防通信系統図	55
月別航空隊活動状況	56

予 防

業務概要	57
消防用設備等着工届処理状況	60
消防用設備等設置届処理状況	61
消防用設備等点検結果報告書処理状況	62
火災予防条例等に基づく届出処理状況	63
防火管理者（防災管理者）選任状況	64
防火管理（防災管理）に係る 消防計画の届出状況	66

防火管理（防災管理）に係る消防計画に 基づく消防訓練実施状況 .. 68
第1種・第2種・第3種防火対象物の状況 .. 70
第1種・第2種・第3種 防火対象物の立入検査状況 .. 72
第1種・第2種・第3種 防火対象物の違反是正指導状況 .. 74
建築事務処理状況 .. 76
月別建築事務処理状況 .. 78
確認・許可申請及び計画通知の 用途別同意状況 .. 80
確認申請の工事別処理状況 .. 82
確認申請の構造別処理状況 .. 82
統括防火・防災管理に基づく 全体消防計画届出状況 .. 83
火災予防広報活動状況 .. 83
危険物等施設数 .. 84
危険物施設の倍数別・類別設置状況 .. 85
危険物等施設の検査状況 .. 86
危険物製造所等関係文書の受理状況 .. 87
予防規程を定める対象 .. 87
屋外タンクの石油類等の貯蔵量 .. 88
コンビナート地区の容量別 石油類等貯蔵屋外タンク基数 .. 89
過去5年間の危険物製造所等の 施設別火災・事故件数 .. 90
指定可燃物貯蔵取扱所の状況 .. 90
火薬類関係施設数 .. 91
火薬類関係施設等関係文書の受理状況 .. 91
火薬類関係施設等の検査の状況 .. 91
圧縮アセチレンガス等貯蔵・取扱状況 .. 92
高圧ガス関係施設数 .. 93
高圧ガス関係施設等関係文書の受理状況 .. 93
高圧ガス関係施設の検査の状況 .. 94
鑑定等実施状況 .. 95
危険物等確認試験実施状況 .. 95
科学機器・装置配置状況 .. 96

火 災 統 計

火災概況 .. 97
月別火災状況 .. 98
出火時間別火災状況 .. 100
火元用途別被害状況 .. 102
出火箇所別被害状況 .. 104
過去5年間の原因別火災件数 .. 105
発火源別被害状況 .. 106
覚知別火災状況 .. 108
火災による死傷者の状況 .. 110
死者を出した火災 .. 111
主な火災 .. 111
10年間の主な火災 .. 112

救 急 統 計

救急概況 .. 113
事故別・隊別等救急取扱状況 .. 114
月別・時間別救急出場件数 .. 116
曜日別・覚知別救急出場件数 .. 117
年齢別搬送人員 .. 118
医療機関別搬送状況 .. 119
疾病別・傷病別搬送状況 .. 120
不搬送の状況 .. 120
行政区・高速道路別救急活動状況 .. 121
傷病者の居住地別・収容医療機関別・ 傷病程度別搬送人員 .. 122
20年間の救急出場推移 .. 123
心肺停止傷病者の状況 .. 124
応急手当普及啓発活動状況 .. 126
各種講習受講者数の推移 .. 126

消 防 団

消防団 .. 127
消防団の定員及び現員 .. 128
消防団員の年齢 .. 128
消防団員の在職年数 .. 129
消防団員の表彰状況 .. 129

消防団員の職業	130
消防団員の公務災害状況	130
消防団の出場状況	131
消防団器具置場及び配置車両の現況	132
消防団車両等の配置及び経過年数	134

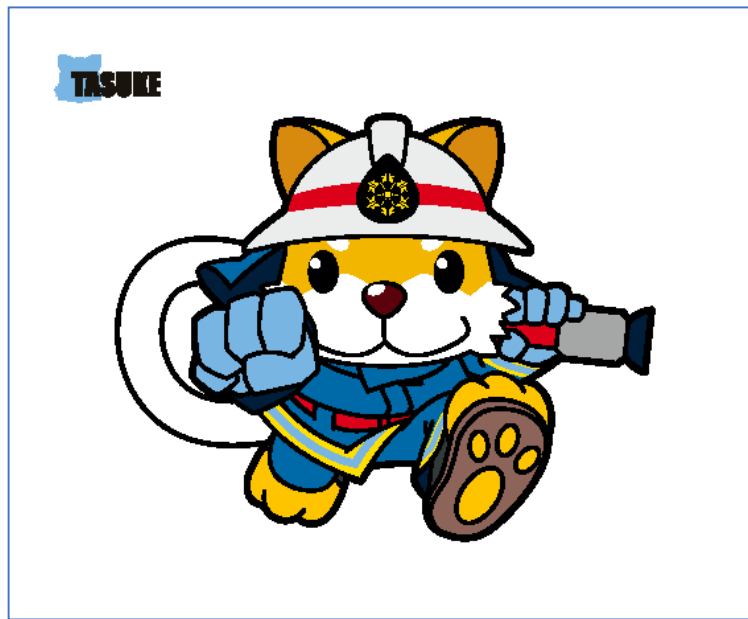
自 衛 消 防

自衛消防	135
自衛消防隊（自衛防災隊を含む）の現況	136
自衛消防備蓄消火薬剤等の状況	137
自衛消防水利及び装備の状況	137
臨港地域における企業間の防災組織	138
石油コンビナート等特別防災区域内の 備蓄消火薬剤等の状況	139
石油コンビナート等特別防災区域内の 特定事業所分布図	140
石油コンビナート等特別防災区域内の 特定事業所一覧	141
共同防災組織及び自衛防災組織に おける防災資器材等の現況	142
特定防災施設等設置対象事業所数	144

附 表

歴代消防長	145
30年間の火災状況	146
川崎市消防局のあゆみ	148

総括



消防局イメージキャラクター「太助」

令和4年度中のおもな動き

6月 救急隊の現場到着時間短縮に向けて、AIを活用した実証実験に関する協定を締結した。



8月 記録的猛暑と、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、1日の救急出場件数が過去最高の391件を記録した。

10月 東京湾消防相互応援協定に基づく合同消防訓練を実施し、航空機「そよかぜ2」及び大型消防艇「かわさき」を含む計32隊が参加した。



11月 第6回緊急消防援助隊全国合同訓練が静岡県で開催され、神奈川県大隊として、ドローン小隊を含む地上部隊3隊と航空部隊「そよかぜ2」1隊の合計4隊が参加した。



1月 令和4年中の救急出場件数（84,776件）及び119番通報の受信件数（103,084件）が過去最高を記録した。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で開催を見送っていた川崎市消防音楽隊定期演奏会を、カルッツかわさきで3年ぶりに開催した。



2月 消防指令システムの機器更新に伴う部分更新及び消防情報管理システムのサーバ更新を実施した。

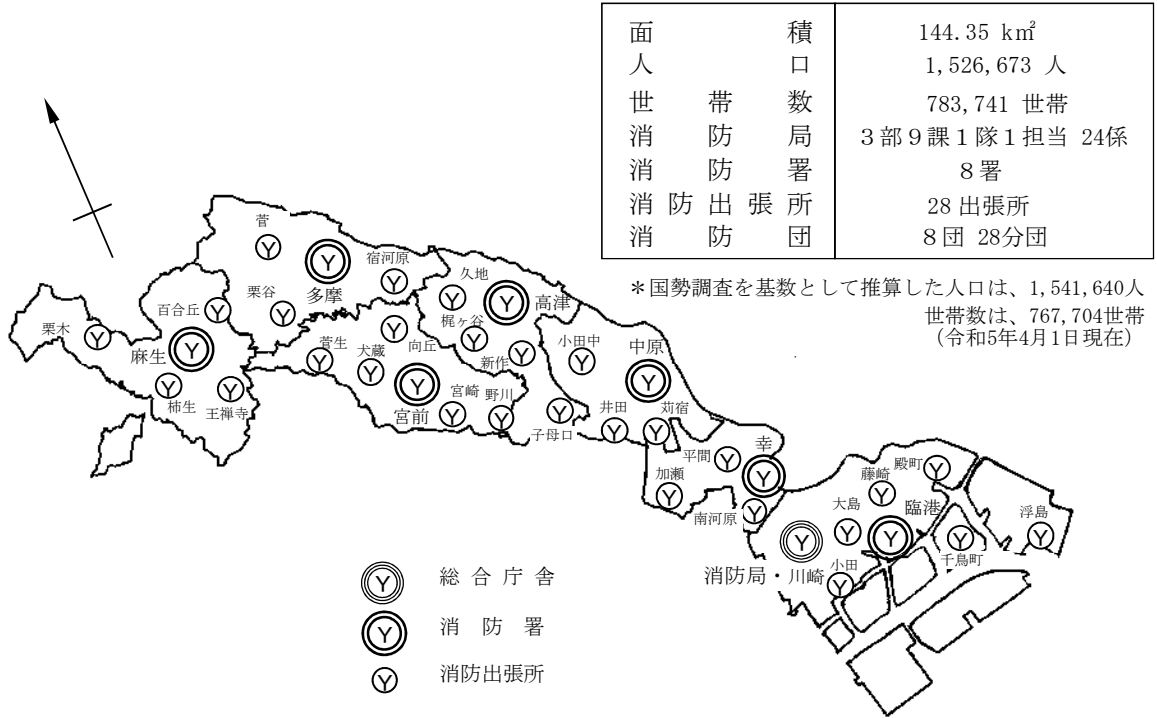


川崎市の地勢及び署所配置図

(令和5年4月1日現在)

川崎市は神奈川県北東部に位置し、北は東京都、南は横浜市にそれぞれ隣接するほか、西は多摩丘陵を控え、東は東京湾に臨んでいます。市域は、多摩川に沿って南東から北西へ延び、その最長距離は33.13kmにわたる細長い地形となっています。

また、丘陵地である北西部の住宅地域と、南東部の臨海工業地域という性格の異なった地域の結合により都市が形成されています。



臨港消防署					川崎消防署			幸消防署				中原消防署							
本署	浮島出張所	千鳥町出張所	殿町出張所	藤崎出張所	本署	小田出張所	大島出張所	本署	南河原出張所	平間出張所	加瀬出張所	本署	荻宿出張所	井田出張所	小田中出張所				
◎			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎				
○	○	○	○	○	○	○		○			○	○			○				
高津消防署					宮前消防署					多摩消防署				麻生消防署					
本署	子母口出張所	新作出張所	榎ヶ谷出張所	久地出張所	本署	野川出張所	宮崎出張所	向丘出張所	大蔵出張所	菅生出張所	本署	宿河原出張所	菅出張所	栗谷出張所	本署	王禅寺出張所	百合丘出張所	柿生出張所	栗木出張所
◎		◎		◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎
○	○				○				○		○	○			○			○	

凡例 ◎ 救急隊配置署所、○ 通信員配置署・出張所

署別の面積・世帯数・人口

(令和5年4月1日現在)

区 分	面 積 (km ²)	世帯数	人 口	1km ² あたり		管轄行政区
				世帯数	人 口	
市 全 域	144.35	783,741	1,526,673	5,429	10,576	—
臨港消防署	32.86	51,814	95,413	1,577	2,904	川 崎 区
川崎消防署	7.39	79,529	137,390	10,762	18,591	”
幸 消 防 署	10.09	86,486	172,561	8,571	17,102	幸 区
中原消防署	14.81	138,763	261,647	9,370	17,667	中 原 区
高津消防署	17.10	117,560	230,493	6,875	13,479	高 津 区
宮前消防署	18.60	109,281	234,492	5,875	12,607	宮 前 区
多摩消防署	20.39	116,273	216,130	5,702	10,600	多 摩 区
麻生消防署	23.11	84,035	178,547	3,636	7,726	麻 生 区

(注) 人口及び世帯数の使用数値は、住民基本台帳搭載人口(3月末日現在)によります。

管 内 情 勢

(令和5年4月1日現在)

区 分	署所数	1署所あたり			消防職員 訓令定数	消防職員1人あたり			消防 車数	消防車1台あたり		
		面 積 (km ²)	世帯数	人 口		面 積 (km ²)	世帯数	人 口		面 積 (km ²)	世帯数	人 口
市 全 域	8 署 28 出張所	4.01	21,771	42,408	1,434	0.10	547	1,065	36	4.01	21,771	42,408
消 防 局	-	-	-	-	168	-	-	-	-	-	-	-
臨港消防署	1 署 4 出張所	6.57	10,363	19,083	183	0.18	283	521	5	6.57	10,363	19,083
川崎消防署	1 署 2 出張所	2.46	26,510	45,797	141	0.05	564	974	3	2.46	26,510	45,797
幸 消 防 署	1 署 3 出張所	2.52	21,622	43,140	148	0.07	584	1,166	4	2.52	21,622	43,140
中原消防署	1 署 3 出張所	3.70	34,691	65,412	149	0.10	931	1,756	4	3.70	34,691	65,412
高津消防署	1 署 4 出張所	3.42	23,512	46,099	152	0.11	773	1,516	5	3.42	23,512	46,099
宮前消防署	1 署 5 出張所	3.10	18,214	39,082	184	0.10	594	1,274	6	3.10	18,214	39,082
多摩消防署	1 署 3 出張所	5.10	29,068	54,033	148	0.14	786	1,460	4	5.10	29,068	54,033
麻生消防署	1 署 4 出張所	4.62	16,807	35,709	161	0.14	522	1,109	5	4.62	16,807	35,709

(注) 1 1署所あたりの面積、世帯数、人口は、各消防署の署所数で除したものです。
 2 消防職員数は、訓令定数です。
 3 消防車数は、普通消防ポンプ自動車及びそれと同等に運用する化学車の台数です。

消防庁舎の現況 (1)

(令和5年4月1日現在)

名称	所在地	開設年月	主要建物の構造等				電話番号	
			建築年月(改修)	敷地面積(m ²)	構造・規模	建築延面積(m ²)		
消防局	総合庁舎	〒210-8565 川崎区南町20-7	S23.3	H14.3	2,411.82	SRC造9F 地下1F	8,977.21	223-1199
	航空隊	〒136-0082 江東区新木場4-7-53	S60.7	H29.9	899.64 (借地)	鉄骨造4F	1,448.58	03-3522-0119
	川崎市 消防訓練センター	〒216-0011 宮前区犬蔵1-10-2	S54.3	H28.2	15,604.19	緊急消防援助隊活動拠点 (屋内訓練所) RC造2F	2,255.55	屋内訓練所 979-0119 音楽隊事務所 975-0119
				H30.9		主訓練塔 RC造4F	987.22	
				H3.4		H3.3	音楽隊事務所 RC造1F	
	鋼管通倉庫	〒210-0852 川崎区鋼管通1-18-56	S60.4	S60.3	88.14	鉄骨造2F	65.78	—
	小田中倉庫	〒211-0053 中原区上小田中3-3-19	H8.4	H8.3	264.00 (借地)	鉄骨造2F	149.01	—
野川倉庫	〒213-0029 高津区東野川2-1-1	H1.4	S42.11	874.27 (借地)	RC造2F	244.80	—	
臨港 消防署	本署	〒210-0832 川崎区池上新町3-1-5	S23.3	H24.2	1,866.85	RC造4F	2,589.40	299-0119
	浮島出張所	〒210-0862 川崎区浮島町509-1	H10.11	H10.10	1,999.36 (環境局)	鉄骨造2F	1,087.91	271-0119
	千鳥町出張所	〒210-0865 川崎区千鳥町15-4	S37.7	H4.2	1,267.99	RC造3F	1,130.24	277-0119
	殿町出張所	〒210-0821 川崎区殿町3-25-2	S41.5	H6.2	580.07	RC造3F	874.55	266-0119
	藤崎出張所	〒210-0804 川崎区藤崎3-7-1	H19.10	H19.9	667.95	RC造2F	717.17	287-0119
川崎 消防署	本署	〒210-8565 川崎区南町20-7	S23.3	消防局総合庁舎に併設				223-0119
	小田出張所	〒210-0846 川崎区小田7-3-41	S32.2	S58.3	1,578.20	RC造2F	548.10	366-0119
	大島出張所	〒210-0836 川崎区大島上町20-3	S23.3	S63.3	231.40	RC造3F	444.17	333-0119
幸 消防署	本署	〒212-0005 幸区戸手2-12-1	S46.5	H22.3	1,621.95	RC造4F	2,095.92	511-0119
	南河原出張所	〒212-0016 幸区南幸町2-38	S23.3	S62.1	276.32	RC造3F	441.13	533-0119
	平間出張所	〒212-0053 幸区下平間4	S28.12	S49.9	530.66	RC造2F	390.43	522-0119
	加瀬出張所	〒212-0055 幸区南加瀬4-18-5	S34.4	S61.4	448.25	RC造3F	514.46	599-0119
中原 消防署	本署	〒211-0004 中原区新丸子東3-1175-1	S23.3	H20.3	2,557.17	全体 SRC造(1F~4F) S造(5F~21F) 消防署部分 SRC造(1F~4F) S造(5Fの一部)	14,190.95 3,014.86	411-0119
	荻宿出張所	〒211-0022 中原区荻宿42-3	S23.3	S57.3	433.05	RC造2F	392.65	435-0119
	井田出張所	〒211-0034 中原区井田中ノ町23-3	S33.4	S58.5	297.51	鉄骨造2F	336.07	754-0119
	小田中出張所	〒211-0053 中原区上小田中3-7-1	S28.12	H1.7	380.72	RC造3F	410.94	799-0119

(注) 建築延面積には、別棟面積(通信・受付室・油庫・自転車置場等)及び工作物は含まれません。

消防庁舎の現況（２）

（令和5年4月1日現在）

名称	所在地	開設年月	主要建物の構造等				電話番号	
			建築年月 (改修)	敷地面積 (㎡)	構造・規模	建築延面積 (㎡)		
高津消防署	本署	〒213-0002 高津区二子5-14-5	S23.3	H17.4	1,312.15	RC造5F	2,029.71	811-0119
	子母口出張所	〒213-0023 高津区子母口298-2	S54.5	S54.5	600.10	RC造2F	366.59	766-0119
	新作出張所	〒213-0014 高津区新作4-12-7	S35.8	S56.3	229.05	RC造3F	401.03	853-0119
	梶ヶ谷出張所	〒213-0035 高津区向ヶ丘8-16	S47.4	H11.2	692.41	RC造2F	511.10	854-0119
	久地出張所	〒213-0032 高津区久地4-11-19	S36.7	S57.3	309.41	鉄骨造2F	356.05	822-0119
宮前消防署	本署	〒216-0006 宮前区宮前平2-20-4	S60.7	S60.7	1,559.25	RC造4F	1,379.73	852-0119
	野川出張所	〒216-0001 宮前区西野川2-7-8	S42.11	H1.3	1,060.86	RC造2F	487.34	755-0119
	宮崎出張所	〒216-0003 宮前区有馬2-8-11	S45.2	改築中(工事期間中は犬蔵出張所に移転)				855-0119
	向丘出張所	〒216-0022 宮前区平1-4-17	S40.9	H4.11	388.17	RC造2F	424.16	888-0119
	犬蔵出張所	〒216-0011 宮前区犬蔵1-10-2	S55.4	S55.3 (H27.3)	1,142.96	RC造2F	341.86	976-0119
	菅生出張所	〒216-0015 宮前区菅生3-43-23	S45.8	H28.2	607.47	RC造2F	526.36	977-0119
多摩消防署	本署	〒214-0032 多摩区枅形2-6-1	S23.3	H3.3	1,762.90	RC造3F	1,647.33	933-0119
	宿河原出張所	〒214-0021 多摩区宿河原3-12-1	S46.5	R2.3	391.58	RC造2F	514.20	900-0119
	菅出張所	〒214-0004 多摩区菅馬場1-13-1	S39.6	H3.3	382.41	RC造2F	412.25	945-0119
	栗谷出張所	〒214-0039 多摩区栗谷3-30-8	S49.9	R4.2	952.25	RC造2F	542.34	953-0119
麻生消防署	本署	〒215-0004 麻生区万福寺1-5-4	S60.7	S60.7	1,340.90	RC造3F	1,492.57	951-0119
	王禅寺出張所	〒215-0018 麻生区王禅寺東4-1-6	S52.5	S52.3 (H30.1)	1,003.96	RC造2F	314.74	954-0119
	百合丘出張所	〒215-0011 麻生区百合丘1-18-4	S38.5	H2.11	621.87	RC造2F	410.93	966-0119
	柿生出張所	〒215-0023 麻生区片平2-30-7	S44.4	H26.3	762.45	RC造2F	761.77	989-0119
	栗木出張所	〒215-0032 麻生区栗木台4-2-1	H26.4	H25.1	2,000.13	RC造2F	598.07	987-0119

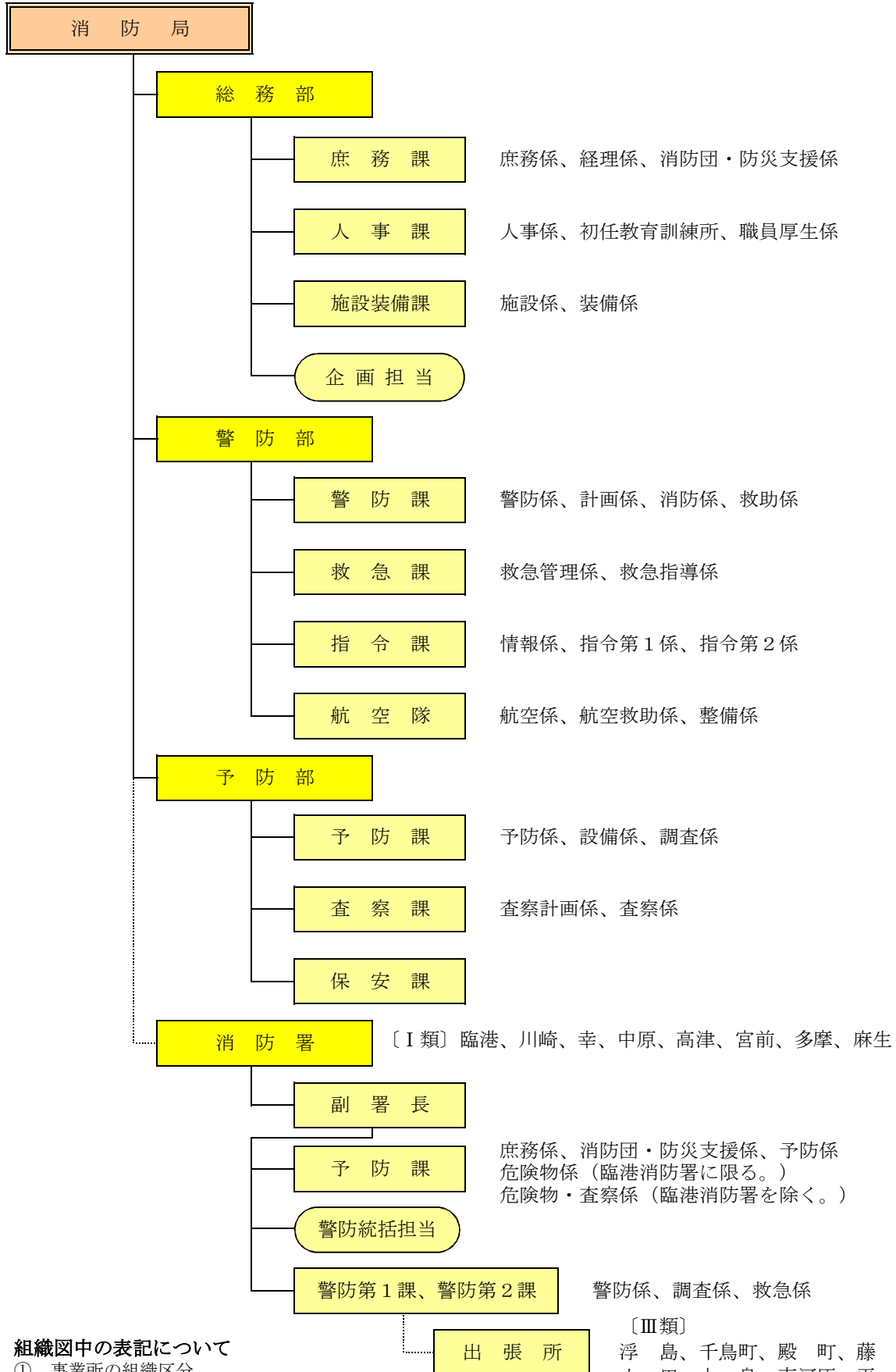
管理庁舎の現況

（令和5年4月1日現在）

名称	所在地	開設年月	主要建物の構造等				戸数
			建築年月	敷地面積 (㎡)	構造・規模	建築延面積 (㎡)	
小田公舎	〒210-0846 川崎区小田7-3-2	S56.5	S56.5	4,126.17	RC造4F	1,589.20	20
幸公舎	〒212-0025 幸区古川町83	H8.4	H8.3	1,026.02	鉄骨造3F	1,671.29	22
消防会館	〒210-0006 川崎区砂子2-10-6	S53.7	S53.7	91.68	RC造3F	150.24	1

消防局の組織

(令和5年4月1日現在)



組織図中の表記について

① 事業所の組織区分

〔Ⅰ類〕：部相当の事業所

〔Ⅱ類〕：課相当の事業所

〔Ⅲ類〕：係相当の事業所

② (丸) は、部付け、署付け担当で担当課長の職員を配置する組織を示す。

③ (---) は、指揮監督系統を示す。

出張所

〔Ⅲ類〕

浮島、千鳥町、殿町、藤崎、小田、大島、南河原、平間、加瀬、荻宿、井田、小田中、子母口、新作、梶ヶ谷、久地、野川、宮崎、向丘、犬蔵、菅生、宿河原、菅、栗谷、王禅寺、百合丘、柿生、栗木

消防局の事務分掌

(令和5年4月1日現在)

総務部

庶務課

庶務係、経理係、消防団・防災支援係

- 公印の総括管理に関する事。
- 文書の指導総括に関する事。
- 条例案、規則案等の審査及び総括に関する事。
- 情報公開、個人情報保護等の連絡調整に関する事。
- 市議会に関する事。
- 消防行政統計に関する事。
- 消防関係諸機関との連絡調整に関する事。
- 全国消防長会等に関する事。
- 消防に係る広報及び広聴に関する事。
- 局の予算及び決算に関する事。
- 財務事務の指導等に関する事。
- 消防団の組織及び運用その他消防団に関する事。
- 消防団員等の災害補償に関する事。
- 地域における防災活動の支援に関する事。
- 自主防災組織の訓練の指導に関する事。
- 局内他の課の主管に属しない事。

人事課

人事係、初任教育訓練所、職員厚生係

- 消防職員の配置及び人事評価に関する事。
- 消防職員の任免、昇給、昇格、分限、懲戒、服務、賞罰その他身分に関する事。
- 消防職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する事。
- 消防職員の服務監察に関する事。
- 褒章及び表彰に関する事。
- 消防職員の研修、消防教育訓練及び初任実務教育に関する事。
- 消防職員の福利厚生に関する事。
- 消防職員の給与、旅費及び退職年金の支給等に関する事。
- 消防職員の安全管理、衛生管理及び公務災害補償に関する事。
- 消防職員の服制及び被服その他の貸与品に関する事。
- 消防職員委員会に関する事。
- 消防音楽隊に関する事。

施設装備課

施設係、装備係

- 消防用財産の取得管理及び処分に関する事。
- 消防施設の建築計画及び執務環境その他庁舎及び施設に関する事。
- 消防水利の維持管理に関する事。
- 消防用機械器具及び装備品に関する事。

企画担当

- 消防組織制度に関する事。
- 重要な施策の企画及び総合調整に関する事。
- 情報化施策に関する事。
- 川崎市消防計画に関する事。
- 民間活用事業者選定評価委員会に関する事。

警 防 部

警 防 課

警防係、計画係、消防係、救助係

- 消防隊等の運用に関する事。
- 消防水利計画及びその運用に関する事。
- 消防職員及び消防団員の動員に関する事。
- 宅地造成事業等に関する消防上の指導に関する事。
- 火災警報及び消防信号に関する事。
- 消防隊等の活動計画及び出場計画に関する事。
- 消防応援に関する事。
- 消防隊等の訓練及び消防隊員等の研修に関する事。
- 消防活動技術の調査研究に関する事。
- 自衛消防隊等の訓練の指導に関する事。
- 救助隊の訓練及び救助隊員の研修に関する事。
- 救助活動技術の調査研究に関する事。
- 救助隊の管理に関する事。
- 特殊災害対策に関する事。
- 部内他の課の主管に属しない事。

救 急 課

救急管理係、救急指導係

- 救急業務の基本計画に関する事。
- 救急隊の運用に関する事。
- 救急医療関係機関等との連絡調整に関する事。
- 救急救命士の養成に関する事。
- 救急隊の訓練及び救急隊員の研修に関する事。
- 救急医療及び救急技術の調査研究に関する事。
- 応急手当の普及啓発に関する事。
- 患者等搬送事業に関する事。
- 救急隊員の資格等に関する事。
- メディカルコントロール体制の推進に関する事。
- メディカルコントロール協議会に関する事。

指 令 課

情報係、指令第1係、指令第2係

- 消防指令システム及び消防情報管理システムの管理及び運用に関する事。
- 消防通信施設の管理及び運用に関する事。
- 消防指令システム及び消防情報管理システムに係る調査研究に関する事。
- 消防通信に係る調査研究に関する事。
- 災害情報の受信及び管理に関する事。
- 出場指令及び部隊の管制に関する事。
- 消防無線通信の運用及び技術指導に関する事。

航 空 隊

航空係、航空救助係、整備係

- 航空機の運航の安全の確保に関する事。
- 航空業務計画に関する事。
- 航空機の運航に関する事。
- 操縦訓練に関する事。
- 航空救助の実施に関する事。
- 航空救助訓練に関する事。
- 航空機、付属機器等の整備に関する事。
- 航空機の整備訓練に関する事。

予 防 部

予 防 課

予防係、設備係、調査係

- 火災その他の災害の予防指導に関する事。
- 防火管理に関する事。
- 防災管理に関する事。
- 消防用設備等に関する事。
- 建築物の消防同意等及び検査に関する事。
- 建築物の建築に係る防火上の指導に関する事。
- 火災等の調査及び調査技術の指導に関する事。
- 危険物等の確認試験に関する事。
- 消防に係る研究及び開発に関する事。
- 公益財団法人川崎市消防防災指導公社に関する事。
- 部内他の課の主管に属しない事。

査 察 課

査察計画係、査察係

- 防火対象物の立入検査及び違反処理に関する事。
- 防火対象物の表示制度に関する事。
- 防火対象物の実態調査に関する事。
- 屋外の火災予防に関する事。
- 小規模雑居ビル等の防火安全対策に関する事。
- 消防設備士及び消防設備点検資格者の指導等に関する事。

保 安 課

- 危険物及び指定可燃物の規制に関する事。
- 危険物製造所等の許可、完成検査及び諸届出に関する事。
- 危険物製造所等の完成検査前検査、保安検査及び自主点検に関する事。
- 危険物及び指定可燃物の立入検査並びに違反処理に関する事。
- 危険物及び指定可燃物に係る災害調査に関する事。
- 危険物及び指定可燃物の保安に係る技術指導等に関する事。
- 石油コンビナート等災害防止法に関する事。
- 火薬類の規制に関する事。
- 火薬類製造営業等の許可、完成検査及び諸届出に関する事。
- 火薬類製造施設等の保安検査及び自主検査に関する事。
- 火薬類の立入検査等に関する事。
- 火薬類に係る災害調査に関する事。
- 火薬類の保安に係る技術指導等に関する事。
- 高圧ガスの規制に関する事。
- 高圧ガスの製造等の許可、完成検査及び諸届出並びに容器検査所の登録、容器の刻印等に関する事。
- 高圧ガス製造施設等の保安検査及び自主検査に関する事。
- 高圧ガスの立入検査等に関する事。
- 高圧ガスに係る災害調査に関する事。
- 高圧ガスの保安に係る技術指導等に関する事。
- 液化石油ガスの規制に関する事。
- 液化石油ガスの販売事業の登録、保安器関東の認定並びに貯蔵施設等の許可及び完成検査並びにこれらの諸届出に関する事。
- 液化石油ガスの充てん設備の保安検査に関する事。
- 液化石油ガスの立入検査等に関する事。
- 液化石油ガスに係る災害調査に関する事。
- 液化石油ガスの保安に係る技術指導等に関する事。
- 危険物等保安審議会に関する事。
- コンビナート安全対策委員会に関する事。

消防署

予防課

庶務係、消防団・防災支援係、予防係、危険物係（臨港消防署に限る。）、危険物、査察係（臨港消防署を除く。）

- 公印の保管に関する事。
- 公文書の管理に関する事。
- 署員の人事及び配置に関する事。
- 署員の給与等の支給に関する事。
- 署員の安全管理、福利厚生及び公務災害に関する事。
- 署員の研修管理に関する事。
- 消防施設の保守管理に関する事。
- 物品の出納保管に関する事。
- 消防用油脂類に関する事。
- 車両の点検及び定期点検に関する事。
- 消防団等に関する事。
- 消防団の機械器具等に関する事。
- 地域における防災活動の支援に関する事。
- 火災予防の実施計画に関する事。
- 広報及び広聴に関する事。
- 防火管理に関する事。
- 防災管理に関する事。
- 建築物の消防同意等及び検査に関する事。
- 火災予防関係の申請及び届出に関する事。
- 屋外の火災予防に関する事。
- 防火協会等各種団体に関する事。
- 消防用設備等に関する事。
- 防火対象物に係る立入検査及び違反処理に関する事。
- 防火対象物の表示制度等に関する事。
- その他火災予防に関する事。
- 危険物製造所等の許可、承認及び届出に関する事。
- 危険物製造所等の完成検査前検査及び完成検査に関する事。
- 危険物製造所等の保安に関する事。
- 特定事業所の防災に関する事（臨港消防署に限る。）。
- 危険物施設等に係る立入検査及び違反処理に関する事。
- 少量危険物及び指定可燃物の届出並びにタンクの水張検査等に関する事。
- 特定防災施設等の届出及び検査に関する事（臨港消防署に限る。）。
- 危険物及び指定可燃物に係る災害調査に関する事。
- 危険物施設に係る消防用設備等に関する事。
- 危険物事故防止等に関する事。
- 危険物許可手数料の徴収、出納に関する事。
- 火薬類及び高圧ガスに関する事。
- 署内他の課の所管に属しない事。

警防第1課、警防第2課

警防係、調査係、救急係

- 災害活動に関する事。
- 警防計画及び防災対策に関する事。
- 警防体制、災害活動の指揮に関する事。
- 消防職員及び消防団員の動員に関する事。
- 火災警報、消防信号及び消防通信に関する事。
- 消防地理及び消防水利に関する事。
- 消防隊等の運用及び訓練に関する事。
- 救助業務に関する事。
- 自衛消防隊、自衛防災組織等の訓練の指導等に関する事。

- 圧縮アセチレンガス等の消防活動阻害物質に関すること。
- 火災の調査及び災害調査に関すること。
- 指揮情報隊に関すること。
- 火災統計に関すること。
- 災害情報及び災害現場広報に関すること。
- 課の安全管理に関すること。
- 火災予防指導等に関すること。
- 救急活動に関すること。
- 救急隊の運用及び訓練に関すること。
- メディカルコントロールに関すること。
- 救急資機材に関すること。
- 救急統計に関すること。
- 救急技術の研究に関すること。
- 市民に対する救急の技術指導及び救急知識の普及に関すること。
- 救急告示医療機関等の連絡に関すること。
- その他救急業務に関すること。
- 消防用機械器具に関すること。
- 機関員の技術指導に関すること。
- 消火薬剤等に関すること。

出張所

- 消防施設の保守管理に関すること。
- 物品の保管に関すること。
- 広報及び広聴に関すること。
- 消防用機械器具に関すること。
- 警防計画に関すること。
- 消防地理及び消防水利に関すること。
- 災害情報の収集に関すること。
- 職場研修に関すること。
- 自衛消防隊、自衛防災組織等の訓練指導に関すること。
- 火災の調査及び災害調査に関すること。
- 救急に関すること。
- 火災予防指導等に関すること。
- 消防法、川崎市火災予防条例及び川崎市防火管理等に関する規程に基づく届出等のうち、別に定めるものの処理に関すること。
- その他、消防長が定める事項に関すること。

令和5年度川崎市消防行政重点施策

昨年度は、トルコ共和国において大地震が発生し、甚大な被害が生じました。本市におきましても、今後想定される首都直下地震等の大規模な自然災害において迅速かつ確な消防活動をするため、消防活動に必要な防災活動拠点、車両、資器材等を整備し、訓練や研修を効果的に実践することにより消防体制の強化を図るとともに、消防団活動の充実強化や町内会等との連携による地域防災力の強化を図る取組を進めてまいります。

また、川崎市デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進プランでは、重点取組事項の一つに行政手続きのオンライン化を掲げています。これを受け消防局では、300以上の行政手続きをオンライン化しています。このほか、川崎市デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進プログラムに参画している各種取組や消防局内部のデジタル化についても引き続き推進していきます。

川崎市総合計画第3期実施計画や行財政改革第3期プログラムに位置付けた施策・事務事業を着実に推進するとともに、消防力の総合的な強化に向けて、次の施策に取り組みます。

防災活動拠点等の整備

- 宮崎出張所、住吉西班器具置場、下小田中班器具置場など消防力の基盤となる防災活動拠点の整備を計画的かつ効率的に行います。

災害対応力の向上

- 消防団員の確保に向けて消防団協力事業所表示制度、消防団応援事業所制度及び学生消防団員活動認証制度の周知を図り、消防団の知名度・イメージアップとあわせて、消防団活動等を幅広い対象に広報するとともに、消防団員の確保策として基本団員のほか機能別団員の入団促進を図り、また活動環境の整備を行い、消防団を中核とした地域防災力の充実強化を図ります。
- 消防団の災害対応力を向上するため、通信機能の強化を進めるとともに、消防隊と連携した消防訓練や各種資器材の習熟訓練を実施します。
- 地域防災力の向上のため、「みんなが消防士」や「地域防災スクール」事業等を推進し、幅広い世代を対象とした防火防災教育を継続的に実施することにより、自助・共助の取組と地域の防火防災を担う人材の育成を図るとともに、消防団員の充足率向上を目指します。
- あらゆる災害に安全・確実・迅速に対応するため、消防隊及び救助隊の基礎能力、応用能力及び部隊連携等の強化に向けた各種訓練・研修等を実施し、消火・救助活動体制の充実を図ります。
- 大規模災害に対応するため、地域住民に対する訓練指導を継続して行います。
- 大規模災害やNBC災害を想定した関係機関との合同訓練や大規模商業施設等における実践的な訓練を実施するとともに必要な装備品の配備などを行います。
- 消防防災ヘリコプターの運航に関する基準を踏まえ安全運航の向上を図ります。
- ヘリコプターを活用し市民の安全・安心を守る航空消防体制の充実強化のため、計画的な点検・整備、新規採用職員の必要な資格取得及び乗員の訓練を実施し、安全運航に努めます。

救急体制の強化

- 救急車の適正利用に向けて、川崎市救急受診ガイドの取組等を推進するとともに、バイスタンダーによる心肺蘇生実施率を向上させるため、市民救命士等の養成を推進します。
- 救急需要に適切に対応するため、救急需要の高まりに合わせた効率的・効果的な救急隊の配置に向け、AIを活用した取組について調査・検証を実施し、市内における救急車の現場到着時間の維持・短縮に向け、救急隊の適正配置の検討を行います。
- 救急救命士の常時乗車体制を確立するため、運用救急救命士7人を新規養成するとともに、高度な救命処置（気管挿管・ビデオ喉頭鏡）が実施可能な認定救急救命士の計画的な養成を行います。
- 「川崎市傷病者の搬送及び受入れ実施基準」の検証などを通じて、迅速な救急搬送と円滑な医療機関の受入れ体制の整備を図ります。
- 救命効果を高めるために必要な資器材の整備に加え、新型コロナウイルス感染症による二次感染を

防止するため、必要な感染防止資器材の整備、自動心肺蘇生器の検証と維持管理を図ります。

消防指令体制の適正な維持

- あらゆる災害の起点となる、市民からの119番通報を的確に受信するとともに、多様な災害等に合わせた指令管制を行い、市民が安心して暮らせるまちづくりに寄与します。
- 消防局の基幹システムである消防指令システム及び消防情報管理システムの安定稼働を維持します。
- 消防救急無線の適正な維持管理のため、梶ヶ谷出張所の非常用発電機を更新するとともに、令和6年度に実施予定の梶ヶ谷出張所無線鉄塔の再塗装に向けて実施設計委託を行います。

火災予防に向けた取組

- 長年にわたり「放火（疑いを含む）」が火災原因の上位であるため、各種広報媒体等を活用し、町内会・自治会及び消防団等との連携により、放火火災防止対策を推進します。
- 関係機関及び市関係部局との連携強化により、高齢者等の住宅防火対策及び死傷者の発生防止に向けた対策を推進するとともに、火災予防運動などあらゆる機会を通じて、住宅用火災警報器の設置促進及び維持管理等に関する周知を行います。
- 防火対象物の大規模化、建物形状の複雑化、用途の多様化に対応するため、消防法令その他関係法令の改正や火災予防上必要な指導を踏まえた適正な火災予防業務の執行体制を構築するとともに、関係機関と連携した消防用設備等の適正な設置指導により、火災の予防及び火災による被害の軽減を図ります。
- 効率的・効果的な査察執行体制により、消防法令違反の是正指導を徹底し、火災の予防及び火災による被害の軽減を図ります。
- 「防火対象物に係る表示制度」及び「違反対象物に係る公表制度」により、火災による被害の軽減を図るとともに、防火管理業務の確実な推進及び消防用設備等の適正な設置を促進します。
- 危険物施設保有事業者を対象とした立入検査、安全担当者等講習会等の継続的な実施により、危険物施設の自主保安体制の向上を図り、市内における危険物施設の安全対策の推進に努めます。また、予防規程該当の事業所等に対し、風水害対策の計画を定めるよう指導し、危険物施設の風水害対策の推進を図ります。さらに、今年度末に耐震化の改修期限を向かえる内部浮き蓋付き特定屋外タンクについては、早期の基準適合を指導します。
- 令和5年4月に液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律に係る事務・権限が神奈川県から移譲されたため、円滑な事務執行を図るとともに、火薬類関係施設、火薬類の消費場所（花火大会等）及び高圧ガス関係施設に対する立入検査等を実施することにより、保安体制の向上を図り、火薬類及び高圧ガスに係る安全対策を推進します。
- 高圧ガス保安法（コンビナート地域）の権限移譲に向けて、専門的な知識・技術の習得等の取組を推進し、適正な事務執行体制の確保を図ります。

その他の主な取組

- 全庁的な取組と連携し対応する等、「働き方・仕事の進め方改革」を推進します。
- 女性職員の職域拡大や人材活用について検討を行うとともに、女性受験者確保のため広報等を行い、「女性活躍推進」を図ります。
- 社会環境の変化に伴い、多様化・増大化する市民ニーズに対応するため、職員個々の職務遂行能力の向上を目指し、人材育成計画に基づき、年間を通じ計画的な人材育成に取り組みます。
- 安全衛生及び労務管理に係る取組を推進し、職場環境の改善に努めます。
- 職員の新型コロナウイルス感染症に伴う対策を推進するとともに、感染症に関わる必要品の充実を図り、感染予防に努めます。
- 出資法人の専門性等を踏まえた有効活用等について、全庁的な取組と連携し推進します。
- 社会情勢の変化等に適切に対応するため、総務省消防庁、神奈川県、他の消防本部等と積極的に情報交換するとともに、共通する問題の解決に向け、広域的な連携の強化を図ります。

消 防 予 算

令和5年度の本市当初予算額は総額で1兆5,624億5,297万9千円(対前年度比0.9%増)であり、このうち一般会計予算額は、8,672億6,212万円(対前年度比1.3%減)です。

消防予算額は、166億8,676万8千円(対前年度比2.7%減)であり、その主要事業は、消防庁舎等の整備・維持管理、消防指令体制の整備・維持管理、消防団活動の充実強化、消防車両・救急車両の整備・維持管理、消防ヘリコプターの維持管理、救急救命士の養成等です。

(単位 千円)

消 防 費 予 算 額 (A)	令和5年度	令和4年度	増▲減
	16,686,768	17,141,035	▲ 454,267
常備消防費	14,882,695	14,751,871	130,824
職員給与費	10,740,141	10,888,675	▲ 148,534
共済費	2,113,005	2,092,910	20,095
研修事業費	24,266	28,536	▲ 4,270
一般管理経費	1,031,317	886,268	145,049
消防活動事業費	911,349	794,678	116,671
消防普及啓発事業費	62,617	60,804	1,813
非常備消防費	247,168	243,010	4,158
団員報酬	114,567	115,519	▲ 952
退職報償金	27,352	26,423	929
出務費用弁償	1,467	941	526
補助金	9,577	10,904	▲ 1,327
公務災害補償等 公共済基金掛金	46,347	46,229	118
運営事業費	22,191	17,230	4,961
貸与被服費	13,058	15,460	▲ 2,402
施設運営費	12,609	10,304	2,305
消防施設費	1,556,905	2,146,154	▲ 589,249
救急車両等購入費	244,312	199,452	44,860
消防車両購入費	210,651	351,439	▲ 140,788
通信設備整備事業費	377,828	1,100,554	▲ 722,726
耐震性貯水槽建設事業費	5,677	5,583	94
庁舎等増改築事業費	226,411	141,540	84,871
庁舎等整備事業費	34,190	39,190	▲ 5,000
消防団施設整備事業費	94,711	15,504	79,207
消防団車両整備事業費	60,000	60,000	0
消火栓設置等負担金	303,125	232,892	70,233

(単位 千円)

市 一 般 会 計 予 算 (B)	867,262,120	878,512,742	▲ 11,250,622
市一般会計予算に対する 消防費予算の構成比(A)/(B)	1.9 %	2.0 %	—

(単位 千円)

年 度 別 当 初 予 算・決 算		消防費(a)	市一般会計(b)	構成比(a)/(b)
3年度	当 初 予 算	17,325,234	820,841,311	2.1 %
	決 算	17,195,805	839,880,766	2.0 %
2年度	当 初 予 算	17,147,744	792,463,317	2.2 %
	決 算	16,078,769	956,206,913	1.7 %
元年度	当 初 予 算	17,394,868	759,066,283	2.3 %
	決 算	17,327,379	736,704,480	2.4 %
30年度	当 初 予 算	16,391,111	736,628,178	2.2 %
	決 算	16,820,843	712,891,721	2.4 %

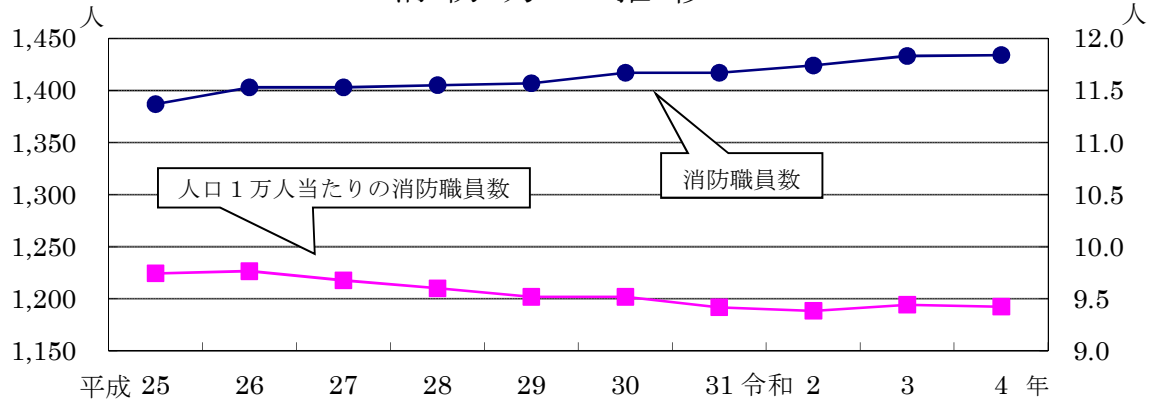
(補正予算は除く)

30年間の消防情勢の推移

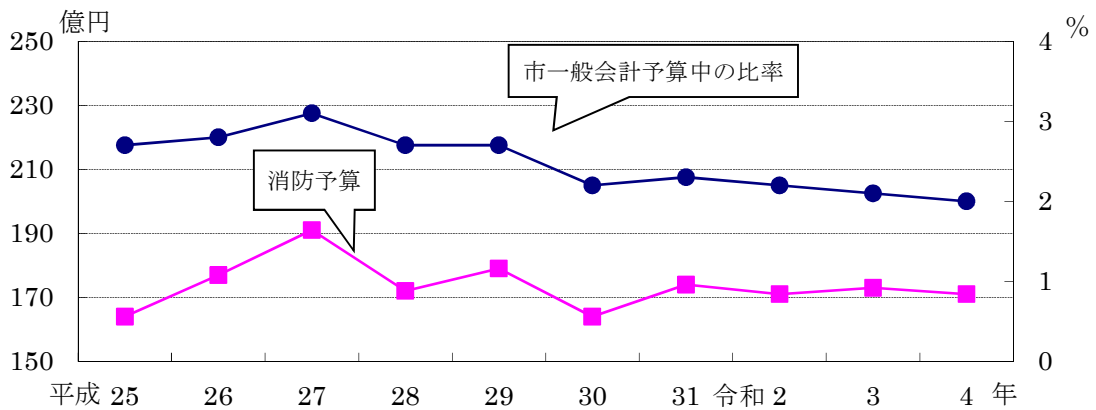
年 別	市 勢			署所数		消 防 費 当初予算 (千円)	消防職員(条例定数)		消防団		
	面 積 (km ²)	世帯数	人 口	署	所		消防吏員	その他の 職 員	団 数		団 員 (実数)
									団	分団	
平成6年	143.85	494,194	1,193,850	8	31	17,253,570	1,354	23	8	28	1,252
平成7年	143.85	499,723	1,198,259	8	31	18,423,772	1,354	23	8	28	1,241
平成8年	143.87	513,417	1,198,054	8	31	17,255,803	1,354	23	8	28	1,231
平成9年	144.35	520,610	1,206,341	8	31	18,183,598	1,354	23	8	28	1,303
平成10年	144.35	529,172	1,216,711	8	31	18,475,719	1,386 [訓令定数1387]		8	28	1,278
平成11年	144.35	539,444	1,230,303	8	31	19,124,882	1,386 [訓令定数1387]		8	28	1,268
平成12年	144.35	547,828	1,239,148	8	31	20,089,952	1,386 [訓令定数1387]		8	28	1,249
平成13年	144.35	558,529	1,253,261	8	31	21,535,594	1,386 [訓令定数1387]		8	28	1,237
平成14年	144.35	571,331	1,269,979	8	31	20,705,701	1,386 [訓令定数1387]		8	28	1,237
平成15年	144.35	582,058	1,283,956	8	31	18,581,733	1,386 [訓令定数1372]		8	28	1,223
平成16年	144.35	592,333	1,296,895	8	31	18,493,017	1,386 [訓令定数1382]		8	28	1,196
平成17年	144.35	600,473	1,307,304	8	30	17,477,042	1,386 [訓令定数1380]		8	28	1,184
平成18年	144.35	611,999	1,322,432	8	30	18,114,560	1,386 [訓令定数1380]		8	28	1,192
平成19年	144.35	627,245	1,345,306	8	30	18,851,751	1,386 [訓令定数1379]		8	28	1,207
平成20年	144.35	644,189	1,370,020	8	27	18,419,503	1,379 [訓令定数1380]		8	28	1,220
平成21年	144.35	657,059	1,389,784	8	27	18,737,651	1,387 [訓令定数1386]		8	28	1,219
平成22年	144.35	665,696	1,404,532	8	27	18,121,137	1,387 [訓令定数1386]		8	28	1,197
平成23年	144.35	670,866	1,411,891	8	27	17,637,205	1,387 [訓令定数1388]		8	28	1,177
平成24年	144.35	675,027	1,417,486	8	27	16,833,053	1,387 [訓令定数1388]		8	28	1,182
平成25年	144.35	679,388	1,423,680	8	27	16,439,814	1,387 [訓令定数1388]		8	28	1,161
平成26年	144.35	688,587	1,436,633	8	28	17,719,318	1,403 [訓令定数1403]		8	28	1,166
平成27年	144.35	698,552	1,449,651	8	28	19,093,114	1,403 [訓令定数1404]		8	28	1,181
平成28年	144.35	710,290	1,463,334	8	28	17,152,998	1,405 [訓令定数1404]		8	28	1,177
平成29年	144.35	722,264	1,478,187	8	28	17,874,739	1,407 [訓令定数1406]		8	28	1,164
平成30年	144.35	734,619	1,492,038	8	28	16,391,111	1,417 [訓令定数1416]		8	28	1,170
平成31年	144.35	746,239	1,504,392	8	28	17,394,868	1,417 [訓令定数1416]		8	28	1,134
令和2年	144.35	758,490	1,517,566	8	28	17,147,744	1,424 [訓令定数1423]		8	28	1,105
令和3年	144.35	768,315	1,522,098	8	28	17,325,234	1,433 [訓令定数1426]		8	28	1,092
令和4年	144.35	774,649	1,521,692	8	28	17,141,035	1,434 [訓令定数1432]		8	28	1,067
令和5年	144.35	783,741	1,526,673	8	28	16,686,768	1,436 [訓令定数1434]		8	28	1,059

(注) 消防職員(条例定数)は、平成10年から消防吏員とその他の職員の枠を撤廃しました。余白に訓令定数の推移を記載しています。

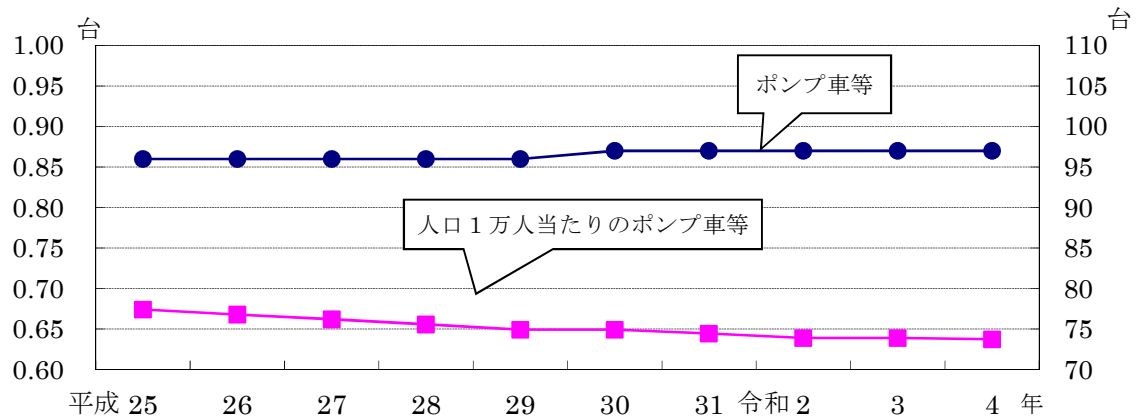
消防力の推移



(注) 消防職員は、各年4月1日現在の条例定数です。



(注) 当初の歳出予算です。



(注) ポンプ車等とは、ポンプ車、化学車、はしご車、大型化学高所放水車、救助工作車、高発泡車、消防艇及び救急車の台数です。各年4月1日現在

消防力の整備指針に基づく算定数と現有数の比較

(令和5年4月1日現在)

区分	署所	ポンプ車	はしご車	化学車	三点セット	消防艇	救急車	救助工作車	予防要員	警防要員	庶務要員
算定数	36	43	8	7	1	1	34	8	180	1,269	128
現有数	36	43	8	7	1	1	29	8	137	1,143	146
充足率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	85.3	100.0	76.1	90.1	114.1

(注) 1 ポンプ車は、三点セットのうち泡原液搬送に使用する水槽付ポンプ車を除き算出しました。

2 三点セットは、大型化学高所放水車及び泡原液搬送車をいいます。

総務



川崎市消防音楽隊（カラーガード隊）
RED WINGS【レッド ウィングス】

庶務課

1 経理

- (1) 令和3年度の決算事務及び令和5年度予算の見積りを取りまとめ、関係局との調整を行いました。また、令和4年度予算について適正に事務が執行されるよう執行管理、決裁及び審査を行いました。
- (2) 各予算担当課からの予算の執行管理についての協議等に対応し、事務の円滑な執行が行えるよう助言を行いました。

人事課

1 任用

- (1) 大学卒程度試験区分 29 人、高校卒程度試験区分 8 人、操縦士 2 人、整備士 1 人の合計 40 人を採用しました。
- (2) 昇任試験を実施し、消防士長に 45 人、消防司令補に 30 人が合格しました。また、消防司令昇任選考を実施し、15 人が合格しました。

2 叙位・叙勲

元消防司監 加藤正巳氏及び元消防司監 三品秀夫氏は従五位に叙され、元消防正監 佐藤任氏及び元消防司令長 小泉武夫氏は正七位に叙され、元消防司令 西山茂氏は従七位に叙されました。

第 38 回危険業務従事者叙勲として、元消防監 鈴木富夫氏は瑞宝双光章を授与され、元消防司令長 大須賀充弘氏、元消防司令 秋本保氏、元消防司令 川添多嘉吉氏及び元消防司令 井村浩氏は瑞宝単光章を授与されました。

第 39 回危険業務従事者叙勲として、元消防司令長 玉田照視氏、元消防司令 早野邦男氏、元消防司令 石澤潤一氏、元消防司令 市川公夫氏、元消防司令 加藤照雄氏及び元消防司令 内藤猛氏は瑞宝単光章を授与されました。

3 職員の研修・訓練

消防職員研修の目的は、消防職員としての責務を正しく認識させ、業務遂行に必要な健全なる心身、確固たる使命感と倫理感を持ち合わせた、市民に信頼される消防職員としてふさわしい人格を形成すること、また、変遷する社会情勢のもたらす様々な危険や災害に即応できる予防・警防業務の枠を超えた専門的知識・消防技術の修得向上を図り、多様化する市民ニーズに対して柔軟に対応できる消防人の育成を図ることにあります。

このことから、神奈川県消防学校教育、消防大学学校教育、局内専門研修等、年度研修計画に基づき実施しました。

施設装備課

1 消防施設の整備

宮前消防署宮崎出張所の基本・実施設計を完了したほか、軽易な補修工事及び小破修理工事を実施しました。

2 車両等の更新

(1) 長期間の使用により機能の低下した高規格救急自動車6台、消防ポンプ車3台、水槽付き消防自動車1台、ポンプ積載車2台、防災資機材搬送車2台、指揮車1台、警防指令車1台、危険物査察広報車1台、総務バス1台、防災指導車1台、小型動力ポンプ付積載車5台(消防団車両)、査察車4台(リース)、広報車2台(リース)計30台を更新整備しました。

(2) 消防車両等254台(消防団車両を含む)について車検、定期点検、整備及び修理等を行いました。

3 装備品等

消防用ホース80本、上下式防火衣105着、空気呼吸器8基、空気ボンベ20本を整備し、装備の充実・強化を図るとともに、法令に基づく高圧ガス容器の再検査及び水難救助隊のレギュレーター、絶縁保護具の点検を行いました。

企画担当

1 職員配置・組織整備及び消防署所の適正配置の推進

市の特殊性や地域特性を勘案し、消防署や車両の算定数を明確にするなど、消防署所配置の調査・検討を適正に行うとともに、地方分権改革の推進に伴い神奈川県から令和5年度に液化石油ガス法に係る業務が権限移譲され、また、令和7年度からは高圧ガス保安法(コンビナート地域)に係る業務が権限移譲される予定であることを踏まえ、専門性の高い業務への対応や他の危険物を含めた一体的な指導監督による保安体制の充実を図るため、消防局予防部に危険物課に代わり保安課を設置しました。

2 川崎市総合計画第3期実施計画及び川崎市行財政改革第3期プログラムの推進

川崎市総合計画第3期実施計画及び川崎市行財政改革第3期プログラムに基づき、関係部局と連携を図り、各事務事業及び課題の推進に取り組みました。

3 権限移譲に向けた取り組み

コンビナート地域の安全対策等における、政令指定都市及び神奈川県の二重行政の解消に向けた事務処理を調整するための協議を行い、消防法に基づき実施している危険物の保安業務と一体的に事業者へ、指導監督を行うことによる保安体制の充実を図るため、高圧ガス保安法に係る事務の権限移譲等について、関係部局と調整を図りました。

消 防 職 員

消防職員は、市民の生命と財産を守り、安全な地域社会実現のため各種災害に対処し、災害の防除・救急救助等の消防業務に努めています。

〔 消 防 職 員 の 現 在 員 〕

(令和5年4月1日現在)

区 分	合 計	消 防 吏 員										一 般 職 員				
		小 計	消 防 司 監	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	小 計	事 務 職 員	技 術 職 員		
合 計	1,453 (75)	1,448 (75)	1 -	3 -	11 (1)	55 (1)	199 (3)	311 (17)	417 (25)	21 -	430 (28)	5 -	2 -	3 -		
消 防 局	小 計	200 (16)	195 (16)	1 -	3 -	3 -	15 -	50 (1)	74 (9)	23 (4)	- -	26 (2)	5 -	2 -	3 -	
	総務部	庶務課	17 (2)	16 (2)	1 -	1 -	1 -	- -	6 -	5 (2)	2 -	- -	- -	1 -	1 -	- -
		人事課	44 (5)	44 (5)	- -	- -	- -	1 -	6 (1)	10 (1)	2 (1)	- -	25 (2)	- -	- -	- -
		施設装備課	9 -	8 -	- -	- -	- -	1 -	2 -	4 -	1 -	- -	- -	1 -	- -	1 -
		企画担当	3 -	3 -	- -	- -	- -	1 -	1 -	1 -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	警防部	警防課	14 -	13 -	- -	1 -	1 -	1 -	4 -	5 -	1 -	- -	- -	1 -	1 -	- -
		救急課	10 -	10 -	- -	- -	- -	1 -	5 -	4 -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
		指令課	35 (5)	33 (5)	- -	- -	- -	4 -	6 -	15 (3)	8 (2)	- -	- -	2 -	- -	2 -
		航空隊	24 -	24 -	- -	- -	- -	3 -	7 -	14 -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	予防部	予防課	14 (2)	14 (2)	- -	1 -	1 -	- -	4 -	6 (2)	2 -	- -	- -	- -	- -	- -
		査察課	9 (1)	9 (1)	- -	- -	- -	1 -	2 -	2 -	4 (1)	- -	- -	- -	- -	- -
		保安課	21 (1)	21 (1)	- -	- -	- -	2 -	7 -	8 (1)	3 -	- -	1 -	- -	- -	- -
	消 防 署	小 計	1,253 (59)	1,253 (59)	- -	- -	8 (1)	40 (1)	149 (2)	237 (8)	394 (21)	21 -	404 (26)	- -	- -	- -
		臨港消防署	181 (8)	181 (8)	- -	- -	1 -	5 -	22 -	28 -	61 (2)	4 -	60 (6)	- -	- -	- -
川崎消防署		139 (9)	139 (9)	- -	- -	1 -	5 -	16 -	24 (2)	45 (2)	2 -	46 (5)	- -	- -	- -	
幸消防署		147 (4)	147 (4)	- -	- -	1 -	5 -	17 (1)	31 -	45 (2)	2 -	46 (1)	- -	- -	- -	
中原消防署		147 (10)	147 (10)	- -	- -	1 (1)	5 -	17 (1)	26 -	46 (5)	2 -	50 (3)	- -	- -	- -	
高津消防署		151 (9)	151 (9)	- -	- -	1 -	5 (1)	19 -	29 (2)	47 (2)	3 -	47 (4)	- -	- -	- -	
宮前消防署		182 (3)	182 (3)	- -	- -	1 -	5 -	22 -	36 (2)	57 (1)	3 -	58 -	- -	- -	- -	
多摩消防署		147 (11)	147 (11)	- -	- -	1 -	5 -	17 -	31 (2)	44 (5)	2 -	47 (4)	- -	- -	- -	
麻生消防署		159 (5)	159 (5)	- -	- -	1 -	5 -	19 -	32 -	49 (2)	3 -	50 (3)	- -	- -	- -	

(注) 1 ()内は、女性職員で内数です。

2 休職者及び初任の教育訓練中の消防職員等を含みます。

職員の年齢

(令和5年4月1日現在)

区分	合計	消防吏員										一般職員		
		小計	消防司監	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	小計	事務職員	技術職員
合計(人)	1,453	1,448	1	3	11	55	199	311	417	21	430	5	2	3
平均(歳)	38.5	38.4	59.0	56.3	56.4	53.1	46.8	41.7	39.1	49.3	28.5	40.0	41.5	39.0
18	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
19	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-
20	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-
21	10	10	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-
22	22	22	-	-	-	-	-	-	-	-	22	-	-	-
23	37	37	-	-	-	-	-	-	-	-	37	-	-	-
24	28	28	-	-	-	-	-	-	1	-	27	-	-	-
25	31	31	-	-	-	-	-	-	1	-	30	-	-	-
26	27	27	-	-	-	-	-	-	2	-	25	-	-	-
27	19	19	-	-	-	-	-	-	1	-	18	-	-	-
28	39	39	-	-	-	-	-	-	6	-	33	-	-	-
29	36	36	-	-	-	-	-	1	7	-	28	-	-	-
30	51	51	-	-	-	-	-	1	10	-	40	-	-	-
31	40	40	-	-	-	-	-	1	13	-	26	-	-	-
32	39	38	-	-	-	-	-	3	9	-	26	1	-	1
33	54	54	-	-	-	-	-	5	21	-	28	-	-	-
34	78	77	-	-	-	1	-	15	43	-	18	1	-	1
35	69	69	-	-	-	-	1	13	35	-	20	-	-	-
36	60	60	-	-	-	-	1	18	33	-	8	-	-	-
37	57	57	-	-	-	-	4	18	30	-	5	-	-	-
38	67	67	-	-	-	-	-	22	35	-	10	-	-	-
39	62	62	-	-	-	-	6	24	29	-	3	-	-	-
40	42	41	-	-	-	-	4	19	15	-	3	1	1	-
41	59	59	-	-	-	-	9	32	17	-	1	-	-	-
42	56	56	-	-	-	-	15	26	14	-	1	-	-	-
43	35	34	-	-	-	-	11	17	6	-	-	1	1	-
44	27	27	-	-	-	-	15	8	4	-	-	-	-	-
45	34	34	-	-	-	-	15	16	3	-	-	-	-	-
46	33	33	-	-	-	-	12	16	5	-	-	-	-	-
47	39	39	-	-	-	1	30	5	3	-	-	-	-	-
48	31	31	-	-	-	2	16	9	4	-	-	-	-	-
49	31	31	-	-	-	1	7	10	12	1	-	-	-	-
50	23	23	-	-	-	6	9	5	2	1	-	-	-	-
51	39	38	-	-	-	9	12	6	10	1	-	1	-	1
52	16	16	-	-	1	3	6	2	4	-	-	-	-	-
53	16	16	-	-	1	4	3	1	6	1	-	-	-	-
54	21	21	-	-	-	7	4	2	8	-	-	-	-	-
55	18	18	-	1	2	6	4	2	3	-	-	-	-	-
56	17	17	-	-	-	5	5	3	4	-	-	-	-	-
57	22	22	-	2	3	4	4	-	5	4	-	-	-	-
58	15	15	-	-	2	2	4	2	4	1	-	-	-	-
59	17	17	1	-	2	4	2	2	4	2	-	-	-	-
60	8	8	-	-	-	-	-	2	4	2	-	-	-	-
61	3	3	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-
62	8	8	-	-	-	-	-	4	1	3	-	-	-	-
63	5	5	-	-	-	-	-	1	2	2	-	-	-	-
64	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-

職員の勤続年数

(令和5年4月1日現在)

区分	合計	消防吏員										一般職員		
		小計	消防司監	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	小計	事務職員	技術職員
合計(人)	1,453	1,448	1	3	11	55	199	311	417	21	430	5	2	3
平均(年)	16	14.8	37.0	34.7	33.4	31.2	24.5	18.2	16.0	17.6	6.3	13	17.5	10.0
1年未満	27	27	-	-	-	-	-	2	-	-	25	-	-	-
1年	39	39	-	-	-	1	-	3	-	-	35	-	-	-
2年	39	39	-	-	-	-	1	-	-	-	38	-	-	-
3年	43	43	-	-	-	-	-	3	1	-	39	-	-	-
4年	31	31	-	-	-	-	-	-	2	-	29	-	-	-
5年	16	16	-	-	-	-	-	-	1	-	15	-	-	-
6年	50	50	-	-	-	-	-	1	5	-	44	-	-	-
7年	58	57	-	-	-	-	-	-	9	-	48	1	-	1
8年	58	58	-	-	-	-	-	5	17	-	36	-	-	-
9年	48	48	-	-	-	-	1	3	20	-	24	-	-	-
10年	40	39	-	-	-	-	-	2	22	-	15	1	-	1
11年	49	49	-	-	-	-	2	6	23	-	18	-	-	-
12年	106	106	-	-	-	-	1	19	55	-	31	-	-	-
13年	69	68	-	-	-	-	1	17	38	-	12	1	-	1
14年	68	68	-	-	-	-	2	19	37	-	10	-	-	-
15年	64	64	-	-	-	-	1	24	36	-	3	-	-	-
16年	41	41	-	-	-	-	-	19	16	-	6	-	-	-
17年	36	35	-	-	-	-	7	19	9	-	-	1	1	-
18年	34	33	-	-	-	-	10	13	9	-	1	1	1	-
19年	44	44	-	-	-	-	12	28	4	-	-	-	-	-
20年	37	37	-	-	-	-	13	13	11	-	-	-	-	-
21年	47	47	-	-	-	-	15	21	11	-	-	-	-	-
22年	42	42	-	-	-	-	15	19	8	-	-	-	-	-
23年	38	38	-	-	-	-	16	13	8	-	1	-	-	-
24年	20	20	-	-	-	2	11	4	3	-	-	-	-	-
25年	25	25	-	-	-	1	15	8	1	-	-	-	-	-
26年	26	26	-	-	-	3	12	7	4	-	-	-	-	-
27年	23	23	-	-	1	5	9	5	3	-	-	-	-	-
28年	25	25	-	-	-	4	9	5	6	1	-	-	-	-
29年	17	17	-	-	-	2	4	5	6	-	-	-	-	-
30年	23	23	-	-	1	5	6	2	8	1	-	-	-	-
31年	25	25	-	1	-	4	4	7	7	2	-	-	-	-
32年	19	19	-	-	2	3	7	2	4	1	-	-	-	-
33年	20	20	-	-	1	5	6	3	5	-	-	-	-	-
34年	23	23	-	1	2	7	5	2	5	1	-	-	-	-
35年	17	17	-	-	2	2	5	1	5	2	-	-	-	-
36年	12	12	-	-	-	5	3	-	3	1	-	-	-	-
37年	7	7	1	-	1	-	1	-	3	1	-	-	-	-
38年	8	8	-	-	1	2	1	3	1	-	-	-	-	-
39年	7	7	-	1	-	2	3	1	-	-	-	-	-	-
40年	7	7	-	-	-	2	1	-	3	1	-	-	-	-
41年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再1	8	8	-	-	-	-	-	2	4	2	-	-	-	-
再2	3	3	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-
再3	8	8	-	-	-	-	-	4	1	3	-	-	-	-
再4	5	5	-	-	-	-	-	1	2	2	-	-	-	-
再5	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-

職員の採用・退職状況

(令和4年度)

区 分		合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
採 用 状 況	令和2年度	48 (1)	47 (1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	令和3年度	41 (4)	40 (4)	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
	令和4年度	40 (7)	39 (7)	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	年 齢 別	18歳	5 (1)	5 (1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		19歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		20歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		21歳	3 -	3 -	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		22歳	21 (5)	21 (5)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		23歳	3 -	3 -	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		24歳	2 -	2 -	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		25歳	1 (1)	1 (1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		26歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		27歳	2 -	2 -	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	28歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
29歳以上	3 -	2 -	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-		
区 分 別	大学卒程度	29 (6)	29 (6)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	高校卒程度	8 (1)	8 (1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	操縦士・整備士	3 -	2 -	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
受 験 者 (応募者)		356 (491)	-	-	210 (296)	-	-	-	146 (195)	-	-	-	-	-	
退 職 状 況	定 年	19 -	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	
	勸 奨	1 -	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	普 通	15 (3)	1 -	2 (2)	2	-	-	2	-	-	2	1 (1)	-	5	
	その他	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	

(注) ()内は、女性で内数です。

職員の公務災害発生状況

(令和4年度)

区分	合計	発生原因								治療期間															
		火災	救急・救助	風水害	査察・調査	勤務	訓練	作業	通勤	その他	治療1か月未満						治療1か月以上								
											小計	熱傷	骨折	捻挫・脱臼	挫傷・創刺創	打撲・擦過傷	その他	小計	熱傷	骨折	捻挫・脱臼	挫傷・創刺創	打撲・擦過傷	その他	
合計	10	4	-	-	-	4	-	-	2	7	1	1	1	2	2	-	3	-	1	1	1	1	-	-	
程度別	死亡	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	重症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	中等症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	軽症	10	4	-	-	-	4	-	-	2	7	1	1	1	2	2	-	3	-	1	1	1	1	-	-
年齢別	20歳以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	21～25歳	3	-	-	-	-	2	-	-	1	2	1	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	
	26～30歳	3	-	1	-	-	2	-	-	-	2	-	1	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	
	31～35歳	2	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-	
	36～40歳	2	-	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	41～45歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	46～50歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	51～55歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	56歳以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
階級別	消防司監	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	消防正監	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	消防監	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	消防司令長	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	消防司令	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	消防司令補	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	消防士長	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	消防副士長	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	消防士	8	-	2	-	-	4	-	-	2	5	1	1	1	1	1	-	3	-	1	1	1	1	-	
所属別	消防局	3	-	-	-	-	3	-	-	2	-	1	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	
	臨港消防署	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	川崎消防署	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	
	幸消防署	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	中原消防署	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	高津消防署	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	宮前消防署	4	-	3	-	-	-	-	1	3	1	-	-	1	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	
	多摩消防署	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	麻生消防署	1	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(注) 令和4年度中に地方公務員災害補償基金川崎市支部で認定されたものです。

職員の居住地状況

(令和5年4月1日現在)

区 分		合 計	居 住 地 域																
			市 内									神奈川県			東京都			千 葉 県	そ の 他
			小 計	川崎区		幸 区	中 原 区	高 津 区	宮 前 区	多 摩 区	麻 生 区	小 計	横 浜 市	そ の 他	小 計	特 別 区	そ の 他		
臨 港 管 内	川 崎 管 内																		
合 計		1,453	458	24	26	79	81	54	47	89	58	517	258	259	369	126	243	60	49
消防吏員	消防司監	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
	消防正監	3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1
	消防監	11	4	-	-	1	2	1	-	-	-	5	4	1	1	1	-	1	-
	消防司令長	55	25	-	2	5	3	5	4	5	1	19	11	8	9	4	5	2	-
	消防司令	199	62	2	4	12	10	11	5	7	11	78	44	34	43	8	35	13	3
	消防司令補	312	88	4	5	14	14	7	8	16	20	103	54	49	87	25	62	21	13
	消防士長	416	100	4	5	23	19	6	17	13	13	163	66	97	121	43	78	15	17
	消防副士長	21	12	2	3	1	2	1	1	-	2	5	3	2	3	-	3	1	-
	消防士	430	163	11	6	22	31	23	12	47	11	142	74	68	104	44	60	6	15
一 般 職 員		5	3	1	-	1	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	1	-
総務部	小 計	73	29	4	1	8	4	2	4	4	2	20	13	7	17	8	9	2	5
	庶務課	17	6	1	-	3	1	1	-	-	-	7	5	2	3	3	-	1	-
	人事課	44	18	2	1	4	3	1	4	2	1	9	5	4	12	5	7	-	5
	施設装備課 企画担当	9 3	5 -	1 -	- -	1 -	- -	- -	- -	2 -	1 -	1 3	- 3	1 -	2 -	- -	2 -	1 -	- -
警防部	小 計	83	21	-	1	6	2	4	2	3	3	26	14	12	21	10	11	11	4
	警防課	14	6	-	1	-	1	1	1	2	-	6	5	1	2	2	-	-	-
	救急課	10	3	-	-	-	1	-	1	-	1	1	-	1	5	-	5	1	-
	指令課 航空隊	35 24	8 4	- -	- -	4 2	- -	3 -	- -	1 -	- 2	14 5	7 2	7 3	8 6	4 4	4 2	3 7	2 2
予防部	小 計	44	15	2	1	4	3	1	-	3	1	18	12	6	7	2	5	3	1
	予防課	14	2	-	-	-	-	1	-	-	1	6	3	3	3	1	2	2	1
	査察課 保安課	9 21	6 7	1 1	- 1	2 2	2 1	- -	- -	1 2	- -	2 10	1 8	1 2	1 3	- 1	1 2	- 2	- 1
消防署	小 計	1,253	393	19	22	61	72	47	41	79	52	453	219	234	324	106	218	44	39
	臨港消防署	181	45	2	2	14	10	6	3	4	4	84	40	44	35	17	18	10	7
	川崎消防署	139	44	4	3	6	7	6	5	8	5	55	25	30	27	10	17	8	5
	幸消防署	147	51	3	5	11	8	4	5	5	10	44	22	22	38	18	20	9	5
	中原消防署	147	44	2	2	5	13	6	2	13	1	53	28	25	39	14	25	7	4
	高津消防署	151	57	2	5	7	13	3	10	9	8	44	22	22	41	13	28	3	6
	宮前消防署	182	51	-	2	9	7	12	4	12	5	71	39	32	51	15	36	5	4
	多摩消防署	147	45	1	1	5	8	6	6	13	5	51	25	26	44	8	36	1	6
	麻生消防署	159	56	5	2	4	6	4	6	15	14	51	18	33	49	11	38	1	2

職員の特殊技能

(令和5年4月1日現在)

区 分		合	庶	人	企	施	警	救	指	航	予	査	保	臨	川	幸	中	高	宮	多	麻
		計	務	事	画	設	防	急	令	空	防	察	安	港	崎	消	原	津	前	摩	生
		課	課	担	備	備	課	課	課	隊	課	課	課	署	署	署	署	署	署	署	署
救 急 救 命 士		316	-	14	-	-	-	9	9	-	1	-	1	30	31	36	36	28	40	41	40
救急Ⅰ・Ⅱ課程・標準課程修了者		1,103	15	13	3	8	12	1	24	12	13	9	20	151	109	111	112	121	143	106	120
建 築 士		1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
危 険 物 取 扱 者		1,060	15	15	3	8	12	10	31	13	13	9	20	140	100	102	106	107	137	105	114
非 破 壊 関 係 検 査 者		18	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	5	4	4	1	-	-	1	-	-
X 線 作 業 主 任 者		1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
消 防 設 備 士		40	1	-	-	1	-	-	1	-	1	3	5	5	2	4	3	3	3	5	3
消 防 設 備 点 検 資 格 者		1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
特 殊 建 築 物 調 査 者		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
運 転 免 許	特 殊	37	-	-	-	-	1	-	-	1	1	2	-	2	3	3	7	3	4	5	5
	大 型	455	6	7	1	3	8	1	11	5	4	1	4	74	48	46	50	47	59	37	43
	普 通・中 型	707	10	8	2	4	4	9	21	10	8	7	17	77	67	72	67	73	86	78	87
操 縦 士 技 能 証 明 (飛 行 機)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
事 業 用 操 縦 士 技 能 証 明 (回 転 翼)		2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計 器 飛 行 証 明		1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自 動 車 整 備 士		2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
航 空 整 備 士 技 能 証 明		7	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電 気 主 任 技 術 者 (2 種)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電 気 主 任 技 術 者 (3 種)		1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電 気 工 事 士		15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	3	-	3	-	2	3	1	-
溶 接 技 術 者		1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
3 級 海 技 士 (航 海)		1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
5 級 海 技 士 (航 海)		3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-
6 級 海 技 士 (航 海)		9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	1	-	-	-
4 級 海 技 士 (機 関)		6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	1	-	-
5 級 海 技 士 (機 関)		6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1	1	-	-
6 級 海 技 士 (機 関)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小 型 船 舶 (1 級)		25	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	4	2	-	5	4	-	1
小 型 船 舶 (2 級)		125	2	1	-	1	5	2	2	2	-	1	1	23	9	14	12	15	16	10	9
衛 生 管 理 者		55	2	3	-	1	1	-	2	2	-	2	-	4	8	7	4	2	10	3	4
応 急 危 険 度 判 定 士		1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
ガ ス 溶 接 技 能 講 習		123	4	1	-	-	2	-	7	4	-	-	1	20	8	17	9	11	13	13	13
ボ イ ラ ー 技 士		6	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-	1	-	-	-
火 薬 類 取 扱 保 安 責 任 者		13	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	5	3	1	-	1	-	1	-	-
潜 水 士		240	4	2	-	1	7	2	2	6	-	3	5	45	22	32	18	35	22	12	22
第 2 級 海 上 特 殊 無 線 技 士		12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-	1	-	-
第 1 級 陸 上 特 殊 無 線 技 士		37	1	-	-	-	1	-	12	3	-	-	2	2	3	1	2	1	2	2	5
第 2 級 陸 上 特 殊 無 線 技 士		941	11	13	2	8	11	8	24	11	12	9	18	130	92	86	100	97	116	91	102
第 3 級 陸 上 特 殊 無 線 技 士		30	-	-	1	-	-	-	6	-	-	-	-	4	1	2	5	4	2	3	2
レ ー ダ ー 級 海 上 特 殊 無 線 技 士		1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
航 空 特 殊 無 線 技 士		47	1	-	-	-	-	-	9	11	-	-	-	6	4	-	3	1	2	3	7

職員の表彰状況

(令和4年度)

区 分			合 計	叙 勲	消 防 庁 長 官	知 事	市 長	消 防 長	会 全 国 会 消 防 長 長	そ の 他
令 和 2 年 度			330	11	8	42	104	112	18	35
令 和 3 年 度			313	13	5	48	101	102	18	26
令 和 4 年 度			346	11	4	48	125	96	24	38
内 職 員	消 防 員	勤 務 成 績 優 秀	20	-	-	-	20	-	-	-
		勤 務 成 績 優 良	102	-	-	-	-	96	-	6
		永 年 勤 続	155	-	3	48	80	-	24	-
		火 災 防 ぎ ょ 等 優 秀 部 隊	21	-	-	-	17	-	-	4
		そ の 他	1	-	1	-	-	-	-	-
	元 消 防 職 員	11	11	-	-	-	-	-	-	
	協 力 者	団 体	14	-	-	-	6	-	-	8
		個 人	22	-	-	-	2	-	-	20

職員の健康管理状況

(令和4年度)

区 分	受 診 対 象 者 数	合 計		消 防 局		臨 港 消 防 署		川 崎 消 防 署		幸 消 防 署		中 原 消 防 署		高 津 消 防 署		宮 前 消 防 署		多 摩 消 防 署		麻 生 消 防 署	
		受 診 者 数	所 見 者 数	受 診 者 数	所 見 者 数	受 診 者 数	所 見 者 数	受 診 者 数	所 見 者 数	受 診 者 数	所 見 者 数	受 診 者 数	所 見 者 数	受 診 者 数	所 見 者 数	受 診 者 数	所 見 者 数	受 診 者 数	所 見 者 数	受 診 者 数	所 見 者 数
一 般 定 期 健 康 診 断	1,548	1,525	858	260	101	181	76	143	47	149	75	146	61	155	58	183	77	148	60	160	70
深 夜 業 務 従 事 者 健 康 診 断	1,118	1,109	504	40	22	151	65	113	46	127	64	121	58	129	65	162	65	126	59	140	60
B 型 肝 炎 抗 原 抗 体 検 査	1,084	1,071	-	19	-	150	-	113	-	123	-	120	-	127	-	158	-	123	-	138	-
B 型 肝 炎 予 防 ワ ク チ ン 接 種	128	125	-	2	-	17	-	13	-	9	-	20	-	19	-	13	-	17	-	15	-
破 傷 風 予 防 接 種	189	188	-	6	-	26	-	19	-	26	-	24	-	23	-	22	-	21	-	21	-
高 気 圧 作 業 従 事 者 健 康 診 断	67	67	2	-	-	22	2	-	-	24	-	-	-	21	-	-	-	-	-	-	-
有 機 溶 剤 等 特 定 化 学 物 質 取 扱 者 健 康 診 断	25	24	1	18	1	1	-	-	-	2	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-
航 空 身 体 検 査	5	5	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
騒 音 業 務 従 事 者 健 診	67	64	4	56	3	8	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
VDT 作 業 従 事 者 健 診	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-

職場外研修実施状況(1)

(令和4年度)

区 分		合 計	局 部 長	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	一 般 職
合 計		5,902	-	3	9	610	1,111	1,929	92	2,144	4
神奈川 消防学 校	小 計	73	-	-	-	-	2	10	-	61	-
	初 任 教 育	37	-	-	-	-	-	-	-	37	-
	専 科 教 育	36	-	-	-	-	2	10	-	24	-
消防大 学 校	小 計	5	-	-	-	2	2	1	-	-	-
	救 助 科	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	火 災 調 査 科	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	指 揮 隊 長 コ ー ス	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	査 察 業 務 マ ネ ジ メ ン ト コ ー ス	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	女 性 活 躍 推 進 コ ー ス	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-
人材育 成 課	小 計	35	-	3	7	23	-	-	-	-	2
	新 任 部 長 研 修	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-
	新 任 課 長 研 修	7	-	-	7	-	-	-	-	-	-
	新 任 課 長 補 佐 研 修	12	-	-	-	12	-	-	-	-	-
	新 任 係 長 研 修	12	-	-	-	10	-	-	-	-	2
	討 議 式 研 修「公 務 員 倫 理 を 考 え る」(JKET)指 導 者 養 成 研 修 会	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
局内 研 修	小 計	5,456	-	-	-	550	1,019	1,822	91	1,974	-
	新 規 採 用 職 員 導 入 研 修	37	-	-	-	-	-	-	-	37	-
	初 任 実 務 教 育	35	-	-	-	-	-	-	-	35	-
	階 層 別 研 修 (2 年 目) 研 修	40	-	-	-	-	-	-	-	40	-
	階 層 別 研 修 (主 任) 研 修	22	-	-	-	-	22	-	-	-	-
	階 層 別 研 修 (司 令) 研 修	32	-	-	-	32	-	-	-	-	-
	昇 任 予 定 者 研 修	90	-	-	-	-	15	30	-	45	-
	特 別 救 助 隊 長 研 修	50	-	-	-	15	35	-	-	-	-
	特 別 高 度 救 助 隊 員 研 修 等	59	-	-	-	6	12	39	-	2	-
	水 難 救 助 隊 員 養 成 ・ 実 務 ・ 専 門 研 修	44	-	-	-	-	10	14	-	20	-
	航 空 救 助 員 専 門 ・ 実 務 研 修	45	-	-	-	-	19	26	-	-	-
	国 際 消 防 救 助 隊 専 門 研 修 等	43	-	-	-	3	33	7	-	-	-
	機 関 員 養 成 研 修	28	-	-	-	-	1	2	-	25	-
	は し ご 自 動 車 研 修	16	-	-	-	-	-	4	-	12	-
	消 防 隊 員 研 修	48	-	-	-	1	13	18	-	16	-
	救 急 救 命 士 生 涯 教 育 研 修	198	-	-	-	-	63	83	1	51	-
	消 防 指 令 管 制 業 務 研 修	8	-	-	-	-	1	7	-	-	-
	指 定 調 査 員 研 修	16	-	-	-	-	9	7	-	-	-
	火 災 調 査 研 修 ・ 火 災 調 査 研 修 会	4,545	-	-	-	477	760	1,548	90	1,670	-
	調 査 係 員 研 修	17	-	-	-	-	5	12	-	-	-
消 防 用 設 備 等 専 門 研 修	19	-	-	-	-	7	6	-	6	-	
査 察 事 務 専 門 研 修	22	-	-	-	-	5	6	-	11	-	
危 険 物 事 務 担 当 者 ・ 育 成 研 修	42	-	-	-	-	16	9	13	-	4	

職場外研修実施状況(2)

(令和4年度)

区 分		合 計	局 部 長	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	一 般 職
資格取得講習	小 計	55	-	-	-	3	13	7	-	32	-
	衛生管理者	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-
	救急救命士資格取得研修	7	-	-	-	-	-	1	-	6	-
	ビデオ喉頭鏡を用いた気管挿管病院研修	4	-	-	-	-	4	-	-	-	-
	気管挿管病院研修	4	-	-	-	-	4	-	-	-	-
	主任無線従事者	3	-	-	-	-	3	-	-	-	-
	第一級陸上特殊無線技士	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	第二級海上特殊無線技士	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-
	航空特殊無線技士	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	運転免許(大型)	14	-	-	-	-	-	2	-	12	-
	潜水士免許	8	-	-	-	-	-	-	-	8	-
玉掛技能講習・小型移動式クレーン	6	-	-	-	-	-	2	-	4	-	
小型船舶(2級6トン限定)	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	
その他	小 計	278	-	-	2	32	75	89	1	77	2
	救急救命士養成所専任教育講習会	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-
	全国救急隊員シンポジウム	10	-	-	1	1	3	4	-	1	-
	日本救急医学会総会・学術集会	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	救急救命士就業前病院研修	13	-	-	-	-	1	2	-	10	-
	調査技術会議	17	-	-	-	7	5	5	-	-	-
	分析機器操作講習	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	日本火災学会講習会	192	-	-	-	17	39	70	-	66	-
	全国消防技術者会議	19	-	-	-	3	10	6	-	-	-
	火災科学セミナー	2	-	-	-	-	1	1	-	-	-
	化学物質の管理実務者養成セミナー	2	-	-	-	-	-	-	1	-	1
	工業保安行政担当職員研修 (火薬類取締法)	6	-	-	1	2	3	-	-	-	-
	工業保安行政担当職員研修 (高圧ガス保安法)	11	-	-	-	1	8	1	-	-	1
火薬類取締法研修	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
高圧ガス保安法研修	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	

消防広報広聴活動状況

(令和4年度)

区 分		合 計	火 災 予 防	危 険 物	警 防 活 動	地 震 対 策	消 防 水 利	救 急 活 動	消 防 団	消 防 力	そ の 他		
広 報 活 動	合 計	426	161	3	74	2	1	57	71	11	46		
	広 報 区 分 別	市 政 だ よ り	18	6	-	-	-	-	8	1	1	2	
		市 民 広 報	24	13	-	2	-	-	8	1	-	-	
		報 道 関 係	資 料 提 供	24	5	-	6	-	-	4	-	2	7
			テ レ ビ ・ ラ ジ オ	61	8	1	20	1	-	10	4	4	13
		取 材 対 応	125	24	2	30	-	1	25	25	4	14	
	町 会 等	174	105	-	16	1	-	2	40	-	10		
	所 属 別	消 防 局	110	7	1	32	1	-	37	11	7	14	
		臨 港 消 防 署	29	2	1	2	1	-	8	13	-	2	
		川 崎 消 防 署	24	11	-	1	-	-	1	11	-	-	
幸 消 防 署		46	32	-	8	-	-	3	3	-	-		
中 原 消 防 署		36	2	-	7	-	1	4	9	3	10		
高 津 消 防 署		35	13	-	4	-	-	3	-	-	15		
宮 前 消 防 署		98	62	-	18	-	-	1	14	1	2		
多 摩 消 防 署		31	21	1	-	-	-	-	8	-	1		
麻 生 消 防 署		17	11	-	2	-	-	-	2	-	2		
広 聴 活 動	合 計	144	47	8	9	-	2	25	6	2	45		
	広 聴 区 分 別	市 長 へ の 手 紙	44	3	-	2	-	-	7	6	1	25	
		市 政 モ ニ タ ー	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	
		市 民 の 声	86	33	8	5	-	2	18	-	-	20	
		町 会 等	11	8	-	2	-	-	-	-	1	-	
	所 属 別	消 防 局	74	8	2	2	-	1	19	6	1	35	
		臨 港 消 防 署	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		川 崎 消 防 署	5	-	1	1	-	1	1	-	-	1	
		幸 消 防 署	6	1	-	2	-	-	2	-	-	1	
		中 原 消 防 署	3	-	-	1	-	-	1	-	-	1	
高 津 消 防 署		23	19	2	-	-	-	-	-	-	2		
宮 前 消 防 署		9	3	2	2	-	-	1	-	-	1		
多 摩 消 防 署		13	5	1	1	-	-	1	-	1	4		
麻 生 消 防 署		11	11	-	-	-	-	-	-	-	-		

(注) 広報活動は、広報媒体を主体とした啓発等のことで、広聴活動は、市長への手紙等で市民の意向を把握することです。

消防音楽隊・カラーガード隊活動状況

音楽隊員は、各消防署の警防業務に従事するかたわら練習に励み、カラーガード隊「レッド・ウイングス」とともに、消防の行事をはじめとする様々なイベントに出演して、火災予防の普及啓発に取り組み、市民に愛され親しまれる音楽隊を目指して活動しております。

令和5年1月には3年ぶりとなる定期演奏会を開催するなど、令和4年度中に103回の演奏を行いました。このうち、カラーガード隊単独での演奏活動は71回でした。

(令和4年度)

区 分	合 計	消防関係	学校関係	公共機関	地 域
合 計	103 (71)	55 (40)	4 (-)	27 (14)	17 (17)
式・祭典	11 (3)	8 (2)	— (-)	3 (1)	— (-)
演 奏	78 (68)	41 (38)	2 (-)	18 (13)	17 (17)
パ レ ー ド	1	—	—	1	—
ド リ ル	13	6	2	5	—

()はカラーガード隊単独での活動回数で、内数です。

消防音楽隊・カラーガード隊月別演奏活動状況

(令和4年度)

合計	月平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
103 (71)	8.6 (5.9)	1 (1)	9 (9)	4 (2)	4 (2)	5 (5)	7 (5)	10 (1)	13 (9)	21 (19)	12 (3)	10 (10)	7 (5)

()はカラーガード隊単独での活動回数で、内数です。

消防音楽隊・カラーガード隊の編成

(令和5年4月1日現在)

合 計	隊 長	副 長 ／ 楽 長	フピ ルツ ーコ トロ	オ ー ボ エ	ク ラ リ ネ ッ ト	サ ク ソ フ ォ ー ン	ト ラ ン ペ ッ ト	ホ ル ン	ト ロ ン ボ ー ン	ユ ー フ ォ ニ ア ム	チ ュ ー バ	パ ー カ ッ シ ョ ン	事 務
38 (14)	1 —	— —	3 (1)	— —	7 (2)	6 (2)	5 (2)	3 (2)	3 (1)	2 (1)	2 (1)	5 (2)	1 —

()内は、カラーガード隊員で内数です。

消防音楽隊員・カラーガード隊員の配置

(令和5年4月1日現在)

合 計	人事課	臨 港 消防署	川 崎 消防署	幸 消防署	中 原 消防署	高 津 消防署	宮 前 消防署	多 摩 消防署	麻 生 消防署
38 (14)	16 (14)	— —	3 —	3 —	2 —	4 —	4 —	3 —	3 —

()内は、カラーガード隊員で内数です。

川崎市消防訓練センター使用状況

(令和4年中)

区分		合計	消防訓練	救助訓練	研修	音楽練習	その他 (行政関係等)
合計	回数	1,988 (97)	621 (97)	393 -	301 -	620 -	53 -
	人員	25,370 (1,589)	4,093 (1,589)	2,173 -	9,042 -	7,132 -	2,930 -
1月	回数	151 (3)	77 (3)	32 -	3 -	39 -	- -
	人員	1,183 (30)	375 (30)	122 -	40 -	646 -	- -
2月	回数	112 -	41 -	41 -	- -	30 -	- -
	人員	737 -	165 -	185 -	- -	387 -	- -
3月	回数	222 (3)	21 (3)	23 -	135 -	40 -	3 -
	人員	6,000 (30)	88 (30)	94 -	5,310 -	418 -	90 -
4月	回数	203 (5)	55 (5)	91 -	- -	55 -	2 -
	人員	1,549 (120)	319 (120)	402 -	- -	708 -	120 -
5月	回数	322 (5)	64 (5)	91 -	6 -	160 -	1 -
	人員	1,787 (80)	340 (80)	737 -	120 -	577 -	13 -
6月	回数	135 (4)	46 (4)	34 -	3 -	46 -	6 -
	人員	1,359 (42)	252 (42)	149 -	135 -	707 -	116 -
7月	回数	95 (7)	19 (7)	22 -	- -	49 -	5 -
	人員	1,626 (78)	135 (78)	259 -	- -	690 -	542 -
8月	回数	83 (2)	16 (2)	12 -	- -	46 -	9 -
	人員	843 (20)	78 (20)	51 -	- -	559 -	155 -
9月	回数	153 (10)	71 (10)	18 -	- -	48 -	16 -
	人員	2,393 (100)	337 (100)	77 -	- -	707 -	1,272 -
10月	回数	180 (20)	23 (20)	6 -	111 -	35 -	5 -
	人員	3,955 (200)	224 (200)	15 -	2,676 -	560 -	480 -
11月	回数	198 (22)	148 (22)	11 -	2 -	34 -	3 -
	人員	1,753 (280)	996 (280)	39 -	30 -	618 -	70 -
12月	回数	134 (16)	40 (16)	12 -	41 -	38 -	3 -
	人員	2,185 (609)	784 (609)	43 -	731 -	555 -	72 -

(注) ()内は、消防団関係の使用状況の内数です。

消 防 車 両 等

区 分	合 計	消 防 局	臨港消防署					川崎消防署				幸消防署						
			小 計	本 署	浮 島 出 張 所	千 鳥 町 出 張 所	殿 町 出 張 所	藤 崎 出 張 所	小 計	本 署	小 田 出 張 所	大 島 出 張 所	小 計	本 署	南 河 原 出 張 所	平 間 出 張 所	加 瀬 出 張 所	
合 計	204	26	31	16	4	4	4	3	18	13	3	2	21	14	2	3	2	
消 防 車 ・ 救 急 車 ・ 艇 ・ 航 空 機	小 計	128	2	22	11	3	2	4	2	13	8	3	2	15	8	2	3	2
	消 防 ポ ン プ 車	33	-	3	1	-	-	1	1	2	1	1	-	4	1	1	1	1
	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 車	10	-	2	-	1	-	1	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-
	化 学 車	5	-	1	-	-	1	-	-	2	-	1	1	1	-	-	1	-
	大 型 化 学 車	2	-	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	泡 原 液 搬 送 車	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	は し ご 車	8	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-
	救 助 工 作 車	8	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-
	高 発 泡 車	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
	電 源 車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-
	救 急 車	29	-	3	1	-	-	1	1	3	1	1	1	4	1	1	1	1
	指 揮 車	9	1	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-
	支 援 車	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	震 災 工 作 車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	大 型 動 力 ポ ン プ 車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ホ ー ス 延 長 車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ポ ン プ 積 載 車	8	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-
	水 災 害 対 応 車	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	特 殊 災 害 対 応 車	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特 別 高 度 工 作 車	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大 型 除 染 シ ス テ ム 搭 載 車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
消 防 艇	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ヘ リ コ プ タ ー	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
非 常 用 車 両 等	小 計	22	2	5	1	1	2	-	1	2	2	-	-	2	2	-	-	-
	消 防 ポ ン プ 車	8	-	1	-	1	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-
	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	大 型 高 所 放 水 車	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	救 助 工 作 車	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	救 急 車	9	1	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-
	消 防 艇	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘ リ コ プ タ ー	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
そ の 他	小 計	54	22	4	4	-	-	-	3	3	-	-	4	4	-	-	-	
	指 令 車	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	広 報 車	21	5	2	2	-	-	-	-	1	1	-	-	2	2	-	-	-
	査 察 車	13	2	1	1	-	-	-	-	2	2	-	-	1	1	-	-	-
	査 察 車 (緊 急 車)	5	4	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	警 備 連 絡 車	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	防 災 指 導 車	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	防 災 資 器 材 搬 送 車	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-
	人 員 輸 送 車 (警 防 バ ス)	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
人 員 輸 送 車 (そ の 他 バ ス)	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

の 配 置 状 況

(令和5年4月1日現在)

中原消防署					高津消防署					宮前消防署					多摩消防署				麻生消防署									
小	本	荻宿出張所	井田出張所	小田中出張所	小	本	子母口出張所	新作出張所	梶ヶ谷出張所	久地出張所	小	本	野川出張所	宮崎出張所	向丘出張所	犬蔵出張所	菅生出張所	小	本	宿河原出張所	菅出出張所	栗谷出張所	小	本	王禅寺出張所	百合丘出張所	柿生出張所	栗木出張所
計	署	所	所	所	計	署	所	所	所	所	計	署	所	所	所	所	所	計	署	所	所	所	計	署	所	所	所	所
21	15	2	2	2	20	12	2	2	2	2	26	14	2	2	2	4	2	20	13	3	2	2	21	12	2	2	2	3
15	10	1	2	2	15	8	2	2	1	2	19	8	2	2	2	3	2	13	7	2	2	2	14	7	2	1	2	2
4	1	1	1	1	5	1	1	1	1	1	6	1	1	1	1	1	1	4	1	1	1	1	5	1	1	1	1	1
1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	2	1	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-
1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	1	-	1	1	3	1	-	1	-	1	5	1	1	1	1	-	1	4	1	1	1	1	4	1	1	-	1	1
1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	1	1	-	-	2	1	-	-	1	-	2	1	-	-	-	1	-	2	1	1	-	-	3	1	-	1	-	1
1	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	4	-	-	-	3	3	-	-	-	-	5	5	-	-	-	-	-	5	5	-	-	-	4	4	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	3	-	-	-	2	2	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	2	2	-	-	-	-
-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	2	2	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

消防車両等の経過年数

(令和5年4月1日現在)

区 分		合 計	1年未満	1年以上	2年以上	3年以上	4年以上	5年以上	6年以上	7年以上	8年以上	9年以上	10年以上	11年以上	12年以上	13年以上	14年以上	15年以上
		計																
合 計		204	25	15	15	18	14	14	12	14	7	10	14	6	11	14	5	10
ポンプ搭載車(艇)	消 防 ポ ン プ 車	41	3	3	1	1	2	1	3	4	2	4	4	1	4	5	2	1
	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 車	11	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	2	2	2	1
	化 学 車	5	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	1	1	-	-
	大 型 化 学 車	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	泡 原 液 搬 送 車	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	大 型 化 学 高 所 放 水 車	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	大 型 高 所 放 水 車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	大 型 動 力 ポ ン プ 車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	消 防 艇	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	は し ご 車	8	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	1	3
	救 助 工 作 車	9	-	1	1	1	1	1	-	-	-	-	1	-	1	2	-	-
	高 発 泡 車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	救 急 車	38	6	4	4	4	4	4	5	5	1	1	-	-	-	-	-	-
	ヘ リ コ プ タ ー	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
	指 令 車	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	広 報 車	21	2	-	1	4	2	3	2	1	1	1	3	-	1	-	-	-
	人 員 輸 送 車 (警 防 バ ス)	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	人 員 輸 送 車 (そ の 他 バ ス)	5	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2
	査 察 車	18	5	1	2	2	2	4	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	指 揮 車	9	1	3	-	2	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	警 備 連 絡 車	3	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	電 源 車	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	震 災 工 作 車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
支 援 車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
防 災 資 器 材 搬 送 車	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
ホ ー ス 延 長 車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
水 災 害 対 応 車	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
防 災 指 導 車	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
特 殊 災 害 対 応 車	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	
特 別 高 度 工 作 車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
大 型 除 染 シ ス テ ム 搭 載 車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
ポ ン プ 積 載 車	8	2	2	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(注) 車両台数には、非常用車両等を含みます。

警 防



令和4年度東京湾消防相互応援協定に基づく合同消防訓練

警 防 課

1 災害出場件数

災害等の出場件数（救急出場及び事後聞知を除きます。）は、4,435件で前年に比べ797件増加しています。出場種別の内訳は、火災出場273件(6.1%)、救助出場864件(19.4%)、管外応援出場80件(1.8%)、その他出場3,064件(69.0%)で、その他出場のうち、救急支援のPA連携出場は1,382件(全体の31.1%)となっています。また、全ての出場のうち、虚報及び誤認通報は154件(3.4%)となっています。

2 耐震性貯水槽の整備

震災時、断水時等に、消火栓に代わる水利を確保するため、令和5年4月1日現在、市内には559基の公設貯水槽が整備されており、そのうち耐震性を有する貯水槽については、40m³以上60m³未満の貯水槽103基、60m³以上100m³未満の貯水槽143基、100m³以上の貯水槽44基の合計290基となっています。

3 救助隊の活動状況

救助隊が出場した件数は1,524件で前年に比べ26件減少し、被救助人員は672人で前年に比べ31人増加しました。

救助隊の出場のうち火災出場が144件で前年より26件増減少し、被救助人員は8人で前年に比べ5人減少しました。火災以外の出場は1,380件で前年からの増減はなく、被救助人員は664人で前年より36人増加しました。

火災以外の事故の内訳は、建物等による事故が最も多く650件(47.1%)、次いでその他の事故が600件(43.4%)、交通事故70件(5.0%)、水難事故39件(2.8%)、機械事故11件(0.7%)、自然災害7件(0.5%)、ガス事故及び酸欠事故8件(0.5%)となっています。

救 急 課

1 救急救命士養成

救急振興財団救急救命東京研修所及び横浜市救急救命士養成所で救急救命士を新規7人養成しました。

また、気管挿管認定救急救命士、ビデオ硬性喉頭鏡認定救急救命士を養成しました。

2 市民救命士養成

市民救命士等養成のため、普通救命講習、上級救命講習、心肺蘇生法講習及び普及員講習を実施し4,333人を養成し、平成6年から延べ391,070人になりました。

3 患者等搬送事業者

認定事業者は計21業者になりました。

指 令 課

1 119番等受信状況

総受信件数は116,236件でした。これは、前年と比較して13,985件(13.7%)増加しており、1日あたりの受信件数は平均318.5件(4分31秒に1件)でした。そのうち119番受信件数は103,084件で、加入電話(緊急通報事業者を含む)、警察・高速道路等の専

用電話、駆け付け等のその他の受信件数は 13,152 件でした。

また、119 番受信件数には、携帯電話によるものが 63,243 件（61.4%）含まれており携帯電話からの通報にあたり、GPS 機能を有効にすることで、特に屋外では所在特定の精度が高まることが確認されています。

2 会話に不安のある方の 119 番通報設備

119 番通報にあたり、会話(音声)による通報が困難な方でも対応できる設備として、FAX119 番(1 台)、Net119 緊急通報システム(2 台)を整備しています。Net119 緊急通報システムは、インターネット接続サービスを契約している携帯電話等を利用して、音声を使わず消防車や救急車を要請することができます。

航 空 隊

1 航空関係業務

(1) 令和 4 年中の災害出場件数は 67 件で、前年比 9 件増となっており、出場種別の内訳は、火災 40 件、救急 1 件、救助 14 件、警戒 2 件、応援 10 件となっています。

10 件の応援は、神奈川県下航空機特別応援に基づく山岳救助出場が 10 件で、9 人を救助しました。

(2) 令和 4 年の各地区消防出初式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、規模縮小となり、航空隊の参加はなく、市内での訓練は、消防艇かわさきとの連携訓練や消防署との水難救助連携訓練を実施したほか、宮前区の総合防災訓練に参加しました。

さらに、川崎市主催の東京湾消防相互応援協定に基づく合同消防訓練に情報収集及び編隊飛行で参加しました。

(3) 市外では、県内各消防本部と山岳救助訓練及び空中消火訓練等を実施しました。

また、九都県市消防相互応援協定に基づく合同消防訓練(千葉県)に参加し、ホイスト救助訓練及び救急搬送訓練を実施しました。

さらに、緊急消防援助隊全国訓練(静岡県)及び緊急消防援助隊関東ブロック訓練(埼玉県)に参加し、人員搬送訓練及び空中消火訓練を実施しました。

(4) 夜間大規模災害に備え、航空隊員の運航技術向上のため、夜間操縦訓練を実施しました。

(5) 専任航空救助員の技術維持・向上を目的とした救助訓練を実施しました。

(6) 年間をとおして各局依頼の視察・撮影等、多方面にわたる行政飛行を実施しました。

2 整備関係業務

(1) ヘリコプターの安全運航に万全を期すため、日常検査、中間検査、暦日検査及び定期検査(50、100、150 時間ごと)等の整備を実施しました。

(2) 航空局発行の耐空性改善通報(TCD)及び製造業者発行の技術通報(SB)による検査、修理並びに交換等の特別整備を実施しました。

月別災害出場状況

(令和4年中)

区 分		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
出場合計	件数	4,435	351	323	321	328	341	310	452	405	371	365	387	481	
	台数	10,847	941	732	814	855	912	729	1,048	875	869	900	981	1,191	
	人員	45,849	4,071	3,099	3,488	3,631	3,879	3,066	4,500	3,595	3,640	3,742	4,090	5,048	
火災出場小計	件数	273 (82)	27 (7)	18 (5)	22 (8)	21 (5)	24 (11)	15 (5)	27 (6)	17 (7)	24 (6)	18 (3)	27 (11)	33 (8)	
	台数	2,533 (175)	274 (17)	171 (16)	214 (17)	185 (5)	219 (27)	143 (17)	207 (8)	144 (10)	204 (13)	209 (5)	242 (23)	321 (17)	
	人員	11,251 (723)	1,245 (70)	765 (65)	987 (70)	846 (21)	957 (113)	610 (70)	960 (33)	622 (41)	924 (54)	866 (21)	1,069 (95)	1,400 (70)	
出 場 区 分 別	第1 出場	件数	264 (75)	25 (6)	17 (4)	22 (8)	21 (5)	23 (10)	15 (5)	27 (6)	17 (7)	23 (5)	16 (2)	26 (10)	32 (7)
		台数	2,369 (136)	240 (13)	153 (10)	214 (17)	185 (5)	197 (18)	143 (17)	207 (8)	144 (10)	184 (7)	178 (3)	223 (16)	301 (12)
		人員	10,500 (564)	1,083 (54)	675 (41)	987 (70)	846 (21)	864 (77)	610 (70)	960 (33)	622 (41)	834 (30)	735 (13)	980 (64)	1,304 (50)
	第2 出場	件数	9 (7)	2 (1)	1 (1)	- (-)	- (-)	1 (1)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (1)	2 (1)	1 (1)	1 (1)
		台数	164 (39)	34 (4)	18 (6)	- (-)	- (-)	22 (9)	- (-)	- (-)	- (-)	20 (6)	31 (2)	19 (7)	20 (5)
		人員	751 (159)	162 (16)	90 (24)	- (-)	- (-)	93 (36)	- (-)	- (-)	- (-)	90 (24)	131 (8)	89 (31)	96 (20)
	第3 出場	件数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		台数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
		人員	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	特1 出場	件数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
		台数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
		人員	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	特2 出場	件数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		台数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
		人員	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	特3 出場	件数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		台数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
		人員	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	管外応援 出場	件数	80	2	4	4	3	12	5	5	9	7	8	11	10
		台数	227	15	21	6	11	30	15	12	33	32	13	20	19
		人員	880	65	87	23	39	121	60	45	121	118	53	77	71
	その他 出場	件数	3,064	234	228	206	224	218	224	320	288	266	261	261	334
		人員	4,413 18,079	322 1,343	321 1,307	285 1,176	348 1,424	356 1,464	349 1,444	435 1,795	381 1,525	382 1,547	384 1,567	403 1,641	447 1,846
	救出 助場	件数	864	76	59	75	65	73	59	84	81	68	69	71	84
台数		3,070	276	198	262	265	240	213	296	283	228	236	274	299	
人員		12,992	1,175	852	1,103	1,127	1,037	914	1,242	1,174	952	1,007	1,126	1,283	
誤報 出場	件数	146	12	13	13	14	13	7	14	9	6	8	17	20	
	人員	565 2,471	54 243	20 84	46 195	45 191	65 292	9 38	86 402	26 111	23 99	44 191	42 177	105 448	
虚報 出場	件数	8	-	1	1	1	1	-	2	1	-	1	-	-	
	人員	39 176	- -	1 4	1 4	1 4	2 8	- -	12 56	8 42	- -	14 58	- -	- -	

(注) 1 ()内は、防ぎよ活動従事数で内数です。
 2 管外応援出場の件数は、航空隊へり出場、救急支援助場及び県内特別応援出場を含みます。
 3 誤報出場、虚報出場にあつては出場合計の内数です。

署別災害出場状況

(令和4年中)

区分		合計	火災出場	管外応援出場	その他出場	救助出場	誤報	虚報
合計	件数	4,428	273 (82)	73	3,064	864	146	8
	台数	10,839	2,533 (175)	219	4,413	3,070	565	39
	人員	45,811	11,251 (723)	842	18,079	12,992	2,471	176
臨港消防署	件数	519	37 (11)	21	364	76	19	2
	台数	1,603	398 (21)	60	776	306	61	2
	人員	6,459	1,592 (85)	234	3,131	1,251	243	8
川崎消防署	件数	547	36 (14)	1	374	118	18	-
	台数	1,297	326 (32)	14	510	387	60	-
	人員	5,852	1,506 (142)	61	2,264	1,753	268	-
幸消防署	件数	469	19 (3)	7	290	135	18	-
	台数	1,101	167 (10)	23	371	458	82	-
	人員	4,550	728 (39)	88	1,479	1,897	358	-
中原消防署	件数	642	39 (9)	3	447	127	22	4
	台数	1,604	362 (18)	34	624	465	84	35
	人員	7,048	1,683 (73)	119	2,666	2,053	367	160
高津消防署	件数	624	44 (10)	7	451	101	21	-
	台数	1,437	358 (13)	24	613	343	99	-
	人員	5,991	1,530 (52)	95	2,482	1,470	414	-
宮前消防署	件数	660	27 (8)	30	481	110	12	-
	台数	1,418	256 (18)	53	627	437	45	-
	人員	5,653	1,094 (74)	200	2,464	1,706	189	-
多摩消防署	件数	521	49 (20)	3	350	97	21	1
	台数	1,416	469 (40)	9	491	352	94	1
	人員	6,202	2,227 (165)	36	1,978	1,487	470	4
麻生消防署	件数	446	22 (7)	1	307	100	15	1
	台数	963	197 (23)	2	401	322	40	1
	人員	4,056	891 (93)	9	1,615	1,375	162	4

(注) 1 ()内は、防ぎよ活動従事数で内数です。なお、誤報、虚報にあっても合計の内数です。
 2 管外応援出場の件数は、救急支援出場を含み、航空隊出場及び県内特別応援出場は除きます。

救助隊の活動状況

(令和4年中)

区 分		合 計	臨港 消防署	川崎 消防署	幸 消防署	中原 消防署	高津 消防署	宮前 消防署	多摩 消防署	麻生 消防署	
火 災	出 場 件 数	144	37	23	11	20	25	13	6	9	
	活 動 件 数	20	3	-	2	3	2	2	6	2	
	救 助 人 員	8	1	-	1	-	-	1	3	2	
火 災 以 外	合 計	出 場 件 数	1,380	182	202	173	215	166	139	165	138
		活 動 件 数	741	64	119	108	99	87	85	93	86
		救 助 人 員	664	59	98	82	95	80	86	84	80
	交 通 事 故	出 場 件 数	70	16	9	6	5	11	11	3	9
		活 動 件 数	43	8	6	5	3	5	7	2	7
		救 助 人 員	43	8	6	4	2	5	9	2	7
	水 難 事 故	出 場 件 数	39	4	10	7	8	3	1	6	-
		活 動 件 数	26	2	6	6	6	1	1	4	-
		救 助 人 員	22	2	2	6	6	1	1	4	-
	風 水 害 等 自 然 災 害 等	出 場 件 数	2	-	-	-	1	-	-	1	-
		活 動 件 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		救 助 人 員	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	機 械 による 事 故	出 場 件 数	11	3	1	1	2	2	1	-	1
		活 動 件 数	9	2	1	1	2	1	1	-	1
		救 助 人 員	9	2	1	1	2	1	1	-	1
	建 物 等 による 事 故	出 場 件 数	650	46	113	89	91	80	74	85	72
		活 動 件 数	536	36	97	72	76	66	62	71	56
		救 助 人 員	523	36	82	66	79	67	65	71	57
	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	出 場 件 数	8	3	1	1	1	1	-	-	1
		活 動 件 数	5	1	1	1	-	1	-	-	1
		救 助 人 員	4	1	1	1	-	-	-	-	1
	破 裂 事 故	出 場 件 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		活 動 件 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		救 助 人 員	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他 の 事 故	出 場 件 数	600	110	68	69	107	69	52	70	55	
	活 動 件 数	122	15	8	23	12	13	14	16	21	
	救 助 人 員	63	10	6	4	6	6	10	7	14	

(注) 火災時の活動件数は、検索活動のみを実施した件数は含みません。

救助用資機材の配置状況（1）

（令和5年4月1日現在）

区 分		合 計	消 防 局	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署
高度救助用器具	夜間暗視装置	3	-	2	-	-	-	-	1	-	-
	熱画像直視装置	9	-	2	1	1	1	1	1	1	1
	地中音響探知機	3	-	2	-	-	-	-	1	-	-
	画像探査装置	3	-	2	-	-	-	-	1	-	-
	電磁波探査装置	3	-	2	-	-	-	-	1	-	-
	二酸化炭素探査装置	3	-	2	-	-	-	-	1	-	-
	地震警報器	4	-	2	-	-	-	-	2	-	-
	水中探査装置	2	-	1	-	-	-	-	1	-	-
検器用具	簡易画像探索機（ボーカメ）	8	-	1	1	1	1	1	1	1	1
一般救助用器具	かぎ付はしご	19	5	1	1	1	1	3	3	2	2
	三連はしご	14	6	1	1	1	1	1	1	1	1
	ワイヤーはしご	9	-	1	1	1	1	1	1	1	2
	滑車	110	21	11	15	8	14	8	9	10	14
	墜落制止用器具（フルハーネス型）	77	8	8	8	13	8	8	8	8	8
	救助用縛帯	108	3	4	18	19	12	9	18	12	13
	サバイバースリング	14	1	1	2	2	2	2	1	1	2
	救命索発射銃	10	1	1	2	1	1	1	1	1	1
	空気式救助マット	9	-	1	1	2	1	1	1	1	1
	平担架	14	5	-	1	1	1	2	1	2	1
	バスケット担架	19	6	1	2	1	1	2	2	2	2
重量物排除用器具	大型油圧スプレッダー	10	1	2	1	1	1	1	1	1	1
	小型油圧救助器具（ユニツール）	7	-	1	1	1	1	1	1	-	1
	可搬ウィンチ	22	4	3	1	2	3	2	3	2	2
	チェーンブロック	5	-	-	1	1	1	1	1	-	-
	マンホール救助器具	9	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	マット型空気ジャッキ式	10	1	1	2	1	1	1	1	1	1
	マット型空気ジャッキ式（小型）	8	2	1	-	1	1	1	1	-	1
	救助用支柱器具	9	-	1	1	1	2	1	1	1	1
切断用器具	大型油圧切断機	10	1	2	1	1	1	1	1	1	1
	エンジンカッター	24	1	3	4	2	3	2	2	3	4
	チェーンソー	16	1	2	1	3	3	2	1	2	1
	鉄線カッター	14	-	2	3	1	2	1	1	1	3
	空気切断機	7	-	-	2	1	1	1	1	-	1
	空気鋸	11	1	1	2	1	1	1	1	2	1
	コンクリート切断用チェーンソー	7	-	1	1	1	1	1	1	-	1
	ガス溶断器	8	-	1	1	1	1	1	1	1	1
破壊用器具	削岩機	10	-	1	1	1	2	1	1	1	2
	携帯用コンクリート破壊器具	11	1	2	1	1	1	1	1	1	2
	ハンマー	11	1	1	1	1	3	1	1	1	1
	万能斧	37	4	5	9	2	3	3	4	2	5
	ハンマドリル	21	1	3	3	2	3	3	1	2	3
	充電式破壊器具	17	-	3	1	1	3	2	3	1	3

救助用資機材の配置状況（2）

（令和5年4月1日現在）

区 分		合 計	消	臨	川	幸	中	高	宮	多	麻
			防	港	崎	消	原	津	前	摩	生
			局	防	防	防	防	防	防	防	防
			署	署	署	署	署	署	署	署	署
検器・測定用具	生物剤検知器	5	-	2	-	-	-	-	2	-	1
	有毒ガス測定器（4、6成分）	20	-	4	2	2	2	2	3	3	2
	放射線測定器（中性子線測定器含む）	63	-	16	5	5	5	6	14	5	7
	個人用線量計	499	-	135	77	29	28	27	89	39	75
呼吸保護用具	空気呼吸器（警防用資機材分を除く）	53	-	8	5	5	5	5	15	5	5
	酸素呼吸器	73	-	5	12	5	5	10	10	11	15
	簡易呼吸器	10	-	2	-	2	2	2	2	-	-
	送排風機	13	1	4	1	1	1	1	2	1	1
	エアラインマスク	3	-	-	-	1	1	-	1	-	-
	防毒マスク	195	-	45	30	18	15	18	21	27	21
	携帯警報器	40	-	5	5	5	5	5	5	5	5
	耐電衣	54	-	4	8	7	6	8	8	5	8
	化学防護服	276	-	30	20	31	55	35	50	25	30
	陽圧式化学防護服	85	10	15	7	7	5	7	20	7	7
	放射能防護消火服	19	-	5	-	2	4	-	2	2	4
	放射線防護衣	48	-	5	7	5	5	5	11	5	5
耐熱服	12	-	-	2	2	-	-	2	2	4	
除染用具	除染シャワー	13	-	2	2	1	1	1	2	1	3
	除染剤散布器	17	-	4	4	1	2	1	2	-	3
その他の救助用具	投光器一式	13	1	3	1	3	1	1	1	1	1
	携帯投光器	50	-	6	5	10	5	6	7	5	6
	携帯拡声器	41	5	6	5	7	6	2	5	2	3
	ロープ登降機	6	-	2	2	-	1	-	-	-	1
	応急処置セット	8	-	1	1	1	1	1	1	1	1
	車両移動器具	13	-	2	1	1	1	2	2	2	2
	その他の携帯救助工具	9	-	2	1	1	1	1	1	1	1
	発電機（1200W以上）	20	1	5	1	3	2	2	3	1	2
発電機（1200W未満）	5	1	-	2	-	-	-	-	1	1	
水難救助用具	潜水器具一式	54	-	18	-	18	-	18	-	-	-
	水難用空気ボンベ	95	-	35	-	30	-	30	-	-	-
	流水救助器具一式	49	-	8	5	-	16	5	5	5	5
	救命胴衣	357	5	75	18	75	48	35	27	35	39
	水中投光器	103	-	36	5	25	8	22	6	-	1
	救命浮環	85	-	23	11	14	4	11	2	6	14
	浮標	17	-	7	-	3	1	6	-	-	-
	アルミ製折畳みボート	3	-	1	-	-	-	-	1	-	1
	救助艇	14	-	2	1	3	1	3	1	1	2
	船外機	14	-	2	1	3	1	3	1	1	2
救助用ラフトボート	25	-	5	3	4	4	2	2	3	2	
水中無線機	3	-	-	-	1	-	2	-	-	-	

警 防 用 資 機 材 の 配 置 状 況

(令和5年4月1日現在)

区 分		合 計	消 防 局	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署
測 定 器	ガ ス 検 知 器 (救助用資機材分含む)	54	-	8	5	6	6	7	9	6	7
	水 圧 測 定 器	53	-	10	4	3	6	8	9	5	8
照 明 器 具	投 光 器	54	-	13	6	12	5	3	4	3	8
	携 帯 用 投 光 器 (救助用資機材分含む)	247	3	35	28	32	33	23	37	25	31
呼 吸 器	空 気 呼 吸 器	464	-	77	58	52	47	50	72	59	49
	空 気 呼 吸 器 用 ボ ン ベ (救助用資機材分含む)	1,337	-	270	147	152	145	154	182	146	141
	酸 素 呼 吸 器 用 ボ ン ベ (救助用資機材分含む)	79	-	25	9	5	10	5	5	10	10
放 水 器 具	ガ ン タ イ プ ノ ズ ル	126	-	20	13	16	12	16	20	13	16
	エ ア フ ォ ー ム ノ ズ ル	58	-	11	7	5	5	7	10	6	7
	フ ォ グ ガ ン	22	-	1	1	3	4	5	4	1	3
	タ ー レ ッ ト	20	-	9	2	2	2	1	1	2	1
	M E A (中 発 泡 器)	12	-	3	1	1	1	1	2	2	1
	ポ ー タ ブ ル キ ャ フ ス	10	-	1	1	1	1	1	3	1	1
	放 口 プ ロ ポ ー シ ョ ナ ー	27	-	2	2	2	4	4	5	4	4
	泡 放 射 砲	8	-	2	1	1	1	2	1	-	-
そ の 他	ろ 水 機 ・ 組 立 式 水 槽	9	-	1	1	2	1	2	1	1	-
	オ イ ル フ ェ ン ス (m)	1,980	-	1,980	-	-	-	-	-	-	-
	防 火 衣	1,319	20	215	142	147	142	156	169	160	168
	墜 落 制 止 用 器 具 (一 本 つ り)	989	47	144	103	104	113	120	133	104	121

ホ ー ス の 配 置 状 況

(令和5年4月1日現在) (単位 本)

区 分				合 計	局	臨 港	川 崎	幸	中 原	高 津	宮 前	多 摩	麻 生
合 計				3,846	-	629	399	400	406	518	446	576	472
口 径	50mm	長 さ	20m	1,125	-	118	110	115	96	189	129	204	164
			30m	18	-	2	-	3	2	2	4	5	-
	65mm		2,402	-	348	268	263	220	317	313	367	306	
	75mm		197	-	149	21	19	4	2	-	-	2	
	150mm		104	-	12	-	-	84	8	-	-	-	

消火薬剤及び中和剤等備蓄状況

(令和5年4月1日現在)

区 分	泡消火薬剤 (ℓ) (全て3%)					流出油処理剤		
	合 計	水成膜 (県備蓄含む)	フツ化たん白		合成界面活性剤 (AB剤含む)	液 状 (ℓ)	粉 末 (kg)	吸 着 マット (枚)
			フツ化たん白	耐アルコール型 (県備蓄含む)				
合 計	177,350	28,380	67,640	76,610	4,720	3,225	1,209	6,499
消 防 局	28,000	12,000	-	16,000	-	-	-	-
臨港消防署	98,980	13,040	52,920	32,560	460	2,604	205	1,926
川崎消防署	34,140	540	13,920	18,520	1,160	-	40	150
幸 消防署	2,660	380	-	1,900	380	80	321	281
中原消防署	1,160	640	-	480	40	35	60	544
高津消防署	4,260	500	680	2,280	800	-	232	277
宮前消防署	3,450	380	120	2,070	880	-	144	1,450
多摩消防署	1,940	240	-	1,200	500	506	102	730
麻生消防署	2,760	660	-	1,600	500	-	105	1,141

緊急用化学消火薬剤等協定締結状況

(令和5年4月1日現在)

協定年月日	協 定 業 者 名	品 名	数 量 (ℓ)
昭和39年7月17日 (令和5年3月13日改正)	深田工業株式会社	たん白系	10,000
		水成膜系	3,000
		界面活性系	1,000

航空隊用資機材配置状況

(令和5年4月1日現在)

資器材名	数量	資器材名	数量
航空縛帯	36	可般式ポンプ一式	1
チタン製バスケット	3	簡易水槽 (1,200ℓ)	1
パーティカルストレッチャー	3	簡易水槽 (6,800ℓ)	1
DXサバイバースリング	6	航空機用救命ボート (機体専用)	2
レスキュースリング	5	救命浮環 (大型船舶用)	6
ベストスリング	4	救命胴衣 (航空機用)	25
エバックハーネス	3	灯浮標	1
エンジェルハーネス	1	非常用発電設備一式	1
ヘリハーネス	1	カーゴフック装置	2
簡易縛帯	4	ホイスト装置	2
可搬式ウインチ	1	リペリング装置	2
エンジンカッター	1	ストレッチャー (機体専用)	2
空気式破壊工具	1	サーチライト (機体専用)	2
簡易破壊工具	1	衛星電話装置	2
スピードボード	2	機外拡声装置 (機体固定装備)	2
折りたたみ式バックボード	2	自動心肺蘇生器一式	1
スクープストレッチャー	1	散水バケツ (非自立式)	2
空気呼吸器	5	空中消火用タンク (799ℓ)	1
救助用訓練人形	3	空中消火用タンク (899ℓ)	1
機上用安全ベルト	16	給水専用管そう	2
大型投光器	1		

消 防 相 互 応 援 協 定

(令和5年4月1日現在)

協定先の市町村等	応援種別	締結年月日
【神奈川県下消防相互応援協定】 横浜市・横須賀市・平塚市・鎌倉市・藤沢市・小田原市・茅ヶ崎市・逗子市・相模原市・秦野市・厚木市・大和市・伊勢原市・海老名市・座間市・綾瀬市・葉山町・大磯町・二宮町・箱根町・湯河原町・愛川町	火災・救急及び その他の災害	令和4年8月29日締結 (昭和50年7月25日制定)
【東名高速道路消防相互応援協定書】 横浜市・大和市・綾瀬市・海老名市・厚木市・伊勢原市・秦野市・小田原市・茅ヶ崎市	火災・救急及び その他の災害	令和4年9月7日締結 (昭和56年4月25日制定)
【扇島に関する消防業務協約】 横浜市	火災・救急及び その他の災害	平成15年7月17日締結 (平成2年12月20日制定)
【東京消防庁・川崎市消防相互応援協定】 東京消防庁	火災・救急及び その他の災害	令和3年11月11日締結 (昭和43年8月2日制定)
【川崎市・稲城市消防相互応援協定】 東京都稲城市	火災・救急及び その他の災害	平成18年6月13日締結 (昭和60年6月21日制定)
【航空機消防相互応援協定】 東京消防庁・横浜市・千葉市	水火災・地震等の 大規模特殊災害	平成18年12月12日締結 (平成7年3月29日制定)
【東京湾消防相互応援協定】 東京都・千葉市・横浜市・市川市	港域内及び沿岸施設の 大規模な火災・危険物流出 事故・その他の災害	平成18年12月12日締結 (平成2年5月29日制定)
【横浜海上保安部と 川崎市消防局との業務協定】 横浜海上保安部	船舶火災・その他の災害	昭和46年3月1日締結・制定
【東京湾アクアライン 消防相互応援協定書】 木更津市	火災・救急及び その他の災害	平成18年6月23日締結 (平成9年12月1日制定)
【鉄道災害における鉄道事業者と 消防機関との連携に関する協定書】 県内16鉄道事業者及び25消防機関	鉄道災害等及び 鉄道沿線火災	平成26年3月25日締結 (平成16年3月29日制定)
【東京電力株式会社東西連係ガス導管 消防相互応援協定書】 富津市	火災・救急及び その他の災害	平成22年1月20日締結・制定
【川崎市・町田市消防団相互応援協定書】 町田市	火災・救急及び その他の災害	平成18年6月30日締結 (平成11年8月31日制定)

隣接都市への火災応援状況

(令和4年中)

区分	合計			臨港消防署			川崎消防署			幸消防署			中原消防署			高津消防署			宮前消防署			多摩消防署			麻生消防署				
	件数	台数	人員	件数	台数	人員	件数	台数	人員	件数	台数	人員	件数	台数	人員	件数	台数	人員	件数	台数	人員	件数	台数	人員	件数	台数	人員		
合計	92	109	432	28	28	112	-	4	16	14	16	64	17	20	80	12	16	62	5	7	26	12	13	52	4	5	20		
東京都	多摩市	1	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	4
	稲城市	1	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	4
	町田市	1	2	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	8
	狛江市	12	13	52	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	13	52	-	-	-	
	世田谷区	9	10	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	10	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	大田区	55	64	256	28	28	112	-	4	16	13	15	60	14	17	68	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
横浜市	港北区	5	5	20	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	12	2	2	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	緑区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	鶴見区	1	1	4	-	-	-	-	-	1	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	青葉区	5	7	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	6	22	-	-	-	-	-	1	1	4
	都筑区	2	5	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	14	1	1	4	-	-	-	-	-	-	-	
	中区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
調布市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
木更津市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

(注) 1 同一事案で複数の署から出場した火災は、管轄署のみ件数を計上します。

隣接都市からの火災応援状況

(令和4年中)

区分	合計			臨港消防署			川崎消防署			幸消防署			中原消防署			高津消防署			宮前消防署			多摩消防署			麻生消防署			
	件数	台数	人員	件数	台数	人員	件数	台数	人員	件数	台数	人員	件数	台数	人員	件数	台数	人員	件数	台数	人員	件数	台数	人員	件数	台数	人員	
合計	66	76	296	2	8	27	10	12	48	7	7	28	16	18	70	5	5	20	8	8	34	15	15	57	3	3	12	
東京都	多摩市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	稲城市	6	6	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4	13	2	2	8	
	町田市	1	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	4
	狛江市	11	11	44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	11	44	-	-	-	
	世田谷区	3	3	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	大田区	21	24	96	1	1	4	4	6	24	4	4	16	12	13	52	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
横浜市	港北区	6	7	26	-	-	-	-	-	-	-	-	4	5	18	2	2	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	緑区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	鶴見区	9	9	36	-	-	-	6	6	24	3	3	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	青葉区	4	4	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4	17	-	-	-	-	-	-	
	都筑区	4	4	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4	17	-	-	-	-	-	-	
調布市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
木更津市	1	7	23	1	7	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

ガス事故発生状況

(令和4年中)

区分	合計	都市ガス							液化石油ガス							その他ガス						
		小計	火災	爆発火災	爆発	中毒・酸欠	ガス漏れ	その他	小計	火災	爆発火災	爆発	中毒・酸欠	ガス漏れ	その他	小計	火災	爆発火災	爆発	中毒・酸欠	ガス漏れ	その他
合計	37	8	-	-	-	-	8	-	15	9	-	-	-	5	1	14	1	-	-	3	10	-
原因別	取扱不注意	9	1	-	-	-	1	-	8	6	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
	設備器具不良	17	2	-	-	-	2	-	4	1	-	-	-	3	-	11	1	-	-	-	10	-
	自損行為	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3	-	-
	その他	8	5	-	-	-	5	-	3	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
発生場所別	風呂場	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
	炊事場	3	1	-	-	-	1	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	居室	2	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
	調理場	7	1	-	-	-	1	-	6	5	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	店舗内	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	事務所内	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	作業所内	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他屋内	2	1	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	屋外	22	5	-	-	-	5	-	5	-	-	-	-	5	-	12	1	-	-	1	10	-
人身事故件数	5	-	-	-	-	-	-	3	2	-	-	-	-	1	2	-	-	-	2	-	-	
死者	合計	6	-	-	-	-	-	-	4	3	-	-	-	-	1	2	-	-	-	2	-	-
	死者	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
	負傷者	5	-	-	-	-	-	-	4	3	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-

(注) 1 「火災、爆発火災」は、ガスが着火物となって生じた火災をいい、爆発火災はそのうち爆発後火災になったものをいいます。
 2 「爆発」は、ガスに着火して爆発した事故で火災に至らなかったものをいいます。
 3 「中毒・酸欠」は、ガスの不完全燃焼、漏えい等によって、中毒又は酸欠を生じたものをいいます。
 4 「ガス漏れ」は、ガス漏れで1から3までに該当しないものをいいます。
 5 「その他」は、ガスによる事故で1から4までのいずれにも該当しないものをいいます。

中高層建築物の状況

(令和4年中)

区 分		合 計	臨 港 消防署	川 崎 消防署	幸 消防署	中 原 消防署	高 津 消防署	宮 前 消防署	多 摩 消防署	麻 生 消防署
合 計		8,567	599	1,429	838	1,790	1,224	1,192	927	568
階	5 階	4,083	238	402	299	818	629	823	564	310
	6 階	1,473	133	215	142	345	197	193	163	85
	7 階	1,212	112	195	128	276	209	108	118	66
	8 階	461	39	118	40	121	55	28	23	37
	9 階	315	27	106	43	60	35	17	13	14
	10 階	321	18	112	41	59	37	14	13	27
	11 階	196	5	97	29	30	17	1	10	7
	12 階	115	5	58	15	17	10	1	5	4
	13 階	89	6	27	25	16	6	2	1	6
	14 階	163	9	61	31	20	14	5	11	12
	15階以上	139	7	38	45	28	15	-	6	-
高 さ 別	15m未満	2,519	67	124	300	448	369	654	351	206
	15m以上 20m未満	2,992	205	416	142	704	514	404	391	216
	20m以上 25m未満	1,255	107	254	167	322	166	81	96	62
	25m以上 30m未満	688	66	213	84	150	79	24	41	31
	30m以上 40m未満	731	109	296	69	104	59	22	31	41
	40m以上 50m未満	281	40	97	45	37	28	7	15	12
	50m以上 60m未満	37	4	15	5	4	8	-	1	-
	60m以上 100m未満	42	1	12	20	7	1	-	1	-
	100m以上	22	-	2	6	14	-	-	-	-

署 所 別 消 防

区 分		合 計	消火栓(75mm以上)							
			小 計	公 設			私 設			
				計	地上式	地下式 双口	地下式 単口	計	地上式	地下式
合 計		25,810	23,787	20,042	-	4,885	15,157	3,745	3,450	295
臨港 消防署	小 計	5,916	4,974	1,677	-	612	1,065	3,297	3,215	82
	本 署	1,792	1,167	525	-	209	316	642	579	63
	浮島出張所	1,770	1,629	199	-	133	66	1,430	1,424	6
	千鳥町出張所	1,436	1,340	197	-	55	142	1,143	1,130	13
	殿町出張所	443	388	306	-	91	215	82	82	-
藤崎出張所	475	450	450	-	124	326	-	-	-	
川崎 消防署	小 計	1,828	1,695	1,562	-	391	1,171	133	124	9
	本 署	662	610	605	-	171	434	5	-	5
	小田出張所	446	407	403	-	83	320	4	-	4
	大島出張所	720	678	554	-	137	417	124	124	-
幸 消防署	小 計	1,907	1,760	1,641	-	396	1,245	119	85	34
	本 署	614	560	446	-	104	342	114	83	31
	南河原出張所	322	289	287	-	76	211	2	-	2
	平間出張所	446	410	407	-	75	332	3	2	1
	加瀬出張所	525	501	501	-	141	360	-	-	-
中原 消防署	小 計	2,648	2,497	2,481	-	511	1,970	16	6	10
	本 署	938	891	884	-	208	676	7	1	6
	荻宿出張所	577	527	521	-	100	421	6	4	2
	井田出張所	446	431	430	-	74	356	1	-	1
	小田中出張所	687	648	646	-	129	517	2	1	1
高津 消防署	小 計	2,685	2,537	2,508	-	650	1,858	29	9	20
	本 署	771	720	712	-	211	501	8	3	5
	子母口出張所	527	502	496	-	131	365	6	-	6
	新作出張所	454	436	425	-	120	305	11	6	5
	梶ヶ谷出張所	580	552	549	-	101	448	3	-	3
	久地出張所	353	327	326	-	87	239	1	-	1
宮前 消防署	小 計	3,271	3,139	3,089	-	671	2,418	50	9	41
	本 署	636	611	608	-	119	489	3	-	3
	野川出張所	490	472	466	-	107	359	6	-	6
	宮崎出張所	625	608	605	-	139	466	3	-	3
	向丘出張所	471	449	436	-	84	352	13	-	13
	犬蔵出張所	553	527	523	-	145	378	4	-	4
	菅生出張所	496	472	451	-	77	374	21	9	12
多摩 消防署	小 計	3,398	3,252	3,212	-	638	2,574	40	1	39
	本 署	853	813	808	-	159	649	5	-	5
	宿河原出張所	597	576	574	-	106	468	2	-	2
	菅 出張所	999	947	929	-	206	723	18	-	18
	栗谷出張所	949	916	901	-	167	734	15	1	14
麻生 消防署	小 計	4,157	3,933	3,872	-	1,016	2,856	61	1	60
	本 署	876	830	826	-	239	587	4	1	3
	王禅寺出張所	952	892	845	-	205	640	47	-	47
	百合丘出張所	828	796	788	-	171	617	8	-	8
	柿生出張所	695	650	650	-	178	472	-	-	-
	栗木出張所	806	765	763	-	223	540	2	-	2

水 利 の 状 況

(令和5年4月1日現在)

防火水槽							その他の水利						
小計	公 設			私 設			小計	プール	沼	河川	海運河	貯水施設	その他(構内排水路)
	計	100m ³ 以上	40m ³ 以上	計	100m ³ 以上	40m ³ 以上							
986	559	76	483	427	88	339	1,037	179	8	82	224	167	377
195	48	10	38	147	52	95	747	14	-	8	224	128	373
69	16	3	13	53	8	45	556	6	-	-	160	18	372
62	1	-	1	61	33	28	79	-	-	5	33	41	-
27	5	-	5	22	11	11	69	1	-	-	28	40	-
20	9	2	7	11	-	11	35	3	-	3	3	25	1
17	17	5	12	-	-	-	8	4	-	-	-	4	-
109	66	18	48	43	4	39	24	19	-	3	-	2	-
43	22	8	14	21	1	20	9	6	-	2	-	1	-
31	17	2	15	14	-	14	8	8	-	-	-	-	-
35	27	8	19	8	3	5	7	5	-	1	-	1	-
121	53	4	49	68	13	55	26	20	-	3	-	3	-
46	18	2	16	28	9	19	8	6	-	2	-	-	-
28	8	1	7	20	1	19	5	3	-	1	-	1	-
32	12	-	12	20	3	17	4	4	-	-	-	-	-
15	15	1	14	-	-	-	9	7	-	-	-	2	-
87	50	3	47	37	9	28	64	30	2	12	-	20	-
27	20	1	19	7	2	5	20	6	1	5	-	8	-
28	7	2	5	21	3	18	22	12	-	7	-	3	-
12	11	-	11	1	-	1	3	3	-	-	-	-	-
20	12	-	12	8	4	4	19	9	1	-	-	9	-
93	61	5	56	32	3	29	55	23	-	24	-	8	-
32	12	3	9	20	2	18	19	6	-	6	-	7	-
23	18	1	17	5	-	5	2	2	-	-	-	-	-
12	9	-	9	3	-	3	6	6	-	-	-	-	-
16	14	1	13	2	-	2	12	5	-	7	-	-	-
10	8	-	8	2	1	1	16	4	-	11	-	1	-
101	75	5	70	26	2	24	31	25	-	3	-	-	3
18	15	-	15	3	-	3	7	7	-	-	-	-	-
13	10	-	10	3	1	2	5	2	-	3	-	-	-
13	12	2	10	1	-	1	4	4	-	-	-	-	-
17	15	2	13	2	-	2	5	5	-	-	-	-	-
22	16	1	15	6	-	6	4	4	-	-	-	-	-
18	7	-	7	11	1	10	6	3	-	-	-	-	3
102	71	5	66	31	4	27	44	28	1	11	-	3	1
28	15	-	15	13	3	10	12	4	-	7	-	-	1
10	8	1	7	2	-	2	11	6	1	3	-	1	-
40	29	2	27	11	1	10	12	11	-	-	-	1	-
24	19	2	17	5	-	5	9	7	-	1	-	1	-
178	135	26	109	43	1	42	46	20	5	18	-	3	-
41	36	4	32	5	-	5	5	5	-	-	-	-	-
44	28	11	17	16	1	15	16	5	5	5	-	1	-
28	22	-	22	6	-	6	4	4	-	-	-	-	-
28	18	4	14	10	-	10	17	2	-	13	-	2	-
37	31	7	24	6	-	6	4	4	-	-	-	-	-

消防通信施設の状況

(令和5年4月1日現在)

区 分		合 計	消 防 局	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署	梶 ヶ 谷 中 継 所	西 生 田 中 継 所	川 崎 市 役 所	市 立 川 崎 病 院			
有 線	指 令 台 (台)		10	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	報 知 電 話	緊急通報受理回線(光IP)	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		CH数(2回線分)	36	36	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		衛星中継回線(INS)	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		予 備 回 線	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	指 令 電 話 (回 線)		36	1 (1)	5	3	4	4	5	5	4	5	-	-	-	-		
	消 防 電 話 (回 線)		72	13 (1)	8	6	7	7	8	8	7	8	-	-	-	-		
	加 入 電 話 (回 線)		76	19 (1)	8	4	7	7	8	8	7	8	-	-	-	-		
	専 用 回 線		41	41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
電 話 交 換 機		9	1	1	1	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-			
無 線	固 定 局 (多 重 無 線 、 F W A)		8	1	1	-	-	1	-	-	1	-	1	1	1			
	基 地 局	5W 150MHz	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		10W	260MHz	7	1	1	-	-	1	-	-	1	1	1	1	-	-	
			400MHz	4	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	陸 上 移 動 局	消 防 系	携 帯 型	5W 150MHz	4	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
				1W 150MHz	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			車 載 型	5W 260MHz	126	12 (1)	24	11	13	14	13	16	11	12	-	-	-	
			可 搬 型	5W 260MHz	11	2	1	1	1	1	2	1	1	-	-	-	-	
			半 固 定 型	5W 260MHz	10	1 (1)	2	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-	
		署 系	携 帯 型	1W 400MHz	52	27 (2)	4	3	3	3	3	3	3	-	-	-	-	
				半 固 定 型	1W 400MHz	36	-	5	3	4	4	5	6	4	5	-	-	-
				車 載 型	1W 400MHz	141	1	26	14	17	16	16	21	15	15	-	-	-
			救 急 系	携 帯 型	1W 400MHz	363	12	58	36	43	42	42	52	38	40	-	-	-
					車 載 型	5W 260MHz	35	-	4	4	5	4	4	6	4	4	-	-
	携 帯 局	携 帯 基 地 局		▲ 1	▲ 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		5W 400MHz		1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		携 帯 型	1W 150MHz	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			1W 260MHz	4	4 (4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			5W 400MHz	3	3 (2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			1W 150MHz	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			1W 260MHz	4	4 (4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		航 空 機 局		25W 航空波	2	2 (2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		航 空 局	25W 航空波	2	2 (1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
5W 航空波			1	1 (1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
1W 航空波	3		3 (3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
船 舶 局		25W レーダを含む	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
災 害 情 報 伝 達 装 置		46	10 (1)	5	3	4	4	5	6	4	5	-	-	-	-			
Net119緊急通報受信装置		2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
FAX119番送受信装置		1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
気 象 観 測 装 置		1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			

(注) 1 ▲印は基地局と二重免許を示します。
 2 ()内は、航空隊が保有する施設で内数です。
 3 衛星中継回線(INS)はCH数で表記します。

119番等受信処理状況

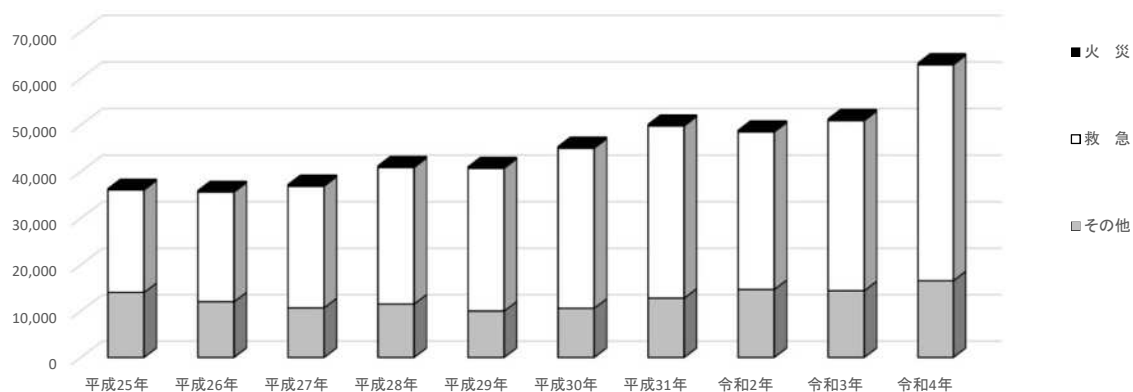
(令和4年中) (単位 件)

区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
合計	116,236	9,809	9,002	8,812	8,578	8,724	8,997	12,717	11,880	9,208	9,315	8,569	10,625	
119番（火災報知専用電話）受信処理件数	小計	103,084	8,558	7,768	7,716	7,521	7,475	7,839	11,151	10,424	8,067	8,156	8,210	10,199
	固定電話	14,800	1,314	1,192	1,205	1,088	1,184	1,179	1,358	1,388	1,109	1,158	1,144	1,481
	IP回線	25,041	2,217	2,111	1,933	1,811	1,805	1,859	2,507	2,395	1,984	1,930	2,022	2,467
	携帯電話	63,243	5,027	4,465	4,578	4,622	4,486	4,801	7,286	6,641	4,974	5,068	5,044	6,251
	火災通報	450	48	39	25	29	44	18	25	23	28	29	67	75
	固定電話	51	2	3	3	4	4	0	4	3	0	1	6	21
	IP回線	70	9	11	5	3	7	5	2	3	5	3	6	11
	携帯電話	329	37	25	17	22	33	13	19	17	23	25	55	43
	救急通報	80,786	6,694	6,072	5,996	5,965	5,924	6,230	8,771	8,127	6,278	6,376	6,462	7,891
	固定電話	12,076	1,113	979	982	876	940	971	1,109	1,113	905	963	971	1,154
	IP回線	22,359	1,976	1,887	1,751	1,664	1,635	1,666	2,210	2,116	1,756	1,725	1,813	2,160
	携帯電話	46,351	3,605	3,206	3,263	3,425	3,349	3,593	5,452	4,898	3,617	3,688	3,678	4,577
	その他災害通報	1,886	165	118	143	136	157	155	184	169	185	173	133	168
	固定電話	292	23	12	18	28	28	26	31	28	32	29	21	16
	IP回線	178	11	8	21	19	16	19	17	18	18	8	12	11
	携帯電話	1,416	131	98	104	89	113	110	136	123	135	136	100	141
	病院問合せ	1,095	90	69	77	79	68	70	161	141	81	84	79	96
	固定電話	71	4	11	8	3	3	5	13	9	2	4	4	5
	IP回線	148	12	7	14	7	10	15	16	25	12	9	10	11
	携帯電話	876	74	51	55	69	55	50	132	107	67	71	65	80
その他	18,867	1,561	1,470	1,475	1,312	1,282	1,366	2,010	1,964	1,495	1,494	1,469	1,969	
固定電話	2,310	172	187	194	177	209	177	201	235	170	161	142	285	
IP回線	2,286	209	198	142	118	137	154	262	233	193	185	181	274	
携帯電話	14,271	1,180	1,085	1,139	1,017	936	1,035	1,547	1,496	1,132	1,148	1,146	1,410	
その他の受信処理件数	小計	13,152	1,251	1,234	1,096	1,057	1,249	1,158	1,566	1,456	1,141	1,159	359	426
	(257)	(27)	(26)	(22)	(22)	(36)	(24)	(14)	(23)	(11)	(20)	(17)	(15)	
	火災通報	91	10	12	4	7	9	1	6	6	5	5	15	11
	(3)	(0)	(0)	(1)	(1)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	
	救急通報	3,326	274	275	250	275	273	261	361	368	252	246	229	262
	(243)	(25)	(24)	(17)	(20)	(35)	(24)	(13)	(23)	(10)	(20)	(17)	(15)	
	その他災害通報	324	35	35	30	27	24	32	32	23	25	24	14	23
	(10)	(2)	(2)	(4)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	
	病院問合せ	86	7	9	7	10	10	7	8	15	8	1	2	2
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	
その他	9,325	925	903	805	738	933	857	1,159	1,044	851	883	99	128	
(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)		

- (注) 1 同一事案での複数通報を含みます。
 2 「その他の受信」とは加入電話（緊急通報事業者を含む）、警察・高速道路等の専用電話、駆け付け、他消防機関からの転送等によるものです。
 3 () 内は緊急通報事業者からの通報で内数です。

携帯電話による119番通報受信件数の推移

年 別	区 分	合 計	火 災	救 急	その他
平成25年		36,290	253	22,025	14,012
平成26年		35,875	293	23,565	12,017
平成27年		37,177	333	26,151	10,693
平成28年		41,197	332	29,352	11,513
平成29年		40,983	293	30,678	10,012
平成30年		45,340	353	34,384	10,603
平成31年		50,098	309	36,984	12,805
令和2年		48,825	347	33,810	14,668
令和3年		51,272	352	36,513	14,407
令和4年		63,243	329	46,351	16,563



携帯電話で119番通報する際は、GPS(全地球測位システム)を活用すると、現在地の特定がし易くなります。

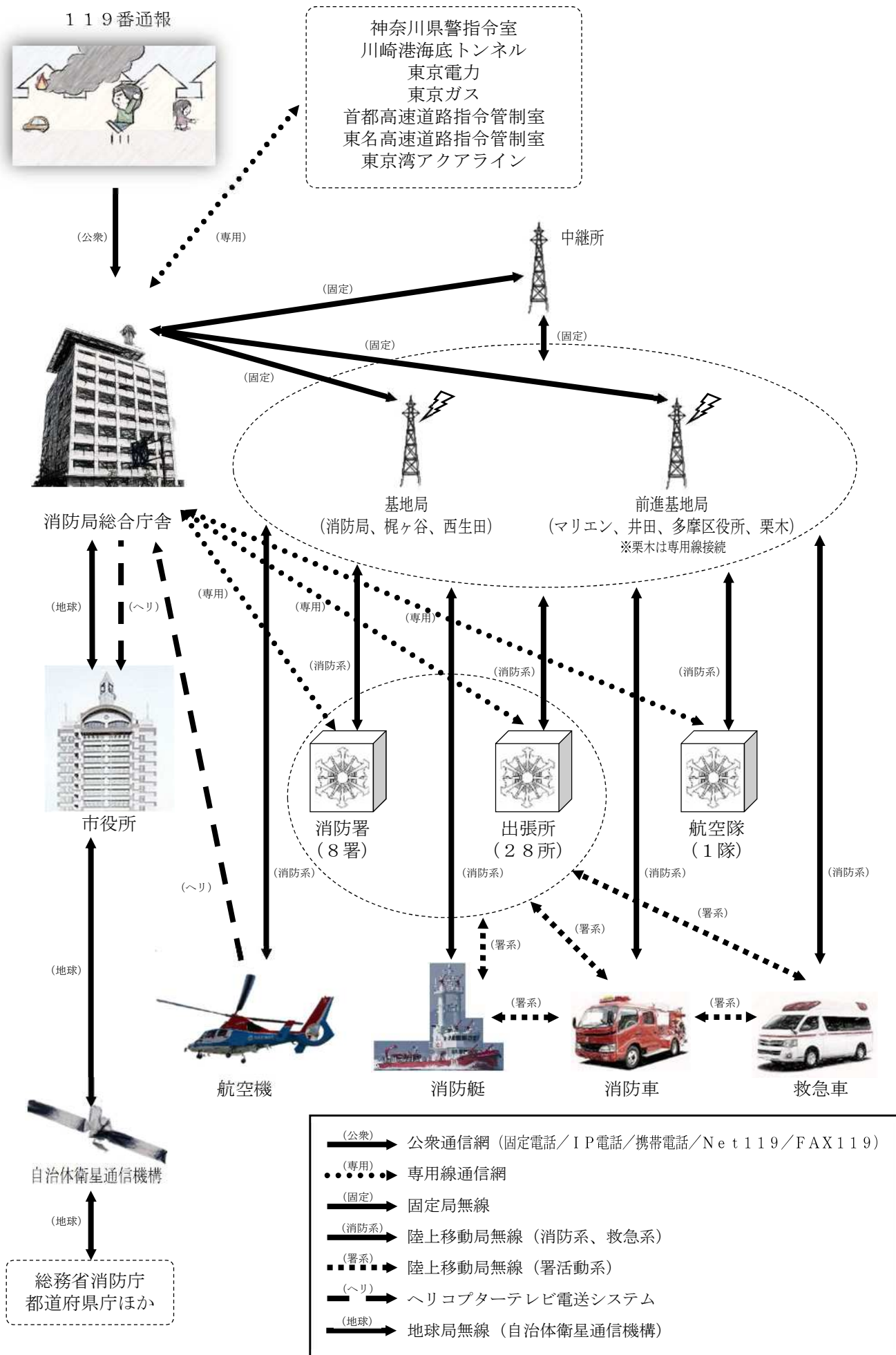
指 令 件 数

(令和4年中)(単位 件)

区 分	合 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計	89,650	7,366	6,698	6,615	6,630	6,634	6,918	9,665	8,986	6,996	7,117	7,250	8,775
建 物 火 災	215	19	12	17	13	15	9	18	12	18	13	34	35
石 油 コ ン ビ ナ ー ト 火 災	5	2	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-
ト ン ネ ル 火 災	3	-	1	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-
危 険 物 等 輸 送 車 両 火 災	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特 殊 火 災	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
車 両 火 災	36	3	2	1	3	3	5	5	3	4	2	2	3
そ の 他 火 災	49	3	3	4	5	6	2	5	2	3	2	7	7
救 助	1,043	89	75	89	76	94	72	100	94	93	80	87	94
警 戒	274	17	18	12	24	31	20	17	24	27	22	30	32
偵 察	1,164	89	64	71	93	86	99	131	112	131	117	80	91
調 査	268	20	24	23	18	29	22	28	15	19	22	23	25
そ の 他 災 害	24	1	1	5	3	1	2	2	2	5	-	2	-
管 外 応 援	92	11	10	6	10	6	9	4	1	4	9	13	9
特 命	3,135	275	258	230	233	260	261	305	304	248	289	225	247
救 急	83,342	6,837	6,230	6,157	6,151	6,102	6,417	9,050	8,417	6,444	6,558	6,747	8,232

(注)同一事案での複数指令を含みます。

消防通信系統図



- (公衆) → 公衆通信網 (固定電話/ IP電話/ 携帯電話/ Net 119/ FAX 119)
- → 専用線通信網
- (固定) → 固定局無線
- (消防系) → 陸上移動局無線 (消防系、救急系)
- (署系) → 陸上移動局無線 (署活動系)
- (ヘリ) → ヘリコプターテレビ電送システム
- (地球) → 地球局無線 (自治体衛星通信機構)

月別航空隊活動状況

(令和4年中)

区分	合計	災害出場所防業務											航空隊業務					行政業務						
		火災	救助	救助	警戒	応援	演習	警戒	調査	広報	行事	訓練	撮影	操縦訓練	救助訓練	調査	空検	検査	試験飛行	広報	調査視察	撮影	その他	
合計	飛行件数	362	40	1	14	2	10	18	59	6	-	1	23	-	46	34	54	6	2	31	-	4	-	-
		(362)	(82)	(-)	(19)	(2)	(6)	(7)	(74)	(6)	(-)	(-)	(31)	(-)	(60)	(34)	(43)	(4)	(1)	(19)	(-)	(9)	(1)	(2)
	飛行時間	492:50	24:17	0:40	6:07	1:25	14:07	33:22	90:38	9:50	-	0:40	48:45	-	66:54	52:12	82:25	13:00	7:00	37:15	-	3:15	-	-
		(461:00)	(18:54)	(-)	(7:38)	(1:35)	(7:30)	(7:40)	(110:43)	(8:45)	(-)	(-)	(60:55)	(-)	(88:41)	(55:35)	(67:18)	(11:00)	(0:45)	(15:30)	(-)	(8:10)	(1:00)	(1:30)
比率(%)		(100%)	(4.9%)	(0.1%)	(1.2%)	(0.3%)	(2.9%)	(8.8%)	(18.4%)	(2.0%)	(0.0%)	(0.1%)	(6.9%)	(0.0%)	(13.6%)	(10.8%)	(16.7%)	(2.8%)	(1.4%)	(7.6%)	(0.0%)	(0.7%)	(0.0%)	(0.0%)
		(100%)	(3.7%)	(0.0%)	(1.8%)	(0.4%)	(1.7%)	(1.7%)	(24.5%)	(1.5%)	(0.0%)	(0.0%)	(11.3%)	(0.0%)	(19.9%)	(12.3%)	(12.7%)	(2.5%)	(0.2%)	(3.6%)	(0.0%)	(1.8%)	(0.2%)	(0.4%)
1月	飛行件数	24	3	-	1	-	1	-	3	-	-	-	3	-	8	2	1	1	-	1	-	-	-	
	飛行時間	32:50	2:05	-	0:30	-	1:15	-	4:55	-	-	-	4:40	-	8:40	3:25	1:20	4:00	-	2:00	-	-	-	
2月	飛行件数	14	3	-	-	-	1	1	2	-	-	-	-	-	-	5	2	-	-	-	-	-	-	
	飛行時間	16:20	2:08	-	-	-	1:30	0:50	2:10	-	-	-	-	-	-	7:22	2:20	-	-	-	-	-	-	
3月	飛行件数	28	3	-	2	-	1	3	2	-	-	-	-	-	1	3	3	1	-	9	-	-	-	
	飛行時間	30:50	2:25	-	0:33	-	1:10	4:07	1:50	-	-	-	-	-	0:40	3:15	3:05	1:20	-	12:25	-	-	-	
4月	飛行件数	44	3	-	1	-	-	-	8	2	-	-	-	-	10	5	8	-	-	7	-	-	-	
	飛行時間	59:55	1:34	-	0:21	-	-	-	12:01	3:35	-	-	-	-	15:09	9:10	13:45	-	-	4:20	-	-	-	
5月	飛行件数	40	6	-	-	-	-	-	6	-	-	-	3	-	8	6	9	-	-	1	-	1	-	
	飛行時間	53:00	2:45	-	-	-	-	-	9:15	-	-	-	4:30	-	12:35	9:10	12:45	-	-	1:00	-	1:00	-	
6月	飛行件数	28	5	1	1	-	-	2	3	-	-	-	-	-	5	6	2	2	-	1	-	-	-	
	飛行時間	32:55	3:20	0:40	0:45	-	-	1:55	2:55	-	-	-	-	-	7:40	8:40	3:00	2:10	-	1:50	-	-	-	
7月	飛行件数	8	1	-	1	2	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	
	飛行時間	5:50	0:25	-	0:25	1:25	-	-	1:00	-	-	-	-	-	1:30	-	1:05	-	-	-	-	-	-	
8月	飛行件数	33	4	-	1	-	1	1	12	2	-	-	-	-	-	2	4	1	-	5	-	-	-	
	飛行時間	43:10	1:45	-	0:30	-	1:45	1:30	18:30	3:00	-	-	-	-	-	3:00	5:20	2:30	-	5:20	-	-	-	
9月	飛行件数	36	1	-	3	-	-	5	5	-	-	-	4	-	4	2	11	-	-	1	-	-	-	
	飛行時間	55:45	1:05	-	0:55	-	-	7:10	7:30	-	-	-	8:55	-	7:30	3:10	18:00	-	-	1:30	-	-	-	
10月	飛行件数	36	5	-	1	-	3	3	7	-	-	1	6	-	3	-	7	-	-	-	-	-	-	
	飛行時間	58:10	2:45	-	0:33	-	4:05	8:00	13:00	-	-	0:40	13:45	-	4:55	-	11:27	-	-	-	-	-	-	
11月	飛行件数	20	1	-	3	-	2	4	1	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-	1	-	2	-	
	飛行時間	31:20	0:40	-	1:35	-	3:05	9:50	1:30	-	-	-	9:30	-	2:40	-	-	-	-	1:30	-	1:00	-	
12月	飛行件数	41	5	-	-	-	1	-	9	2	-	-	3	-	3	3	6	1	2	5	-	1	-	
	飛行時間	71:45	3:20	-	-	-	1:17	-	16:00	3:15	-	-	7:25	-	5:35	6:00	10:18	3:00	7:00	7:20	-	1:15	-	

(注1) 飛行件数及び飛行時間は、回転翼航空機1・2号機の合計です。

(注2) 合計欄の上段は令和4年中、下段()内は令和3年中です。

予 防



アゼリア広報コーナー秋の火災予防運動広報展示

予 防 課

1 火災予防広報

新型コロナウイルス感染症の影響に留意しながら、火災予防に係る各種イベントを開催するなど、接触型の広報活動の機会が増加傾向にあります。また、インターネットによる火災予防に関する情報提供、SNS、デジタルサイネージ、チラシ等を活用した効果的な情報発信等、非接触型の広報活動も行うことで、市民の防火意識の高揚を図っています。

さらに、出火防止と火災による死者を減少させるために、各消防署単位に設置している「住宅用火災警報器相談窓口」、「防火指導員制度」等により地域と協力して安全・安心なまちづくりを推進しています。

2 各種届出と消防同意

(1) 火災予防条例に基づく届出は、8,858 件で 0.5%減少となっています。消防用設備等の処理状況については、工事の着手に伴う消防用設備等着工届出が 3,294 件で 2.4%減少し、設置の届出は 3,458 件で 4.6%の減少となっています。

(2) 建築物の事前チェックシステムである消防同意事務の審査件数は、5,652 件（確認申請 3,959 件、許可申請 138 件、計画通知 51 件及び通知住宅 1,504 件）、同意件数 4,095 件、同意面積 2,564,100 m²となっており、前年度に比べ審査件数は 4.5%減少し、同意面積は 81.6%増加しています。

3 鑑定と危険物等の試験

鑑定等の実施状況は、火災現場の焼損物に含まれていた油類の分析等が 2 3 件で、前年度に比べ 4 件増加しています。また、危険物等確認試験の実施状況は、第 4 類等の試験が 11 件で前年度に比べ 2 件減少しています。

査 察 課

1 立入検査

防火対象物の位置・構造・設備及び管理の状況について、消防法第 4 条の規定に基づく立入検査を行っています。特に、物品販売店舗・雑居ビル・旅館・ホテル等不特定多数の者を収容する施設、老人・障害者・乳児等の災害弱者を収容する施設等の関係者には、万一火災が発生すると大惨事を招く恐れがあるため、防火管理体制の確立、消防用設備等の維持管理の徹底、避難経路の確保、火気使用設備等の正しい取扱い方法及び避難誘導方法の教育等の防火安全について重点的な指導を行っています。

また、雑居ビルの占有者等の入れ替えが頻繁である防火対象物の適切な防火指導を実施するために、消防、警察、区役所等による協議会を設置し、情報の共有化等の連携強化を図っています。

2 違反是正

立入検査により確認した消防法令等の違反は、早期是正するよう指導の徹底を図り、是正されない場合には警告や命令などを行い、市民の安全の確保を図っています。

3 防火対象物数及び立入検査執行状況

令和 5 年 3 月末現在の防火対象物（防火管理体制及び必要な消防用設備等により第 1 種、第 2 種及び第 3 種防火対象物に分類）は、45,254 対象で、これらの防火対象物に対する立入検査は、第 1 種 1,946 件・第 2 種 605 件・第 3 種は 961 件で合計 3,512 件実施しています。

4 防火対象物の点検及び報告

消防法施行令第 4 条の 2 の 2 に規定する防火対象物の管理権原者には、自主的な防火管理の徹底

を図ることを目的に、防火対象物点検資格者に防火管理上必要な業務等について、1年に1回点検させ、その結果を消防機関に報告することが義務付けられています。

また、一定期間消防法令を遵守していると認められる場合には、点検・報告が3年間免除される特例認定制度があります。令和5年3月末現在の点検を要する防火対象物数は876対象、点検報告済及び特例認定済の防火対象物数は432対象となっており、点検報告未実施の防火対象物について重点的に立入検査を実施するなど、本制度の周知、指導等を行い、防火安全対策等の推進を図っています。

5 防火基準適合表示制度及び違反対象物に係る公表制度

防火基準適合表示制度及び違反対象物公表制度の活用により、火災による被害の軽減を図るとともに、防火管理業務の確実な推進及び消防用設備等の適正な設置を促進しています。

保安課

1 危険物関係

(1) 危険物施設の現況

令和5年3月末現在の危険物設置許可施設数は4,380施設で前年同月と比べると4施設の増加となっています。

(2) 危険物施設の許認可状況

危険物施設の設置（変更）許可申請、検査申請及び届出等は、2,467件で前年度と比べると78件の減少、予防規程の制定（変更）認可申請は、84件で前年度と比べると18件の増加となっています。

(3) 危険物の貯蔵量

危険物を貯蔵する屋外タンク貯蔵所の施設数は1,569施設で第4類の石油類等の貯蔵量は、約349万3,335k1となっています。また、貯蔵状況を地区別に見ると、特別防災区域内が約349万3,053k1となっており、市全体の貯蔵量の99.9%以上を占め石油コンビナート地域の特性を表しています。

(4) 立入検査

危険物施設の立入検査は定期的に行っており、特に石油コンビナート地域における大規模施設の立入検査等は専門職員が実施しています。

法令違反については事の大小にかかわらず、同種違反の繰り返しの防止を重点に警告等を行い、危険物施設の適正な維持管理と事故防止の徹底を図っています。

(5) 火災・事故

令和4年中の危険物施設の事故は、火災10件、流出等の事故23件の合計33件で前年に比べ5件減少しました。これらの火災や事故に伴う死者はありませんでしたが、負傷者が1名発生しております。

事故については、詳細に原因調査を行い同種事故の再発を防止するため、安全担当者向け講習会等を開催し、事故防止の徹底を図っています。

2 火薬類関係

(1) 火薬類関係施設の現況

令和5年3月末現在の火薬類関係施設数は45施設となっています。内訳は、販売事業所14施設、火薬庫外貯蔵庫31施設となっており、火薬類製造施設及び火薬庫の施設はありません。

(2) 火薬類に関する許可等の状況

火薬類消費許可申請等が 12 件、届出等が 25 件となっています。

(3) 火薬類関係施設等の立入検査

火薬類関係施設等の立入検査は定期的に実施しています。

法令違反については指導等を行い、火薬類関係施設等の適正な維持管理と事故防止の徹底を図っています。

3 高圧ガス関係

(1) 高圧ガス関係施設の現況

令和 5 年 3 月末現在の高圧ガス関係施設数は 1,399 施設となっています。内訳は、製造事業所 613 施設、貯蔵所 114 施設、販売所 631 施設、容器検査所 14 施設、特定高圧ガス消費事業所 27 施設となっています。

(2) 高圧ガスに関する許可等の状況

高圧ガス製造許可申請等が 47 件、届出等が 1,041 件となっています。

(3) 高圧ガス関係施設等の立入検査

高圧ガス関係施設等の立入検査は実態調査も含め、定期的に実施しています。

法令違反については指導等を行い、高圧ガス関係施設等の適正な維持管理と事故防止の徹底を図っています。

消防用設備等着工届処理状況

(令和4年度)

区 分		合 計	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署
合 計		3,294	314	499	475	606	460	329	411	200
消 火 設 備	屋 内 消 火 栓 設 備	77	15	8	7	14	9	10	6	8
	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	199	7	56	50	39	26	8	5	8
	共 同 住 宅 用 ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	6	-	1	4	1	-	-	-	-
	水 噴 霧 消 火 設 備	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	泡 消 火 設 備	16	-	4	2	1	2	4	1	2
	不 活 性 ガ ス 消 火 設 備	8	-	2	2	1	-	2	-	1
	ハ ロ ゲ ン 化 物 消 火 設 備	8	-	5	-	2	1	-	-	-
	粉 末 消 火 設 備	21	1	2	5	5	-	5	2	1
	屋 外 消 火 栓 設 備	9	7	1	1	-	-	-	-	-
	動 力 消 防 ポ ン プ 設 備	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	パ ッ ケ ー ジ 型 消 火 設 備	4	-	-	1	-	-	1	1	1
	パ ッ ケ ー ジ 型 自 動 消 火 設 備	9	-	2	4	-	-	3	-	-
	特 定 駐 車 場 用 泡 消 火 設 備	2	-	-	1	-	-	-	1	-
非 常 電 源	非 常 電 源 専 用 受 電 設 備	14	1	2	2	1	1	1	2	4
	自 家 発 電 設 備	21	1	3	3	2	4	2	4	2
	蓄 電 池 設 備	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	燃 料 電 池 設 備	-	-	-	-	-	-	-	-	-
警 報 設 備	自 動 火 災 報 知 設 備	957	130	119	102	164	144	101	140	57
	住 戸 用 自 動 火 災 報 知 設 備	44	3	3	1	11	14	3	2	7
	共 同 住 宅 用 自 動 火 災 報 知 設 備	48	2	9	15	10	5	2	3	2
	漏 電 火 災 警 報 器	15	-	-	1	1	6	2	-	5
	ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備	7	-	3	-	1	1	2	-	-
	火 災 通 報 装 置	67	4	5	6	5	14	18	11	4
	非 常 ベ ル	34	1	4	6	10	5	6	1	1
	自 動 式 サ イ レ ン	47	7	3	2	6	2	10	9	8
	放 送 設 備	336	14	63	75	75	37	20	35	17
	共 同 住 宅 用 非 常 警 報 設 備	5	2	-	-	3	-	-	-	-
	特 定 小 規 模 施 設 用 自 動 火 災 報 知 設 備	13	4	4	1	1	-	1	2	-
複 合 型 居 住 施 設 用 自 動 火 災 報 知 設 備	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
避 難 設 備	す べ り 台	2	-	-	-	-	-	-	2	-
	避 難 は し ご	146	20	19	15	31	19	9	26	7
	救 助 袋	13	4	-	2	-	4	2	1	-
	緩 降 機	27	3	5	2	4	2	4	4	3
	避 難 橋	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	誘 導 灯	1,019	84	148	142	185	156	103	143	58
消 火 活 動 上 必 要 な 施 設	消 防 用 水	3	1	-	1	-	-	1	-	-
	排 煙 設 備	8	-	4	-	2	-	-	1	1
	連 結 散 水 設 備	2	-	-	-	-	-	1	-	1
	連 結 送 水 管	89	3	21	15	25	7	7	9	2
	非 常 コ ン セ ン ト 設 備	13	-	2	5	5	-	1	-	-
	無 線 通 信 補 助 設 備	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	総 合 操 作 盤	5	-	1	2	1	1	-	-	-
加 圧 防 排 煙 設 備	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

消防用設備等設置届処理状況

(令和4年度)

区 分		合 計	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署
合 計		3,458	399	598	441	621	525	319	412	143
1	イ 劇 場 ・ 映 画 館 等	6	-	1	-	3	-	-	2	-
	ロ 公 会 堂 ・ 集 会 場	1	-	-	-	-	1	-	-	-
2	イ キャバレー・ナイトクラブ等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 遊 技 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル	1	-	1	-	-	-	-	-	-
	ハ 性 風 俗 営 業 店 舗 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ニ カラオケボックス・インターネットカフェ等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	イ 待 合 ・ 料 理 店 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 飲 食 店	55	2	13	1	3	13	6	17	-
4	百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト 等	59	6	14	3	10	8	7	8	3
5	イ 旅 館 ・ ホ テ ル 等	11	1	6	2	1	-	1	-	-
	ロ 寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅 等	785	49	78	77	202	132	82	115	50
6	イ 病 院 ・ 診 療 所 等	51	3	4	6	4	8	24	-	2
	ロ 老 人 短 期 入 所 施 設 等	45	4	7	1	-	10	16	5	2
	ハ 老 人 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等	45	6	-	8	1	7	6	13	4
	ニ 幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校	8	2	-	1	3	2	-	-	-
7	小 ・ 中 ・ 高 等 学 校 等	105	3	8	11	12	15	15	31	10
8	図 書 館 等	2	-	-	-	1	1	-	-	-
9	イ 蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場 等	3	-	3	-	-	-	-	-	-
	ロ 公 衆 浴 場	1	1	-	-	-	-	-	-	-
10	停 車 場 等	11	1	-	1	9	-	-	-	-
11	神 社 ・ 寺 院 等	2	-	-	2	-	-	-	-	-
12	イ 工 場 ・ 作 業 場 等	133	55	28	17	7	18	3	4	1
	ロ 映 画 ス タ ジ オ 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	イ 自 動 車 車 庫 等	9	1	3	1	-	1	2	1	-
	ロ 飛 行 機 等 の 格 納 庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	倉 庫	108	73	5	5	1	13	10	1	-
15	前 各 項 に 該 当 し な い 事 業 場	471	122	102	46	102	32	22	21	24
16	イ 特 定 防 火 対 象 物 の 存 する 複 合 用 途	1,301	21	284	239	216	243	106	152	40
	ロ 上 記 以 外 の 複 合 用 途	236	49	34	20	46	21	19	40	7
16の2	地 下 街	7	-	7	-	-	-	-	-	-
16の3	準 地 下 街	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	重 要 文 化 財 等	2	-	-	-	-	-	-	2	-
18	50 m 以 上 の ア ー ケ ード	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	山 林	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20	舟 車	-	-	-	-	-	-	-	-	-

消防用設備等点検結果報告書処理状況

(令和4年度)

区 分		対象 数 合 計	届 出 数 合 計	比 率 (%)	臨港消防署		川崎消防署		幸 消防署		中原消防署		高津消防署		宮前消防署		多摩消防署		麻生消防署			
					対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数
合計	特定防火対象物	7,932	5,471	69	539	340	1,393	906	831	519	1,625	1,063	1,048	768	866	671	1,067	761	563	443		
	非特定防火対象物	37,322	12,620	34	3,455	1,376	3,881	1,048	3,687	1,008	7,431	2,370	5,672	1,901	4,047	1,707	6,523	2,177	2,626	1,033		
1	イ 劇場・映画館等	11	11	100	-	-	7	7	-	-	2	2	-	-	-	-	1	1	1	1		
	ロ 公会堂・集会場	7	7	100	-	-	2	2	-	-	3	3	2	2	-	-	-	-	-	-		
2	イ キャバレー・ナイトクラブ等	5	4	80	-	-	4	3	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-		
	ロ 遊技場・ダンスホール	45	42	93	4	4	11	11	2	2	6	6	8	7	2	2	9	9	3	1		
	ハ 性風俗営業店舗等	1	1	100	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	ニ カラオケボックス・インターネットカフェ等	10	8	80	-	-	3	2	3	3	-	-	2	1	1	1	1	1	-	-		
3	イ 待合・料理店等	4	-	0	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	ロ 飲食店	391	280	72	19	18	65	44	33	29	71	41	51	36	60	49	62	42	30	21		
4	百貨店・マーケット等	638	496	78	50	41	85	52	55	44	107	83	95	85	102	77	89	69	55	45		
5	イ 旅館・ホテル等	97	91	94	8	7	61	59	3	3	9	9	3	3	7	6	5	3	1	1		
	ロ 寄宿舎・共同住宅等	27,861	9,569	34	1,822	677	2,540	695	2,595	763	5,747	1,940	4,311	1,467	3,157	1,363	5,595	1,873	2,094	791		
6	イ 病院・診療所等	209	129	62	9	9	29	18	23	11	39	17	17	13	34	21	22	17	36	23		
	ロ 老人短期入所施設等	271	245	90	20	18	20	17	17	16	20	19	44	37	62	55	45	43	43	40		
	ハ 老人デイサービスセンター等	682	630	92	40	38	54	49	62	52	104	97	98	94	114	107	114	102	96	91		
	ニ 幼稚園・特別支援学校	93	87	94	8	8	12	11	10	10	15	15	11	10	14	14	15	12	8	7		
7	小・中・高等学校等	215	175	81	15	13	20	14	16	14	43	30	22	19	27	24	33	28	39	33		
8	図書館等	9	7	78	-	-	-	-	-	-	2	2	2	1	1	1	3	3	1	-		
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場等	70	64	91	-	-	69	63	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1		
	ロ 公衆浴場	24	8	33	3	-	12	1	1	-	1	1	3	2	1	1	2	2	1	1		
10	停車場等	18	9	50	2	1	3	-	2	2	2	1	3	2	2	2	3	-	1	1		
11	神社・寺院等	211	86	41	10	5	30	10	23	13	36	12	37	15	20	11	32	14	23	6		
12	イ 工場・作業場等	1,402	432	31	471	203	82	19	119	22	216	47	272	86	100	12	82	19	60	24		
	ロ 映画スタジオ等	4	3	75	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	1	1	1	-	-		
13	イ 自動車車庫等	94	32	34	10	4	27	6	9	3	9	2	12	3	11	3	3	1	13	10		
	ロ 飛行機等の格納庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
14	倉庫	633	287	45	262	166	46	8	61	22	48	15	76	26	89	39	39	8	12	3		
15	前各項に該当しない事業場	1,763	718	41	288	135	277	108	161	53	298	97	206	100	198	78	174	72	161	75		
16	イ 特定防火対象物の存する複合用途	5,397	3,375	63	381	197	965	566	623	349	1,248	770	717	480	470	339	704	462	289	212		
	ロ 上記以外の複合用途	5,083	1,290	25	572	172	844	187	698	115	1,028	222	727	179	439	172	554	154	221	89		
16の2	地下街	1	1	100	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
16の3	準地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
17	重要文化財等	5	4	80	-	-	-	-	2	1	1	1	-	-	-	-	2	2	-	-		
18	50m以上のアーケード	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
19	山林	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
20	舟車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

(注) 比率(%)は小数点以下1桁を四捨五入した整数としています。

火災予防条例等に基づく届出処理状況

(令和4年度)

区 分	合 計	消 防 局	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署
合 計	8,858	93	1,100	989	778	1,344	1,169	974	1,426	985
防火・防災講習修了証明書交付申請	93	93	-	-	-	-	-	-	-	-
防火対象物使用開始届	1,601	-	138	239	152	314	236	141	269	112
改装工事等届	22	-	4	2	2	1	8	3	-	2
指定洞道等届	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
炉設置届	15	-	2	1	5	1	2	3	-	1
厨房設備設置届	3	-	-	-	-	2	-	1	-	-
温風暖房機設置届	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ボイラー設置届	21	-	5	6	1	2	3	1	3	-
給湯湯沸設備設置届	39	-	6	5	-	7	7	3	8	3
乾燥設備設置届	18	-	8	-	2	1	1	2	2	2
サウナ設備設置届	2	-	-	-	1	-	-	-	1	-
ヒートポンプ冷暖房機設置届	4	-	-	-	-	-	1	-	-	3
火花を生ずる設備設置届	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
放電加工機設置届	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
燃料電池発電設備設置届	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
変電設備設置届	208	-	52	22	20	43	26	7	24	14
発電設備設置届	48	-	9	12	3	4	8	-	6	6
蓄電池設備設置届	65	-	13	19	7	1	7	8	7	3
ネオン管灯設備設置届	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水素ガス気球の設置届	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
火災と紛らわしい煙等の行為届	681	-	115	94	41	26	34	39	101	231
煙火打上げ又は仕掛け届	22	-	-	-	4	5	6	-	4	3
催物開催届	37	-	2	4	-	-	31	-	-	-
水道の断水及び減水届	680	-	55	71	82	66	133	59	112	102
道路工事及び露店開設届	4,529	-	319	447	422	784	600	665	835	457
露店等開設等届	222	-	17	33	16	55	24	19	28	30
指定可燃物貯蔵取扱届	123	-	96	12	6	3	1	3	1	1
少量危険物貯蔵取扱届	347	-	243	20	13	23	28	5	9	6
圧縮アセチレンガス等貯蔵取扱届	76	-	15	2	1	5	13	15	16	9

防 火 管 理 者

区 分	全 体			臨港消防署			川崎消防署			幸消防署			
	雇理 出権 義務者 管数	選 任 数	選 任 率	雇理 出権 義務者 管数	選 任 数	選 任 率	雇理 出権 義務者 管数	選 任 数	選 任 率	雇理 出権 義務者 管数	選 任 数	選 任 率	
合 計	24,782 2,498	21,718 2,291	88% 92%	1,591 151	1,426 134	90% 89%	4,862 981	4,180 905	86% 92%	2,460 637	2,176 592	88% 93%	
1	イ 劇場・映画館等	15 7	15 7	100% 100%	- -	- -	8 3	8 3	100% 100%	- -	- -	- -	
	ロ 公会堂・集会場	6 -	6 -	100% -	- -	- -	2 -	2 -	100% -	- -	- -	- -	
2	イ キャバレー・ナイトクラブ等	12 -	5 -	42% -	- -	- -	12 -	5 -	42% -	- -	- -	- -	
	ロ 遊技場・ダンスホール	55 -	55 -	100% -	5 -	5 -	15 -	15 -	100% -	2 -	2 -	100% -	
	ハ 性風俗営業店舗等	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
	ニ カラオケボックス・インターネットカフェ等	10 -	10 -	100% -	- -	- -	3 -	3 -	100% -	3 -	3 -	100% -	
3	イ 待合・料理店等	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
	ロ 飲食店	378 -	352 -	93% -	17 -	17 -	53 -	53 -	100% -	25 -	24 -	96% -	
4	百貨店・マーケット等	574 1	496 1	86% 100%	37 -	28 -	64 1	58 1	91% 100%	52 -	40 -	77% -	
5	イ 旅館・ホテル等	106 2	105 2	99% 100%	7 -	7 -	73 2	72 2	99% 100%	4 -	4 -	100% -	
	ロ 寄宿舎・共同住宅等	4,155 -	3,476 -	84% -	194 -	159 -	373 1	275 -	74% 0%	417 -	343 -	82% -	
6	イ 病院・診療所等	110 3	106 3	96% 100%	4 -	4 -	11 1	11 1	100% 100%	10 1	10 1	100% 100%	
	ロ 老人短期入所施設等	274 -	248 -	91% -	23 -	18 -	24 -	22 -	92% -	19 -	16 -	84% -	
	ハ 老人デイサービス等	524 -	477 -	91% -	24 -	24 -	36 -	32 -	89% -	64 -	43 -	67% -	
	ニ 幼稚園・特別支援学校	92 -	92 -	100% -	8 -	8 -	14 -	14 -	100% -	10 -	10 -	100% -	
7	小・中・高等学校等	322 7	306 6	95% 86%	23 -	23 -	30 -	25 -	83% -	23 1	21 1	91% 100%	
8	図書館等	7 -	7 -	100% -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場等	77 -	72 -	94% -	- -	- -	76 -	71 -	93% -	- -	- -	- -	
	ロ 公衆浴場	19 -	19 -	100% -	3 -	3 -	8 -	8 -	100% -	- -	- -	- -	
10	停車場等	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
11	神社・寺院等	106 -	105 -	99% -	5 -	5 -	14 -	14 -	100% -	15 -	15 -	100% -	
12	イ 工場・作業場等	225 81	201 80	89% 99%	159 76	138 75	87% 99%	4 1	4 1	100% 100%	6 1	5 1	83% 100%
	ロ 映画スタジオ等	2 1	2 1	100% 100%	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
13	イ 自動車車庫等	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
	ロ 飛行機等の格納庫	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
14	倉庫	291 -	260 -	89% -	266 -	237 -	89% -	5 3	60% -	1 -	1 -	100% -	
15	前各項に該当しない事業場	1,289 80	1,074 62	83% 78%	209 15	200 15	96% 100%	355 38	260 30	73% 79%	70 7	64 3	91% 43%
16	イ 特定防火対象物の 存する複合用途	13,731 2,143	12,125 1,971	88% 92%	372 55	333 39	90% 71%	3,151 783	2,753 725	87% 93%	1,587 624	1,444 583	91% 93%
	ロ 上記以外の複合用途	2,248 20	1,957 16	87% 80%	235 5	217 5	92% 100%	380 -	328 -	86% -	151 3	130 3	86% 100%
16の2	地 下 街	151 151	144 142	95% 94%	- -	- -	- -	151 151	144 142	95% 94%	- -	- -	- -
16の3	準 地 下 街	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
17	重要文化財等	3 -	3 -	100% -	- -	- -	- -	- -	- -	1 -	1 -	100% -	
18	50 m以上のアーケード	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
19	山 林	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
20	舟 車	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	

(注) 1 上段は防火管理者関係を、下段は防災管理者関係を記載しています。
 2 選任率(%)は選任数÷選任義務管理権原者数×100%、小数点以下1桁を四捨五入した整数としています。

(防災管理者)選任状況

(令和5年3月31日現在)

中原消防署			高津消防署			宮前消防署			多摩消防署			麻生消防署		
届理 出権 義原 務者 管数	選 任 数	選 任 率	届理 出権 義原 務者 管数	選 任 数	選 任 率	届理 出権 義原 務者 管数	選 任 数	選 任 率	届理 出権 義原 務者 管数	選 任 数	選 任 率	届理 出権 義原 務者 管数	選 任 数	選 任 率
4,868 356	4,304 316	88% 89%	3,292 219	2,901 203	88% 93%	2,802 2	2,529 2	90% 100%	2,800 5	2,378 5	85% 100%	2,107 147	1,824 134	87% 91%
5	5	100%	-	-	-	-	-	-	1	1	100%	1	1	100%
4	4	100%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	2	100%	2	2	100%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	7	100%	12	12	100%	3	3	100%	9	9	100%	2	2	100%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	2	2	100%	1	1	100%	1	1	100%	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
76	70	92%	58	50	86%	56	53	95%	72	65	90%	21	20	95%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
83	67	81%	81	78	96%	115	107	93%	72	71	99%	70	47	67%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	8	100%	5	5	100%	6	6	100%	2	2	100%	1	1	100%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
806	632	78%	676	591	87%	814	766	94%	495	394	80%	380	316	83%
1	-	0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
21	20	95%	16	16	100%	18	18	100%	12	11	92%	18	16	89%
-	-	-	1	1	100%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	17	89%	47	40	85%	56	52	93%	41	38	93%	45	45	100%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
95	93	98%	80	71	89%	87	86	99%	75	65	87%	63	63	100%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15	15	100%	11	11	100%	14	14	100%	13	13	100%	7	7	100%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
61	60	98%	39	36	92%	43	39	91%	49	49	100%	54	53	98%
1	1	100%	3	2	67%	-	-	-	2	2	100%	-	-	-
2	2	100%	2	2	100%	1	1	100%	2	2	100%	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	100%
1	1	100%	3	3	100%	1	1	100%	2	2	100%	1	1	100%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	18	100%	21	21	100%	9	9	100%	16	15	94%	8	8	100%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15	15	100%	21	20	95%	2	2	100%	4	4	100%	14	13	93%
2	2	100%	1	1	100%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	1	1	100%	-	-	-	1	1	100%	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	100%	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	4	100%	8	8	100%	5	5	100%	1	1	100%	1	1	100%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
156	152	97%	193	167	87%	110	91	83%	90	68	76%	106	72	68%
14	12	86%	6	2	33%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3,053	2,739	90%	1,753	1,544	88%	1,149	992	86%	1,550	1,328	86%	1,116	992	89%
323	290	90%	208	197	95%	2	2	100%	2	2	100%	146	133	91%
421	377	90%	261	221	85%	312	283	91%	290	236	81%	198	165	83%
11	7	64%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	100%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	100%	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

防 火 管 理 （ 防 災 管 理 ） に

区 分	全 体			臨港消防署			川崎消防署			幸消防署		
	届理 出権 義原 務者 管数	届 出 数	届 出 率	届理 出権 義原 務者 管数	届 出 数	届 出 率	届理 出権 義原 務者 管数	届 出 数	届 出 率	届理 出権 義原 務者 管数	届 出 数	届 出 率
合 計	24,782 2,498	21,500 2,289	87% 92%	1,591 151	1,412 134	89% 89%	4,862 981	4,147 904	85% 92%	2,460 637	2,148 592	87% 93%
1	イ 劇場・映画館等	15 7	15 7	100% 100%	-	-	-	8 3	8 3	100% 100%	-	-
	ロ 公会堂・集会場	6 -	6 -	100% -	-	-	-	2 -	2 -	100% -	-	-
2	イ キャバレー・ナイトクラブ等	12 -	5 -	42% -	-	-	-	12 -	5 -	42% -	-	-
	ロ 遊技場・ダンスホール	55 -	54 -	98% -	5 -	4 -	80% -	15 -	15 -	100% -	2 -	2 100%
	ハ 性風俗営業店舗等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ニ カラオケボックス・インターネットカフェ等	10 -	10 -	100% -	-	-	-	3 -	3 -	100% -	3 -	3 100%
3	イ 待合・料理店等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 飲食店	378 -	351 -	93% -	17 -	17 -	100% -	53 -	53 -	100% -	25 -	24 96%
4	百貨店・マーケット等	574 1	488 1	85% 100%	37 -	26 -	70% -	64 1	58 1	91% 100%	52 -	40 -
5	イ 旅館・ホテル等	106 2	105 2	99% 100%	7 -	7 -	100% -	73 2	72 2	99% 100%	4 -	4 100%
	ロ 寄宿舍・共同住宅等	4,155 -	3,363 -	81% -	194 -	158 -	81% -	373 1	265 -	71% 0%	417 -	322 -
6	イ 病院・診療所等	110 3	106 3	96% 100%	4 -	4 -	100% -	11 1	11 1	100% 100%	10 1	10 100%
	ロ 老人短期入所施設等	274 -	244 -	89% -	23 -	18 -	78% -	24 -	22 -	92% -	19 -	16 84%
	ハ 老人デイサービスセンター等	524 -	467 -	89% -	24 -	24 -	100% -	36 -	28 -	78% -	64 -	39 -
	ニ 幼稚園・特別支援学校	92 -	91 -	99% -	8 -	8 -	100% -	14 -	13 -	93% -	10 -	10 100%
7	小・中・高等学校等	322 7	301 6	93% 86%	23 -	23 -	100% -	30 -	24 -	80% -	23 1	21 1 100%
8	図書館等	7 -	7 -	100% -	-	-	-	-	-	-	-	-
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場等	77 -	66 -	86% -	-	-	-	76 -	65 -	86% -	-	-
	ロ 公衆浴場	19 -	19 -	100% -	3 -	3 -	100% -	8 -	8 -	100% -	-	-
10	停車場等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	神社・寺院等	106 -	100 -	94% -	5 -	4 -	80% -	14 -	13 -	93% -	15 -	14 93%
12	イ 工場・作業場等	225 81	195 79	87% 98%	159 76	135 75	85% 99%	4 1	4 1	100% 100%	6 1	5 1 83% 100%
	ロ 映画スタジオ等	2 1	2 1	100% 100%	-	-	-	-	-	-	-	-
13	イ 自動車車庫等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 飛行機等の格納庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	倉庫	291 -	259 -	89% -	266 -	236 -	89% -	5 -	3 -	60% -	1 -	1 100%
15	前各項に該当しない事業場	1,289 80	1,055 62	82% 78%	209 15	196 15	94% 100%	355 38	257 30	72% 79%	70 7	62 3 89% 43%
16	イ 特定防火対象物の 存する複合用途	13,731 2,143	12,101 1,971	88% 92%	372 55	333 39	90% 71%	3,151 783	2,750 725	87% 93%	1,587 624	1,444 583 91% 93%
	ロ 上記以外の複合用途	2,248 20	1,946 16	87% 80%	235 5	216 5	92% 100%	380 -	327 -	86% -	151 3	130 3 86% 100%
16の2	地 下 街	151 151	141 141	93% 93%	-	-	-	151 151	141 141	93% 93%	-	-
16の3	準 地 下 街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	重要文化財等	3 -	3 -	100% -	-	-	-	-	-	-	1 -	1 100%
18	50 m 以上のアーケード	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	山 林	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20	舟 車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1 上段は防火管理関係を、下段は防災管理関係を記載しています。
 2 届出率(%)は届出数÷届出義務管理権原者数×100%、小数点以下1桁を四捨五入した整数としています。

係る消防計画の届出状況

(令和5年3月31日現在)

中原消防署			高津消防署			宮前消防署			多摩消防署			麻生消防署		
届理 出権 義原 務者 管数	届 出 数	届 出 率	届理 出権 義原 務者 管数	届 出 数	届 出 率	届理 出権 義原 務者 管数	届 出 数	届 出 率	届理 出権 義原 務者 管数	届 出 数	届 出 率	届理 出権 義原 務者 管数	届 出 数	届 出 率
4,868 356	4,281 316	88% 89%	3,292 219	2,878 202	87% 92%	2,802 2	2,491 2	89% 100%	2,800 5	2,344 5	84% 100%	2,107 147	1,799 134	85% 91%
5	5	100%	-	-	-	-	-	-	1	1	100%	1	1	100%
4	4	100%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	2	100%	2	2	100%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	7	100%	12	12	100%	3	3	100%	9	9	100%	2	2	100%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	2	2	100%	1	1	100%	1	1	100%	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
76	69	91%	58	50	86%	56	53	95%	72	65	90%	21	20	95%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
83	65	78%	81	78	96%	115	105	91%	72	70	97%	70	46	66%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	8	100%	5	5	100%	6	6	100%	2	2	100%	1	1	100%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
806	617	77%	676	577	85%	814	734	90%	495	379	77%	380	311	82%
1	-	0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
21	20	95%	16	16	100%	18	18	100%	12	11	92%	18	16	89%
-	-	-	1	1	100%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	17	89%	47	40	85%	56	51	91%	41	35	85%	45	45	100%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
95	93	98%	80	70	88%	87	86	99%	75	64	85%	63	63	100%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15	15	100%	11	11	100%	14	14	100%	13	13	100%	7	7	100%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
61	60	98%	39	36	92%	43	38	88%	49	48	98%	54	51	94%
1	1	100%	3	2	67%	-	-	-	2	2	100%	-	-	-
2	2	100%	2	2	100%	1	1	100%	2	2	100%	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	100%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	1	100%	3	3	100%	1	1	100%	2	2	100%	1	1	100%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	18	100%	21	21	100%	9	9	100%	16	13	81%	8	8	100%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15	14	93%	21	19	90%	2	2	100%	4	4	100%	14	12	86%
2	2	100%	1	-	0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	1	1	100%	-	-	-	1	1	100%	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	100%	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	4	100%	8	8	100%	5	5	100%	1	1	100%	1	1	100%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
156	152	97%	193	162	84%	110	89	81%	90	65	72%	106	72	68%
14	12	86%	6	2	33%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3,053	2,737	90%	1,753	1,543	88%	1,149	992	86%	1,550	1,321	85%	1,116	981	88%
323	290	90%	208	197	95%	2	2	100%	2	2	100%	146	133	91%
421	375	89%	261	220	84%	312	283	91%	290	235	81%	198	160	81%
11	7	64%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	100%
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	100%	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

防 火 管 理 （ 防 災 管 理 ） に 係 る

区 分	全 体			臨港消防署			川崎消防署			幸消防署		
	訓対 練象 義務数	実 施 回 数	平均 実施 回数	訓対 練象 義務数	実 施 回 数	平均 実施 回数	訓対 練象 義務数	実 施 回 数	平均 実施 回数	訓対 練象 義務数	実 施 回 数	平均 実施 回数
合 計	10,107 113	7,634 255	0.8 2.3	691 20	592 39	0.9 2.0	1,329 32	1,154 90	0.9 2.8	947 19	756 52	0.8 2.7
1	イ 劇場・映画館等	11 3	12 2	1.1 0.7	-	-	-	7 1	7 0.5	1.0 -	-	-
	ロ 公会堂・集会場	6 -	8 -	1.3 -	-	-	-	2 3	1.5 -	-	-	-
2	イ キャバレー・ナイトクラブ等	3 -	3 -	1.0 -	-	-	-	3 3	1.0 -	-	-	-
	ロ 遊技場・ダンスホール	44 -	78 -	1.8 -	4	4	1.0	11	20	1.8	2	1
	ハ 性風俗営業店舗等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ニ カラオケボックス・インターネットカフェ等	10 -	8 -	0.8 -	-	-	-	3 2	0.7 -	3	3	1.0
3	イ 待合・料理店等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 飲食店	283 -	293 -	1.0 -	17	22	1.3	43	43	1.0	22	26
4	百貨店・マーケット等	425 1	391 2	0.9 2.0	31	22	0.7	42	40	1.0	40	31
5	イ 旅館・ホテル等	87 1	102 2	1.2 2.0	7	7	1.0	58	71	1.2	3	3
	ロ 寄宿舎・共同住宅等	3,678 2	576 -	0.2 -	173	40	0.2	299	50	0.2	354	90
6	イ 病院・診療所等	76 3	77 3	1.0 1.0	4	8	2.0	11	5	0.5	9	10
	ロ 老人短期入所施設等	242 -	284 -	1.2 -	20	20	1.0	18	16	0.9	17	16
	ハ 老人デイサービスセンタ ー等	481 -	1,003 -	2.1 -	20	54	2.7	27	45	1.7	54	118
	ニ 幼稚園・特別支援学校	89 -	148 -	1.7 -	8	23	2.9	12	17	1.4	10	11
7	小・中・高等学校等	209 6	284 10	1.4 1.7	15	27	1.8	19	21	1.1	15	18
8	図書館等	7 -	6 -	0.9 -	-	-	-	-	-	-	-	-
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場等	68 -	71 -	1.0 -	-	-	-	67	69	1.0	-	-
	ロ 公衆浴場	19 -	7 -	0.4 -	3	2	0.7	8	4	0.5	-	-
10	停車場等	2 -	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
11	神社・寺院等	100 -	33 -	0.3 -	5	1	0.2	14	2	0.1	15	6
12	イ 工場・作業場等	134 17	141 34	1.1 2.0	73	78	1.1	2	2	1.0	6	10
	ロ 映画スタジオ等	2 1	2 1	1.0 1.0	12	27	2.3	1	1	1.0	1	5
13	イ 自動車車庫等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 飛行機等の格納庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	倉庫	82 -	84 -	1.0 -	63	61	1.0	3	1	0.3	1	2
15	前各項に該当しない事業場	651 16	504 13	0.8 0.8	85 4	69 2	0.8 0.5	93 5	68 6	0.7 1.2	65 3	65 3
16	イ 特定防火対象物の 存する複合用途	2,828 56	3,199 176	1.1 3.1	118 3	119 8	1.0 2.7	497 19	609 73	1.2 3.8	276 11	314 37
	ロ 上記以外の複合用途	566 6	311 7	0.5 1.2	45 1	35 2	0.8 2.0	89 -	51 -	0.6 -	52 2	32 4
16の2	地 下 街	1 1	5 5	5.0 5.0	-	-	-	1 1	5 5	5.0 5.0	-	-
16の3	準 地 下 街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	重要文化財等	3 -	4 -	1.3 -	-	-	-	-	-	-	1	-
18	50m以上のアーケード	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	山 林	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20	舟 車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1 上段は防火管理関係を、下段は防災管理関係を記載しています。
 2 平均実施回数は、実施回数÷訓練義務対象物数、小数点以下2桁を四捨五入してあります。

消 防 計 画 に 基 づ く 消 防 訓 練 実 施 状 況

(令和5年3月31日現在)

中原消防署			高津消防署			宮前消防署			多摩消防署			麻生消防署		
訓対 練象 義務 回数	実 施 回 数	平均 実 施 回 数	訓対 練象 義務 回数	実 施 回 数	平均 実 施 回 数	訓対 練象 義務 回数	実 施 回 数	平均 実 施 回 数	訓対 練象 義務 回数	実 施 回 数	平均 実 施 回 数	訓対 練象 義務 回数	実 施 回 数	平均 実 施 回 数
1,899	1,363	0.7	1,530	1,077	0.7	1,545	1,008	0.7	1,288	930	0.7	878	754	0.9
19	28	1.5	10	23	2.3	2	5	2.5	4	5	1.3	7	13	1.9
2	1	0.5	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	3	3.0
1	1	2.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	2	1.0	2	3	1.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	8	1.3	8	25	3.1	2	11	5.5	9	8	0.9	2	1	0.5
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	2	-	-	1	1	1.0	1	2	2.0	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
49	41	0.8	38	40	1.1	52	56	1.1	41	45	1.1	21	20	1.0
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
67	69	1.0	68	74	1.1	74	67	0.9	60	53	0.9	43	35	0.8
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	13	1.9	3	3	1.0	6	2	0.3	2	3	1.5	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
705	104	0.1	627	107	0.2	751	103	0.1	444	58	0.1	325	24	0.1
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	10	0.8	10	7	0.7	9	9	1.0	7	9	1.3	14	19	1.4
-	-	-	1	1	1.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	26	1.4	38	48	1.3	53	65	1.2	40	43	1.1	38	50	1.3
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
89	191	2.1	79	139	1.8	83	156	1.9	71	141	2.0	58	159	2.7
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	18	1.3	11	7	0.6	14	15	1.1	13	17	1.3	7	40	5.7
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40	44	1.1	21	39	1.9	27	39	1.4	34	48	1.4	38	48	1.3
1	-	-	2	6	3.0	-	-	-	2	3	1.5	-	-	-
2	-	-	2	2	1.0	1	1	-	2	3	1.5	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	0.5
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	-	3	-	-	1	1	-	2	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	5	0.3	16	4	0.3	9	3	0.3	16	6	0.4	8	6	0.8
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	11	0.8	19	19	1.0	2	3	1.5	4	5	1.3	14	13	0.9
2	1	0.5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	1	1	1.0	-	-	-	1	1	1.0	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1.0	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	4	1.0	4	8	2.0	5	3	0.6	1	1	-	1	4	4.0
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
95	67	0.7	95	63	0.7	79	52	0.7	61	67	1.1	78	53	0.7
2	1	0.5	2	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
659	699	1.1	408	469	1.1	286	360	1.3	405	380	0.9	179	249	1.4
10	25	2.5	4	15	3.8	2	5	2.5	1	1	1.0	6	12	2.0
96	50	0.5	75	19	0.3	90	61	0.7	71	35	0.5	48	28	0.6
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1.0
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	2.0	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第 1 種 ・ 第 2 種 ・ 第 3 種

区 分		合 計	第 1 種防火対象物									第 2 種防火対象物								
			小 計	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署	小 計	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署
合 計		45,254	4,629	231	802	430	920	664	577	650	355	5,366	443	524	506	967	839	972	611	504
1	イ 劇場・映画館等	11	11	-	7	-	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 公会堂・集会場	7	6	-	2	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	イ キャバレー・ナイトクラブ等	5	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 遊技場・ダンスホール	45	43	4	10	2	6	8	2	9	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ハ 性風俗営業店舗等	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ニ カラオケボックス・インターネットカフェ等	10	10	-	3	3	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	イ 待合・料理店等	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 飲食店	391	279	17	46	22	46	36	51	41	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	百貨店・マーケット等	638	408	30	40	38	65	66	73	60	36	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	イ 旅館・ホテル等	97	88	7	59	3	7	3	6	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 寄宿舎・共同住宅等	27,861	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,628	167	300	351	689	615	759	424	323
6	イ 病院・診療所等	209	75	4	11	9	12	10	9	7	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 老人短期入所施設等	271	245	20	18	17	20	38	53	40	39	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ハ 老人デイサービスセンター等	682	486	22	26	53	91	80	82	72	60	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ニ 幼稚園・特別支援学校	93	89	8	12	10	14	11	14	13	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	小・中・高等学校等	215	-	-	-	-	-	-	-	-	-	207	15	19	15	39	21	27	33	38
8	図書館等	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	2	2	1	2	-
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場等	70	70	-	69	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 公衆浴場	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	3	8	-	1	3	1	2	1
10	停車場等	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	神社・寺院等	211	-	-	-	-	-	-	-	-	-	96	3	13	15	17	16	9	15	8
12	イ 工場・作業場等	1,402	-	-	-	-	-	-	-	-	-	132	72	2	5	14	19	2	4	14
	ロ 映画スタジオ等	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	-	1	-
13	イ 自動車車庫等	94	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 飛行機等の格納庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	倉庫	633	-	-	-	-	-	-	-	-	-	81	62	3	1	5	3	5	1	1
15	前各項に該当しない事業場	1,763	-	-	-	-	-	-	-	-	-	637	80	90	65	102	90	79	59	72
16	イ 特定防火対象物の存する複合用途	5,397	2,814	119	494	273	655	408	286	404	175	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 上記以外の複合用途	5,083	-	-	-	-	-	-	-	-	-	554	41	89	53	98	69	89	68	47
16の2	地下街	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16の3	準地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	重要文化財等	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	1	-	-	-	2	-
18	50m以上のアーケード	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	山林	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20	舟車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1 第1種防火対象物とは、消防法(以下「法」という。)第8条第1項の規定により、防火管理者を定めなければならない防火対象物で、法第17条の2の5第2項第4号に規定する特定防火対象物及びこれらに属する物件(危険物製造所等は除く。)
 2 第2種防火対象物とは、法第8条第1項の規定により、防火管理者を定めなければならない防火対象物(特定防火対象物を除く。)及びこれらに属する物件(危険物製造所等は除く。)

防火対象物の状況

(令和5年3月31日現在)

第3種防火対象物																	
ア									イ								
小計	臨港消防署	川崎消防署	幸消防署	中原消防署	高津消防署	宮前消防署	多摩消防署	麻生消防署	小計	臨港消防署	川崎消防署	幸消防署	中原消防署	高津消防署	宮前消防署	多摩消防署	麻生消防署
9,706	905	854	695	1,804	1,624	1,282	1,785	757	25,553	2,415	3,094	2,887	5,365	3,593	2,082	4,544	1,573
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-
1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	4	-	-	-	-	-	-
15	1	5	1	4	1	1	2	-	97	1	14	10	21	14	8	19	10
17	6	2	-	4	2	2	1	-	213	14	43	17	38	27	27	28	19
9	1	2	-	2	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7,448	371	578	523	1,453	1,313	1,028	1,556	626	16,785	1,284	1,662	1,721	3,605	2,383	1,370	3,615	1,145
43	5	4	2	7	3	10	5	7	91	-	14	12	20	4	15	10	16
26	-	2	-	-	6	9	5	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
132	14	20	6	8	12	23	31	18	64	4	8	3	5	6	9	11	18
2	-	-	-	1	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	2	-
2	-	-	-	-	1	-	-	1	6	-	1	1	4	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	4	1	-	-	-	-	-
8	1	-	2	1	1	1	1	1	10	1	3	-	1	2	1	2	-
1	-	1	-	-	-	-	-	-	114	7	16	8	19	21	11	17	15
353	179	13	14	44	65	13	10	15	917	220	67	100	158	188	85	68	31
2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
27	6	4	3	1	3	1	1	8	67	4	23	6	8	9	10	2	5
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
243	134	10	13	13	27	34	10	2	309	66	33	47	30	46	50	28	9
189	54	21	17	32	21	21	6	17	937	154	166	79	164	95	98	109	72
623	64	96	70	124	89	66	85	29	1,960	198	375	280	469	220	118	215	85
563	69	96	43	108	80	70	69	28	3,966	462	659	602	822	578	280	417	146
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1 第3種防火対象物アとは、法第17条第1項又は川崎市火災予防条例(昭和48年川崎市条例第36号。以下「条例」という。)第46条第1項の規定により自動火災報知設備を設置しなければならないもの(第1種、第2種防火対象物を除く。)及びこれらに属する物件(危険物製造所等は除く。)
 2 第3種防火対象物イとは、法第17条第1項又は条例第40条第1項の規定により消火器具を設置しなければならない防火対象物(第1種、第2種及び第3種ア防火対象物、消防法施行令第10条第1項第4号若しくは第5号又は別表第1(20)項に掲げる防火対象物及び消防法施行規則第6条第5項に定める小規模特定飲食店等に該当するものを除く。)及びこれらに属する物件(危険物製造所等は除く。)

第 1 種 ・ 第 2 種 ・ 第 3 種

区 分	対 象 物 数 合 計	検 査 数 合 計	第1種防火対象物										第2種防火対象						
			対 象 物 数	検 査 数	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署	対 象 物 数	検 査 数	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署
合 計	45,254	3,512	4,629	1,946	136	458	152	369	291	197	208	135	5,366	605	119	78	47	73	47
1 イ 劇場・映画館等	11	3	11	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ロ 公会堂・集会場	7	2	6	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2 イ キャバレー・ナイトクラブ等	5	2	3	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ロ 遊技場・ダンスホール	45	14	43	14	4	6	-	1	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
ハ 性風俗営業店舗等	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ニ カラオケボックス・インターネットカフェ等	10	2	10	2	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3 イ 待合・料理店等	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ロ 飲食店	391	115	279	105	16	23	13	20	7	14	4	8	-	-	-	-	-	-	-
4 百貨店・マーケット等	638	131	408	126	16	11	17	21	16	17	10	18	-	-	-	-	-	-	-
5 イ 旅館・ホテル等	97	34	88	34	6	21	-	3	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
ロ 寄宿舎・共同住宅等	27,861	220	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,628	74	10	3	2	3	12
6 イ 病院・診療所等	209	53	75	40	3	6	2	7	9	4	3	6	-	-	-	-	-	-	-
ロ 老人短期入所施設等	271	28	245	22	4	1	-	-	3	9	3	2	-	-	-	-	-	-	-
ハ 老人デイサービスセンター等	682	226	486	134	13	8	11	17	37	13	15	20	-	-	-	-	-	-	-
ニ 幼稚園・特別支援学校	93	37	89	35	8	6	2	6	2	3	3	5	-	-	-	-	-	-	-
7 小・中・高等学校等	215	86	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	207	86	7	14	1	21	5
8 図書館等	9	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	1	-	-	-	-	-
9 イ 蒸気浴場・熱気浴場等	70	60	70	60	-	59	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
ロ 公衆浴場	24	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	10	3	6	-	-	-
10 停車場等	18	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11 神社・寺院等	211	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	96	23	3	1	7	3	-
12 イ 工場・作業場等	1,402	114	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	132	41	29	2	3	1	1
ロ 映画スタジオ等	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
13 イ 自動車車庫等	94	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ロ 飛行機等の格納庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14 倉庫	633	112	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	81	34	28	-	-	2	-
15 前各項に該当しない事業場	1,763	226	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	637	146	25	24	20	10	10
16 イ 特定防火対象物の存する複合用途	5,397	1,616	2,814	1,360	66	308	107	293	215	132	165	74	-	-	-	-	-	-	-
ロ 上記以外の複合用途	5,083	372	-	5	-	-	-	-	-	2	2	1	554	188	14	28	13	33	19
16の2 地下街	1	2	1	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16の3 準地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17 重要文化財等	5	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	-	-	1	-	-
18 50m以上のアーケード	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19 山林	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20 舟車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

防火対象物の立入検査状況

(令和4年度)

			第3種防火対象物																			
			ア										イ									
宮前 消防署	多摩 消防署	麻生 消防署	対 象 物 数	検 査 数	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署	対 象 物 数	検 査 数	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署
103	51	87	9,706	751	144	62	74	99	119	109	98	46	25,553	210	31	14	13	31	26	9	65	21
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	15	5	-	4	-	-	-	-	1	-	97	5	-	-	1	3	1	-	-	-
-	-	-	17	3	-	2	-	1	-	-	-	-	213	2	-	-	-	1	-	-	-	1
-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	5	37	7,448	87	14	2	27	14	5	3	18	4	16,785	59	12	2	1	-	1	1	42	-
-	-	-	43	13	1	2	-	1	-	2	3	4	91	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	26	6	-	-	-	-	3	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	132	66	8	-	3	5	8	9	21	12	64	26	2	-	-	2	3	3	6	10
-	-	-	2	2	-	-	-	1	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
21	9	8	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	8	2	-	-	1	-	1	-	-	-	10	3	-	-	-	-	2	-	1	-
3	3	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	114	6	-	-	-	-	3	2	-	1
1	1	3	353	71	13	1	2	12	33	6	2	2	917	2	2	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	27	9	4	-	3	-	1	-	-	1	67	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	-	-	243	78	51	2	2	1	1	20	1	-	309	-	-	-	-	-	-	-	-	-
22	17	18	189	71	23	6	8	10	8	12	1	3	937	9	-	1	1	3	1	-	2	1
-	-	-	623	192	15	26	24	39	34	26	25	3	1,960	64	8	5	8	15	6	3	11	8
48	15	18	563	145	15	17	3	15	25	30	26	14	3,966	34	7	6	2	7	9	-	3	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	1	-	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第 1 種 ・ 第 2 種 ・ 第 3 種

区 分		対 象 物 数	立 入 検 査 数	指 導 対 象 物 数	指 導 件 数 合 計	改 善 件 数 合 計	防 火 管 理		火 気 設 備 器 具		電 気 設 備	
							指 導 件 数	改 善 件 数	指 導 件 数	改 善 件 数	指 導 件 数	改 善 件 数
合 計		45,254	3,512	1,951	9,235	7,272	7,508	5,874	9	5	4	4
1	イ 劇 場 ・ 映 画 館 等	11	3	2	58	58	29	29	1	1	1	1
	ロ 公 会 堂 ・ 集 会 場	7	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	イ キャバレー・ナイトクラブ等	5	2	2	8	6	7	5	-	-	-	-
	ロ 遊 技 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル	45	14	6	10	8	8	6	-	-	-	-
	ハ 性 風 俗 営 業 店 舗 等	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ニ カラオケボックス・インターネットカフェ等	10	2	2	7	7	2	2	-	-	-	-
3	イ 待 合 ・ 料 理 店 等	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 飲 食 店	391	115	66	228	196	167	143	1	1	-	-
4	百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト 等	638	131	63	154	134	118	103	-	-	-	-
5	イ 旅 館 ・ ホ テ ル 等	97	34	14	46	43	17	14	-	-	-	-
	ロ 寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅 等	27,861	220	98	119	99	99	84	-	-	-	-
6	イ 病 院 ・ 診 療 所 等	209	53	26	65	45	49	33	-	-	-	-
	ロ 老 人 短 期 入 所 施 設 等	271	28	18	37	37	29	29	-	-	-	-
	ハ 老 人 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等	682	226	52	93	90	70	70	-	-	-	-
	ニ 幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校	93	37	20	48	43	36	32	-	-	-	-
7	小 ・ 中 ・ 高 等 学 校 等	215	86	67	242	224	129	127	-	-	-	-
8	図 書 館 等	9	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-
9	イ 蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場 等	70	60	45	159	139	111	99	2	2	-	-
	ロ 公 衆 浴 場	24	10	7	22	22	16	16	-	-	-	-
10	停 車 場 等	18	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	神 社 ・ 寺 院 等	211	29	13	18	17	16	15	-	-	-	-
12	イ 工 場 ・ 作 業 場 等	1,402	114	41	82	69	28	23	-	-	2	2
	ロ 映 画 ス タ ジ オ 等	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	イ 自 動 車 車 庫 等	94	9	3	3	2	-	-	-	-	-	-
	ロ 飛 行 機 等 の 格 納 庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	倉 庫	633	112	45	125	112	45	43	-	-	-	-
15	前 各 項 に 該 当 し な い 事 業 場	1,763	226	104	267	240	207	187	-	-	-	-
16	イ 特 定 防 火 対 象 物 の 存 在 複 合 用 途	5,397	1,616	1,014	6,398	4,796	5,433	4,060	5	1	1	1
	ロ 上 記 以 外 の 複 合 用 途	5,083	372	238	921	760	768	630	-	-	-	-
16の2	地 下 街	1	2	1	120	120	120	120	-	-	-	-
16の3	準 地 下 街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	重 要 文 化 財 等	5	3	3	4	4	3	3	-	-	-	-
18	50 m 以 上 の ア ー ケ ード	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	山 林	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20	舟 車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1 立入検査数は令和4年度に検査を実施した数です。
 2 指導対象物数及び指導件数は、令和4年度以前に指導した数を含みます。

防火対象物の違反是正指導状況

(令和4年度)

火の使用制限		避難管理		届出		消火設備		警報設備		避難設備		消防用水		消火活動上必要な施設		建築物		高圧ガス等		その他	
指導件数	改善件数	指導件数	改善件数	指導件数	改善件数	指導件数	改善件数	指導件数	改善件数	指導件数	改善件数	指導件数	改善件数	指導件数	改善件数	指導件数	改善件数	指導件数	改善件数	指導件数	改善件数
-	-	72	67	3	2	820	687	363	267	413	327	-	-	5	2	-	-	-	-	38	37
-	-	-	-	-	-	25	25	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	3	3	-	-	24	22	13	13	20	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	3	2	1	1	18	17	6	4	7	6	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	8	8	10	10	9	9	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
-	-	-	-	-	-	9	6	10	8	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	1	1	-	-	7	5	5	4	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	6	6	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	1	1	-	-	10	9	5	5	7	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	1	1	-	-	5	4	4	4	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	10	10	-	-	64	53	21	18	15	13	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	4	3	17	15	20	16	-	-	-	-	-	-	-	-	5	4
-	-	-	-	-	-	3	3	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	2	2	1	1	12	10	22	17	11	10	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	1	1	-	-	14	9	20	15	28	28	-	-	1	-	-	-	-	-	16	16
-	-	5	5	-	-	26	24	18	13	11	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	41	37	1	-	497	405	164	105	251	184	-	-	2	-	-	-	-	-	3	3
-	-	3	3	-	-	82	73	46	34	20	18	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

建 築 事 務

区 分			合 計	臨港消防署	川崎消防署	幸 消防署	
総 件 数			5,652	483	476	530	
同 意 事 務	合 計	件 数	4,097	430	417	487	
		同 意	4,095	430	417	485	
		指 導	2	-	-	2	
		不 同 意	-	-	-	-	
	同 意 面 積 (m ²)		2,564,100	989,975	111,537	341,215	
	確 認 申 請	小 計	件 数	3,959	413	403	484
			同 意	3,957	413	403	482
			指 導	2	-	-	2
			不 同 意	-	-	-	-
	同 意 面 積		2,390,147	893,730	109,596	340,561	
	局 長 扱	申 請	件 数	258	28	35	47
			同 意	258	28	35	47
			指 導	-	-	-	-
			不 同 意	-	-	-	-
	同 意 面 積		1,589,352	746,552	53,495	260,525	
	署 長 扱	申 請	件 数	3,701	385	368	437
			同 意	3,699	385	368	435
指 導			2	-	-	2	
不 同 意			-	-	-	-	
同 意 面 積		800,795	147,178	56,101	80,036		
小 計	許 可 申 請	件 数	138	17	14	3	
		同 意	138	17	14	3	
		指 導	-	-	-	-	
		不 同 意	-	-	-	-	
同 意 面 積		173,953	96,245	1,941	654		
局 長 扱	申 請	件 数	35	10	2	1	
		同 意	35	10	2	1	
		指 導	-	-	-	-	
		不 同 意	-	-	-	-	
同 意 面 積		53,185	1,972	68	175		
署 長 扱	申 請	件 数	103	7	12	2	
		同 意	103	7	12	2	
		指 導	-	-	-	-	
		不 同 意	-	-	-	-	
同 意 面 積		120,768	94,273	1,873	479		
計 画 通 知	局 長 扱	件 数	51	9	3	1	
		不 備 通 知 面 積	-	-	-	-	
同 意 面 積		27,861	3,129	1,777	656		
通 知 住 宅	局 長 扱	件 数	187	21	37	14	
	署 長 扱	件 数	1,317	23	19	28	

(注) 指導は、不備を補正させるため特定行政庁等へいったん返戻し、再受付を示した件数です。

処 理 状 況

(令和4年度)

中原消防署	高津消防署	宮前消防署	多摩消防署	麻生消防署
869	816	784	972	722
719	631	477	724	212
719	631	477	724	212
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
299,715	200,726	283,849	278,653	58,430
683	622	466	697	191
683	622	466	697	191
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
290,609	199,541	266,142	236,598	53,370
56	30	18	40	4
56	30	18	40	4
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
167,628	71,684	185,137	91,003	13,328
627	592	448	657	187
627	592	448	657	187
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
122,981	127,857	81,005	145,595	40,042
36	9	11	27	21
36	9	11	27	21
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
9,106	1,185	17,707	42,055	5,060
5	-	2	11	4
5	-	2	11	4
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
2,199	-	8,575	38,948	1,248
31	9	9	16	17
31	9	9	16	17
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
6,907	1,185	9,132	3,107	3,812
6	2	8	6	16
-	-	-	-	-
436	8,089	937	5,998	6,839
45	21	18	17	14
99	162	281	225	480

月 別 建 築 事

区 分		月										
		合 計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月		
総 件 数		5,652	486	486	501	478	448	511	432	513		
同 意 認 事 務	合 計	件 数	4,097	352	331	373	366	317	371	283	376	
		同 意	4,095	352	331	373	366	317	371	283	376	
		指 導	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
		不 同 意	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	確 認	一 般 建 築 物	件 数	2,938	247	233	280	273	229	280	199	266
			同 意	2,936	247	233	280	273	229	280	199	266
			指 導	2	-	-	-	-	-	-	-	-
			不 同 意	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	申 請	特 殊 建 築 物	件 数	1,021	98	79	87	81	84	82	73	86
			同 意	1,021	98	79	87	81	84	82	73	86
			指 導	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			不 同 意	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	許 可 申 請	件 数	同 意	138	7	19	6	12	4	9	11	24
指 導			-	-	-	-	-	-	-	-	-	
不 同 意			-	-	-	-	-	-	-	-	-	
同 意			138	7	19	6	12	4	9	11	24	
計 画 通 知	件 数	51	-	4	4	2	8	6	10	-		
	不 備 通 知	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
通 知 住 宅	件 数	1,504	134	151	124	110	123	134	139	137		

(注) 指導は、不備を補正させるため特定行政庁等といったん返戻し、再受付を示した件数です。

務 処 理 状 況

(令和4年度)

別				署 別							
12月	1月	2月	3月	臨 港 消防署	川 崎 消防署	幸 消防署	中 原 消防署	高 津 消防署	宮 前 消防署	多 摩 消防署	麻 生 消防署
421	416	427	533	483	476	530	869	816	784	972	722
305	324	313	386	430	417	487	719	631	477	724	212
305	324	311	386	430	417	485	719	631	477	724	212
-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
201	231	222	277	293	319	370	481	462	377	508	128
201	231	220	277	293	319	368	481	462	377	508	128
-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
96	81	77	97	120	84	114	202	160	89	189	63
96	81	77	97	120	84	114	202	160	89	189	63
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	12	14	12	17	14	3	36	9	11	27	21
8	12	14	12	17	14	3	36	9	11	27	21
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	2	4	11	9	3	1	6	2	8	6	16
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
116	90	110	136	44	56	42	144	183	299	242	494

確 認 ・ 許 可 申 請 及 び 計 画 通 知

区 分	合 計						臨港消防署						川崎消防署						幸消防署					
	確認申請		許可申請		計画通知		確認申請		許可申請		計画通知		確認申請		許可申請		計画通知		確認申請		許可申請		計画通知	
	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積
合 計	3,957	2,390,147	138	173,953	51	27,861	413	893,730	17	96,245	9	3,129	403	109,596	14	1,941	3	1,777	482	340,561	3	654	1	656
1	イ 劇場・映画館等	1	1,579	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1,579	-	-	-	-
	ロ 公会堂・集会場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	イ キャバレー・ナイトクラブ等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 遊技場・ダンスホール	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ハ 性風俗営業店舗等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ニ カラオケボックス・インターネットカフェ等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	イ 待合・料理店等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 飲食店	11	5,663	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	百貨店・マーケット等	24	20,189	-	-	-	1	261	-	-	-	-	3	481	-	-	-	-	3	15,532	-	-	-	-
5	イ 旅館・ホテル等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 寄宿舍・共同住宅等	609	699,939	7	29,362	2	5,147	52	29,791	-	-	-	43	43,521	1	154	-	-	73	186,031	-	-	-	-
6	イ 病院・診療所等	6	134,117	1	56	1	1,605	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1,605	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 老人短期入所施設等	26	21,012	2	4,417	-	-	-	-	-	-	-	1	200	-	-	-	-	3	982	-	-	-	-
	ハ 老人デイサービスセンター等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ニ 幼稚園・特別支援学校	-	-	5	2,199	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	小・中・高等学校等	1	3,494	1	1,164	11	16,911	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	656
8	図書館等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 公衆浴場等	1	2,007	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2,007	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	停車場等	3	2,036	-	-	-	2	1,232	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	神社・寺院等	2	871	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	イ 工場・作業場等	16	17,317	2	2,897	1	132	9	11,854	1	1,872	-	1	1,722	-	-	-	1	247	-	-	-	-	-
	ロ 映画スタジオ等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	イ 自動車車庫等	18	5,042	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	17	-	-	-	-	3	122	-	-	-	-
	ロ 飛行機等の格納庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	倉庫	45	818,713	2	14	4	205	19	804,650	2	14	-	4	758	-	-	1	166	-	-	-	-	-	-
15	前各項に該当しない事業場	152	177,815	56	104,773	32	3,861	35	8,505	11	94,071	9	3,129	16	5,404	5	1,201	1	6	25	94,015	1	279	-
16	イ 特定防火対象物の存する複合用途	88	148,102	2	22,917	-	-	3	2,525	-	-	-	11	17,820	1	48	-	-	4	2,175	-	-	-	-
	ロ 上記以外の複合用途	52	25,266	1	15	-	-	12	5,419	-	-	-	5	4,065	-	-	-	-	1	600	-	-	-	-
16の2	地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16の3	準地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	重要文化財等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	50 m以上のアーケード	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	専用住宅	2,902	306,985	59	6,139	-	-	280	29,493	3	288	-	317	33,601	7	538	-	-	368	39,278	2	375	-	-
	工作物等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

の用途別同意状況

(令和4年度)

中原消防署						高津消防署						宮前消防署						多摩消防署						麻生消防署											
確認申請			許可申請			計画通知			確認申請			許可申請			計画通知			確認申請			許可申請			計画通知			確認申請			許可申請			計画通知		
件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積	件数	延面積				
683	290,609	36	9,106	6	436	622	199,541	9	1,185	2	8,089	466	266,142	11	17,707	8	937	697	236,598	27	42,055	6	5,998	191	53,370	21	5,080	16	6,839						
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
3	1,137	-	-	-	-	2	1,825	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2,088	-	-	-	-	2	613	-	-	-	-						
5	652	-	-	-	-	8	2,324	-	-	-	-	2	539	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	400	-	-	-	-						
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
139	154,322	-	-	-	-	100	99,024	-	-	-	-	44	69,396	2	17,084	-	-	128	94,089	4	12,124	2	5,147	30	23,765	-	-	-	-						
2	6,406	-	-	-	-	1	137	-	-	-	-	3	127,574	1	56	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
1	459	-	-	-	-	3	5,580	-	-	-	-	8	6,027	-	-	-	-	5	3,676	2	4,417	-	-	5	4,088	-	-	-	-						
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
-	-	5	2,199	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
-	-	-	-	1	88	1	3,494	-	-	2	8,089	-	-	-	1	826	-	-	-	-	-	1	656	-	-	1	1,164	5	6,596	-					
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
1	804	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	25	-	-	-	-	1	846	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
1	623	-	-	-	-	1	124	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1,722	-	-	1	132	1	1,025	1	1,025	-	-	-						
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
4	1,671	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	110	-	-	-	5	2,914	-	-	-	-	2	208	-	-	-	-	-						
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
4	768	-	-	-	-	4	8,955	-	-	-	-	2	287	-	-	1	5	7	461	-	-	1	13	5	2,834	-	-	1	21						
26	58,598	22	6,086	5	348	16	2,473	1	312	-	-	12	2,281	1	38	6	106	16	3,897	1	8	1	50	6	2,642	14	2,778	10	222						
17	13,199	-	-	-	-	16	26,985	-	-	-	-	8	15,261	-	-	-	-	26	67,420	1	22,869	-	-	3	2,717	-	-	-	-						
3	1,119	1	15	-	-	9	1,889	-	-	-	-	6	1,250	-	-	-	-	12	9,905	-	-	-	-	4	1,019	-	-	-	-						
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
477	50,851	8	806	-	-	461	46,731	8	873	-	-	377	43,392	7	529	-	-	491	49,580	19	2,637	-	-	131	14,059	5	93	-	-						
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					

確認申請の工事別処理状況

(令和4年度)

区 分	合 計	臨港消防署	川崎消防署	幸消防署	中原消防署	高津消防署	宮前消防署	多摩消防署	麻生消防署
合 計	3,959	413	403	484	683	622	466	697	191
新 築	3,897	404	399	478	674	616	457	688	181
増 築	41	7	3	5	6	4	7	4	5
改 築	-	-	-	-	-	-	-	-	-
増 改 築	1	-	-	1	-	-	-	-	-
移 転	-	-	-	-	-	-	-	-	-
修 繕	1	1	-	-	-	-	-	-	-
模 様 替	2	1	-	-	-	-	-	-	1
用 途 変 更	17	-	1	-	3	2	2	5	4
工 作 物 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-

確認申請の構造別処理状況

(令和4年度)

区 分	合 計	臨港消防署	川崎消防署	幸消防署	中原消防署	高津消防署	宮前消防署	多摩消防署	麻生消防署
合 計	3,959	413	403	484	683	622	466	697	191
耐火建築物	525	48	55	67	125	76	38	101	15
準耐火建築物	2,566	283	310	344	448	449	245	407	80
不燃建築物	163	47	15	14	17	14	22	14	20
防火建築物	670	35	23	58	69	83	158	174	70
木造建築物	35	-	-	1	24	-	3	1	6
工 作 物 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-

統括防火・防災管理に基づく全体消防計画届出状況

(令和5年3月31日現在)

区分	対象数合計	届出数合計	比率	臨港消防署			川崎消防署			幸消防署			中原消防署			高津消防署			宮前消防署			多摩消防署			麻生消防署		
				対象数	届出数	届出率	対象数	届出数	届出率	対象数	届出数	届出率	対象数	届出数	届出率	対象数	届出数	届出率	対象数	届出数	届出率	対象数	届出数	届出率	対象数	届出数	届出率
統括防火管理に基づく全体消防計画	2,778	2,740	99%	127	125	98%	597	579	97%	284	280	99%	652	646	99%	367	365	99%	252	249	99%	346	345	100%	153	151	99%
統括防災管理に基づく全体消防計画	58	54	93%	4	4	100%	23	20	87%	10	9	90%	11	11	100%	6	6	100%	-	-	-	-	-	-	4	4	100%

(注) 届出率(%)は、届出数÷対象数×100%、小数点以下1桁を四捨五入した整数としています。

火災予防広報活動状況

(令和4年度)

区分		合計	消防局	臨港消防署	川崎消防署	幸消防署	中原消防署	高津消防署	宮前消防署	多摩消防署	麻生消防署
		巡回広報宣伝	回数	1,056	-	55	36	106	112	94	267
防火防止対策の指導	回数	322	-	2	138	8	94	12	48	16	4
防火講話	回数	85	-	3	3	12	43	5	8	5	6
	人員	1,462	-	150	190	121	411	150	195	95	150
地震体験車体験	回数	157	3	12	17	16	36	19	21	15	18
	人員	35,463	2,030	3,300	3,960	2,580	8,053	3,070	5,230	3,117	4,123
消防訓練指導	回数	195	-	11	5	38	16	48	46	13	18
	人員	14,825	-	72	907	2,174	2,347	2,400	3,596	1,579	1,750
住宅防火訪問	回数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	人員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
消防署見学	回数	106	-	1	15	10	25	20	17	8	10
	人員	2,494	-	20	335	99	757	535	545	98	105
みんなが消防士	回数	113	-	7	12	12	20	15	16	15	16
	人員	11,890	-	593	963	1,308	2,222	1,980	1,996	1,321	1,507
地域防災スクール	回数	21	-	-	-	-	7	2	4	4	4
	人員	5,883	-	-	-	-	2,515	300	1,183	1,293	592
少年消防クラブ活動	回数	45	-	6	6	5	6	7	5	6	4
	人員	911	-	110	122	110	100	148	47	181	93

危険物等施設数

(令和5年3月31日現在)

区 分		合 計	臨港消防署	川崎消防署	幸消防署	中原消防署	高津消防署	宮前消防署	多摩消防署	麻生消防署		
危険物施設合計		4,380	3,715	96	124	130	113	91	59	52		
製 造 所		87	85	1	-	-	-	-	1	-		
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	398	279	21	24	17	24	16	9	8		
	屋外タンク貯蔵所	1,569	1,561	2	1	3	1	-	1	-		
	屋内タンク貯蔵所	61	39	4	5	4	2	4	-	3		
	地下タンク貯蔵所	264	85	26	34	45	23	19	17	15		
	簡易タンク貯蔵所	1	-	1	-	-	-	-	-	-		
	移動タンク貯蔵所	1,024	950	7	20	7	21	11	-	8		
	屋 外 貯 蔵 所	158	155	1	1	1	-	-	-	-		
取 扱 所	一 般 取 扱 所	564	427	17	24	41	17	16	17	5		
	給油取扱所	営 業 用	屋 外	76 (48)	16 (5)	6 (2)	9 (7)	3 (2)	12 (7)	15 (12)	6 (5)	9 (8)
			屋 内	20 (9)	2 -	3 (3)	2 -	3 (1)	2 -	3 (3)	4 (2)	1 -
		船 舶	13	13	-	-	-	-	-	-	-	-
		鉄 道	4	2	-	2	-	-	-	-	-	-
		自 家 用	103	65	5	2	6	11	7	4	3	
	販 売 取 扱 所	一 種	3	2	1	-	-	-	-	-	-	
		二 種	1	-	1	-	-	-	-	-	-	
	移 送 取 扱 所	34	34	-	-	-	-	-	-	-	-	
	少量危険物施設合計		3,495	1,415	432	358	401	333	245	179	132	
指定可燃物施設合計		1,488	1,248	75	53	33	40	25	8	6		

(注) 1 設置許可施設数を表しています。
 2 () 内は、セルフ給油取扱所で内数です。

危険物施設の倍数別・類別設置状況

(令和5年3月31日現在)

区分	全施設	倍数別										類別							
		5倍以下	5倍を超え 10倍以下	10倍を超え 50倍以下	50倍を超え 100倍以下	100倍を超え 150倍以下	150倍を超え 200倍以下	200倍を超え 1,000倍以下	1,000倍を超え 5,000倍以下	5,000倍を超え 10,000倍以下	10,000倍を超えるもの	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	混在	
合計	4,380	638	483	857	615	334	115	639	334	109	256	5	19	6	4,252	6	2	90	
製造所	87	1	3	11	8	2	9	25	10	9	9	-	-	-	72	-	-	15	
貯蔵所	屋内貯蔵所	398	177	69	74	21	15	12	19	11	-	-	5	2	2	348	6	-	35
	屋外タンク貯蔵所	1,569	51	65	263	143	97	46	355	267	86	196	-	6	4	1,559	-	-	-
	屋内タンク貯蔵所	61	28	23	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	61	-	-	-
	地下タンク貯蔵所	264	93	57	77	13	9	4	10	1	-	-	-	-	-	264	-	-	-
	簡易タンク貯蔵所	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	移動タンク貯蔵所	1,024	116	89	146	364	188	22	92	7	-	-	-	5	-	1,017	-	2	-
	屋外貯蔵所	158	19	49	78	4	1	2	4	1	-	-	-	2	-	156	-	-	-
取扱所	一般取扱所	564	139	109	124	40	13	10	58	30	11	30	-	4	-	522	-	-	38
給油取扱所	屋外	76	-	-	1	3	9	10	53	-	-	-	-	-	-	76	-	-	-
		(48)	-	-	-	-	-	(4)	(44)	-	-	-	-	-	-	(48)	-	-	-
	屋内	20	-	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	-	20	-	-	-
		(9)	-	-	-	-	-	-	(9)	-	-	-	-	-	-	(9)	-	-	-
船舶鉄道 自家用	120	13	19	68	19	-	-	1	-	-	-	-	-	-	120	-	-	-	
販売取扱所	一種	3	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	
	二種	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
移送取扱所	34	-	-	1	-	-	-	2	7	3	21	-	-	-	33	-	-	1	

(注) 1 設置許可施設数を表しています。
 2 () 内は、セルフ給油取扱所で内数です。

危険物等施設の検査状況

(令和4年度)

区 分	合 計	臨港 消防署	川崎 消防署	幸 消防署	中原 消防署	高津 消防署	宮前 消防署	多摩 消防署	麻生 消防署
立 入 検 査	4,074	3,313	160	145	123	82	121	89	41
危険物施設総数	4,380	3,715	96	124	130	113	91	59	52
検 査 件 数	3,433	2,995	55	93	90	65	63	43	29
製 造 所	91	89	1	-	-	-	-	1	-
屋 内 貯 蔵 所	309	232	16	22	10	11	10	4	4
屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	1,604	1,596	2	1	3	1	-	1	-
屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	56	41	3	3	2	-	3	2	2
地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	164	67	4	21	29	13	11	10	9
簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	1	-	1	-	-	-	-	-	-
移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	330	289	3	14	7	8	9	-	-
屋 外 貯 蔵 所	156	152	1	1	2	-	-	-	-
一 般 取 扱 所	522	428	12	17	27	11	11	12	4
給 油 取 扱 所	99	19	8	11	8	14	19	10	10
営 業 用	65	48	2	3	2	7	-	3	-
船 舶 ・ 鉄 道 ・ 自 家 用	2	-	2	-	-	-	-	-	-
販 売 取 扱 所	34	34	-	-	-	-	-	-	-
移 送 取 扱 所	34	34	-	-	-	-	-	-	-
少量危険物施設総数	3,495	1,415	432	358	401	333	245	179	132
検 査 件 数	449	157	86	50	32	16	51	45	12
指定可燃物施設総数	1,488	1,248	75	53	33	40	25	8	6
検 査 件 数	192	161	19	2	1	1	7	1	-
完 成 検 査	359	320	8	1	14	3	10	-	3
製 造 所	43	43	-	-	-	-	-	-	-
屋 内 貯 蔵 所	4	4	-	-	-	-	-	-	-
屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	125	125	-	-	-	-	-	-	-
屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	2	1	-	-	1	-	-	-	-
地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	16	7	4	-	3	-	2	-	-
簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	-	-	-	-	-	-	-	-	-
移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	51	49	1	-	-	-	1	-	-
屋 外 貯 蔵 所	1	1	-	-	-	-	-	-	-
一 般 取 扱 所	79	66	1	-	7	1	4	-	-
給 油 取 扱 所	10	2	2	1	1	2	2	-	-
営 業 用	11	5	-	-	2	-	1	-	3
船 舶 ・ 鉄 道 ・ 自 家 用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
販 売 取 扱 所	17	17	-	-	-	-	-	-	-
移 送 取 扱 所	17	17	-	-	-	-	-	-	-
完 成 前 検 査	130	108	20	-	1	-	1	-	-
基 礎 ・ 地 盤	-	-	-	-	-	-	-	-	-
溶 接 部	29	29	-	-	-	-	-	-	-
水 張 ・ 水 圧	101	79	20	-	1	-	1	-	-
保 安 検 査	7	7	-	-	-	-	-	-	-

(注) () 内は、再検査回数で外数です。

危険物製造所等関係文書の受理状況

(令和4年度)

区分	合計	許可申請		検査申請					届出等		
		設置	変更	完成	水張 水圧	基礎 地盤	溶接部	保安	資料 提出	種類 数量	廃止
合計	2,467	68	345	369	102	-	27	7	1,252	245	52
製造所	303	-	49	47	5	-	-	-	185	16	1
一般取扱所	557	16	76	79	12	-	-	-	327	33	14
給油取扱所	営業用	136	1	15	15	-	-	-	99	3	3
	船舶・鉄道・自家用	34	2	7	8	4	-	-	6	2	5
販売取扱所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
移送取扱所	54	-	22	18	-	-	-	-	13	1	-
屋外タンク貯蔵所	833	2	147	126	53	-	27	7	377	88	6
屋内タンク貯蔵所	14	1	2	2	-	-	-	-	4	-	5
屋外貯蔵所	14	-	-	1	-	-	-	-	3	5	5
屋内貯蔵所	97	2	2	4	-	-	-	-	34	45	10
移動タンク貯蔵所	359	39	15	53	-	-	-	-	200	52	-
地下タンク貯蔵所	38	5	10	16	-	-	-	-	4	-	3
簡易タンク貯蔵所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
他都市用タンク検査	28	-	-	-	28	-	-	-	-	-	-

(令和4年度)

申請・届出書 件数	予防規程認可 件数	保安監督者 選任	石災法関係			
			防災管理者 選任	防災規程 現況	特定防災施設 設置	状況
84	84	205	53	19	48	14

(注) 1 予防規程認可には、予防規程細則等変更報告書を含みます。

2 石災法とは、石油コンビナート等災害防止法をいいます。

予防規程を定める対象

(令和5年3月31日現在)

区分	合計	臨港	川崎	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生
		消防署	消防署	消防署	消防署	消防署	消防署	消防署	消防署
合計	1,502	1,391	13	16	12	17	25	17	11
予防規程を定めるもの	製造所	83	81	1	-	-	-	1	-
	一般取扱所	312	282	3	4	6	3	7	6
	屋内貯蔵所	42	41	1	-	-	-	-	-
	屋外貯蔵所	8	8	-	-	-	-	-	-
	屋外タンク貯蔵所	910	910	-	-	-	-	-	-
	移送取扱所	34	34	-	-	-	-	-	-
	給油取扱所	113	35	8	12	6	14	18	10

屋外タンクの石油類等の貯蔵量

(令和5年3月31日現在)

区分		合計 (kℓ)	屋外タンク貯蔵所						
			第1 石油類	第2 石油類	第3 石油類	第4 石油類	特殊 引火物	その他の 第4類	
合計	貯蔵量	3,493,335	1,874,087	729,323	760,360	68,047	2,511	59,007	
	施設数	1,413	377	337	497	109	20	73	
小計	貯蔵量	3,493,053	1,874,017	729,269	760,261	67,988	2,511	59,007	
	施設数	1,405	376	336	493	107	20	73	
臨 港 消 防 署	計	貯蔵量	3,493,053	1,874,017	729,269	760,261	67,988	2,511	59,007
		施設数	1,405	376	336	493	107	20	73
	浮島 小島	貯蔵量	1,873,560	1,084,481	423,746	330,092	12,982	869	21,390
		施設数	508	154	128	141	31	11	43
	千鳥 夜光	貯蔵量	385,299	90,849	103,056	131,489	20,680	1,642	37,583
		施設数	575	139	139	211	51	9	26
	水江	貯蔵量	465,380	172,673	104,229	154,636	33,841	-	3
		施設数	204	50	41	89	23	-	1
	扇野 町野	貯蔵量	4,966	346	341	4,245	9	-	26
		施設数	31	5	6	17	1	-	2
	大川 白石	貯蔵量	1,225	275	507	438	-	-	5
		施設数	25	7	11	6	-	-	1
	扇島	貯蔵量	27,873	2,074	207	25,115	477	-	-
		施設数	23	4	2	16	1	-	-
	東扇島	貯蔵量	734,750	523,320	97,183	114,247	-	-	-
		施設数	39	17	9	13	-	-	-
	区域外	貯蔵量	-	-	-	-	-	-	-
		施設数	-	-	-	-	-	-	-
	川崎消防署	貯蔵量	90	70	-	20	-	-	-
施設数		2	1	-	1	-	-	-	
幸消防署	貯蔵量	20	-	-	20	-	-	-	
	施設数	1	-	-	1	-	-	-	
中原消防署	貯蔵量	94	-	54	10	30	-	-	
	施設数	3	-	1	1	1	-	-	
高津消防署	貯蔵量	50	-	-	50	-	-	-	
	施設数	1	-	-	1	-	-	-	
宮前消防署	貯蔵量	-	-	-	-	-	-	-	
	施設数	-	-	-	-	-	-	-	
多摩消防署	貯蔵量	29	-	-	-	29	-	-	
	施設数	1	-	-	-	1	-	-	
麻生消防署	貯蔵量	-	-	-	-	-	-	-	
	施設数	-	-	-	-	-	-	-	

コンビナート地区の容量別石油類等貯蔵屋外タンク基数

(令和5年3月31日現在)

区 分		合 計	屋外タンク貯蔵所					
			1,000kℓ 未満	1,000kℓ 以上 5,000kℓ 未満	5,000kℓ 以上 10,000kℓ 未満	10,000kℓ 以上 30,000kℓ 未満	30,000kℓ 以上 50,000kℓ 未満	50,000kℓ 以上
合 計		1,405	1,018	200	112	49	26	-
浮 島 小 島	第 1 石 油 類	154	73	20	45	2	14	-
	第 2 石 油 類	128	64	26	30	8	-	-
	第 3 石 油 類	141	96	17	21	7	-	-
	上記以外の第4類	85	79	5	1	-	-	-
千 島 夜 光	第 1 石 油 類	139	121	18	-	-	-	-
	第 2 石 油 類	139	126	7	5	1	-	-
	第 3 石 油 類	211	193	15	2	1	-	-
	上記以外の第4類	86	74	11	1	-	-	-
水 江	第 1 石 油 類	50	9	33	2	6	-	-
	第 2 石 油 類	41	14	23	1	3	-	-
	第 3 石 油 類	89	66	15	1	7	-	-
	上記以外の第4類	24	15	8	1	-	-	-
扇 町 浅 野	第 1 石 油 類	5	5	-	-	-	-	-
	第 2 石 油 類	6	6	-	-	-	-	-
	第 3 石 油 類	17	17	-	-	-	-	-
	上記以外の第4類	3	3	-	-	-	-	-
大 川 白 石	第 1 石 油 類	7	7	-	-	-	-	-
	第 2 石 油 類	11	11	-	-	-	-	-
	第 3 石 油 類	6	6	-	-	-	-	-
	上記以外の第4類	1	1	-	-	-	-	-
扇 島	第 1 石 油 類	4	4	-	-	-	-	-
	第 2 石 油 類	2	2	-	-	-	-	-
	第 3 石 油 類	16	13	1	2	-	-	-
	上記以外の第4類	1	1	-	-	-	-	-
東 扇 島	第 1 石 油 類	17	1	1	-	3	12	-
	第 2 石 油 類	9	3	-	-	6	-	-
	第 3 石 油 類	13	8	-	-	5	-	-
	上記以外の第4類	-	-	-	-	-	-	-

(注) 休止中を除きます。

過去5年間の危険物製造所等の施設別火災・事故件数

区分	火災													事故																
	合計	製造所内	貯蔵所					取扱所			危険物運搬	無許可施設	合計	製造所内	貯蔵所					取扱所			危険物運搬	無許可施設						
			屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	販売					移送	一般	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外			給油	販売	移送	一般		
平成30年	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	21	4	-	5	-	-	-	1	-	-	-	10	1	-	
令和元年	7	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	24	4	-	8	-	1	-	-	-	2	-	4	3	2	-
令和2年	6	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	16	4	1	2	-	-	-	-	-	2	-	2	4	1	-
令和3年	16	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	22	3	-	7	-	-	1	-	1	-	1	7	2	-	
令和4年	10	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	23	5	-	9	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	

指定可燃物貯蔵取扱所の状況

(令和5年3月31日現在)

区分	事業所	貯蔵及び取扱所													
		合計	綿花類	かまなく毛	ぼろ・紙くず	糸類	わら類	再生資源燃料	可燃性固体類	石炭・木炭類	可燃性液体類	木材加工品	紙類	合成樹脂類	
														発たも	その
合計	421	1,488	5	2	33	4	15	9	194	53	187	226	94	27	639
臨港消防署	270	1,248	2	2	28	2	12	9	184	50	148	162	73	19	557
川崎消防署	22	75	-	-	1	-	-	-	3	1	30	13	1	-	26
幸消防署	41	53	-	-	-	-	2	-	2	-	1	24	9	1	14
中原消防署	23	33	1	-	1	-	-	-	2	-	3	15	2	1	8
高津消防署	34	40	1	-	3	2	1	-	2	-	1	5	3	2	20
宮前消防署	21	25	-	-	-	-	-	-	1	2	2	3	5	4	8
多摩消防署	4	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	5
麻生消防署	6	6	1	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-	1

火薬類関係施設数

(令和5年3月31日現在)

区分	合計	臨港消防署	川崎消防署	幸消防署	中原消防署	高津消防署	宮前消防署	多摩消防署	麻生消防署
合計	45	9	3	9	10	2	5	3	4
火薬類製造所	-	-	-	-	-	-	-	-	-
煙火製造所	-	-	-	-	-	-	-	-	-
販売事業所	14	3	1	4	3	-	1	1	1
火薬庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-
火薬庫外貯蔵庫	31	6	2	5	7	2	4	2	3

火薬類関係施設等関係文書の受理状況

(令和5年3月31日現在)

許可申請等（種別）	件数
合計	12
火薬類（煙火）消費許可申請	5
火薬類（煙火以外）消費許可申請	2
火薬類譲受許可申請	3
火薬類譲受許可証書換申請	2

届出等（種別）	件数
合計	25
火薬類販売営業に関する届出	7
火薬庫外貯蔵庫に関する届出	3
事故報告	1
許可申請書等記載事項変更報告書	2
その他	12

火薬類関係施設等の検査の状況

(令和5年3月31日現在)

区分	合計	臨港消防署	川崎消防署	幸消防署	中原消防署	高津消防署	宮前消防署	多摩消防署	麻生消防署
販売事業所	10	3	-	3	2	-	1	1	-
火薬庫外貯蔵庫	8	3	-	1	2	-	1	1	-
消費場所	5	-	-	-	3	1	-	1	-
合計	23	6	-	4	7	1	2	3	-

圧縮アセチレンガス等貯蔵・取扱状況

(令和5年3月31日現在)

区 分		物 質 別						
		液化石油ガス (t)	圧縮アセチレンガス (kg)	無水硫酸 (kg)	生石灰 (kg)	毒 物 (kg)	劇 物 (kg)	
合 計	貯 蔵 量	2,003	25,892	39,215	13,638,310	976,063	22,732,246	
	事業所数	1,938	85	6	23	46	75	
小 計	貯 蔵 量	740	12,533	18,000	13,544,310	954,776	22,211,480	
	事業所数	136	32	2	17	19	55	
臨 港 消 防 署	計	貯 蔵 量	685	7,061	8,000	13,524,310	936,301	22,033,280
		事業所数	51	12	1	16	15	44
	浮 島 小 島	貯 蔵 量	448	1,240	-	108,000	559,036	3,103,923
		事業所数	12	3	-	4	4	13
	千 島 夜 光	貯 蔵 量	5	210	-	10,500,000	278,660	5,530,510
		事業所数	8	2	-	4	4	10
	水 江	貯 蔵 量	14	117	-	336,400	180	60,670
		事業所数	9	2	-	1	1	4
	扇 町 浅 野	貯 蔵 量	7	145	-	2,202,710	81,040	9,981,988
		事業所数	6	2	-	3	2	5
	大 川 白 石 田辺新田	貯 蔵 量	9	298	-	269,200	-	2,100
		事業所数	2	1	-	1	-	1
	扇 島	貯 蔵 量	2	51	-	-	17,385	400,400
		事業所数	3	1	-	-	4	3
	東扇島	貯 蔵 量	200	5,000	8,000	108,000	-	2,953,689
		事業所数	11	1	1	3	-	8
	区域外	貯 蔵 量	55	5,472	10,000	20,000	18,475	178,200
		事業所数	85	20	1	1	4	11
	川崎消防署	貯 蔵 量	29	65	-	-	60	318,300
		事業所数	51	1	-	-	1	1
幸 消防署	貯 蔵 量	71	1,074	515	10,000	13,614	32,371	
	事業所数	144	8	1	1	14	6	
中原消防署	貯 蔵 量	109	2,960	10,700	-	6,917	18,961	
	事業所数	233	10	2	-	8	4	
高津消防署	貯 蔵 量	598	1,510	-	4,000	696	4,654	
	事業所数	453	5	-	1	4	2	
宮前消防署	貯 蔵 量	137	1,875	-	-	-	16,020	
	事業所数	275	12	-	-	-	1	
多摩消防署	貯 蔵 量	223	4,225	10,000	25,000	-	130,200	
	事業所数	463	12	1	2	-	5	
麻生消防署	貯 蔵 量	96	1,650	-	55,000	-	260	
	事業所数	183	5	-	2	-	1	

高圧ガス関係施設数

(令和5年3月31日現在)

施設区分	施設数（コンビナート地域を除く）								
	合計	臨港消防署	川崎消防署	幸消防署	中原消防署	高津消防署	宮前消防署	多摩消防署	麻生消防署
合計	1,399	275	209	220	220	165	140	102	68
製造事業所（小計）	613	177	76	80	92	77	52	37	22
第1種製造者	20	2	2	6	3	3	2	1	1
第2種製造者	120	8	24	23	22	12	14	11	6
第1種製造者（冷凍）	45	32	3	7	-	-	2	1	-
第2種製造者（冷凍）	428	135	47	44	67	62	34	24	15
貯蔵所（小計）	114	16	14	27	19	9	14	8	7
第1種貯蔵所	11	6	3	1	1	-	-	-	-
第2種貯蔵所	103	10	11	26	18	9	14	8	7
販売所	631	72	114	103	104	77	72	55	34
容器検査所	14	7	2	1	1	-	1	1	1
特定高圧ガス消費事業所	27	3	3	9	4	2	1	1	4

高圧ガス関係施設等関係文書の受理状況

(令和5年3月31日現在)

許可申請等（種別）	件数
合計	47
製造・液石設置許可	1
製造・液石変更許可	8
冷凍設置許可	2
冷凍変更許可	2
容器特別充填許可（個別）	17
容器特別充填許可（包括）	1
容器検査所登録・更新	1
完成検査（製造・貯蔵・冷凍）	8
保安検査	7

届出等（種別）	件数
合計	1,041
製造関係の届出	170
貯蔵関係の届出	13
販売関係の届出	39
輸入関係の届出	706
消費関係の届出	5
事故届書	3
高圧ガス関係変更届書	73
充填関係の届出	17
その他の届出	15

高压ガス関係施設等の検査の状況

(令和5年3月31日現在)

施設区分		立入検査数（コンビナート地域を除く）								
		合計	臨港消防署	川崎消防署	幸消防署	中原消防署	高津消防署	宮前消防署	多摩消防署	麻生消防署
合計		109	48	3	20	26	5	6	1	-
製造事業所	第1種製造者	10	3	1	1	-	3	1	1	-
	第2種製造者	10	-	1	7	-	1	1	-	-
	第1種製造者（冷凍）	12	8	-	3	1	-	-	-	-
	第2種製造者（冷凍）	59	27	-	7	24	1	-	-	-
貯蔵所	第1種貯蔵所	4	4	-	-	-	-	-	-	-
	第2種貯蔵所	7	3	1	1	-	-	2	-	-
販売所		2	-	-	-	-	-	2	-	-
容器検査所		2	1	-	-	1	-	-	-	-
特定高压ガス消費事業所		3	2	-	1	-	-	-	-	-

鑑 定 等 実 施 状 況

(令和4年度)

区 分		合 計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合 計		22 (45)	2 (6)	- (-)	1 (1)	2 (2)	2 (3)	3 (3)	1 (2)	2 (6)	3 (8)	2 (6)	1 (1)	3 (7)
内 訳	油 類	13 (29)	2 (6)	- (-)	- (-)	1 (1)	- (-)	2 (2)	1 (2)	1 (3)	2 (7)	2 (6)	1 (1)	1 (1)
	材 質 ・ 素 材	3 (7)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (1)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (3)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (3)
	熱 的 挙 動	4 (7)	- (-)	- (-)	1 (1)	- (-)	1 (2)	1 (1)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (3)
	そ の 他	2 (2)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (1)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (1)	- (-)	- (-)	- (-)

※事案数 () 内は鑑定物件数

危 険 物 等 確 認 試 験 実 施 状 況

(令和4年度)

区 分		合 計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合 計		11	1	-	2	1	-	-	-	1	5	-	-	1
第 1 類		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	燃 焼 試 験	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	落球式打撃感度試験	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	大 量 燃 焼 試 験	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
第 2 類		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小ガス炎着火試験	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	引火点測定試験	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
第 3 類		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	自然発火性試験	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	水との反応性試験	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
第 4 類		11	1	-	2	1	-	-	-	1	5	-	-	1
	引火点測定試験	11	1	-	2	1	-	-	-	1	5	-	-	1
	動粘度測定試験	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	燃焼点測定試験	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	沸点測定試験	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	発火点測定試験	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	可燃性液体量測定試験	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	液状確認試験	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
第 5 類		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	熱分析試験	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	圧力容器試験	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
第 6 類		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	燃 焼 試 験	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

科学機器・装置配置状況

(令和5年4月1日現在)

機 器 ・ 装 置 種 類	
ガスクロマトグラフ質量分析計	燃 焼 試 験 装 置
高性能示差走査熱量計 (DSC)	落 球 式 打 撃 感 度 試 験 機
示 差 熱 天 秤 (DTG)	引 火 点 試 験 器
フーリエ変換赤外分光光度計	B 型 回 転 枯 度 計
X 線 透 過 装 置	発 火 点 測 定 器
自 然 発 火 測 定 装 置	減 圧 蒸 留 装 置
マルチロギングメーター	カールフイッシャー水分計
酸 素 測 定 器	圧 力 容 器 試 験 器
輻 射 計	融 点 測 定 器
電 子 式 光 高 温 計	自 動 ボ ン ベ 熱 量 計
木 材 水 分 計	酸 素 指 数 式 燃 焼 性 試 験 器
紙 水 分 計	純 水 製 造 装 置
標 準 比 重 計	静 電 気 測 定 器
P H メ ー タ ー	静 電 電 荷 量 計
実 体 顕 微 鏡	集 電 位 型 電 位 測 定 器
倒 立 型 金 属 顕 微 鏡	オ シ ロ ス コ ー プ
ふ る い 振 と う 機	
石 油 燃 焼 実 験 器 具	
電 子 低 温 槽	
恒 温 水 槽	
卓 上 型 超 音 波 洗 浄 器	
製 氷 器	
マ ン ト ル ヒ ー タ ー	
防 爆 型 冷 蔵 庫	

火災統計



フーリエ変換赤外分光光度計

火災概況

1 火災件数と出火率

火災件数は345件で前年363件に比べ18件（5.0%）減少しています。

次に、火災件数を種別ごとに見ますと、建物火災が242件で全体の70.1%を占めており、その他の火災が88件（25.5%）、車両火災が15件（4.3%）となっています。また、出火率（人口1万人あたりの火災件数）は、約2.2で前年より0.2ポイント減少しています。

2 火災原因

火災原因は、第1位「放火（疑いを含む）」58件（16.8%）、2位「こんろ」54件（15.7%）、3位「たばこ」39件（11.3%）、4位「電灯・電話等の配線」34件（9.9%）、5位「配線器具」26件（7.5%）の順となっています。

3 焼損程度

焼損棟数は277棟で前年と比較すると4棟（1.5%）増加し、り災世帯は235世帯で前年と比較すると14世帯（6.3%）増加しており、建物焼損床面積は1,854㎡で、141㎡（7.1%）減少しています。この建物焼損床面積を3DK（65㎡）の住宅に換算すると、約29戸が焼失したことになります。

火災による損害額は9,346万1,000円（火災1件あたり約27万1,000円）で、前年より5,000万2,000円（34.9%）減少しています。

4 火災による死傷者

火災による死者は5人で、前年と比較すると6人減少しており、死者の発生原因別は、逃げ遅れ3人、着衣着火1人、その他1人となっています。年齢別では、65歳以上の高齢者が4人、年齢不明が1人となっています。

火災による負傷者は64人で、前年と比較して11人（20.8%）増加しています。

区 分	合 計	種 別							死傷者		焼 損 棟 数								り 災 世 帯				り 災 者 数	
		建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	死 者	傷 者	合 計	火 元				類 焼				合 計	全 損	半 損	小 損		
											全 焼	半 焼	部分 焼	ぼ や	全 焼	半 焼	部分 焼	ぼ や						
合計	4年	345	242	-	15	-	-	88	5	64	277	8	5	38	191	1	-	13	21	235	30	9	196	490
	前年	363	226	-	24	-	-	113	11	53	273	8	2	60	156	2	-	15	30	221	19	7	195	485
1月	4年	26	20	-	1	-	-	5	1	3	25	1	1	2	16	-	-	2	3	29	2	1	26	55
	前年	25	19	-	1	-	-	5	-	6	24	2	-	3	14	-	-	-	5	23	3	-	20	53
2月	4年	30	23	-	1	-	-	6	-	7	33	1	-	2	20	1	-	2	7	38	3	4	31	87
	前年	45	28	-	1	-	-	16	3	8	31	-	-	9	19	-	-	-	3	42	2	3	37	71
3月	4年	32	23	-	-	-	-	9	-	6	27	1	-	7	15	-	-	1	3	30	6	3	21	62
	前年	41	21	-	1	-	-	19	1	7	22	-	-	6	15	-	-	-	1	14	2	-	12	31
4月	4年	23	13	-	1	-	-	9	-	6	14	-	1	4	8	-	-	1	-	9	-	-	9	20
	前年	35	19	-	1	-	-	15	2	8	42	3	-	6	10	-	-	9	14	39	2	2	35	97
5月	4年	34	21	-	-	-	-	13	-	2	22	-	2	2	17	-	-	1	-	19	5	-	14	37
	前年	23	18	-	2	-	-	3	1	4	18	-	-	6	12	-	-	-	-	15	2	-	13	33
6月	4年	24	16	-	2	-	-	6	-	4	17	-	1	2	13	-	-	-	1	9	-	1	8	21
	前年	17	13	-	1	-	-	3	1	1	13	-	-	4	9	-	-	-	-	7	-	-	7	21
7月	4年	22	14	-	1	-	-	7	-	1	14	-	-	2	12	-	-	-	-	9	-	-	9	17
	前年	18	9	-	5	-	-	4	1	3	11	-	-	3	6	-	-	2	-	10	-	-	10	24
8月	4年	24	16	-	4	-	-	4	-	2	16	-	-	2	14	-	-	-	-	8	-	-	8	17
	前年	27	13	-	4	-	-	10	-	1	16	-	1	1	11	1	-	1	1	4	1	-	3	15
9月	4年	28	20	-	3	-	-	5	-	6	23	1	-	3	16	-	-	-	3	17	1	-	16	40
	前年	29	18	-	5	-	-	6	-	3	20	-	-	6	12	-	-	-	2	13	1	-	12	31
10月	4年	30	22	-	-	-	-	8	1	9	23	1	-	3	18	-	-	1	-	14	-	-	14	27
	前年	23	16	-	1	-	-	6	-	3	17	-	-	5	11	-	-	-	1	16	1	-	15	31
11月	4年	35	26	-	1	-	-	8	1	10	31	1	-	5	20	-	-	2	3	20	2	-	18	44
	前年	27	20	-	1	-	-	6	1	4	21	-	-	2	18	-	-	-	1	10	2	-	8	24
12月	4年	37	28	-	1	-	-	8	2	8	32	2	-	4	22	-	-	3	1	33	11	-	22	63
	前年	53	32	-	1	-	-	20	1	5	38	3	1	9	19	1	-	3	2	28	3	2	23	54

(注) 焼損床面積・焼損表面積は、小数点以下を四捨五入してあります。

災 状 況

(令和4年中)

焼 損 面 積												損 害 額 (千円)					
建 物 (㎡)											林 野 (a)	合 計	建 物		航 船 車 空 機 船 両	そ の 他	爆 発
合 計	合 計		全 焼		半 焼		部 分 焼		ぼ や				建 物	収 容 物			
	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積							
2,421	1,854	567	825	-	329	9	696	545	4	13	-	93,461	48,507	17,662	2,742	24,550	-
2,529	1,995	534	1,015	-	87	-	892	531	1	3	-	143,463	76,610	54,484	11,348	1,021	-
361	176	185	74	-	44	-	56	184	2	1	-	6,159	4,978	1,133	3	45	-
200	197	3	190	-	-	-	7	3	-	-	-	10,370	7,630	2,699	4	37	-
275	207	68	91	-	-	-	116	68	-	-	-	6,832	5,687	211	908	26	-
118	62	56	-	-	-	-	62	56	-	-	-	3,145	1,567	1,418	66	94	-
233	226	7	145	-	-	-	81	6	-	1	-	4,746	3,782	944	-	20	-
145	118	27	-	-	-	-	118	26	-	1	-	8,312	6,418	432	1,119	343	-
118	113	5	-	-	98	-	15	4	-	1	-	6,309	3,776	2,180	320	33	-
1,031	786	245	701	-	-	-	85	245	-	-	-	18,651	13,141	5,295	3	212	-
194	176	18	-	-	143	-	33	17	-	1	-	2,298	1,896	337	-	65	-
144	123	21	-	-	-	-	123	21	-	-	-	2,717	1,417	1,197	28	75	-
88	74	14	-	-	44	9	30	5	-	-	-	34,195	6,158	3,819	194	24,024	-
38	23	15	-	-	-	-	23	15	-	-	-	507	217	288	1	1	-
22	20	2	-	-	-	-	20	1	-	1	-	2,384	65	2,178	100	41	-
52	5	47	-	-	-	-	5	47	-	-	-	3,488	657	20	2,810	1	-
13	1	12	-	-	-	-	1	11	-	1	-	1,612	1,002	460	144	6	-
181	176	5	5	-	33	-	138	5	-	-	-	59,747	18,905	38,448	2,358	36	-
206	201	5	98	-	-	-	102	3	1	2	-	12,039	8,386	3,093	532	28	-
52	44	8	-	-	-	-	44	8	-	-	-	8,424	3,346	648	4,405	25	-
175	159	16	4	-	-	-	155	15	-	1	-	1,400	1,061	186	-	153	-
65	62	3	-	-	-	-	62	3	-	-	-	5,926	5,108	817	-	1	-
362	170	192	84	-	-	-	85	189	1	3	-	4,067	2,425	1,614	10	18	-
45	44	1	-	-	-	-	44	-	-	1	-	2,838	1,490	1,122	200	26	-
374	331	43	329	-	-	-	2	42	-	1	-	11,420	9,291	1,507	531	91	-
458	355	103	119	-	54	-	181	102	1	1	-	19,338	16,714	2,100	354	170	-

出火時間別

区 分	火 災 種 別							死 傷 者		焼 損								
	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	死 者	傷 者	合 計	火 元				類 焼			
											全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や
合 計	345	242	-	15	-	-	88	5	64	277	8	5	38	191	1	-	13	21
0時～1時	11	6	-	2	-	-	3	-	2	8	-	-	1	5	-	-	-	2
1～2	7	4	-	-	-	-	3	-	-	5	-	-	1	3	-	-	1	-
2～3	7	2	-	-	-	-	5	-	2	3	-	-	-	2	-	-	-	1
3～4	4	2	-	-	-	-	2	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-
4～5	10	7	-	1	-	-	2	-	1	11	1	-	-	6	-	-	2	2
5～6	5	4	-	-	-	-	1	-	2	7	1	-	-	3	-	-	1	2
6～7	9	7	-	-	-	-	2	-	2	7	-	-	1	6	-	-	-	-
7～8	9	8	-	-	-	-	1	-	5	8	-	1	2	5	-	-	-	-
8～9	11	10	-	-	-	-	1	-	1	10	-	1	1	8	-	-	-	-
9～10	23	14	-	-	-	-	9	-	2	15	-	-	2	12	-	-	-	1
10～11	19	16	-	-	-	-	3	1	2	17	1	-	4	11	-	-	1	-
11～12	9	6	-	-	-	-	3	-	4	6	-	-	3	3	-	-	-	-
12～13	15	13	-	-	-	-	2	2	5	17	2	1	1	9	-	-	3	1
13～14	19	11	-	2	-	-	6	-	4	14	-	-	3	8	-	-	-	3
14～15	17	10	-	1	-	-	6	-	1	11	-	-	3	7	-	-	-	1
15～16	20	14	-	2	-	-	4	-	4	15	1	1	3	9	-	-	1	-
16～17	20	14	-	2	-	-	4	-	8	14	-	-	2	12	-	-	-	-
17～18	15	12	-	-	-	-	3	-	4	12	-	-	1	11	-	-	-	-
18～19	20	15	-	-	-	-	5	1	4	15	-	-	1	14	-	-	-	-
19～20	11	7	-	1	-	-	3	-	3	7	-	1	-	6	-	-	-	-
20～21	15	10	-	-	-	-	5	-	2	10	-	-	1	9	-	-	-	-
21～22	22	16	-	2	-	-	4	-	-	16	-	-	3	13	-	-	-	-
22～23	19	12	-	1	-	-	6	1	5	24	2	-	2	8	1	-	4	7
23～24	12	10	-	1	-	-	1	-	1	11	-	-	2	8	-	-	-	1
不 明	16	12	-	-	-	-	4	-	-	12	-	-	1	11	-	-	-	-

(注)焼損床面積・焼損表面積は、小数点以下を四捨五入してあります。

火災状況

(令和4年中)

焼 損 面 積												損 害 額 (千円)
建 物 (㎡)											林 野 (a)	
合 計	小 計		全 焼		半 焼		部 分 焼		ぼ や			
	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積		
2,421	1,854	567	825	-	329	9	696	545	4	13	-	93,461
1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	440
3	-	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	267
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	84
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	58
272	92	180	74	-	-	-	17	180	1	-	-	1,280
150	145	5	145	-	-	-	-	5	-	-	-	2,563
80	80	-	-	-	-	-	80	-	-	-	-	1,647
120	118	2	-	-	98	-	20	2	-	-	-	7,705
54	45	9	-	-	44	9	1	-	-	-	-	833
16	13	3	-	-	-	-	13	2	-	1	-	508
31	23	8	4	-	-	-	18	7	1	1	-	26,829
252	249	3	-	-	-	-	249	3	-	-	-	5,867
490	433	57	329	-	44	-	59	56	1	1	-	12,565
43	41	2	-	-	-	-	41	-	-	2	-	835
138	1	137	-	-	-	-	1	137	-	-	-	1,760
210	188	22	98	-	88	-	1	22	1	-	-	4,463
39	34	5	-	-	-	-	34	4	-	1	-	863
22	20	2	-	-	-	-	20	-	-	2	-	574
2	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	183
56	55	1	-	-	55	-	-	-	-	1	-	1,310
2	-	2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	3,521
105	102	3	-	-	-	-	102	2	-	1	-	6,814
296	181	115	175	-	-	-	6	115	-	-	-	6,654
37	30	7	-	-	-	-	30	5	-	2	-	5,716
2	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	122

火元用途別被害状況（1）

（令和4年中）

区 分	合 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	死傷者(人)		焼 損 床面積 (㎡)	焼 損 表面積 (㎡)	損害額 (千円)	
		死者	傷者																
合 計	345	26	30	32	23	34	24	22	24	28	30	35	37	5	64	1,854	567	93,461	
小 計	242	20	23	23	13	21	16	14	16	20	22	26	28	3	53	1,854	566	67,458	
建	専 用 住 宅	40	3	7	4	2	3	2	2	2	1	3	5	6	1	17	385	299	10,382
	併 用 住 宅	4	-	-	-	1	-	1	-	-	1	1	-	-	-	2	144	9	3,358
	共 同 住 宅	99	8	9	11	4	6	7	6	5	10	7	13	13	1	21	629	60	14,087
	劇 場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	公 会 堂	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	キ ャ バ レ ー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	遊 技 場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	性 風 俗 施 設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	カラオケボックス等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	料 理 店	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	飲 食 店	4	1	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	141
	物 品 販 売 店 舗	2	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	旅 館	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	病 院	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
	グ ル ー プ ホ ー ム 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	社 会 福 祉 施 設	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	27
	幼 稚 園	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	学 校	9	-	1	1	1	2	-	1	-	1	1	1	-	-	-	-	2	257
	函 書 館	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	特 殊 浴 場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	公 衆 浴 場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	停 車 場	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	神 社 ・ 寺 院	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	工 場	12	2	3	-	1	1	1	2	1	-	-	1	-	-	-	-	1	5,500
	ス タ ジ オ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	駐 車 場	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	航 空 機 格 納 庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	倉 庫	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	137	1,611
	事 務 所	5	2	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	-	939
	複 合 用 途 (特 定)	40	2	1	2	2	6	3	2	5	2	5	4	6	1	6	403	45	17,582
	複 合 用 途 (非 特 定)	14	-	1	2	-	1	1	-	1	4	2	-	2	-	2	134	12	12,657
	地 下 街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	準 地 下 街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	文 化 財	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	そ の 他	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	1	-	-	-	157	1	900

（注）焼損床面積・焼損表面積は、小数点以下を四捨五入してあります。

火元用途別被害状況(2)

(令和4年中)

区 分	合 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	死傷者(人)		焼 損 床面積 (㎡)	焼 損 表面積 (㎡)	損害額 (千円)	
														死者	傷者				
林 野 火 災	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
車 両 火 災	15	1	1	-	1	-	2	1	4	3	-	1	1	-	1	-	-	1,514	
船 舶 火 災	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
航 空 機 火 災	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
小 計	88	5	6	9	9	13	6	7	4	5	8	8	8	2	10	-	1	24,489	
そ の 他 の 火 災	敷 地 内	22	2	3	2	2	2	3	2	-	4	-	1	1	-	2	-	-	36
	道 路	11	2	1	1	1	3	-	1	2	-	-	-	-	1	1	-	-	70
	公 園	9	-	-	1	1	2	1	1	1	-	-	2	-	-	2	-	-	42
	河 川 敷	9	-	-	-	-	2	1	-	-	-	1	1	4	1	2	-	-	1
	電 柱 類	7	-	-	1	1	1	-	2	-	-	1	1	-	-	1	-	-	24
	ご み 集 積 場	7	-	-	1	2	1	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	1	67
	プ ラ ン ト	6	-	-	-	1	-	-	-	-	1	3	-	1	-	1	-	-	188
	駐 車 場	5	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1
	軌 道 敷	4	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	21
	自 転 車 置 場	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	12
	門 、 さ く	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	高 架 下	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	2
	自 動 販 売 機	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
	物 干 し 場	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	屋 外 物 品 集 積 場	2	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24,022

(注) 焼損床面積・焼損表面積は、小数点以下を四捨五入してあります。

出火箇所別被害状況（1）

（令和4年中）

区 分	合 計	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	死傷者(人)		焼 損 床面積 (㎡)	焼 損 表面積 (㎡)	損害額 (千円)	
														死者	傷者				
合 計	345	26	30	32	23	34	24	22	24	28	30	35	37	5	64	1,854	567	93,461	
建 物	小 計	242	20	23	23	13	21	16	14	16	20	22	26	28	3	53	1,854	566	67,458
	居 室	70	6	11	8	3	6	1	3	3	4	3	10	12	3	21	961	369	28,340
	台 所	59	3	5	7	3	2	3	3	3	9	8	6	7	-	19	102	12	5,370
	作 業 場 ・ 工 場	16	2	3	1	2	1	2	3	1	-	-	-	1	-	2	31	5	11,247
	廊 下	13	-	-	1	-	4	1	1	2	1	1	1	1	-	-	1	1	305
	調 理 室 (場)	9	1	-	-	1	1	1	1	-	1	1	2	-	-	3	22	-	1,178
	便 所 ・ ト イ レ ッ ト	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	1	-	44
	洗 面 場	3	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	4
	浴 室	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
	玄 関	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	広 間 ・ ホ ー ル	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	電 気 室	3	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	850
	一 般 倉 庫	5	1	-	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2	15	619
	車 庫	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	-	1	17
	屋 内 駐 車 場	2	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	置 き 場	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	5	-	12
	エスカレーター	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
	物品販売店舗部分	5	1	-	-	-	-	-	-	2	-	1	1	-	-	-	-	-	37
	飲食店舗部分	8	2	-	-	1	1	2	-	1	1	-	-	-	-	2	99	-	5,138
	遊 技 場 部 分	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	診 療 室	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
	一 般 事 務 室	4	-	-	1	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	102	-	6,610
	実 験 室 ・ 研 究 室	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	105
	教 室	4	-	1	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	13
	休 憩 室	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	警 備 ・ 管 理 室	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	103
	空 家	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	98	-	2,130
	工 事 中 の 建 物	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	152	4	905
	ベランダ・バルコニー	6	1	-	1	-	1	-	1	-	1	-	1	-	-	-	1	7	38
	屋 根 裏 ・ 天 井 裏	3	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	88	10	514
	壁 内	2	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	189	14	2,460
	外 周 部	8	-	1	-	1	1	-	-	1	1	-	2	1	-	-	-	126	1,409
	東 屋	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-

(注)焼損床面積・焼損表面積は、小数点以下を四捨五入してあります。

出火箇所別被害状況(2)

(令和4年中)

区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	死傷者(人)		焼損床面積(m ²)	焼損表面積(m ²)	損害額(千円)	
														死者	傷者				
車両	小計	15	1	1	-	1	-	2	1	4	3	-	1	1	-	1	-	-	1,514
	機関部(室)	5	-	-	-	1	-	1	-	2	1	-	-	-	-	1	-	-	658
	運転席	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100
	荷台・船そう	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18
	外周部	7	-	-	-	-	-	1	1	1	2	-	1	1	-	-	-	-	738
その他	小計	88	5	6	9	9	13	6	7	4	5	8	8	8	2	10	-	1	24,489
	道路	11	2	1	1	1	3	-	1	2	-	-	-	-	1	1	-	-	70
	電柱類	7	-	-	1	1	1	-	2	-	-	1	1	-	-	1	-	-	24
	公園	9	-	-	1	1	2	1	1	1	-	-	2	-	-	2	-	-	42
	河川敷等	9	-	-	-	-	2	1	-	-	-	1	1	4	1	2	-	-	1
	軌道敷	4	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	21
	プラント	5	-	-	-	1	-	-	-	-	1	2	-	1	-	1	-	-	43
	駐車場	4	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
	ごみ集積場	7	-	-	1	2	1	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	1	67
	敷地内	24	2	2	2	2	2	3	2	-	4	1	2	2	-	2	-	-	45
	屋外物品集積場	2	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24,022
	屋上	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	外周部	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	高架下	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	2
	廃棄資材置場	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	145
駐輪場	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
門・さく	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
不明	出火箇所不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(注)焼損床面積・焼損表面積は、小数点以下を四捨五入してあります。

過去5年間の原因別火災件数

区分	火災件数(件)	1位	2位	3位	4位	5位
平成30年	324	たばこ 59 (18.2%)	放火 55 (17.0%)	こんろ 44 (13.6%)	配線器具 22 (6.8%)	電気機器 21 (6.5%)
令和元年	328	たばこ 56 (17.1%)	放火 43 (13.1%)	こんろ 34 (10.4%)	電灯・電話等の配線 27 (8.2%)	電気機器 24 (7.3%)
令和2年	326	放火 67 (20.6%)	たばこ 49 (15.0%)	こんろ 48 (14.7%)	電気機器 32 (9.8%)	電灯・電話等の配線 18 (5.5%)
令和3年	363	放火 71 (19.6%)	たばこ 51 (14.0%)	こんろ 32 (8.8%)	電気機器 32 (8.8%)	電灯・電話等の配線 26 (7.2%)
令和4年	345	放火 58 (16.8%)	こんろ 54 (15.7%)	たばこ 39 (11.3%)	電灯・電話等の配線 34 (9.9%)	配線器具 26 (7.5%)

発火源別被害状況（1）

（令和4年中）

区 分		合 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	死傷者(人)		焼 損 床面積 (㎡)	焼 損 表面積 (㎡)	損害額 (千円)	
															死者	傷者				
合 計		345	26	30	32	23	34	24	22	24	28	30	35	37	5	64	1,854	567	93,461	
こ ろ	小 計	54	5	4	5	3	2	4	2	2	5	10	6	6	1	19	142	78	8,805	
	都 市 ガ ス	40	2	3	3	3	2	2	1	2	5	6	6	5	-	15	7	5	921	
	L P ガ ス	5	1	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	3	
	電 気	5	1	-	1	-	-	1	1	-	-	1	-	-	-	2	39	4	2,978	
	カ セ ッ ト	3	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	91	69	4,891
	七 輪 こ ん ろ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	5	-	12	
ス ト ー プ	小 計	21	2	5	4	1	1	-	-	-	-	-	2	6	-	8	93	26	1,040	
	電 気	13	1	4	3	-	1	-	-	-	-	-	1	3	-	3	33	6	468	
	石 油	8	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	1	3	-	5	60	20	572	
裸 火	小 計	119	8	5	10	8	18	5	11	6	12	6	14	16	4	11	777	398	25,405	
	ラ イ タ ー	62	2	2	5	7	10	4	3	3	7	3	5	11	1	5	122	53	2,423	
	た ば こ	39	4	1	5	-	5	1	6	2	3	1	7	4	2	4	507	164	20,370	
	火 の つ い た 紙	4	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	91	180	1,220	
	線 香	3	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	24	
	マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
	マ ッ チ	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	
	ロ ー ソ ク	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	57	-	1,291	
	た き 火	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	
	火 の つ い た 棒	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	火 の つ い た 布	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	火 の 粉	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	73	
	炭 火	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	2	
	電 気 関 係	小 計	87	6	10	7	7	10	10	3	9	5	6	11	3	-	14	497	46	25,897
コ ー ド		15	1	4	-	-	-	1	-	2	3	-	4	-	-	5	117	6	7,372	
ブ ラ グ		12	1	1	1	2	2	2	-	1	-	2	-	-	-	-	-	3	3,421	
屋 内 配 線		10	-	1	1	2	3	1	-	-	1	-	1	-	-	2	376	24	7,992	
電 池		9	2	-	-	-	1	2	-	1	1	-	1	1	-	3	-	2	2,584	
接 続 器		6	-	-	1	1	-	2	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	6	
テ ー ブ ル タ ッ プ		5	1	-	1	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3	1	146	
配 電 線 (高 圧)		4	-	-	-	-	1	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	
配 電 線 (低 圧)		1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	
配 線 器 具		1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1	
制 御 盤		1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
コ ン ピ ュ ー タ ー		2	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	
電 子 レ ン ジ		3	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	6	
ス マ ー ト フ ォ ン	2	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17		
そ の 他 の 電 気 関 係	16	1	1	2	1	-	1	1	5	-	-	2	2	-	2	1	10	4,338		

(注)焼損床面積・焼損表面積は、小数点以下を四捨五入してあります。

発火源別被害状況 (2)

(令和4年中)

区 分	合 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	死傷者(人)		焼 損 床面積 (㎡)	焼 損 表面積 (㎡)	損害額 (千円)
														死者	傷者			
小 計	64	5	6	6	4	3	5	6	7	6	8	2	6	-	12	345	19	32,314
そ の	交通機関内配線	7	-	-	-	1	-	-	2	3	-	-	1	-	-	-	-	581
	排 気 管	5	1	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	515
	ハン ド ト ー チ	5	-	1	-	-	-	1	1	1	1	-	-	-	-	1	-	10
	バ ー ナ ー	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	32
	移動可能な電熱器	4	1	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	58	2,053
	金属の衝撃火花	3	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
	静電スパーク	3	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	3	-	14
	自然発火性物質	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	145
	固定ガス設備(都市ガス)	2	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	174
	電気溶接器	2	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39
	煙 火	2	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	4
	アセチレン溶接・溶断機	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	152	877
	内 燃 機 関	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	190
	漏 電	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
	モルタルラス	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	98	2,130
	電気床暖房	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	30
の ろ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	15	240	
ガ ス ロ ー ス タ ー	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	41	
蛍 光 灯	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
投 光 器	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	69	
オ ー プ ン	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	20	530	
溶 解 が ま	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	28	
電気こたつ	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	16	449	
そ の 他	14	-	2	2	-	2	1	1	1	-	3	-	2	-	2	-	24,072	
不 明・調 査 中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

覚 知 別

区 分		火 災 種 別							死 傷 者		焼 損 棟 数							り 災 世 帯				り 災 者 数			
		合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機 他	そ の 他	死 者	傷 者	合 計	火 元			類 焼				合 計	全 損	半 損		小 損		
												全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 焼	半 焼	部 分 焼						ぼ や	
合 計		345	242	-	15	-	-	88	5	64	277	8	5	38	191	1	-	13	21	235	30	9	196	490	
署 別 合 計	臨港	40	24	-	3	-	-	13	-	11	24	-	-	7	17	-	-	-	-	12	-	-	12	28	
	川崎	49	32	-	-	-	-	17	3	8	39	2	1	5	24	-	-	6	1	33	14	2	17	58	
	幸	36	29	-	1	-	-	6	1	3	32	1	-	1	27	-	-	1	2	20	5	-	15	42	
	中原	49	41	-	1	-	-	7	-	14	45	1	1	2	37	-	-	-	4	37	2	-	35	86	
	高津	53	35	-	4	-	-	14	-	10	39	1	-	6	28	-	-	1	3	22	1	-	21	58	
	宮前	40	29	-	3	-	-	8	-	10	31	-	-	4	25	-	-	-	2	49	3	4	42	91	
	多摩	47	34	-	1	-	-	12	1	3	39	2	2	11	19	-	-	2	3	39	3	3	33	77	
	麻生	31	18	-	2	-	-	11	-	5	28	1	1	2	14	1	-	3	6	23	2	-	21	50	
通 報 施 設	通 報 番	臨港	27	17	-	2	-	-	8	-	7	17	-	-	4	13	-	-	-	-	9	-	-	9	21
		川崎	32	20	-	-	-	-	12	3	4	27	2	1	4	13	-	-	6	1	26	14	2	10	36
		幸	13	10	-	-	-	-	3	1	1	10	-	-	1	9	-	-	-	-	6	-	-	6	15
		中原	32	27	-	1	-	-	4	-	13	31	1	1	2	23	-	-	-	4	26	2	-	24	58
		高津	33	20	-	2	-	-	11	-	8	23	1	-	5	14	-	-	1	2	13	1	-	12	39
		宮前	23	18	-	3	-	-	2	-	9	20	-	-	4	14	-	-	-	2	42	3	4	35	73
		多摩	33	24	-	1	-	-	8	1	2	29	2	2	11	9	-	-	2	3	32	3	3	26	63
		麻生	17	10	-	2	-	-	5	-	5	20	1	1	2	6	1	-	3	6	16	2	-	14	38
	加 入 電 話	臨港	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		川崎	2	2	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	2	-	-	-	-	1	-	-	1	3
		幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		中原	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	1	1
		高津	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		宮前	3	2	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	1	-	-	1	4
		多摩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		麻生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	警 察 電 話	臨港	2	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		川崎	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		幸	5	1	-	1	-	-	3	-	1	4	1	-	-	-	-	-	1	2	9	5	-	4	14
		中原	4	3	-	-	-	-	1	-	-	3	-	-	-	3	-	-	-	-	4	-	-	4	9
		高津	2	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
		宮前	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		多摩	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		麻生	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
通 報 施 設	通 報 付 け	臨港	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		川崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		中原	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	1	4
		高津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		宮前	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		多摩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		麻生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	事 後 聞 知	臨港	10	6	-	-	-	-	4	-	4	6	-	-	2	4	-	-	-	-	3	-	-	3	7
		川崎	11	9	-	-	-	-	2	-	3	9	-	-	-	9	-	-	-	-	6	-	-	6	19
		幸	18	18	-	-	-	-	-	-	1	18	-	-	-	18	-	-	-	-	5	-	-	5	13
		中原	11	9	-	-	-	-	2	-	1	9	-	-	-	9	-	-	-	-	5	-	-	5	14
		高津	17	14	-	1	-	-	2	-	2	14	-	-	1	13	-	-	-	-	9	-	-	9	19
		宮前	13	9	-	-	-	-	4	-	-	9	-	-	-	9	-	-	-	-	6	-	-	6	14
		多摩	14	10	-	-	-	-	4	-	-	10	-	-	-	10	-	-	-	-	7	-	-	7	14
		麻生	12	8	-	-	-	-	4	-	-	8	-	-	-	8	-	-	-	-	7	-	-	7	12
以 外	臨港	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	川崎	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	中原	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	高津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	宮前	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(注)焼損床面積・焼損表面積は、小数点以下を四捨五入してあります。

火 災 状 況

(令和4年中)

焼 損 面 積											損 害 額 (千円)						
建 物 (㎡)											合 計	建 物		航 船 車 空 機 舶 両	そ の 他	爆 発	
合 計	合 計		全 焼		半 焼		部 分 焼		ぼ や			林 野 (a)	建 物				収 容 物
	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積							
2,421	1,854	567	825	-	329	9	696	545	4	13	-	93,461	48,507	17,662	2,742	24,550	-
248	109	139	-	-	-	-	108	139	1	-	-	36,396	6,202	5,637	291	24,266	-
635	545	90	333	-	55	-	156	89	1	1	-	13,262	11,365	1,443	351	103	-
161	146	15	145	-	-	-	1	15	-	-	-	2,958	2,553	381	10	14	-
251	242	9	98	-	98	-	46	4	-	5	-	17,035	11,590	5,401	8	36	-
52	45	7	4	-	-	-	41	6	-	1	-	3,653	854	2,327	432	40	-
261	236	25	-	-	-	-	236	23	-	2	-	7,706	6,697	648	320	41	-
531	331	200	154	-	88	9	88	188	1	3	-	5,887	4,723	1,138	10	16	-
282	200	82	91	-	88	-	20	81	1	1	-	6,564	4,523	687	1,320	34	-
231	109	122	-	-	-	-	108	122	1	-	-	32,720	6,098	2,187	183	24,252	-
483	393	90	333	-	55	-	4	89	1	1	-	12,299	10,449	1,398	351	101	-
11	1	10	-	-	-	-	1	10	-	-	-	1,188	1,029	146	-	13	-
251	242	9	98	-	98	-	46	4	-	5	-	16,935	11,542	5,364	8	21	-
50	43	7	4	-	-	-	39	6	-	1	-	1,449	809	296	305	39	-
261	236	25	-	-	-	-	236	23	-	2	-	7,645	6,694	631	320	-	-
530	330	200	154	-	88	9	88	188	-	3	-	5,870	4,717	1,129	10	14	-
281	199	82	91	-	88	-	20	81	-	1	-	6,516	4,511	669	1,320	16	-
1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3,302	2	3,300	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,971	1	1,970	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	108	-	-	108	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-
150	145	5	145	-	-	-	-	5	-	-	-	1,744	1,522	211	10	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	55	44	1	-	10	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	123	-	-	123	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	-	16	-	-	-	-	-	16	-	-	-	266	102	150	-	14	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	83	40	43	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	2	24	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	44	4	35	-	5	-
2	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	110	44	61	4	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	59	3	15	-	41	-
1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	17	6	9	-	2	-
1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	47	12	18	-	17	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
152	152	-	-	-	-	-	152	-	-	-	-	877	876	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

火災による死傷者の状況

(令和4年中)

区分		合計	臨港消防署管内	川崎消防署管内	幸消防署管内	中原消防署管内	高津消防署管内	宮前消防署管内	多摩消防署管内	麻生消防署管内	
死者	合計	5	-	3	1	-	-	-	1	-	
	死因別	火傷死	4	-	3	1	-	-	-	-	-
		窒息(中毒)	1	-	-	-	-	-	-	1	-
		その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	区分別	消防吏員	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		消防団員	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		応急消火義務者	4	-	2	1	-	-	-	1	-
		消防協力者	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		その他(自損を含む)	1	-	1	-	-	-	-	-	-

負傷者	合計	64	11	8	3	14	10	10	2	6	
	負傷程度別	火(熱)傷	52	9	8	3	13	8	6	1	4
		打撲傷	1	-	-	-	-	1	-	-	-
		挫傷	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		捻挫	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		切傷	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		その他	11	2	-	-	1	1	4	1	2
	区分別	消防吏員	1	-	-	-	-	-	1	-	-
		消防団員	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		応急消火義務者	51	8	8	2	12	7	9	2	3
消防協力者		-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他(自損を含む)		12	3	-	1	2	3	-	-	3	

死 者 を 出 し た 火 災

(令和4年中)

出火月	出火時間	出 火 場 所		構 造	焼 損 程 度	出 火 因	死 者	年 齢	性 別	死 者 発 生 場 所	死に至った経緯
		所 在 地	用 途								
1	18 時 14 分	幸区	道路			こんろ	1	70代	男		逃げ遅れ
10	10 時 25 分	川崎区	河川敷			たき火	1	不明	男		着衣着火
11	22 時 10 分	川崎区	専用住宅	木造2階建	全焼:1棟 部分焼:2棟 ぼや:1棟	放火	1	60代	女	居室	その他
12	12 時 40 分	多摩区	共同住宅	木造2階建	全焼:1棟	たばこ	1	80代	女	居室	逃げ遅れ
12	12 時 22 分	川崎区	共同住宅	木造2階建	全焼:1棟 部分焼:3棟	たばこ	1	70代	男	居室	逃げ遅れ

主 な 火 災

(令和4年中)

出火月日	出火場所	用 途	焼損床面積(上段) 焼損表面積(下段) (㎡)	焼 損 面 積 (トン)	損 害 額 (千円)	死 傷 者		原 因
						死 者	傷 者	
6 月 2 日	川崎区	屋外物品集積場	0 0	44	24,022	-	-	その他

(注1) 焼損面積500㎡又は損害額2,000万円以上を掲出しました。

10年間の主な火災

年	出火月日	出火場所	焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	死傷者		原因
					死者	傷者	
平成25年	4月9日	川崎区工場	1,111	70,768	-	-	金属の衝撃火花
	5月7日	高津区工場	274	39,880	-	-	自然発火性物質
平成26年	1月13日	川崎区住宅	189	27,709	-	2	ストーブ
	2月12日	中原区工場	120	25,650	-	1	切断くず
	5月20日	川崎区住宅	125	34,874	-	3	不明
平成27年	5月17日	川崎区宿泊所	1,008	101,251	9	19	放火
	8月27日	川崎区工場	10,466	64,457	-	-	溶接機・溶断機
	9月14日	川崎区共同住宅	313	22,771	-	4	放火
平成28年	3月17日	中原区住宅	131	2,690	1	-	マッチ又はライター
	6月2日	高津区住宅	222	21,917	1	-	放火
	12月7日	川崎区住宅	53	441	1	-	たばこ
平成29年	3月16日	幸区複合用途(特定)	20	30,000	-	1	電気
	4月26日	麻生区住宅	100	21,706	-	2	電気
	5月14日	川崎区工場	859	80,000	-	-	電気
	8月25日	麻生区住宅	238	46,239	-	-	こんろ
	11月11日	高津区工場	722	38,378	-	-	溶接機・切断機
平成30年	2月21日	川崎区共同住宅	93	37,968	1	-	たばこ
	3月2日	川崎区店舗(飲食店舗)・待合	336	50,920	-	-	液化石油ガスを用いる固定したガス設備
令和元年	4月15日	川崎区置場	15,493	1,109,670	1	-	たばこ
	11月26日	麻生区専用住宅	241	34,197	-	-	電灯・電話等の配線
令和2年	2月22日	中原区住宅	120	20,948	-	4	放火
	6月10日	川崎区工場	135	42,207	-	-	熱せられた金属製品
	8月2日	川崎区作業場	1,842	586	-	4	溶接機・切断機
令和3年	8月29日	川崎区工場	143	53,285	-	-	火花
令和4年	3月1日	幸区共同住宅	145	1,733	-	1	電灯・電話等の配線
	6月2日	川崎区屋外物品集積場	-	24,022	-	-	その他
	9月4日	中原区空家	98	2,130	-	-	その他
	11月9日	川崎区専用住宅	84	1,508	1	-	放火
	12月18日	川崎区共同住宅	249	8,911	1	-	たばこ

(注) 最近10年間における火災による死傷者・損害額及び焼損面積の比較的顕著な火災事例を抽出したものです。

救急統計



自動心肺蘇生器と手作り太助

救急概況

1 出場件数

救急件数は、84,776 件で、昨年に比べ 14,893 件 (21.3%) の増加となりました。

一日平均の出場件数は、232.2 件で約 6 分 12 秒に 1 件の割合で出場したことになります。

また、事故種別では急病が 59,764 件 (全体の 70.5%、前年比 2.4%増加)、次いで一般負傷 12,006 件 (全体の 14.2%、前年比 0.9%減少)、交通事故 3,641 件 (全体の 4.3%、前年比 0.6%減少) の順となっており、この 3 種の事故で全体の 89.0%を占め、これ以外は 9,365 件 (全体の 11.0%) となっています。

2 搬送人員

搬送人員は 67,185 人で、昨年に比べ 9,345 人 (16.8%) 増加し、市民 22.9 人に 1 人を搬送したことになります。

事故種別で最も多いのは急病で 47,624 人 (全体の 70.9%、前年比 1.1%増加)、次いで一般負傷 10,170 人 (全体の 15.1%、前年比 0.6%減少)、交通事故 3,074 人 (全体の 4.5%、前年比 0.6%減少) で、その他の事故が 6,318 人 (全体の 9.4%) となっています。

3 特徴

(1) 救急件数

平成 21 年から増加が続いたものの、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が始まった令和 2 年に減少したが、令和 3 年から再度増加し、令和 4 年でさらに増加しています。この要因としては、新型コロナウイルス感染症の影響に加え、季節的要因で増加する熱中症や循環系の疾患等が影響したことが一因と推測されます。

一方、65 歳以上の高齢者の搬送人員は 37,562 人で、昨年より 5,467 人増加しています。

また、5 月から 9 月の熱中症の傷病者は 474 人を搬送しました。これは昨年に比べて 200 人減少しています。

(2) 搬送における傷病程度の割合

搬送における傷病者の傷病程度の割合は、軽症が最も多く全体の 51.1%を占め、次に中等症 42.5%、重症 5.9%、死亡 0.5%の順になっています。

(3) 高速道路等の救急出場状況

市内を通過する高速道路等 4 路線への出場状況は、首都高速道路が 74 件 (全体の 46.2%) と最も多く、東名高速道路への出場が 67 件 (全体の 41.8%)、次いで第三京浜道路 10 件 (全体の 6.2%)、東京湾アクアライン 9 件 (全体の 5.6%)、となっています。

(4) 心肺機能停止傷病者一か月生存者数

心肺機能停止傷病者で医療機関に搬送された一か月後生存者が、令和 4 年中は 69 人となっています。

事 故 別 ・ 隊 別 等

区 分		構成比率	合計	臨港	藤崎	殿町	川崎	大島	小田	幸	南河原	平間	加瀬	中原	井田	小田中	高津	久地	新作	宮前	野川	宮崎	向丘	菅生
合 計	出場件数	100.00%	84,776	2,650	2,888	1,980	3,663	3,241	2,949	3,587	3,681	3,442	3,144	3,424	3,410	3,698	3,304	2,830	3,546	2,878	3,054	2,821	2,653	2,368
	不搬送	100.00%	17,814	566	600	359	1,106	808	725	754	606	577	581	735	524	946	730	717	756	502	769	756	573	370
	搬送人員	100.00%	67,185	2,092	2,298	1,632	2,568	2,442	2,226	2,840	3,083	2,874	2,569	2,696	2,894	2,763	2,584	2,119	2,796	2,385	2,291	2,076	2,090	2,004
火 災	出場件数	0.27%	228	13	6	14	11	6	7	7	8	12	7	9	8	8	9	10	7	8	5	9	4	3
	不搬送	1.04%	186	10	4	11	8	5	6	5	8	9	7	8	7	5	8	9	5	6	3	8	4	2
	搬送人員	0.06%	43	3	2	3	3	1	1	2	-	3	-	1	1	3	1	1	2	2	3	1	-	1
自然災害	出場件数	0.00%	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	不搬送	0.01%	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	搬送人員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水難事故	出場件数	0.04%	33	1	1	1	2	-	-	9	2	2	-	5	2	-	2	-	1	-	1	-	-	-
	不搬送	0.15%	27	1	1	1	2	-	-	7	2	2	-	4	2	-	1	-	1	-	1	-	-	-
	搬送人員	0.01%	6	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
交通事故	出場件数	4.29%	3,641	156	166	139	139	157	120	131	139	119	138	138	154	159	131	127	167	156	134	139	112	123
	不搬送	3.81%	678	16	25	21	41	35	25	22	23	16	32	23	23	41	27	28	28	15	29	40	25	21
	搬送人員	4.58%	3,074	145	147	127	101	127	97	114	117	107	107	117	134	125	110	102	142	143	107	107	96	106
労働災害事故	出場件数	0.60%	509	55	23	42	18	32	18	22	18	19	7	19	17	11	28	19	14	15	14	9	13	12
	不搬送	0.11%	19	1	1	2	1	2	-	1	3	1	-	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-
	搬送人員	0.73%	492	54	22	40	17	31	18	21	15	18	7	18	17	10	28	19	14	16	13	9	13	12
運動競技事故	出場件数	0.25%	213	1	10	5	3	15	8	3	6	6	7	25	7	13	13	8	10	5	4	2	4	4
	不搬送	0.03%	6	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
	搬送人員	0.31%	207	1	9	4	3	14	8	3	6	6	7	25	7	13	13	8	9	5	3	2	4	4
一般負傷	出場件数	14.16%	12,006	352	417	236	540	391	371	495	500	500	442	504	444	500	507	433	516	400	438	413	398	370
	不搬送	10.46%	1,864	68	69	27	134	75	73	67	68	59	87	95	48	112	78	65	88	38	61	90	66	37
	搬送人員	15.14%	10,170	284	349	209	410	318	298	428	433	441	356	411	396	388	430	370	429	362	378	323	332	333
加 害	出場件数	0.45%	380	13	16	10	46	32	21	12	25	19	13	16	9	14	11	8	13	2	10	4	6	1
	不搬送	0.57%	102	1	-	2	12	15	7	3	6	7	2	5	3	5	3	2	5	1	2	2	1	-
	搬送人員	0.42%	282	13	16	8	35	18	14	9	19	13	11	11	6	9	8	6	8	1	8	2	5	1
自損行為	出場件数	0.81%	685	22	26	18	18	24	22	25	24	31	27	30	21	28	41	24	35	21	16	24	29	14
	不搬送	1.10%	196	8	4	5	7	6	13	3	5	6	8	11	7	5	11	10	12	9	3	11	5	3
	搬送人員	0.73%	492	14	22	13	11	18	9	22	19	25	19	20	14	23	30	14	23	12	13	13	24	12
急 病	出場件数	70.50%	59,764	1,827	1,936	1,379	2,312	2,171	2,164	2,510	2,356	2,429	2,250	2,334	2,466	2,638	2,333	2,056	2,532	2,097	2,268	2,053	1,932	1,664
	不搬送	68.55%	12,212	395	380	243	631	509	491	497	405	359	361	494	348	629	526	561	513	372	593	545	417	256
	搬送人員	70.88%	47,824	1,435	1,559	1,137	1,683	1,662	1,673	2,015	1,957	2,074	1,893	1,842	2,123	2,013	1,810	1,496	2,021	1,731	1,677	1,511	1,516	1,409
転院搬送	出場件数	5.70%	4,831	143	171	89	309	254	108	229	521	186	173	252	199	180	154	104	152	113	89	111	101	127
	不搬送	0.31%	56	-	2	1	6	2	1	5	4	1	4	2	3	1	3	1	4	1	1	3	1	1
	搬送人員	7.11%	4,777	143	169	89	304	252	107	224	517	185	169	250	196	179	151	103	148	112	88	108	100	126
その他	医師搬送	出場件数	0.01%	7	-	-	-	1	3	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
		不搬送	0.04%	7	-	-	-	1	3	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	資器材等輸送	出場件数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		不搬送	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	出場件数	2.92%	2,478	67	116	47	264	156	110	144	81	119	79	92	83	147	75	41	98	61	75	57	54	49
	不搬送	13.81%	2,460	66	113	45	263	155	109	144	81	117	79	92	83	147	73	41	98	60	74	57	54	49
	搬送人員	0.03%	18	-	3	2	1	1	1	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	1	1	-	-	-

救急取扱状況

(令和4年中)

多摩	栗谷	菅	宿河原	麻生	王禪寺	柿生	栗木	航空隊	搬送人員数合計			死亡			重症			中等症			軽症			その他																
									男	女	不明	男	女	不明	男	女	不明	男	女	不明	男	女	不明	男	女	不明	男	女	不明											
2,961	2,349	2,769	2,527	2,787	2,406	2,202	1,564	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
660	486	634	572	492	379	329	202	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
2,307	1,867	2,139	1,962	2,303	2,035	1,881	1,369	-	87,185	35,149	32,036	-	184	148	-	2,278	1,709	-	14,921	13,636	-	17,765	16,542	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
11	8	10	5	6	11	2	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
10	6	9	4	4	9	2	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1	2	1	1	2	2	-	-	-	43	22	21	-	1	1	-	6	3	-	9	7	-	6	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2	-	-	-	-	-	-	-	-	6	5	1	-	1	-	-	2	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
120	84	84	132	73	86	69	49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
24	18	24	25	6	8	9	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
97	67	63	113	70	81	62	43	-	3,074	1,992	1,082	-	3	1	-	102	27	-	451	211	-	1,436	843	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
15	7	13	12	13	10	9	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
15	7	12	10	12	10	9	5	-	492	414	78	-	2	-	-	24	1	-	152	20	-	236	57	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	11	13	9	3	1	6	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	11	13	8	3	1	6	5	-	207	161	46	-	-	-	-	2	-	-	46	13	-	113	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
432	327	380	344	424	384	293	255	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
74	35	51	52	55	34	38	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
362	294	330	293	370	351	256	236	-	10,170	4,712	5,458	-	8	7	-	87	85	-	1,234	2,025	-	3,383	3,341	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
13	4	13	16	11	10	10	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2	2	5	4	2	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
11	2	8	12	9	8	9	2	-	282	180	102	-	1	-	-	4	-	-	31	25	-	144	77	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
24	17	30	25	15	27	15	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	3	9	6	4	9	5	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
19	14	21	19	11	18	11	9	-	492	167	325	-	13	12	-	72	95	-	53	114	-	29	104	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2,107	1,707	2,079	1,775	2,046	1,731	1,467	1,145	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
463	333	466	433	350	279	218	145	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1,645	1,375	1,613	1,342	1,700	1,456	1,252	1,004	-	47,624	24,901	22,723	-	153	127	-	1,733	1,280	-	10,836	9,440	-	12,178	11,875	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
150	94	78	166	127	109	277	65	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1	1	-	3	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
149	93	78	163	126	108	275	65	-	4,777	2,586	2,191	-	1	-	-	244	215	-	2,106	1,776	-	235	200	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
81	90	68	42	69	37	54	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
81	88	68	41	69	37	54	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	2	-	1	-	-	1	-	-	18	9	9	-	1	-	-	2	3	-	1	5	-	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			

月別・時間別救急出場件数

(令和4年中)

区分	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他			
													医師搬送	資器材等輸送	その他	
合計	84,776	228	1	33	3,641	509	213	12,006	380	685	59,764	4,831	7	-	2,478	
月別内訳	1月	6,978	24	-	1	280	34	7	1,094	34	54	4,800	472	1	-	177
	2月	6,347	20	-	1	255	37	8	810	22	32	4,417	542	-	-	203
	3月	6,276	18	-	-	284	35	10	938	26	63	4,263	453	-	-	186
	4月	6,265	14	-	5	300	54	31	957	35	51	4,263	347	2	-	206
	5月	6,234	18	-	-	300	37	31	944	34	59	4,271	351	-	-	189
	6月	6,532	12	-	4	304	55	29	986	35	62	4,495	342	-	-	208
	7月	9,212	14	-	3	340	44	23	994	24	53	7,027	438	1	-	251
	8月	8,571	15	-	4	309	43	11	909	31	64	6,539	400	-	-	246
	9月	6,560	18	1	-	299	45	13	954	35	60	4,592	340	-	-	203
	10月	6,698	22	-	10	339	32	19	1,132	33	82	4,468	361	1	-	199
	11月	6,818	25	-	4	303	52	18	1,061	40	55	4,707	357	2	-	194
	12月	8,285	28	-	1	328	41	13	1,227	31	50	5,922	428	-	-	216
時間別内訳	0時～2時	4,418	10	-	1	100	10	1	520	56	57	3,314	137	-	-	212
	2時～4時	3,295	5	1	1	51	7	-	333	39	31	2,624	67	-	-	136
	4時～6時	3,420	7	-	2	79	18	-	365	20	42	2,723	41	-	-	123
	6時～8時	5,575	16	-	-	289	17	2	692	21	48	4,287	41	-	-	162
	8時～10時	9,061	22	-	4	407	88	17	1,231	12	42	6,592	464	-	-	182
	10時～12時	9,975	23	-	2	401	92	40	1,457	20	62	6,764	886	2	-	226
	12時～14時	9,605	26	-	4	416	77	37	1,376	22	47	6,358	1,010	1	-	231
	14時～16時	8,733	21	-	1	438	75	45	1,342	24	55	5,804	659	3	-	266
	16時～18時	8,884	30	-	1	562	58	34	1,426	28	78	5,810	591	-	-	266
	18時～20時	8,533	22	-	13	442	28	22	1,309	33	87	5,879	453	-	-	245
	20時～22時	7,475	25	-	2	274	24	13	1,143	50	78	5,378	272	-	-	216
	22時～24時	5,802	21	-	2	182	15	2	812	55	58	4,231	210	1	-	213

曜日別・覚知別救急出場件数

(令和4年中)

区分	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他			
													医師搬送	資器材等輸送	その他	
合計	84,776	228	1	33	3,641	509	213	12,006	380	685	59,764	4,831	7	-	2,478	
曜日別内訳	日曜	11,802	28	-	1	433	42	83	1,825	65	91	8,473	335	1	-	425
	月曜	12,693	38	-	4	520	73	17	1,658	43	120	9,009	864	-	-	347
	火曜	12,177	33	-	7	511	70	16	1,638	53	99	8,616	802	1	-	331
	水曜	11,866	26	-	4	522	93	13	1,626	49	95	8,406	719	2	-	311
	木曜	11,713	33	-	3	487	80	13	1,684	46	106	8,237	690	1	-	333
	金曜	12,120	36	-	-	628	78	16	1,758	57	92	8,317	791	2	-	345
	土曜	12,405	34	1	14	540	73	55	1,817	67	82	8,706	630	-	-	386
覚知別内訳	119番	84,082	224	1	28	3,548	506	212	11,905	360	664	59,473	4,803	7	-	2,351
	加入電話	139	-	-	-	7	1	1	22	-	-	93	4	-	-	11
	自己覚知	107	-	-	-	17	-	-	15	1	-	53	19	-	-	2
	警察電話	321	2	-	4	55	-	-	42	18	20	84	-	-	-	96
	駆け付け	65	-	-	-	4	1	-	18	1	-	37	-	-	-	4
	高速専用電話	10	-	-	-	4	-	-	1	-	-	4	1	-	-	-
	その他	52	2	-	1	6	1	-	3	-	1	20	4	-	-	14

年 齡 別 搬 送 人 員

(令和4年中)

区 分		合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他	性 別 計
合 計		67,185	43	-	6	3,074	492	207	10,170	282	492	47,624	4,777	18	67,185
男 女 別		35,149	22	-	5	1,992	414	161	4,712	180	167	24,901	2,586	9	67,185
		32,036	21	-	1	1,082	78	46	5,458	102	325	22,723	2,191	9	
新 生 児 (生後28日以内)	男	116	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	102	-	212
	女	96	-	-	-	-	-	-	1	-	-	13	81	1	
7 歳 未 満 新 生 児 除 く	男	2,487	1	-	-	52	-	-	536	1	-	1,763	134	-	4,254
	女	1,767	2	-	-	31	-	-	338	-	-	1,297	99	-	
7 歳 ~ 12 歳	男	746	1	-	-	97	-	30	194	5	-	404	15	-	1,187
	女	441	-	-	-	36	-	5	72	1	2	302	22	1	
13 歳 ~ 17 歳	男	506	-	-	-	79	1	56	76	5	8	271	10	-	908
	女	402	-	-	1	44	1	20	46	-	28	253	9	-	
18 歳 ~ 30 歳	男	2,875	3	-	2	386	75	39	231	40	47	1,986	65	1	5,951
	女	3,076	3	-	-	163	18	12	165	20	133	2,432	128	2	
31 歳 ~ 40 歳	男	1,991	4	-	-	240	63	14	150	31	36	1,380	72	1	3,928
	女	1,937	2	-	-	111	8	1	120	19	44	1,454	177	1	
41 歳 ~ 64 歳	男	8,014	8	-	1	739	205	16	849	75	50	5,547	520	4	13,183
	女	5,169	5	-	-	384	38	6	597	35	89	3,741	272	2	
65 歳 ~ 69 歳	男	2,059	1	-	-	85	28	3	258	8	4	1,489	182	1	3,154
	女	1,095	3	-	-	45	4	-	177	3	6	791	66	-	
70 歳 ~ 79 歳	男	6,733	2	-	2	184	33	2	933	6	9	4,931	631	-	11,670
	女	4,937	1	-	-	163	8	1	969	11	16	3,383	385	-	
80 歳 以上	男	9,622	2	-	-	130	9	1	1,485	9	13	7,116	855	2	22,738
	女	13,116	5	-	-	105	1	1	2,973	13	7	9,057	952	2	
※性別不明		0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0

医療機関別搬送状況

(令和4年中)

区分	合計	市内	市外				
			東京	横浜	その他		
合計	67,185	60,764	1,164	5,048	209		
国立	4,179	3,977	176	16	10		
公立	13,158	12,856	80	204	18		
公的	983	386	113	469	15		
私的	病院	48,179	43,054	735	4,258	132	
	診療所	487	423	-	62	2	
その他の場所	199	68	60	39	32		
救急告示医療機関	小計	59,847	54,534	920	4,311	82	
	国立	4,134	3,977	140	9	8	
	公立	13,044	12,855	76	95	18	
	公的	555	-	111	429	15	
	私的	病院	41,882	37,470	593	3,778	41
		診療所	232	232	-	-	-
その他の場所	-	-	-	-	-		
その他の医療機関	小計	7,338	6,230	244	737	127	
	国立	45	-	36	7	2	
	公立	114	1	4	109	-	
	公的	428	386	2	40	-	
	私的	病院	6,297	5,584	142	480	91
		診療所	255	191	-	62	2
その他の場所	199	68	60	39	32		

疾病別・傷病別搬送状況

(令和4年中) (単位 人)

疾 病 別		急 病	転 院
合 計		47,624	4,777
循 環 系	脳 疾 患	3,051	340
	心 疾 患	3,967	585
消 化 器 系		5,151	589
呼 吸 器 系		5,904	1,149
精 神 障 害		868	24
神 経 系 及 び 感 覚 器 系 の 疾 病		1,659	70
泌 尿 生 殖 器		1,653	161
新 生 物		491	57
感 染 症 及 び 寄 生 虫 症		2,240	417
内 分 泌、栄 養 及 び 代 謝 疾 患 並 び に 免 疫 障 害		781	64
血 液 及 び 造 血 器		99	90
妊 娠 分 娩 及 び 産 褥 の 合 併 症		118	138
皮 膚 及 び 皮 下 組 織		222	31
筋 骨 格 系 及 び 結 合 組 織		1,758	108
先 天 異 常		-	2
周 産 期 に 要 し た 主 要 病 態		45	142
病 状、症 状 及 び 診 断 名 不 明 確 の 状 態		18,645	325
そ の 他		972	485

傷 病 別		交 通 事 故 に よ る 傷 病 別 分 類	故 意 に よ る 事 故 (加 害・自 損) 傷 病 別 分 類	そ の 他 不 慮 の 事 故 に よ る 受 傷 別 分 類
合 計		3,074	774	10,939
頭 部 外 傷		983	188	4,825
頸 部 外 傷		248	50	113
体 幹 外 傷		513	57	1,215
上 肢 外 傷		484	88	1,115
下 肢 外 傷		699	30	2,391
多 発 性 外 傷		82	18	67
熱 傷	高 熱	-	2	109
	化 学 物 質	-	-	2
	電 撃	-	-	2
	そ の 他	-	-	23
化 学 中 毒		-	7	6
自 然 中 毒		-	-	8
薬 物 中 毒		-	245	33
窒 息		-	35	111
そ の 他		65	54	919

不 搬 送 の 状 況

(令和4年中) (単位 件)

不搬送件数 (A)	17,814
辞 退 (到 着 前)	727
辞 退 (到 着 後)	8,211
拒 否	6,647
他 車 (隊) 搬 送	94
明 ら か な 死 亡	1,186
傷 病 者 な し	467
誤 報 (い た づ ら)	244
そ の 他	238
出 場 件 数 (B)	84,776
不搬送率: (A) / (B)	21.01 %

行政区・高速道路別救急活動状況

(令和4年中)

区分		合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
合計	出場件数	84,776	228	1	33	3,641	509	213	12,006	380	685	59,764	4,831	2,485
	搬送人員	67,185	43	-	6	3,074	492	207	10,170	282	492	47,624	4,777	18
小計	出場件数	84,595	223	1	27	3,503	508	213	12,004	380	680	59,747	4,831	2,478
	搬送人員	67,050	43	-	6	2,956	491	207	10,168	282	490	47,613	4,777	17
川崎区	出場件数	17,835	59	-	12	891	205	43	2,423	147	138	12,262	857	798
	搬送人員	13,485	12	-	-	731	199	40	1,970	109	93	9,474	851	6
幸区	出場件数	11,579	16	-	3	416	51	16	1,601	51	79	7,803	1,204	339
	搬送人員	9,614	4	-	1	361	45	16	1,360	37	60	6,539	1,187	4
中原区	出場件数	12,329	36	1	7	487	53	57	1,679	50	91	8,644	858	366
	搬送人員	9,762	7	-	2	406	52	57	1,386	37	69	6,900	846	-
高津区	出場件数	12,017	35	-	2	555	67	24	1,721	34	122	8,681	482	294
	搬送人員	9,393	9	-	1	472	67	23	1,476	27	88	6,752	476	2
宮前区	出場件数	10,993	22	-	-	484	50	16	1,714	21	79	8,009	386	212
	搬送人員	8,813	3	-	-	417	48	16	1,484	14	55	6,395	379	2
多摩区	出場件数	10,781	37	-	3	413	53	41	1,475	44	101	7,884	454	276
	搬送人員	8,312	4	-	2	330	52	39	1,252	30	76	6,073	451	3
麻生区	出場件数	9,061	18	-	-	257	29	16	1,391	33	70	6,464	590	193
	搬送人員	7,671	4	-	-	239	28	16	1,240	28	49	5,480	587	-
東名高速道路	出場件数	67	-	-	-	58	-	-	-	-	2	5	-	2
	搬送人員	50	-	-	-	46	-	-	-	-	1	3	-	-
第三京浜道路	出場件数	12	-	-	-	10	-	-	-	-	-	1	-	1
	搬送人員	10	-	-	-	9	-	-	-	-	-	1	-	-
首都高速・横羽・湾岸・川崎縦貫・大黒・羽田・浮島・大師ジャンクション・アクアライン	出場件数	87	5	-	-	67	-	-	2	-	-	9	-	4
	搬送人員	72	-	-	-	62	-	-	2	-	-	7	-	1
その他	出場件数	15	-	-	6	3	1	-	-	-	3	2	-	-
	搬送人員	3	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-

傷病者の居住地別・収容医療機関別・傷病程度別搬送人員

(令和4年中)

区 分	合 計	出 場 場 所												
		市 内									市 外			
		小 計	川 崎 区	幸 区	中 原 区	高 津 区	宮 前 区	多 摩 区	麻 生 区	小 計	東 京	横 浜	そ の 他	
合 計	67,185	67,123	13,538	9,614	9,762	9,395	8,824	8,319	7,671	62	27	29	6	
傷病者居住地別	川 崎 区	11,719	11,719	11,206	351	69	42	16	20	15	-	-	-	-
	幸 区	8,354	8,354	354	7,730	181	40	23	20	6	-	-	-	-
	中 原 区	8,593	8,593	89	246	7,954	200	59	25	20	-	-	-	-
	高 津 区	8,727	8,725	62	86	399	7,830	214	102	32	2	2	-	-
	宮 前 区	8,507	8,506	28	55	130	351	7,699	142	101	1	1	-	-
	多 摩 区	7,749	7,748	33	41	78	165	107	7,135	189	1	1	-	-
	麻 生 区	6,842	6,842	10	29	32	28	67	158	6,518	-	-	-	-
	東 京	2,472	2,457	439	266	288	331	229	417	487	15	4	5	6
	横 浜	2,341	2,326	702	572	394	199	255	81	123	15	4	11	-
	そ の 他	1,859	1,832	611	231	236	207	154	216	177	27	14	13	-
不 詳	22	21	4	7	1	2	1	3	3	1	1	-	-	
傷病者収容医療機関別	川 崎 区	13,720	13,709	9,966	2,644	750	190	81	54	24	11	4	5	2
	幸 区	9,032	9,028	2,553	4,394	1,164	454	218	130	115	4	-	-	4
	中 原 区	12,486	12,481	330	1,452	6,034	3,164	1,132	278	91	5	3	2	-
	高 津 区	7,662	7,658	43	94	985	3,515	2,093	806	122	4	3	1	-
	宮 前 区	5,572	5,565	58	72	256	642	1,677	1,611	1,249	7	4	3	-
	多 摩 区	4,227	4,225	17	39	87	423	599	2,804	256	2	-	2	-
	麻 生 区	8,065	8,064	33	68	70	145	702	2,116	4,930	1	1	-	-
	東 京	1,164	1,162	178	164	166	200	128	144	182	2	2	-	-
	横 浜	5,048	5,022	337	625	232	647	2,168	352	661	26	10	16	-
	そ の 他	209	209	23	62	18	15	26	24	41	-	-	-	-
傷病程度別	死 亡	332	332	82	52	26	31	41	59	41	-	-	-	-
	重 症	3,988	3,980	799	517	615	622	494	476	457	8	5	3	-
	中 等 症	28,557	28,541	5,913	4,654	4,015	3,744	3,631	3,265	3,319	16	3	13	-
	軽 症	34,306	34,268	6,743	4,391	5,106	4,997	4,658	4,519	3,854	38	19	13	6
	そ の 他	2	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-

20年間の救急出場推移

年	人口	救急隊数	出場件数			搬送人数		
			前年比		前年比			
			増減数	増減率	増減数	増減率		
平成15年	1,283,956	21	55,701	7,685	16.0 %	51,400	6,493	14.5 %
平成16年	1,296,895	22	57,131	1,430	2.6 %	52,129	729	1.4 %
平成17年	1,307,304	23	59,636	2,505	4.4 %	54,162	2,033	3.9 %
平成18年	1,322,432	23	58,862	-774	-1.3 %	52,868	-1,294	-2.4 %
平成19年	1,345,306	24	58,631	-231	-0.4 %	51,814	-1,054	-2.0 %
平成20年	1,370,020	24	55,332	-3,299	-5.6 %	48,530	-3,284	-6.3 %
平成21年	1,389,784	24	56,441	1,109	2.0 %	49,586	1,056	2.2 %
平成22年	1,404,532	24	58,117	1,676	3.0 %	51,486	1,900	3.8 %
平成23年	1,411,891	25	61,163	3,046	5.2 %	53,911	2,425	4.7 %
平成24年	1,417,486	26	62,661	1,498	2.4 %	56,098	2,187	4.1 %
平成25年	1,423,680	26	63,464	803	1.3 %	56,402	304	0.5 %
平成26年	1,436,633	27	64,897	1,433	2.3 %	56,880	478	0.8 %
平成27年	1,449,651	27	65,825	928	1.4 %	57,528	648	1.1 %
平成28年	1,463,334	27	68,439	2,614	4.0 %	59,937	2,409	4.2 %
平成29年	1,496,035	27	69,318	879	1.3 %	60,508	571	1.0 %
平成30年	1,509,887	28	72,854	3,536	5.1 %	63,763	3,255	5.4 %
令和元年	1,522,241	28	75,513	2,659	3.6 %	65,128	1,365	2.1 %
令和2年	1,535,415	29	66,951	-8,562	-11.3 %	56,235	-8,893	-13.7 %
令和3年	1,539,127	29	69,883	2,932	4.4 %	57,840	1,605	2.9 %
令和4年	1,538,825	29	84,776	14,893	21.3 %	67,185	9,345	16.2 %

心 肺 停 止

区 分		ウツタイン統計																
		発見時の状況別 (心停止の目撃)		救急隊による 初期心電図波形別								心停止の推定原因別						
				心原性		非心原性												
				目撃または音を聞いた	既に倒れており心肺機能停止	心室細動(Vf)	無脈性心室頻拍(Vt)	無脈性電気活動(PEA)	心静止	洞調律	その他	確定データ	除外診断による心原性	脳血管	大動脈疾患	外因性	悪性腫瘍	その他
合 計	1,398		小計	520	878	58	3	274	989	14	57	231	756	29	28	205	25	123
	男	800	293	507	45	2	162	549	6	36	142	426	13	15	115	11	77	
	女	598	227	371	13	1	112	440	8	21	89	330	16	13	90	14	46	
0歳以上 10歳未満	12	男	8	1	7	-	-	-	8	-	-	1	3	-	-	4	-	1
	女	4	1	3	-	-	1	3	-	-	-	2	-	-	1	-	1	
10歳以上 20歳未満	8	男	4	1	3	-	-	1	2	1	-	-	-	-	-	4	-	-
	女	4	-	4	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	4	-	-	
20歳以上 30歳未満	27	男	13	3	10	1	-	1	11	-	-	1	1	-	-	8	-	3
	女	14	1	13	-	-	1	12	1	-	-	2	-	-	12	-	-	
30歳以上 40歳未満	27	男	20	7	13	-	-	4	14	-	2	5	6	-	-	8	-	1
	女	7	3	4	-	-	2	5	-	-	-	1	1	-	4	1	-	
40歳以上 50歳未満	57	男	41	17	24	5	-	9	26	1	-	8	15	-	1	16	-	1
	女	16	7	9	2	-	2	10	1	1	2	2	4	-	7	1	-	
50歳以上 60歳未満	120	男	87	37	50	9	-	20	53	1	4	16	37	3	-	22	1	8
	女	33	12	21	2	-	5	25	-	1	4	17	1	1	6	-	4	
60歳以上 70歳未満	133	男	93	43	50	9	-	23	54	1	6	18	42	5	5	15	2	6
	女	40	13	27	1	-	8	27	1	1	5	23	1	-	7	1	3	
70歳以上 80歳未満	325	男	199	84	115	13	1	44	128	-	13	38	107	3	6	16	4	24
	女	126	51	75	1	-	29	89	-	7	21	71	3	2	12	5	12	
80歳以上 90歳未満	460	男	241	70	171	5	1	40	187	1	7	36	152	2	2	16	4	29
	女	219	84	135	6	1	39	165	3	4	34	126	5	7	29	3	15	
90歳以上 100歳未満	217	男	92	29	63	3	-	19	65	1	4	18	62	-	1	6	-	4
	女	125	53	72	1	-	23	92	2	7	21	80	1	3	7	3	10	
100歳以上	12	男	2	1	1	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-
	女	10	2	8	-	-	1	9	-	-	2	6	-	-	1	-	1	

傷病者の状況

(令和4年中)

病院収容前の心拍再開者数	一箇月予後・生存者	
	人	率(%)
101	62	4.4
53	43	5.4
48	19	3.2
-	1	12.5
-	-	0.0
1	1	25.0
-	-	0.0
1	1	7.7
-	-	0.0
2	2	10.0
-	-	0.0
4	3	7.3
3	2	12.5
6	6	6.9
2	2	6.1
7	14	15.1
2	-	0.0
15	6	3.0
14	4	3.2
9	4	1.7
19	8	3.7
8	5	5.4
8	3	2.4
-	-	0.0
-	-	0.0

バイスタンダーによる処置数								
小計	処置別				病院収容前の心拍再開者数	一箇月予後・生存者		
	胸骨圧迫のみ	人工呼吸のみ	心肺蘇生	除細動		人	率(%)	
590	520	-	49	21	48	20	3.4	
330	292	-	24	14	24	15	4.5	
260	228	-	25	7	24	5	1.9	
3	3	-	-	-	-	-	-	
1	1	-	-	-	-	-	-	
3	3	-	-	-	1	-	-	
3	3	-	-	-	-	-	-	
3	2	-	1	-	1	-	-	
6	5	-	1	-	-	-	-	
9	9	-	-	-	1	2	22.2	
6	5	-	1	-	-	-	-	
15	13	-	1	1	-	2	13.3	
6	5	-	1	-	3	-	-	
31	29	-	-	2	4	2	6.5	
14	13	-	1	-	1	-	-	
42	35	-	5	2	2	3	7.1	
20	18	-	2	-	1	-	-	
84	71	-	9	4	6	2	2.4	
45	40	-	4	1	6	-	-	
93	86	-	6	1	4	1	1.1	
103	93	-	6	4	8	3	2.9	
46	40	-	2	4	5	3	6.5	
51	41	-	8	2	5	2	3.9	
1	1	-	-	-	-	-	-	
5	4	-	1	-	-	-	-	

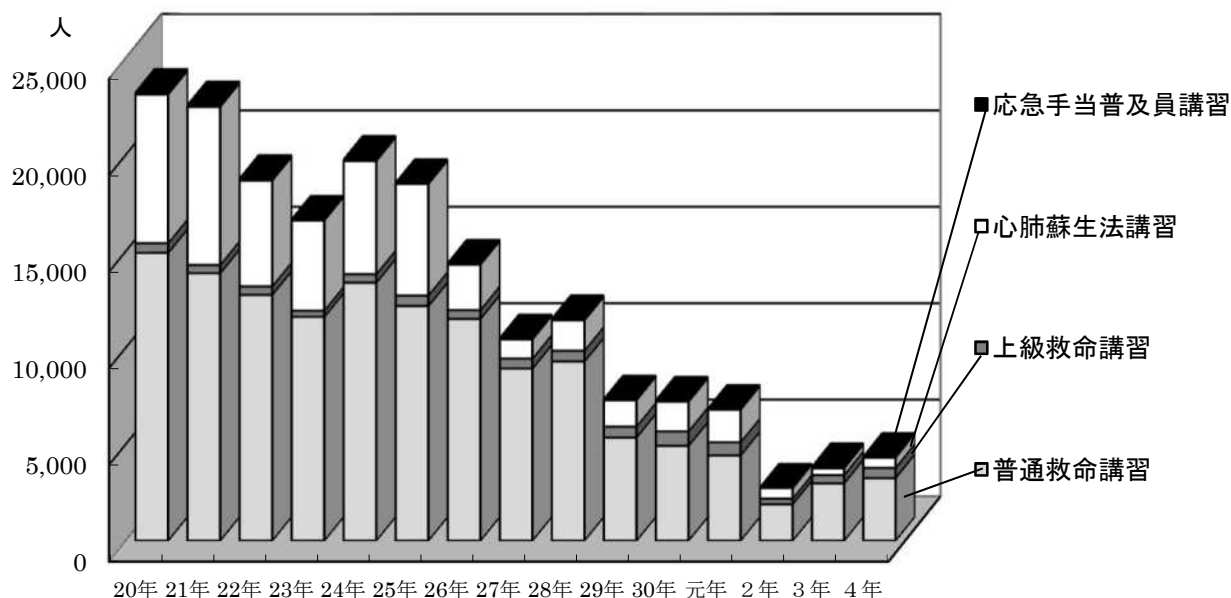
救急隊による特定行為						
小計	気道確保			除細動	静脈路確保	薬剤投与
	気管内チューブ	ラリングアル・マスク	食道閉鎖式			
1,625	214	22	352	109	477	451
924	115	11	198	77	271	252
701	99	11	154	32	206	199
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
3	1	-	-	-	1	1
-	-	-	-	-	-	-
5	-	-	2	1	1	1
8	1	-	1	-	3	3
9	1	-	2	2	2	2
8	2	-	-	-	3	3
42	5	-	6	9	12	10
16	1	-	4	2	5	4
89	9	1	18	12	27	22
35	3	-	12	3	9	8
111	14	2	22	15	30	28
48	7	-	11	3	13	14
254	31	4	53	23	72	71
176	26	3	38	9	51	49
313	46	4	71	10	94	88
284	32	8	67	9	86	82
94	7	-	24	5	30	28
121	25	-	20	6	35	35
4	1	-	-	-	2	1
5	2	-	1	-	1	1

応急手当普及啓発活動状況

講習別	普通救命講習		上級救命講習		心肺蘇生法講習等		応急手当普及員講習		合 計	
	受講者数 (人)	回 数	受講者数 (人)	回 数	受講者数 (人)	回 数	受講者数 (人)	回 数	受講者数 (人)	回 数
平成20年	14,901	581	500	13	7,716	227	95	4	23,212	825
平成21年	13,848	507	422	11	8,203	200	84	9	22,557	727
平成22年	12,719	466	446	12	5,485	167	94	7	18,744	652
平成23年	11,584	439	317	9	4,679	141	51	4	16,631	593
平成24年	13,355	479	439	10	5,873	177	72	9	19,739	675
平成25年	12,144	471	545	15	5,784	165	54	4	18,527	655
平成26年	11,477	441	460	11	2,353	90	68	4	14,358	546
平成27年	8,905	357	511	13	997	52	58	3	10,471	425
平成28年	9,271	383	558	16	1,575	66	73	6	11,477	471
平成29年	5,331	240	562	17	1,369	64	44	3	7,306	324
平成30年	4,899	233	748	24	1,537	59	70	3	7,254	319
令和元年	4,406	198	680	20	1,684	71	52	2	6,822	291
令和2年	1,885	103	290	10	546	27	26	2	2,747	142
令和3年	2,965	148	428	18	346	19	69	3	3,808	188
令和4年	3,232	160	528	20	531	24	42	2	4,333	206

※ 平成12年9月から普通救命講習、上級救命講習及び心肺蘇生法講習(一部)修了者には、「市民救命士」の名称で修了証を発行しています。

各種講習受講者数の推移



消 防 団



【上下式防火衣の配備】

※従来の難燃合成繊維を基布とする防火衣から、ISO規格のISO11613基準（消防活動の後方支援活動（避難誘導や安否確認等）を行う消防職員に使用される防護服の試験方法と最低要求事項に合格した防護服）の防火衣に機能強化されます。

消 防 団

1 消防団の役割

消防団は、「消防団令（昭和22年勅令第185号）」に基づき、昭和22年10月1日に発足し、現在は、消防組織法に基づき制定している「川崎市消防団の設置及び定員等に関する条例（昭和38年川崎市条例第31号）」により、各消防署の管轄区域単位に設置され、地域に密着した防災活動機関として、火災、風水害その他の災害に対する消防活動等を任務としています。

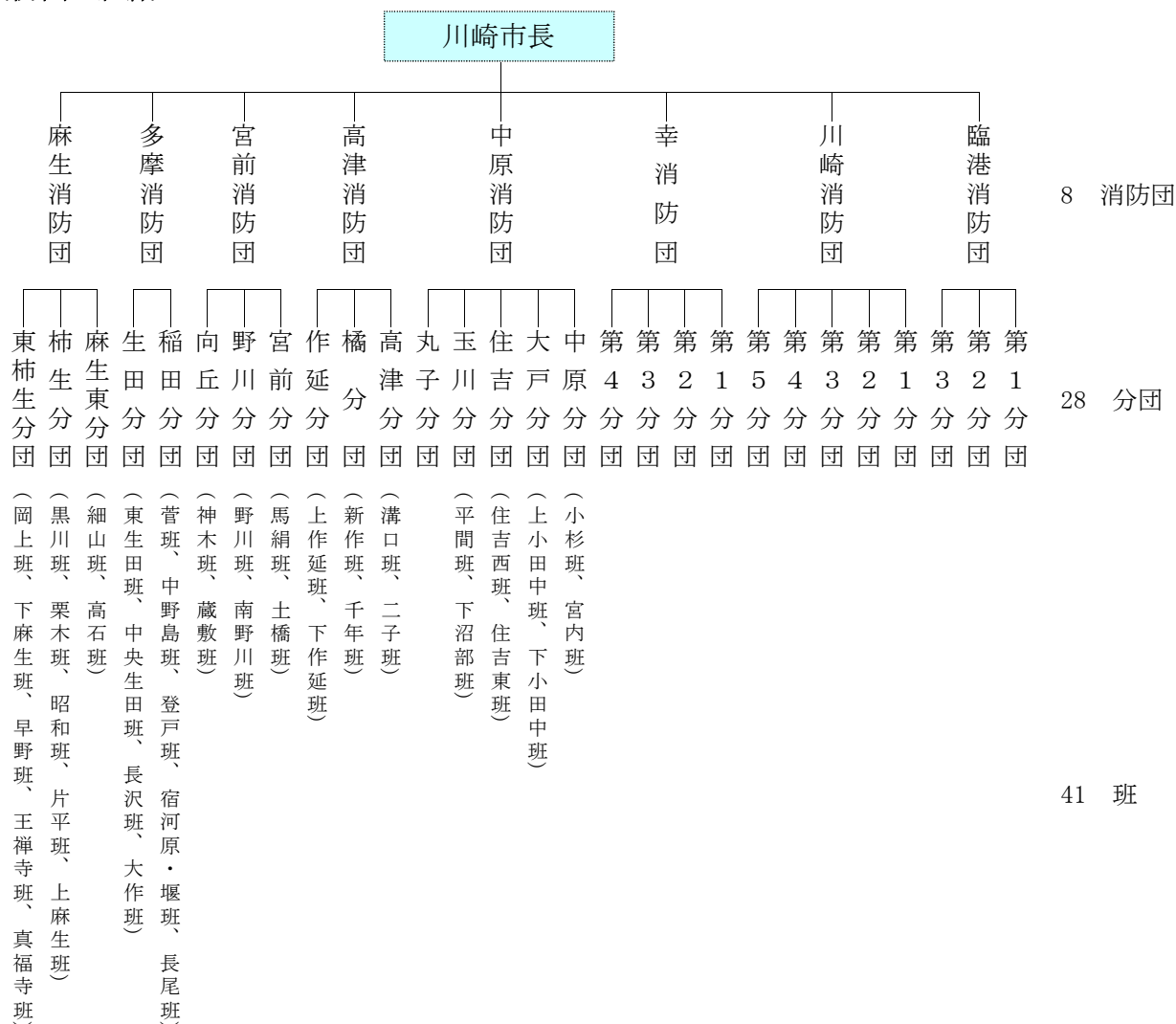
また、震災などの大災害に備え、地域における防災活動の中核として、市民の指導的立場に立って、震災時の防ぎよの万全を期しています。

2 消防団の概況

川崎市消防団の令和5年4月1日現在の人員は1,059人で、条例定員の1,345人に対し充足率は約78.7%となっています。

また、消防団の通信機能の強化を図るため、MC A無線機を令和3年から3年計画で更新する予定であり、令和5年度は、半固定型無線機41台を更新する予定となっております。

3 消防団の組織



消防団の定員及び現員

(令和5年4月1日現在)

区 分	階 級 別								
	合計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	
合 計	定員	1,345	8	16	60	1,261			
	現員	1,059 (124)	8 (-)	16 (-)	60 (-)	56 (3)	114 (7)	181 (24)	624 (90)
臨港消防団	定員	138	1	2	7	128			
	現員	92 (11)	1 (-)	2 (-)	7 (-)	6 (-)	12 (1)	19 (4)	45 (6)
川崎消防団	定員	160	1	2	9	148			
	現員	112 (23)	1 (-)	2 (-)	9 (-)	10 (2)	20 (6)	23 (6)	47 (9)
幸 消防団	定員	183	1	2	8	172			
	現員	114 (20)	1 (-)	2 (-)	8 (-)	8 (1)	15 (-)	26 (7)	54 (12)
中原消防団	定員	249	1	2	9	237			
	現員	205 (20)	1 (-)	2 (-)	9 (-)	10 (-)	19 (-)	45 (2)	119 (18)
高津消防団	定員	135	1	2	7	125			
	現員	112 (9)	1 (-)	2 (-)	7 (-)	6 (-)	18 (-)	23 (4)	55 (5)
宮前消防団	定員	137	1	2	7	127			
	現員	121 (15)	1 (-)	2 (-)	7 (-)	6 (-)	11 (-)	22 (1)	72 (14)
多摩消防団	定員	175	1	2	6	166			
	現員	159 (14)	1 (-)	2 (-)	6 (-)	4 (-)	12 (-)	11 (-)	123 (14)
麻生消防団	定員	168	1	2	7	158			
	現員	144 (12)	1 (-)	2 (-)	7 (-)	6 (-)	7 (-)	12 (-)	109 (12)

(注) 1 分団長欄は、分団長に相当する本団の部長を含みます。

2 ()内は、女性消防団員で内数です。

消防団員の年齢

(令和5年4月1日現在)

区 分	合計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
合 計	1,059 (124)	8 (-)	16 (-)	60 (-)	56 (3)	114 (7)	181 (24)	624 (90)
18歳～19歳	8 (1)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	8 (1)
20歳～24歳	49 (10)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	49 (10)
25歳～29歳	39 (5)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (-)	38 (5)
30歳～34歳	44 (4)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	3 (-)	41 (4)
35歳～39歳	66 (2)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	6 (-)	60 (2)
40歳～44歳	110 (12)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (-)	6 (-)	16 (-)	87 (12)
45歳～49歳	159 (13)	- (-)	- (-)	1 (-)	3 (-)	21 (-)	33 (-)	101 (13)
50歳～54歳	197 (18)	- (-)	- (-)	7 (-)	9 (-)	29 (-)	46 (3)	106 (15)
55歳～59歳	163 (19)	- (-)	2 (-)	13 (-)	18 (-)	20 (-)	37 (4)	73 (15)
60歳以上	224 (40)	8 (-)	14 (-)	39 (-)	25 (3)	38 (7)	39 (17)	61 (13)
平均年齢	49.6 (51.1)	70.9 (-)	67.1 (-)	61.7 (-)	59.9 (67.3)	56.0 (67.9)	53.3 (62.3)	44.5 (46.3)

(注) 1 分団長欄は、分団長に相当する本団の部長を含みます。

2 ()内は、女性消防団員で内数です。ただし、平均年齢については、女性消防団員の平均年齢です。

消防団員の在職年数

(令和5年4月1日現在)

区 分	合 計	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
合 計	1,059 (124)	8 (-)	16 (-)	60 (-)	56 (3)	114 (7)	181 (24)	624 (90)
1年未満	65 (16)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	65 (16)
1年以上～5年未満	180 (30)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	180 (30)
5年以上～10年未満	213 (35)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (-)	25 (3)	187 (32)
10年以上～15年未満	164 (13)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (-)	14 (-)	55 (5)	94 (8)
15年以上～20年未満	148 (8)	- (-)	- (-)	1 (-)	5 (-)	34 (-)	50 (4)	58 (4)
20年以上～25年未満	102 (8)	- (-)	- (-)	10 (-)	15 (1)	31 (2)	28 (5)	18 (-)
25年以上～30年未満	85 (14)	- (-)	3 (-)	13 (-)	21 (2)	22 (5)	18 (7)	8 (-)
30年以上～35年未満	51 (-)	2 (-)	3 (-)	18 (-)	8 (-)	9 (-)	1 (-)	10 (-)
35年以上～40年未満	29 (-)	2 (-)	2 (-)	11 (-)	5 (-)	3 (-)	3 (-)	3 (-)
40年以上～45年未満	18 (-)	2 (-)	7 (-)	7 (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)	- (-)
45年以上～50年未満	3 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (-)
50年以上	1 (-)	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
平均年数	14 (9)	41 (-)	37 (-)	31 (-)	26 (24)	21 (25)	16 (18)	8 (5)

(注) 1 分団長欄は、分団長に相当する本団の部長を含みます。

2 ()内は、女性消防団員で内数です。ただし、平均年数については、女性消防団員の平均年数です。

消防団員の表彰状況

区 分	合 計	叙 勲	褒 章	消 防 庁 長 官	知 事	市 長	日 本 消 防 協 会	神 奈 川 協 会 県 会	そ の 他
平成30年度	180	6	7	4	43	67	18	35	-
令和元年度	168	8	7	8	42	46	16	41	-
令和2年度	169	6	5	4	40	63	23	28	-
令和3年度	193	6	5	7	45	63	23	44	-
令和4年度	177	11	4	7	38	61	22	34	-
内 訳	団体	11	-	-	-	9	1	1	-
	個人	166	11	4	7	38	21	33	-

消 防 団 員 の 職 業

(令和5年4月1日現在)

区 分	合 計	農	林	漁	鉱	建	製	電	供	運	卸	金	不	サ	公	分	そ	
		業	業	業	業	業	業	気	給	輸	業	融	動	ー	務	類	の	
		業	業	業	業	業	熱	・	・	・	・	・	産	ビ	員	不	他	
		業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業
合 計	1,059 (124)	51 (-)	6 (-)	- (-)	3 (-)	175 (1)	97 (4)	34 (-)	80 (6)	119 (12)	25 (3)	39 (-)	204 (33)	41 (6)	59 (10)	126 (49)		
臨港消防団	92 (11)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	9 (-)	14 (-)	4 (-)	16 (1)	10 (1)	- (-)	1 (-)	19 (5)	5 (1)	5 (-)	9 (3)		
川崎消防団	112 (23)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	10 (-)	15 (1)	5 (-)	10 (-)	17 (3)	2 (-)	1 (-)	16 (7)	3 (1)	16 (1)	17 (10)		
幸 消防団	114 (20)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	18 (-)	13 (-)	1 (-)	14 (3)	13 (2)	1 (-)	2 (-)	23 (7)	8 (1)	2 (1)	19 (6)		
中原消防団	205 (20)	9 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	35 (-)	29 (1)	7 (-)	13 (-)	26 (2)	5 (-)	9 (-)	31 (7)	12 (-)	11 (4)	18 (6)		
高津消防団	112 (9)	7 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	17 (-)	7 (1)	2 (-)	5 (-)	12 (1)	3 (-)	8 (-)	32 (2)	3 (-)	7 (2)	9 (3)		
宮前消防団	121 (15)	6 (-)	- (-)	- (-)	2 (-)	25 (1)	3 (-)	3 (-)	5 (1)	15 (2)	2 (2)	11 (-)	29 (1)	3 (1)	2 (-)	15 (7)		
多摩消防団	159 (14)	15 (-)	1 (-)	- (-)	- (-)	42 (-)	4 (1)	8 (-)	4 (-)	15 (-)	5 (1)	3 (-)	33 (4)	4 (1)	8 (1)	17 (6)		
麻生消防団	144 (12)	14 (-)	5 (-)	- (-)	1 (-)	19 (-)	12 (-)	4 (-)	13 (1)	11 (1)	7 (-)	4 (-)	21 (-)	3 (1)	8 (1)	22 (8)		

(注) 1 分類不能の産業には、会社員を含みます。

2 ()内は、女性消防団員で内数です。

消 防 団 員 の 公 務 災 害 状 況

区 分	合 計	公 傷 病			業 務 別 公 傷 病				
		殉 職	重 症	軽 症	災 害 出 場 途 上	火 災 現 場	風 水 害 現 場	訓 練	そ の 他
平成30年度	5	-	-	5	-	-	-	5	-
令和元年度	4	-	-	4	-	-	-	4	-
令和2年度	1	-	-	1	-	-	-	1	-
令和3年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和4年度	1	-	1	-	-	-	-	-	1

消防団の出場状況

(令和4年中)

区 分		合 計	臨	川	幸	中	高	宮	多	麻
			港	崎	消	原	津	前	摩	生
			消	消	防	消	消	消	消	消
			防	防	団	防	防	防	防	防
			団	団		団	団	団	団	団
合 計	件 数	1,558 (513)	182 (67)	193 (115)	203 (62)	263 (69)	187 (50)	254 (108)	143 (27)	133 (15)
	人 員	12,848 (1,088)	1,096 (105)	1,676 (286)	1,415 (145)	2,143 (119)	1,279 (81)	1,724 (167)	2,110 (121)	1,405 (64)
	台 数	1,615	112	214	127	195	163	223	336	245
火 災	件 数	120 (42)	13 (3)	19 (14)	8 (2)	15 (6)	17 (8)	15 (8)	27 (-)	6 (1)
	人 員	1,629 (65)	94 (3)	249 (29)	61 (2)	230 (6)	168 (10)	200 (13)	506 (-)	121 (2)
	台 数	198	12	20	8	26	20	28	68	16
風 水 害	件 数	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	人 員	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	台 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特 別 警 戒	件 数	43 (13)	1 (1)	4 (1)	- (-)	4 (1)	3 (1)	20 (9)	1 (-)	10 (-)
	人 員	247 (19)	15 (1)	16 (4)	- (-)	35 (1)	20 (1)	102 (12)	4 (-)	55 (-)
	台 数	33	1	-	-	-	3	18	1	10
水 難	件 数	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	人 員	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	台 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
交 通 事 故	件 数	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	人 員	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	台 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
演 習 訓 練	件 数	377 (194)	37 (15)	58 (40)	82 (43)	50 (26)	31 (11)	48 (33)	48 (21)	23 (5)
	人 員	4,429 (487)	241 (21)	626 (127)	751 (103)	620 (63)	414 (22)	474 (54)	858 (68)	445 (29)
	台 数	669	33	120	66	50	46	64	204	86
そ の 他	件 数	1,018 (264)	131 (48)	112 (60)	113 (17)	194 (36)	136 (30)	171 (58)	67 (6)	94 (9)
	人 員	6,543 (517)	746 (80)	785 (126)	603 (40)	1,258 (49)	677 (48)	948 (88)	742 (53)	784 (33)
	台 数	715	66	74	53	119	94	113	63	133

(注) 1 その他には、非火災及び誤報出場を含みます。

2 ()内は、女性消防団員で内数です。ただし、件数については、女性消防団員が出場した件数です。

消防団器具置場及び配置車両の現況(1)

(令和5年4月1日現在)

名称	所在地	建物構造等				配置車両		
		建築年月	敷地面積 (㎡)	構造・規模	建築延面積 (㎡)	購入年月	車種	
臨港消防団	第1分団	川崎区大師駅前1-8-17	昭和58年11月	88.71 (借地)	鉄骨造2階	90.45	平成22年11月	積載車
	第2分団	川崎区大師河原2-3-14	平成25年3月	196.81	鉄骨造平屋	71.74	平成22年11月	積載車
	第3分団	川崎区桜本1-13-18	平成3年1月	282.53	鉄骨造2階	68.03	平成22年11月	積載車
川崎消防団	第1分団	川崎区池田1-6-13	昭和63年3月	160.14 (建設緑政局用地)	鉄骨造2階	65.09	平成22年11月	積載車
	第2分団	川崎区砂子2-10-6	昭和53年7月	91.68	RC造3階	70.01	令和5年3月	積載車
	第3分団	川崎区渡田3-18-10	平成3年1月	91.34	鉄骨造2階	68.03	平成22年11月	積載車
	第4分団	川崎区大島3-18-14	昭和56年3月	229.85	鉄骨造平屋	103.82	平成22年11月	積載車
	第5分団	川崎区京町3-12-2	平成2年6月	170.22	RC造2階	66.70	平成20年12月	積載車
幸消防団	第1分団	幸区南幸町3-154-2	平成12年12月	134.96	鉄骨造2階	69.36	令和2年11月	積載車
	第2分団	幸区戸手2-2-3	昭和63年3月	136.07	鉄骨造2階	57.96	平成20年12月	積載車
	第3分団	幸区小向西町3-107-2	昭和58年1月	51.26 (建設緑政局用地)	鉄骨造2階	51.33	平成25年1月	積載車
	第4分団	幸区北加瀬1-36-4	昭和59年11月	134.86	鉄骨造平屋	47.88	平成20年12月	積載車
中原消防団	中原分団 小杉班	中原区小杉御殿町1-940-15	令和4年3月	100.51	鉄骨造2階	80.17	令和4年3月	積載車
	中原分団 宮内班	中原区宮内2-26-39	平成22年4月	654.79	鉄骨造平屋	86.08	平成22年3月	積載車
	大戸分団 上小田中班	中原区上小田中3-3-19	平成8年4月	264.00 (借地)	鉄骨造一部2階	149.01	平成20年12月	積載車
	大戸分団 下小田中班	中原区下小田中2-9-3	昭和56年3月	109.23	鉄骨造平屋	46.08	平成30年3月	積載車
	住吉分団 住吉西班	中原区木月祇園町17-5	昭和52年3月	90.00 (教育委員会用地)	CB造平屋	38.31	平成30年3月	積載車
	住吉分団 住吉東班	中原区木月4-14-5	令和2年1月	95.01	鉄骨造2階	86.50	平成26年12月	積載車
	玉川分団 平間班	中原区北谷町75-1	平成4年12月	199.89	鉄骨造2階	76.29	平成21年11月	積載車
	玉川分団 下沼部班	中原区下沼部1745	平成3年3月	78.89 (借地)	鉄骨造平屋	37.60	平成23年8月	積載車
	丸子分団	中原区新丸子東1-821	昭和61年3月	56.19 (借地)	鉄骨造2階	56.12	平成29年2月	積載車
高津消防団	高津分団 溝口班	高津区溝口4-15-17	昭和60年3月	100.00	鉄骨造2階	51.84	平成23年8月	積載車
	高津分団 二子班	高津区二子6-13-7	平成29年3月	88.06 (建設緑政局用地)	鉄骨造2階	76.00	令和5年3月	積載車
	橘分団 新作班	高津区新作3-18-5	平成27年8月	83.45 (借地)	鉄骨造2階	72.68	平成23年8月	積載車
	橘分団 千年班	高津区千年548-2	昭和59年11月	69.00 (借地)	鉄骨造2階	60.72	平成23年8月	積載車
	作延分団 上作延班	高津区上作延1-4-22	昭和60年12月	74.96 (借地)	鉄骨造2階	47.22	平成23年8月	積載車
	作延分団 下作延班	高津区下作延4-10-17	昭和57年3月	99.26	鉄骨造平屋	45.60	平成23年8月	積載車

消防団器具置場及び配置車両の現況(2)

(令和5年4月1日現在)

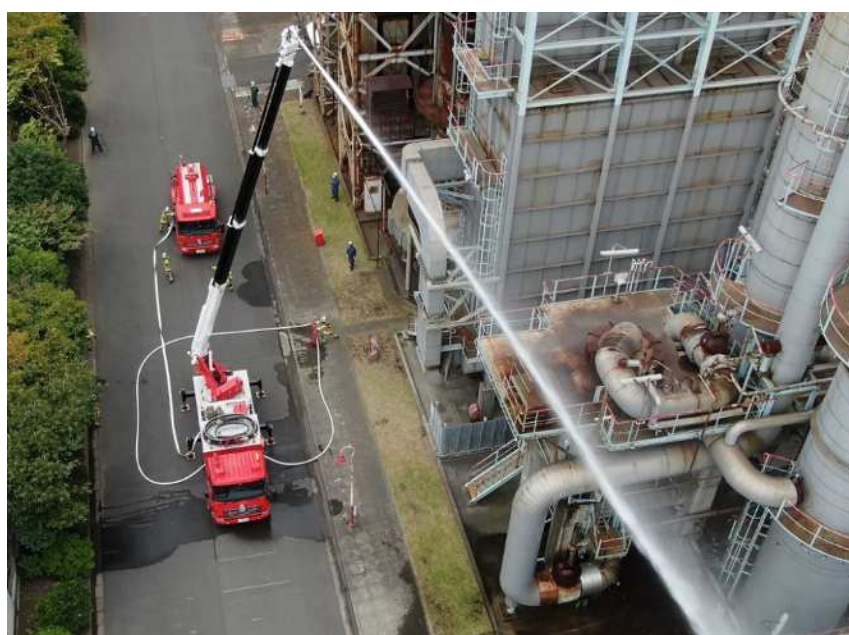
名称	所在地	建物構造等				配置車両		
		建築年月	敷地面積 (㎡)	構造・規模	建築延面積 (㎡)	購入年月	車種	
宮前消防団	宮前分団 馬絹班	宮前区馬絹1-30-12	平成4年3月	99.92	鉄骨造2階	69.12	平成21年11月	積載車
	宮前分団 土橋班	宮前区土橋6-2-29	平成2年3月	119.63	鉄骨造2階	59.62	令和4年3月	積載車
	野川分団 野川班	宮前区野川本町1-5-31	昭和55年3月	81.00	鉄骨造平屋	46.72	平成20年12月	積載車
	野川分団 南野川班	宮前区南野川1-3-1	平成3年12月	71.11 (借地)	鉄骨造2階	52.99	平成20年12月	積載車
	向丘分団 神木班	宮前区平1-10-25	昭和57年3月	110.33	鉄骨造平屋	44.55	令和2年11月	積載車
	向丘分団 蔵敷班	宮前区菅生3-16-1	昭和61年3月	100.02	鉄骨造2階	50.76	平成23年8月	積載車
多摩消防団	稲田分団 菅班	多摩区菅5-10-1	昭和60年3月	107.35	鉄骨造2階	60.75	平成23年8月	積載車
	稲田分団 中野島班	多摩区中野島2-5-1	平成2年1月	87.67 (借地)	鉄骨造2階	63.83	平成22年11月	積載車
	稲田分団 登戸班	多摩区登戸1265-12	平成10年12月	115.49	鉄骨造2階	66.00	平成21年11月	積載車
	稲田分団 宿河原・堰班	多摩区宿河原3-12-11	昭和55年10月	31.59 (借地)	RC造2階	31.59	平成23年8月	積載車
	稲田分団 長尾班	多摩区長尾7-2-1	昭和58年11月	80.94	鉄骨造2階	48.76	平成23年8月	積載車
	生田分団 東生田班	多摩区枳形3-2-17	平成26年8月	61.60	鉄骨造2階	64.86	令和5年3月	積載車
	生田分団 中央生田班	多摩区生田7-16-1	令和3年5月	67.31 (市民文化局用地)	RC造3階	67.31	平成21年11月	積載車
	生田分団 長沢班	多摩区長沢4-10	平成1年3月	123.69 (借地)	鉄骨造2階	53.67	平成23年8月	積載車
	生田分団 大作班	多摩区西生田2-12-4	昭和62年2月	105.78 (借地)	鉄骨造2階	61.64	平成22年11月	積載車
麻生消防団	麻生東分団 細山班	麻生区細山2-11-1	昭和62年3月	119.84	鉄骨造平屋	46.98	平成29年2月	積載車
	麻生東分団 高石班	麻生区高石4-15-7	平成17年2月	102.90	鉄骨造2階	72.00	平成23年8月	積載車
	柿生分団 黒川班	麻生区黒川1-1	平成3年12月	64.89 (借地)	RC造2階	60.30	平成21年11月	積載車
	柿生分団 栗木班	麻生区栗木台4-2-1	平成4年12月	144.88	鉄骨造2階	67.21	平成23年8月	積載車
	柿生分団 昭和班	麻生区五力田3-22	昭和63年3月	167.93	鉄骨造2階	57.96	平成31年2月	積載車
	柿生分団 片平班	麻生区片平7-10	平成18年10月	62.22 (建設緑政局用地)	鉄骨造2階	66.24	平成22年11月	積載車
	柿生分団 上麻生班	麻生区上麻生6-27-1	昭和58年3月	121.80 (借地)	鉄骨造平屋	40.20	令和5年3月	積載車
	東柿生分団 岡上班	麻生区岡上708	平成10年3月	152.77 (教育委員会用地)	鉄骨造2階	79.68	平成22年11月	積載車
	東柿生分団 下麻生班	麻生区下麻生3-18-8	昭和63年12月	129.17	鉄骨造2階	57.96	令和元年9月	積載車
	東柿生分団 早野班	麻生区早野320-1	昭和63年12月	125.15 (借地)	鉄骨造2階	58.65	令和元年9月	積載車
	東柿生分団 王禅寺班	麻生区王禅寺東5-48-1	平成3年1月	182.14	鉄骨造2階	63.83	令和5年3月	積載車
	東柿生分団 真福寺班	麻生区王禅寺西6-4-2	昭和63年3月	137.18	鉄骨造2階	57.96	平成31年2月	積載車

消防団車両等の配置及び経過年数

(令和5年4月1日現在)

区 分		合 計	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	小 型 動 力 ポ ン プ	手 引 動 力 ポ ン プ
団 別	合 計	121	54	8	59
	臨港消防団	15	3	1	11
	川崎消防団	17	5	1	11
	幸 消防団	15	4	1	10
	中原消防団	18	9	1	8
	高津消防団	12	6	1	5
	宮前消防団	13	6	1	6
	多摩消防団	15	9	1	5
	麻生消防団	16	12	1	3
経 過 年 数	合 計	121	54	8	59
	1年未満	5	5	-	-
	1年以上	2	2	-	-
	2年 "	2	2	-	-
	3年 "	2	2	-	-
	4年 "	2	2	-	-
	5年 "	2	2	-	-
	6年 "	2	2	-	-
	7年 "	-	-	-	-
	8年 "	1	1	-	-
	9年 "	32	-	-	32
	10年 "	36	1	8	27
	11年 "	13	13	-	-
	12年 "	10	10	-	-
	13年 "	6	6	-	-
14年 "	6	6	-	-	
15年 "	-	-	-	-	

自衛消防



自衛防災組織の技能コンテスト訓練

1 自衛消防力の現況

川崎市の臨海工業地区には、石油化学及び製鉄部門を主軸とする大工場が林立し、内陸地区には大規模な電気産業事業所等が散在し、多摩丘陵地区には、情報研究開発施設があります。これら事業所の自衛消防隊数は、令和5年4月1日現在で276隊、消防車両71台、自衛消防隊員数は兼任を含め13,748人に達しています。消防車両数を地区別にみると、石油コンビナート等災害防止法で定める特別防災区域内には、全車両の約71.8%にあたる51台が配備されています。

2 自衛消防備蓄消火薬剤等の状況

自衛消防隊を配備した事業所等が保有する泡消火薬剤の総備蓄量は、837,471ℓとなっており、その内訳は、たん白系が479,832ℓで57.2%を占め、以下、耐アルコール系208,386ℓ(24.8%)、水成膜系99,983ℓ(11.9%)、合成界面活性系49,270ℓ(5.8%)の順で、地区別にみると、特別防災区域内の備蓄量は、全体の98.2%にあたる823,108ℓとなっています。また、粉末消火薬剤の総備蓄量は95,494kgで、特別防災区域内では全体の約89.0%にあたる85,080kgを備蓄しています。

3 自衛消防水利及び装備の状況

自衛消防隊を配備した事業所の構内に設置されている消防水利の総数（屋内消火栓を含む）は11,825基で、その内訳は消火栓が11,426基(96.6%)、次いで防火水槽278基(2.3%)、プール・工業用水等121基(1.0%)の順で、地区別にみると、特別防災区域内が7,031基で59.4%を占めています。

また、泡放射砲等消防用資機材の配備についても、そのほとんどが特別防災区域内に配備されています。

4 石油コンビナート等特別防災区域

石油コンビナートの総合的な防災対策の必要性から昭和50年12月、石油コンビナート等災害防止法が制定され、この法律に基づき、昭和51年7月政令で「京浜臨海地区（川崎市・横浜市）」とし、本市臨海部の区域が特別防災区域として指定され、当該区域内で石油、高圧ガス等を大量に貯蔵、取り扱い又は処理している特定事業所は、個別法（消防法、高圧ガス保安法）で定められている以外に、自衛防災組織等を設置し災害に対処しなければならないことになりました。

現在、川崎市の特別防災区域の面積は24.07km²で当該区域内には48の特定事業所（第1種事業所23、第2種事業所25）があり、特定事業所ごとに自衛防災組織が設置されているほか、3地区（浮島・千鳥・扇島）には陸上共同防災組織が設置されており、海上部には全地区をカバーする海上共同防災組織が設けられています。

防災組織には3点セット（大型高所放水車・大型化学消防車・泡原液搬送車）1組、2点セット（大型化学高所放水車・泡原液搬送車）4組、大型化学消防車4台、大型化学高所放水車1台、甲種普通化学消防車8台、乙種普通化学消防車2台、オイルフェンス展張船2隻のほか4事業所に流出油等防止堤、31事業所に消防車用屋外給水施設が設置されています。

また、特定事業所の水溶性危険物火災に対応するため、共同防災組織を中心とした、耐アルコール泡消火薬剤の共同備蓄とその運用体制の確立を図り、これらの防災組織における防災資機材及び特定防災施設については、定期的に立入検査を行い、防災要員の配置、訓練状況、防災資機材等の性能管理状況等を確認しているほか、災害現場における消防隊に対し消防活動上必要な情報が提供されるよう「消防技術説明者」制度を設け、迅速、的確な消防活動ができるよう指導しています。

なお、特別防災区域には、神奈川県石油コンビナート等防災相互無線設備が整備され、消防局に無線機10W・1W各1台、臨港消防署に1W1台、特定事業所及び共同防災組織（陸上、海上）に1W各1台が配置され、防災活動の情報交換等一体的な運用が図られるようになっていきます。さらに横浜市を含んだ京浜臨海地区全体からなる京浜臨海地区石油コンビナート等特別防災区域協議会が設置され、防災技術の共同研究、防災訓練、教育等の活動を行い、当該区域に所在する事業所等が地域ぐるみで防災体制の確立をめざすための一元化が図られています。

自衛消防隊（自衛防災隊を含む）の現況

（令和5年4月1日現在）

区分		合計	臨港消防署管内		川崎消防署管内	幸消防署管内	中原消防署管内	高津消防署管内	宮前消防署管内	多摩消防署管内	麻生消防署管内	
			特別防災区域	その他の区域								
自衛消防隊数		276	158	6	32	12	11	2	16	18	21	
消防隊員数	合計	13,748	3,647	290	1,510	1,812	2,285	154	1,130	1,397	1,523	
	自衛消防隊員数	専任	495	336	-	3	40	110	-	-	-	6
		兼任	11,240	1,298	290	1,507	1,772	2,175	154	1,130	1,397	1,517
	防災要員数	専任	233	233	-	-	-	-	-	-	-	-
		兼任	1,780	1,780	-	-	-	-	-	-	-	-
消防車両等	合計	71	56	1	-	4	4	3	-	3	-	
	化学車		18	18	-	-	-	-	-	-	-	-
	普通ポンプ車	小計	12	8	-	-	1	-	-	-	3	-
		A 1 級	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
		A 2 級	6	5	-	-	1	-	-	-	-	-
		B 1 級	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		B 2 級	5	2	-	-	-	-	-	-	3	-
	その他の車両	小計	41	30	1	-	3	4	3	-	-	-
		水槽付ポンプ車	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
		泡原液搬送車	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-
		高所放水車	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
小型動力ポンプ		27	17	1	-	3	3	3	-	-	-	
手引動力ポンプ	7	7	-	-	-	-	-	-	-	-		
大型消火器	合計	5,810	4,883	21	257	188	195	-	89	106	71	
	粉末	5,120	4,497	21	112	130	179	-	69	89	23	
	泡	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	炭酸ガス	444	320	-	104	-	2	-	-	-	18	
その他	245	66	-	41	58	14	-	19	17	30		

（注）化学車には、大型化学高所放水車4台を含みます。

自衛消防備蓄消火薬剤等の状況

(令和5年4月1日現在)

区 分			合 計	臨港消防署管内		川 崎 消 防 署 管 内	幸 消 防 署 管 内	中 原 消 防 署 管 内	高 津 消 防 署 管 内	宮 前 消 防 署 管 内	多 摩 消 防 署 管 内	麻 生 消 防 署 管 内
				特 別 防 災 区 域	そ の 他 の 区 域							
泡 消 火 薬 剤 (ℓ)	合 計		837,471	823,108	-	2,153	1,640	5,080	900	840	1,650	2,100
	3% 小計		656,511	643,948	-	353	1,640	5,080	900	840	1,650	2,100
	6% 小計		180,960	179,160	-	1,800	-	-	-	-	-	-
	た ん 白	3%	447,532	447,492	-	-	-	40	-	-	-	-
		6%	32,300	30,500	-	1,800	-	-	-	-	-	-
	水 成 膜	3%	88,983	77,010	-	353	1,640	5,040	900	840	1,100	2,100
		6%	11,000	11,000	-	-	-	-	-	-	-	-
	合成界面活性剤	3%	34,570	34,020	-	-	-	-	-	-	550	-
		6%	14,700	14,700	-	-	-	-	-	-	-	-
	耐アルコール	3%	85,426	85,426	-	-	-	-	-	-	-	-
6%		122,960	122,960	-	-	-	-	-	-	-	-	
粉火 末薬 消剤 (kg)	合 計		95,494	85,080	68	-	1,854	7,997	-	-	-	495
	重炭酸ナトリウム		3,105	3,105	-	-	-	-	-	-	-	-
	重炭酸カリウム		47,440	47,440	-	-	-	-	-	-	-	-
	リン酸塩類等		44,949	34,535	68	-	1,854	7,997	-	-	-	495
流出油処理剤(ℓ)			47,228	47,228	-	-	-	-	-	-	-	-
オイルフェンス(m)			24,084	24,084	-	-	-	-	-	-	-	-

自衛消防水利及び装備の状況

(令和5年4月1日現在)

区 分			合 計	臨港消防署管内		川 崎 消 防 署 管 内	幸 消 防 署 管 内	中 原 消 防 署 管 内	高 津 消 防 署 管 内	宮 前 消 防 署 管 内	多 摩 消 防 署 管 内	麻 生 消 防 署 管 内	
				特 別 防 災 区 域	そ の 他 の 区 域								
消 防 水 利	合 計		11,825	7,031	91	989	892	1,089	267	233	731	502	
	消 火 栓	小 計		11,426	6,769	89	966	863	1,051	261	226	710	491
		屋外消火栓 (75mm以上)	地上式	4,740	4,396	16	115	86	112	-	9	6	-
			地下式	45	8	-	-	15	4	-	4	13	1
		屋 内 消 火 栓		6,641	2,365	73	851	762	935	261	213	691	490
	防 火 水 槽	小 計		278	173	2	22	29	21	4	6	11	10
		40 m ³ ~ 100 m ³		185	105	2	18	20	16	4	5	7	8
		100 m ³ 以 上		93	68	-	4	9	5	-	1	4	2
		プール・工業用水等 (100 m ³ 以上)		121	89	-	1	-	17	2	1	10	1
	装 備	ホ ー ス (60 mm 以 上)		12,067	10,536	27	677	176	532	9	64	46	-
泡 放 射 砲		60	42	-	-	-	17	-	-	-	1		
ピ ッ ク ア ッ プ ノ ズ ル		677	677	-	-	-	-	-	-	-	-		
耐 熱 服		101	99	-	-	-	2	-	-	-	-		
防 火 衣		826	752	17	15	6	31	2	-	3	-		
油 吸 着 剤		6,826	6,778	-	-	48	-	-	-	-	-		
呼 吸 器		空 気	547	471	-	12	19	18	-	-	5	22	
	酸 素	11	11	-	-	-	-	-	-	-	-		

臨港地域における企業間の防災組織

(令和5年4月1日現在)

地区名	組織の名称	根 拠	結成年月日	加盟事業所数
浮 島	浮島共同防災協議会	浮島共同防災協議会 共同防災規程	昭和52年7月13日	37
千 鳥	川崎市千鳥地区防災協議会 (共同防災隊)	川崎市千鳥地区防災 協議会共同防災規程	昭和52年7月12日	21
	川崎市千鳥地区防災協議会	川崎市千鳥地区 防災協議会規約	昭和42年1月27日	21
水 江	川崎市水江地区防災協議会	川崎市水江地区 防災協議会規約	昭和41年11月1日	14
扇 町	川崎市扇町地区防災協議会	川崎市扇町地区 防災協議会規約	昭和40年4月1日	19事業所 1町内会
大 川 白 石 田辺新田	川崎市大川・白石 ・田辺新田地区会	川崎市大川・白石・ 田辺新田地区会規約	昭和54年4月1日	10
扇 島	扇島地区共同防災協議会	扇島地区共同防災協議 会共同防災規程	昭和52年7月14日	3 (横浜市域 1社を含む)
浮 島 千 鳥 水 江 扇 町 扇 島 東扇島	川崎海上共同防災協議会	川崎海上共同防災協議 会海上共同防災規程	平成12年4月1日	18

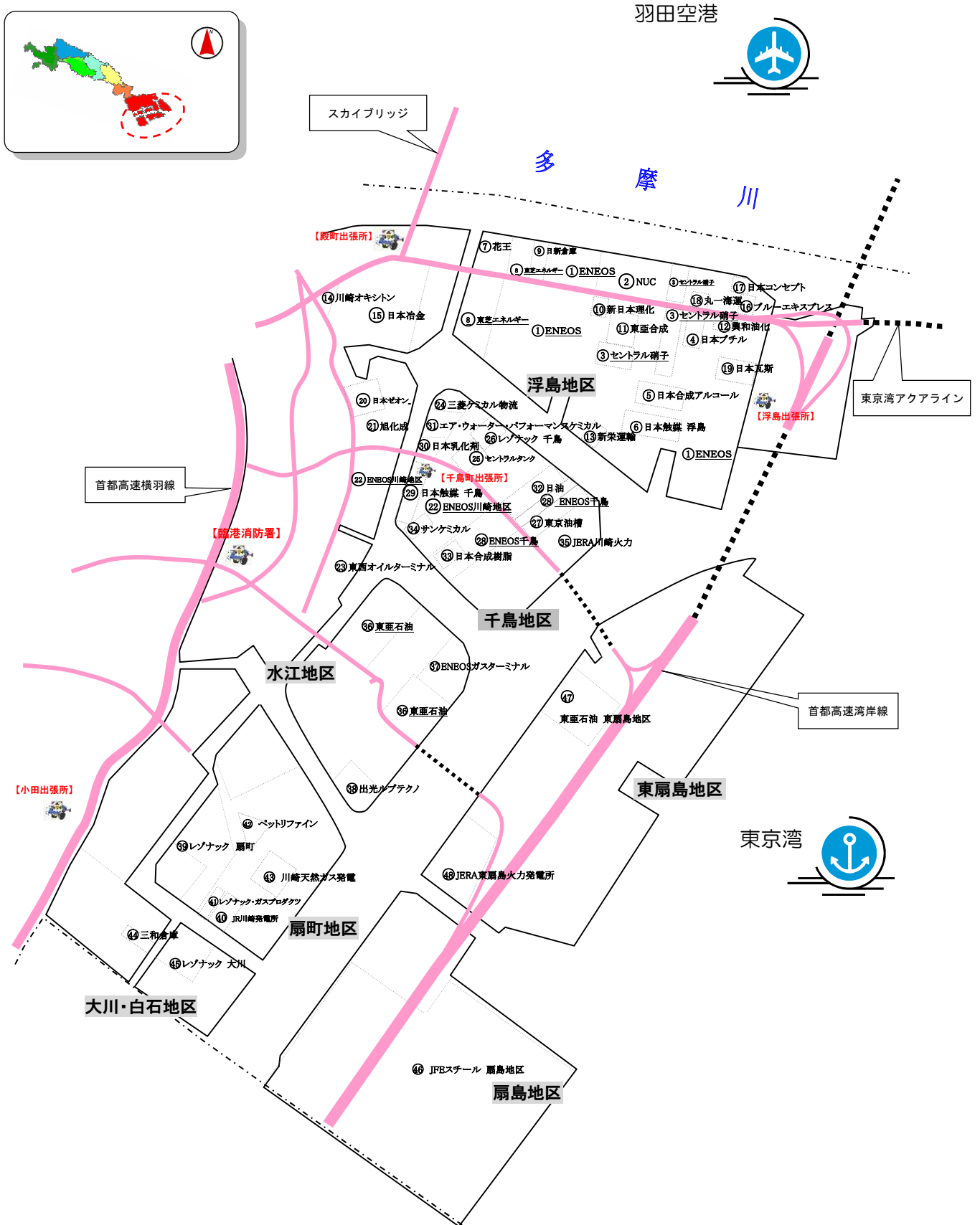
石油コンビナート等特別防災区域内の備蓄消火薬剤等の状況

(令和5年4月1日現在)

区 分		合 計	浮 島	千 鳥	水 江	扇 町	大 川 ・ 白 石	扇 島	東扇島	
たん 白泡消火薬剤 (ℓ)	合 計	3%	447,492	181,900	133,160	84,212	4,700	4,740	7,880	30,900
		6%	30,500	13,700	16,800	-	-	-	-	-
	自 動 車 積 載	3%	22,190	8,000	3,800	10,390	-	-	-	-
		6%	-	-	-	-	-	-	-	-
	固 定 消 火 設 備	3%	283,572	126,060	97,620	44,012	3,300	4,700	7,880	-
		6%	30,400	13,600	16,800	-	-	-	-	-
容 器 貯 蔵	3%	141,730	47,840	31,740	29,810	1,400	40	-	30,900	
	6%	100	100	-	-	-	-	-	-	
水成膜泡消火薬剤 (ℓ)	合 計	3%	77,010	37,710	14,200	-	20,800	4,000	-	300
		6%	11,000	-	11,000	-	-	-	-	-
	自 動 車 積 載	3%	34,100	32,100	-	-	2,000	-	-	-
		6%	-	-	-	-	-	-	-	-
	固 定 消 火 設 備	3%	15,210	3,510	6,600	-	800	4,000	-	300
		6%	9,800	-	9,800	-	-	-	-	-
容 器 貯 蔵	3%	27,700	2,100	7,600	-	18,000	-	-	-	
	6%	1,200	-	1,200	-	-	-	-	-	
合成界面活性泡消火薬剤 (ℓ)	合 計	3%	34,020	920	23,800	3,000	-	-	6,300	-
		6%	14,700	11,700	3,000	-	-	-	-	-
	自 動 車 積 載	3%	1,300	300	-	500	-	-	500	-
		6%	-	-	-	-	-	-	-	-
	固 定 消 火 設 備	3%	18,500	-	16,000	2,500	-	-	-	-
		6%	14,700	11,700	3,000	-	-	-	-	-
容 器 貯 蔵	3%	14,220	620	7,800	-	-	-	5,800	-	
	6%	-	-	-	-	-	-	-	-	
耐アル コ ール泡消火薬剤 (ℓ)	合 計	3%	85,426	33,260	40,166	8,000	4,000	-	-	-
		6%	122,960	32,600	89,560	-	-	800	-	-
	自 動 車 積 載	3%	6,500	2,500	-	-	4,000	-	-	-
		6%	5,800	-	5,800	-	-	-	-	-
	固 定 消 火 設 備	3%	76,366	28,600	39,766	8,000	-	-	-	-
		6%	79,600	31,200	47,600	-	-	800	-	-
容 器 貯 蔵	3%	2,560	2,160	400	-	-	-	-	-	
	6%	37,560	1,400	36,160	-	-	-	-	-	
粉末消火薬剤 (kg)	合 計	85,080	3,078	21,140	2,000	4,291	1,116	-	53,455	
	自 動 車 積 載	2,000	-	-	-	-	-	-	2,000	
	固 定 消 火 設 備	75,302	3,078	19,539	2,000	2,955	-	-	47,730	
容 器 貯 蔵	7,778	-	1,601	-	1,336	1,116	-	3,725		
流出油処理剤(ℓ)		47,228	22,261	14,519	6,060	1,232	18	360	2,778	
オイルフェンス(m)	B	22,124	9,764	5,300	2,840	540	60	2,420	1,200	
	A	1,960	1,260	60	160	260	60	160	-	

石油コンビナート等特別防災区域内の特定事業所分布図

(令和5年4月1日現在)



* 事業所名称は一部省略して記載。
* 下線は、飛び地がある事業所

石油コンビナート等特別防災区域内の特定事業所一覧

(令和5年4月1日現在)

地区別	番号	種別	事業所名	地区別	番号	種別	事業所名
浮 島	1	①	ENEOS(株)川崎製油所 (東燃化学合同会社 川崎製油所、エア・ ウォーター炭酸㈱ 川崎工場、日本ポリエチレン (株)川崎工場(浮島地区)、ENEOSグロー ブ㈱を含む)	千 鳥	26	①	(株)レゾナック 基礎化学品事業部 川崎事業所(千鳥)
	2	①	(株)ENEOS NUC 川崎工業所		27	1	東京油槽(株)
	3	①	セントラル硝子(株)川崎工場		28	1	ENEOS(株)千鳥事業所
	4	①	日本ブチル(株)		29	①	(株)日本触媒川崎製造所千鳥工場
	5	①	日本合成アルコール(株)川崎工場		30	2	日本乳化剤(株)生産本部川崎工場
	6	①	(株)日本触媒川崎製造所浮島工場		31	2	エア・ウォーター・パフォーマンスケミカル (株)川崎工場(千鳥)
	7	2	花王(株)川崎工場		32	2	日油(株)川崎事業所
	8	2	東芝エネルギーシステムズ(株)浜川崎工場 (株)東芝電力・社会システム技術開発セン ター浜川崎地区)		33	2	日本合成樹脂㈱
	9	2	日新倉庫(株)川崎営業所		34	2	サンケミカル㈱川崎工場
	10	2	新日本理化(株)川崎工場		35	2	(株)JERA(ジェラ)川崎火力発電所
	11	2	東亜合成(株)川崎工場	水 江	36	①	東亜石油(株)京浜製油所 (次世代水素エネルギーチェーン技術研究組 合(AHEAD)を含む)
	12	2	興和油化工業(株)川崎工場		37	①	ENEOS(株)川崎ガスターミナル
	13	2	新栄運輸(株)川崎化成成品油槽所		38	1	出光ルブテクノ(株)京浜事業所
	14	①	川崎オキシトン(株)川崎工場		扇 町	39	①
	15	2	日本冶金工業(株)川崎製造所	40		2	東日本旅客鉄道(株) エネルギー管理センター川崎発電所
	16	2	ブルーエクスプレス(株) 横浜営業所	41		2	(株)レゾナック・ガスプロダクツ 川崎工場
	17	2	日本コンセプト(株)京浜支店	42		2	ペットリファインテクノロジー(株)
	18	2	丸一海運(株)東京化学品センター	43		2	川崎天然ガス発電(株)川崎天然ガス発電所
	19	2	日本瓦斯(株) 夢の絆・川崎	大 川 ・ 白 石	44	2	三和倉庫(株)川崎事業所
20	①	日本ゼオン(株)川崎工場	45		2	(株)レゾナック 基礎化学品事業部 川崎事業所(大川)	
千 鳥	21	①	旭化成(株)製造統括本部 川崎製造所	扇 島	46	①	JFEスチール(株)東日本製鉄所(京浜地 区)・扇島地区(株)JFEサンソセンター 京浜工場を含む)
	22	①	ENEOS(株)川崎製油所川崎地区 (日本ポリエチレン(株)川崎工場(南地 区)・東邦(株)川崎工場・サンアロマー (株)製造本部川崎工場を含む)		東 扇 島	47	1
	23	1	東西オイルターミナル(株)川崎油槽所	48		2	(株)JERA(ジェラ)東扇島火力発電所 (扇島都市ガス供給株式会社扇島熱調セン ター(OCGS)を含む)
	24	1	三菱ケミカル物流(株) 陸運事業本部川崎油槽所				
	25	1	セントラル・タンクターミナル(株) 川崎事業所				

特定事業所48事業所

第1種事業所 23事業所(うちレイアウト16事業所)

第2種事業所 25事業所

(注)種別欄の○付き数字は、レイアウト規制事業所を示しています。

共同防災組織及び自衛防災

区分	大型化学消防車	大型高所放水車	泡原液搬送車	大型化学高所放水車	普通化学車		消防ポンプ車		
					甲種	乙種	普通	小型	
合計	5	1	5	5	8	2	-	-	
共同防災組織	小計	3	1	4	3	-	-	-	-
	計	3	1	4	3	-	-	-	-
	陸	浮島共同防災協議会	3	1	2	1	-	-	-
	上	千鳥地区防災協議会	-	-	1	1	-	-	-
		扇島地区共同防災協議会	-	-	1	1	-	-	-
	海	計	-	-	-	-	-	-	-
	上	川崎海上共同防災協議会	-	-	-	-	-	-	-
自衛防災組織	小計	2	-	1	2	8	2	-	-
	浮島地区	2	-	-	-	1	2	-	-
	千鳥地区	-	-	-	-	2	-	-	-
	水江地区	-	-	1	1	3	-	-	-
	扇町地区	-	-	-	-	1	-	-	-
	大川・白石地区	-	-	-	-	-	-	-	-
	扇島地区	-	-	-	-	1	-	-	-
	東扇島地区 ^{注3}	-	-	-	1	-	-	-	-

(注) 1 泡原液は3%原液に換算した量を示しています。
 2 ()内は、1当直あたりの人員を示しています。
 3 東扇島地区の大型化学高所放水車は、大型化学高所粉末車になります。

組織における防災資機材等の現況

(令和5年4月1日現在)

普通高所放水車	可搬式泡放水砲 (三千型)	可搬式泡放水砲 (二千型)	可搬式放水銃	耐熱服	空気呼吸器又は 酸素呼吸器	オイルフェンス 展開船	油回収装置	泡消火薬剤 (k l) ^{注1}	オイルフェンス (k m)	防災要員 (人) ^{注2}
-	19	2	152	116	290	2	1	615.20	20.50	1,464 (221)
-	5	1	5	7	8	1	-	76.06	1.08	154 (32)
-	5	1	5	7	8	-	-	76.06	-	148 (29)
-	4	-	4	4	6	-	-	52.16	-	111 (18)
-	1	-	-	1	2	-	-	11.80	-	19 (5)
-	-	1	1	2	-	-	-	12.10	-	18 (6)
-	-	-	-	-	-	1	-	-	1.08	6 (3)
-	-	-	-	-	-	1	-	-	1.08	6 (3)
-	14	1	147	109	282	1	1	539.14	19.42	1,310 (189)
-	-	1	52	38	73	1	1	275.68	9.37	607 (73)
-	11	-	78	43	125	-	-	149.50	5.07	455 (62)
-	2	-	9	10	20	-	-	72.50	2.80	89 (20)
-	-	-	3	8	31	-	-	8.00	0.54	87 (15)
-	-	-	2	-	19	-	-	10.30	0.06	31 (6)
-	-	-	-	-	-	-	-	7.56	0.58	24 (8)
-	1	-	3	10	14	-	-	15.60	1.00	17 (5)

特定防災施設等設置対象事業所数

(令和5年4月1日現在)

区 分	特定事業所数		特定防災施設設置事業所数						
		レイアウト 規制対象 (内数)	流出油等防止堤		屋外給水施設		非常通報設備		
			義務	任意	義務	任意	義務	任意	
合 計		48	16	4	-	27	4	48	-
	第 1 種 小 計	23	16	4	-	23	-	22	-
	第 2 種 小 計	25	-	-	-	4	4	26	-
浮 島	計	19	7	1	-	9	1	19	-
	第 1 種	7	7	1	-	7	-	7	-
	第 2 種	12	-	-	-	2	1	12	-
千 鳥	計	16	5	1	-	12	1	16	-
	第 1 種	10	5	1	-	10	-	10	-
	第 2 種	6	-	-	-	2	1	6	-
水 江	計	3	2	1	-	3	-	3	-
	第 1 種	3	2	1	-	3	-	2	-
	第 2 種	-	-	-	-	-	-	1	-
扇 町	計	5	1	-	-	1	1	5	-
	第 1 種	1	1	-	-	1	-	1	-
	第 2 種	4	-	-	-	-	1	4	-
大 川 ・ 白 石	計	2	-	-	-	-	-	2	-
	第 1 種	-	-	-	-	-	-	-	-
	第 2 種	2	-	-	-	-	-	2	-
扇 島	計	1	1	-	-	1	-	1	-
	第 1 種	1	1	-	-	1	-	1	-
	第 2 種	-	-	-	-	-	-	-	-
東 扇 島	計	2	-	1	-	1	1	2	-
	第 1 種	1	-	1	-	1	-	1	-
	第 2 種	1	-	-	-	-	1	1	-

附 表



川崎市消防局 広報冊子
「かわさきの消防」表紙

歴代消防長

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初	雨宮照雄	昭和23年3月7日	昭和40年1月1日
2	土志田徳次郎	昭和40年1月1日	昭和45年6月1日
3	瀬川正雄	昭和45年6月1日	昭和46年10月15日
4	井上文男	昭和46年10月15日	昭和54年8月1日
5	高橋正規	昭和54年8月1日	昭和60年3月31日
6	寺田峰利	昭和60年4月1日	昭和63年3月31日
7	加藤正巳	昭和63年4月1日	平成2年3月31日
8	小山茂	平成2年4月1日	平成5年3月31日
9	石馬武	平成5年4月1日	平成8年3月31日
10	中尾鐵雄	平成8年4月1日	平成11年3月31日
11	三品秀夫	平成11年4月1日	平成13年3月31日
12	石野厚	平成13年4月1日	平成13年12月31日
13	後藤清	平成14年1月1日	平成16年3月31日
14	山口仁臣	平成16年4月1日	平成18年3月31日
15	岸田克彦	平成18年4月1日	平成19年3月31日
16	及川洋	平成19年4月1日	平成21年3月31日
17	福元幸徳	平成21年4月1日	平成23年3月31日
18	福井昭久	平成23年4月1日	平成26年3月31日
19	南部浩一	平成26年4月1日	平成28年3月31日
20	田中経康	平成28年4月1日	平成30年3月31日
21	原悟志	平成30年4月1日	令和2年3月31日
22	日迫善行	令和2年4月1日	令和4年3月31日
23	原田俊一	令和4年4月1日	在任中

3 0 年 間

区 分	火 災 種 別							焼 損 棟 数					り 災 世 帯				り 災 者 数	合 計	
	合	建	林	車	船	航	そ	合	全	半	部	ぼ	合	全	半	小		床 面 積	表 面 積
	計	物	野	両	舶	空	の	計	焼	焼	焼	や	計	損	損	損			
平成5年	442	293	-	61	-	-	88	397	47	26	324	-	379	106	24	249	913	7,775	-
平成6年	396	251	-	56	-	-	89	335	37	18	280	-	342	85	24	233	817	6,296	-
平成7年	396	245	-	52	1	-	98	245	17	14	89	125	241	34	20	187	607	3,958	810
平成8年	459	290	-	46	-	-	123	390	57	21	125	187	352	99	16	237	801	7,590	668
平成9年	503	305	-	50	1	-	147	430	55	33	136	206	406	110	22	274	946	8,914	779
平成10年	421	266	-	51	-	-	104	364	39	28	127	170	360	102	25	233	794	8,035	1,012
平成11年	463	261	-	82	-	-	120	349	34	20	118	177	383	82	21	280	869	7,383	1,054
平成12年	443	250	-	54	-	-	139	247	22	13	91	121	329	81	15	233	745	4,244	1,133
平成13年	466	271	-	43	-	-	152	389	40	22	147	180	371	102	16	253	832	6,486	1,035
平成14年	476	278	-	45	-	-	153	357	33	21	127	176	318	58	18	242	728	6,882	1,735
平成15年	432	255	-	46	-	-	131	332	23	24	113	172	313	68	19	226	754	9,938	688
平成16年	547	290	-	56	-	-	201	381	30	23	141	187	328	87	14	227	709	7,584	981
平成17年	469	279	-	47	1	-	142	366	39	25	125	177	360	83	30	247	844	7,458	1,034
平成18年	450	276	-	40	-	-	134	332	27	19	119	167	309	81	9	219	660	5,395	594
平成19年	434	284	-	41	-	-	109	386	44	22	113	207	320	68	15	237	751	6,378	846
平成20年	459	283	-	43	3	-	130	384	34	21	109	220	366	81	13	272	812	5,467	1,005
平成21年	372	238	-	32	-	-	102	281	24	13	79	165	277	51	13	213	530	4,154	770
平成22年	388	249	-	26	1	-	112	279	19	7	77	176	221	28	2	191	499	3,867	453
平成23年	425	253	-	40	1	-	131	310	20	12	95	183	273	41	13	219	590	7,404	916
平成24年	328	211	-	24	1	-	92	247	14	11	74	148	204	35	13	156	443	3,443	787
平成25年	337	205	-	28	2	-	102	263	24	12	75	152	199	45	12	142	386	3,675	374
平成26年	381	233	-	38	-	-	110	268	13	8	75	172	203	32	10	161	443	2,767	357
平成27年	370	229	-	29	2	-	110	269	20	6	87	156	286	113	10	163	491	14,476	735
平成28年	374	247	-	28	3	-	96	278	10	11	66	191	210	37	12	161	448	2,386	443
平成29年	331	211	-	21	-	-	99	244	15	4	48	177	179	21	12	146	345	3,283	220
平成30年	324	210	-	24	-	-	90	239	15	5	50	169	246	27	13	206	501	2,552	654
令和元年	328	219	-	28	-	-	81	243	11	3	42	187	173	13	3	157	418	17,801	457
令和2年	326	224	-	24	-	-	78	247	12	5	55	175	210	31	6	173	394	4,334	414
令和3年	363	226	-	24	-	-	113	273	10	2	75	186	221	19	7	195	485	1,995	534
令和4年	345	242	-	15	-	-	88	242	8	5	38	191	235	30	9	196	490	1,854	567

(注) ぼや及び表面積については、「火災報告取扱要領」の改正に伴い、平成7年から区分したものです。

の 火 災 状 況

建 物 (㎡)								林 野	死傷者		損 害 額 (千円)					
全 焼		半 焼		部分焼		ぼ や			死 者	傷 者	合 計	建 物	収 容 物	航 船 車 空 機 船 両	そ の 他	爆 発
床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積									
5,688	-	1,171	-	916	-	-	-	-	20	75	1,098,320	666,780	397,101	27,360	7,079	-
4,382	-	998	-	916	-	-	-	-	15	62	2,600,886	673,269	780,546	20,584	1,126,487	-
1,860	-	1,101	20	997	784	-	6	-	15	66	1,034,189	474,657	464,207	16,497	78,827	1
5,378	10	1,538	20	666	617	8	21	-	21	78	804,910	448,044	288,141	27,884	40,841	-
5,819	-	1,838	65	1,249	706	8	8	-	23	80	1,084,867	740,168	252,828	26,530	64,735	606
4,761	-	1,553	181	1,720	823	1	8	-	17	69	783,293	526,904	216,120	28,429	11,535	305
3,135	11	3,152	272	1,092	766	4	5	-	14	81	1,106,890	835,839	246,264	17,168	7,355	264
2,283	-	1,061	82	899	1,049	1	2	-	16	87	568,863	398,301	130,033	25,912	14,473	144
4,556	-	1,029	91	901	944	-	-	-	15	83	838,042	461,926	339,139	18,983	17,985	9
4,271	-	1,583	893	1,028	833	-	9	-	14	65	478,257	308,943	127,686	9,485	32,143	-
7,329	-	1,669	113	939	573	1	2	-	14	81	421,976	317,525	84,806	17,354	2,234	57
3,900	-	2,137	20	1,543	954	4	7	-	18	104	787,807	481,637	254,214	9,972	38,961	3,023
5,173	-	1,065	1	1,217	1,006	3	27	-	14	109	4,704,679	798,429	3,742,863	130,215	33,095	77
2,480	6	1,380	10	1,529	565	6	13	-	17	80	599,351	437,655	104,661	16,097	17,748	23,190
4,359	-	1,228	40	787	775	4	31	-	15	83	588,901	453,054	109,655	5,782	20,410	-
3,437	8	1,050	31	976	947	4	19	-	14	72	563,103	430,192	115,248	10,643	6,673	347
2,227	-	579	23	1,341	733	7	14	-	8	73	514,323	316,494	191,207	5,951	671	-
2,651	115	725	70	489	261	2	7	-	11	64	490,264	353,955	87,542	7,889	2,728	38,150
4,986	-	630	-	1,777	906	11	10	-	10	79	1,371,842	656,171	696,271	14,417	3,923	1,060
1,503	-	569	68	1,365	703	6	16	-	10	64	295,359	230,131	49,251	5,858	10,119	-
2,518	-	766	1	388	370	3	3	-	6	59	267,779	203,477	49,929	7,103	7,270	-
1,188	-	507	-	1,070	349	2	8	-	9	63	241,785	165,506	67,457	5,790	3,032	-
13,196	-	270	-	1,008	723	2	12	-	22	79	341,727	216,857	84,280	39,070	1,520	-
873	-	504	11	1,003	425	6	7	-	5	64	235,437	126,369	75,729	27,782	5,557	-
1,702	-	226	-	1,345	207	10	13	-	11	57	307,863	141,995	153,911	5,805	6,152	-
1,411	-	477	-	658	648	6	6	-	13	71	263,427	189,512	51,861	4,477	17,577	-
16,551	-	55	-	992	442	3	15	-	5	68	1,251,838	656,344	493,893	7,788	93,813	-
1,424	-	2,062	4	841	400	7	10	-	8	78	229,646	178,899	36,733	8,961	5,053	-
1,015	-	87	-	892	531	1	3	-	11	53	143,463	76,610	54,484	11,348	1,021	-
825	-	329	9	696	545	4	13	-	5	64	93,461	48,507	17,662	2,742	24,550	-

川崎市消防局のあゆみ

明治 22 年 4 月	町制施行（新宿、砂子、小土呂、久根崎、堀之内を合わせて川崎町と改称）し、手押ポンプ 1 台と 30 人の消防組員を配置した。当時は、現在の市域に 14 箇村がおかれていた。
大正 7 年 5 月	蒸気ポンプ車 1 台を購入し、川崎警察署構内に常置した。
大正 13 年 7 月	市制施行し、7 月 1 日市役所が開庁された。
昭和 4 年 5 月	旭町に初めて、川崎消防組所属の第 1 常設消防所を設置し、以後昭和 12 年までに大島町に第 2、中幸町に第 3、大師本町に第 4 の各常設消防所を設置した。（消防ポンプ自動車 6 台、常備消防員 40 人）
昭和 14 年 4 月	警防団令が公布され、明治 27 年以来の消防組が解消し、新たに警防団として発足した。
昭和 15 年 12 月	特設消防署規程の改正施行により神奈川県川崎消防署を設置した。（大師、大島、幸、中原及び高津の 5 出張所、消防自動車 7 台、消防官 43 人）
昭和 18 年 12 月	市域を 3 分して、既設の川崎消防署のほか、新たに臨港消防署及び中原消防署を設置した。
昭和 20 年 4 月	川崎消防署榎町出張所を設置した。
5 月	同年 4 月 15 日の大空襲により、川崎消防署庁舎が焼失したため、臨港消防署を合併して川崎消防署とし、2 署となった。
11 月	中原消防署登戸出張所を設置した。
昭和 21 年 3 月	中原消防署荻宿出張所を設置した。
9 月	川崎消防署鋼管通出張所を設置した。
昭和 22 年 10 月	消防団令の公布により、川崎、中原、高津の 3 消防団を設置した。
昭和 23 年 3 月	消防組織法の施行により、従来の官設消防の市移管とともに、川崎市消防本部を設置し、1 課 4 係 2 署 7 出張所の組織で消防吏員 163 人、消防車両 23 台、救急車 1 台の陣容をもって発足した。（消防職員の定員（消防長を含む。以下同じ）は、消防吏員 358 人、一般職員 4 人、計 362 人）
8 月	藤崎町を中心とした大せん風が発生、死者 3 人、負傷者 45 人を生じた。
11 月	消防職員の定員を改正し、消防吏員 357 人、一般職員 16 人、計 373 人とした。
昭和 24 年 6 月	昭和電工（株）川崎工場で爆発火災が発生し、死者 17 人、負傷者 69 人を生じた。
11 月	中原消防署高津出張所の部隊を増強し 2 個部隊配置とした。
昭和 25 年 1 月	火災出場途上の消防自動車が、京浜急行大師線踏切において電車に接触し、職員 2 人が殉職した。
3 月	消防本部に指導課を新設、その機構を 2 課 6 係に拡充した。
	昭和 21 年 1 月以来出張所としての事務を停止し、消防職員寮に転用中であった川崎消防署大島出張所を再び開設した。
6 月	戦災により焼失した川崎消防署庁舎を再建（南町 16 番地）し、旧庁舎（池上新田 200 番地）は、臨港出張所として開設した。
11 月	川崎消防署富士見出張所を開設し、同消防署榎町出張所を廃止した。
昭和 26 年 8 月	消防職員の定員を改正し、消防吏員 356 人、一般職員 26 人、計 382 人とした。
9 月	中原消防署に救急隊を配置し、救急隊は計 2 隊となった。
昭和 27 年 4 月	川崎消防署臨港出張所を司令派出所に昇格した。
11 月	一斉指令通信装置を完成した。
昭和 28 年 6 月	消防無線の導入を図り、本部指令室に基地局、署指揮車に移動局が設置された。
12 月	川崎消防署小向出張所及び中原消防署小田中出張所を新築開設した。
昭和 29 年 5 月	川崎消防署に剣道場を設けた。
昭和 30 年 10 月	川崎消防署鋼管通出張所及び中原消防署荻宿出張所庁舎を改築した。
昭和 32 年 2 月	川崎消防署小田出張所を新築開設した。
6 月	中原消防署登戸出張所を移転改築した。
昭和 33 年 3 月	川崎消防署幸出張所を改築した。
4 月	中原消防署井田出張所を新築開設した。
10 月	中幸町新興製菓（株）で工場火災が発生し、死者 9 人を生じた。
昭和 34 年 3 月	中原消防署玉川出張所を新築開設した。
4 月	消防職員の定員を改正し、消防吏員 399 人、一般職員 26 人、計 425 人とした。
	中原消防署南加瀬出張所を新築開設した。
7 月	臨港司令派出所を臨港消防署に昇格し、人員 70 人、消防車両 9 台、2 出張所（大師、鋼管通）を配置した。
8 月	市機構改革により、消防本部を消防局と改称した。
12 月	川崎消防署に初めてはしご付消防ポンプ自動車（17メートル級）を配置した。
昭和 35 年 4 月	消防職員の定員を改正し、消防吏員 415 人、一般職員 26 人、計 441 人とした。

	臨港消防団の発足（川崎消防団を分割して新設）により4消防団（臨港、川崎、中原、高津）となった。
昭和 36 年	8 月 中原消防署新作出張所を新築開設した。 12 月 川崎消防署小向出張所を部隊増強し、2 個部隊配置とした。 4 月 消防職員の定員を改正し、消防吏員427人、一般職員14人、計441人とした。 臨港消防署に化学消防ポンプ自動車を配置した。 中原消防署庁舎を改築した。
昭和 37 年	7 月 中原消防署久地出張所を新築開設した。 10 月 消防職員の定員を改正し、消防吏員441人、一般職員14人、計455人とした。 4 月 消防職員の定員を改正し、消防吏員495人、一般職員16人、計511人とした。 7 月 臨港消防署千鳥町出張所を新築開設し、けん引車付化学消防ポンプ自動車を配置した。 川崎消防署大島出張所庁舎を改築した。
昭和 38 年	8 月 川崎市消防音楽隊（隊長以下32人）を編成した。 11 月 京浜運河で第1宗像丸の衝突事故が発生し、死者39人、負傷者12人を生じた。 3 月 臨港消防署に救急隊を配置し、救急隊は計3隊となった。 4 月 消防職員の定員を改正し、消防吏員512人、一般職員16人、計528人とした。 5 月 中原消防署百合丘出張所を新築開設した。
昭和 39 年	中原消防署高津出張所庁舎を改築し、高津消防署に昇格した。人員104人、消防車両9台、救急隊1隊（これにより救急隊は計4隊）、4出張所（新作、久地、登戸、百合丘）を配置した。 消防局の構成を改革し、消防局に次長をおき、庶務課、警防課、保安課の3課10係に拡充した。 12 月 消防職員の定員を改正し、消防吏員542人、一般職員16人、計558人とした。 2 月 川崎消防署に屈折はしご付消防ポンプ自動車（損保寄贈）を配置した。 3 月 川崎消防署小田出張所庁舎を増改築し、部隊を増強して2個部隊配置とした。 臨港消防署千鳥町出張所に消防艇「川崎丸」を配置した。
昭和 40 年	4 月 消防職員の定員を改正し、消防吏員550人、一般職員16人、計566人とした。 6 月 昭和電工（株）川崎工場で爆発火災が発生し、死者18人、負傷者99人を生じた。 高津消防署菅出張所を新築開設した。 12 月 消防職員の定員を改正し、消防吏員577人、一般職員16人、計593人とした。 川崎消防署（総合庁舎）の改築に着手した。
昭和 41 年	1 月 初代消防長雨宮照雄氏が退職し、第2代消防長として局次長土志田徳次郎氏が昇格就任した。 4 月 消防職員の定員を改正し、消防吏員607人、一般職員16人、計623人とした。 6 月 久末大谷戸の丘陵地帯で灰つなみが発生し、死者24人、負傷者17人を生じた。 9 月 高津消防署向丘出張所を新築開設した。 高津消防署登戸出張所に救急隊を配置し、救急隊は計5隊となった。 消防局長の諮問機関として、川崎市危険物保安審議会が発足した。 12 月 消防職員の定員を改正し、消防吏員625人、一般職員16人、計641人とした。
昭和 42 年	1 月 駅前本町金井ビルで火災が発生し、死者12人、負傷者14人を生じた。 日立造船（株）1号ドックに停泊中の米軍陸上用舟艇（2,183t L.S.T）より火災が発生し、死者4人、負傷者5人を生じた。 消防職員の定員を改正し、消防吏員681人、一般職員19人、計700人とした。 5 月 川崎消防署幸出張所庁舎を増改築し、部隊を増強して2個部隊配置とした。 臨港消防署殿町出張所を新築開設した。 川崎消防署に救助工作車を配置した。 7 月 日本乳化剤（株）川崎工場で爆発火災が発生し、負傷者を24人生じた。 8 月 消防局及び川崎消防署（総合庁舎）改築工事完了、地下1階、地上5階、塔屋（望楼）5階、消防局総合庁舎（1・2階川崎消防署、3階消防局、4・5階消防寮、講堂）として業務を開始した。 9 月 消防特別救助隊を設置した。 川崎消防署に32メートル級はしご付消防ポンプ自動車2台（1台は市民寄贈）を配置した。 11 月 泡射砲（3,000型）1台を臨港消防署殿町出張所に配置した。 12 月 泡射砲（3,000型）3台を川崎消防署、臨港消防署及び同署大師出張所に配置した。 東田玩具商サントイス（株）で火災が発生し、死者6人、負傷者10人を生じた。
昭和 42 年	4 月 消防職員の定員を改正し、消防吏員739人、一般職員22人、計761人とした。 中原消防署玉川出張所庁舎を増改築し、部隊を増強して2個部隊配置とした。 5 月 川崎消防署に排煙車を配置した。 11 月 高津消防署野川出張所を新築開設した。

昭和 43 年 4 月	川崎消防署小向出張所に救急隊を配置し、救急隊は計 6 隊となった。
	川崎市防火協会連合会が発足した。
	臨港消防署庁舎を改築（鉄筋コンクリート造 3 階建）した。
	消防職員の定員を改正し、消防吏員 791 人、一般職員 22 人、計 813 人とした。
	消防副士長制度を実施した。
	臨港消防署殿町出張所の増築を行い、併せてエアフォーム 50 t タンクを新設した。
昭和 44 年 2 月	日立造船岸壁に停泊中の冷凍工船極山丸（11,573 t）でアセチレン溶断中火災が発生し、10 日間燃え続けた。
	6 月 高津消防署登戸出張所庁舎を改築し、稲田消防署に昇格した。人員 83 人、消防車両 9 台、救急隊 1 隊、2 出張所（菅、百合丘）を配置した。
	稲田消防団の発足（高津消防団を分割して新設）により 5 消防団となった。
	消防局庶務課に企画管理係を新設し、3 課 11 係となった。
	3 月 全国初の婦人消防吏員制度を発足させた。
	3 月 臨港消防署鋼管通出張所庁舎を増改築し、部隊を増強して 2 個部隊配置とした。
昭和 45 年 2 月	同出張所にエアフォーム 50 t タンクを増設し、タンク備蓄の総量 100 t となった。
	住宅兼宿舍今半で火災が発生し、死者 5 人、負傷者 1 人を生じた。
	4 月 消防職員の定員を改正し、消防吏員 857 人、一般職員 22 人、計 879 人とした。
	稲田消防署柿生出張所を新築開設した。
	5 月 臨港消防署千鳥町出張所の消防艇けい船さん橋を改築した。
	川崎消防署小向出張所庁舎を増改築した。
	中原消防署南加瀬出張所庁舎を増改築し、部隊を増強して 2 個部隊配置とした。
	6 月 臨港消防署大師出張所を改築し、テレビ監視装置を設けた。
	9 月 臨港消防署千鳥町出張所に化学消防艇「第 2 川崎丸」を配置した。
	10 月 臨港消防署千鳥町出張所庁舎を増改築し、部隊を増強して、化学消防ポンプ自動車 2 台、消防艇 2 艇を配置した。
	12 月 臨港消防署に装甲化学車を配置した。
	2 月 中原消防署井田出張所に救急隊を配置し、救急隊は計 7 隊となった。
昭和 46 年 4 月	高津消防署宮崎出張所を新築開設した。
	高津消防署向丘出張所に大型救急車を配置し、救急隊は計 8 隊となった。
	昭和石油（株）川崎製油所プラント内で火災が発生し、油 80 kℓ が焼失した。
	3 月 川崎消防署富士見出張所庁舎を改築した。
	4 月 消防職員の定員を改正し、消防吏員 932 人、一般職員 24 人、計 956 人とした。
	5 月 中原消防署井田出張所庁舎を増改築した。
	高津消防署宮崎出張所に救急隊を配置し、救急隊は計 9 隊となった。
	6 月 第 2 代消防長土志田徳次郎氏が退任し、第 3 代消防長として川崎市民生局厚生部長瀬川正雄氏が昇格就任した。
	8 月 高津消防署菅生出張所を新築開設した。
	11 月 川崎港区において、川崎汽船のタンカーていむず丸が爆発炎上し、死者 4 人、負傷者 24 人を生じた。
	12 月 稲田消防署柿生出張所に救急隊を配置し、救急隊は計 10 隊となった。
	4 月 消防職員の定員を改正し、消防吏員 975 人、一般職員 24 人、計 999 人とした。
昭和 46 年 5 月	救急指令センターを新設した。
	御幸消防署を新築開設し、人員 116 人、消防車両 7 台、救急隊 1 隊、2 出張所（幸、小向）を配置した。
	稲田消防署宿河原出張所を新築開設した。
	10 月 第 3 代消防長瀬川正雄氏が川崎市職員局長に就任し、第 4 代消防長として局次長井上文男氏が昇格就任した。
	消防局並びに消防署の機構を改革し、局は 2 部（総務部、警防部）、6 課（庶務課、教育課、企画課、警防課、保安課、予防課）17 係、消防署においては、3 課（庶務課、警防第 1 課、警防第 2 課）8 係に拡充した。
	中原消防署に 32 メートル級はしご付消防ポンプ自動車を配置し、計 3 台となった。
11 月 生田緑地において国立防災科学技術センター等が共同で人工がけ崩れの実験中、大がけ崩れが発生し、死者 15 人、負傷者 12 人を生じた。	
12 月 川崎消防署大島出張所に救急隊を配置し、救急隊は計 11 隊となった。	

昭和 47 年	2 月	御幸消防署 4・5 階に消防独身寮（24室）が完成した。 川崎区出来野に化学薬剤倉庫を新築した。
	4 月	消防職員の定員を改正し、消防吏員1,003人、一般職員28人、計1,031人とした。 政令指定都市に昇格し、5 区（川崎区、幸区、中原区、高津区、多摩区）が施行され、これに伴い御幸消防署を幸消防署に、稲田消防署を多摩消防署、同時に御幸消防署幸出張所を幸消防署南河原出張所に名称変更、中原消防署南加瀬出張所を幸消防署加瀬出張所に所轄及び名称を変更した。 幸消防団の発足（川崎、中原消防団を分割して新設）により 6 消防団になり、稲田消防団を多摩消防団に名称変更した。 100万人の消防展を市内デパートで開催、21,500人を動員した。 高津消防署梶谷出張所を新築開設した。
	6 月	市民に対する PR の窓口として、消防テレホンサービス業務を開始した。
	9 月	川崎消防署に屈折はしご付消防自動車（損保寄贈）を更新配置した。
	11 月	幸区戸手本町に職員待機宿舎として、戸手消防寮（20世帯用）を新築した。
	12 月	高津消防署向丘出張所に救急隊を配置し、大型救急車は高津消防署に配置転換（人員乗替）した。救急隊は計11隊（実動車12台）となった。 多摩消防署に18メートル級はしご付消防ポンプ自動車を配置した。
昭和 48 年	1 月	消防局に消防空中線自動切替装置を設置した。
	3 月	臨港消防署大師出張所に救急隊を配置し、救急隊は計12隊（実動車13台）となった。 臨港消防署殿町出張所に装甲化学車を配置し、2 個部隊配置とした。 消防音楽隊創設10周年記念演奏会を開催した。 東京湾消防相互応援協定に基づく 5 都市（東京都、川崎市、横浜市、千葉市、市原市）消防機関の合同訓練を市営埠頭で実施した。
	4 月	臨港消防署千鳥町出張所に化学消防艇「第 3 川崎丸」を配置し、計 3 艇となった。 消防職員の定員を改正し、消防吏員1,124人、一般職員24人、計1,148人とした。 川崎消防署大島出張所を増改築した。
	7 月	川崎市火災予防条例及び規則を改正した。
	10 月	日本石油化学（株）浮島工場エチリデンノルボルネン製造装置で火災が発生し、死者 2 人、負傷者 2 人を生じた。 学識経験者及び 3 局（消防局、公害局、経済局）職員により構成する川崎市コンビナート安全対策委員会が発足した。 川崎消防署小田出張所を移転改築した。
昭和 49 年	1 月	（株）ゼネラル第 2 工場 2 階恒温室付近より火災が発生し、延面積30,766㎡のうち、8,600㎡を焼失した。
	3 月	高津消防署に24メートル級はしご付消防ポンプ自動車を配置した。
	4 月	消防職員の定員を改正し、消防吏員1,159人、一般職員24人、計1,183人とした。
	5 月	幸消防署加瀬出張所庁舎を増築、救急隊を配置し、救急隊は計13隊（実動車14台）となった。
	6 月	中原消防署小田中出張所庁舎を改築した。
	7 月	警防部保安課に特別査察車 2 台を配置し、特別査察班を編成した。
	9 月	多摩消防署栗谷出張所を新築開設した。 幸消防署小向出張所を移転改築し、名称を平間出張所に変更した。
	10 月	多摩消防署栗谷出張所及び川崎消防署小田出張所に救急隊を配置し、救急隊は計15隊（実動車16台）となった。
昭和 50 年	1 月	消防局の機構を改革し（危険物第 1 係、危険物第 2 係）、6 課18係となった。 川崎消防署に40メートル級はしご付消防ポンプ自動車を更新配置した。
	3 月	総合庁舎 4・5 階の独身寮を解体撤去し、事務室及び通信指令室等に改築した。
	4 月	消防職員の定員を改正し、消防吏員1,233人、一般職員24人、計1,257人とした。
	12 月	消防局通信指令室及び救急隊を 3 交替制勤務とした。
昭和 51 年	3 月	多摩消防署百合丘出張所庁舎を増築した。 地震対策の一環としてショベルローダー付特別作業車を幸消防署に配置した。
	4 月	消防職員の定員を改正し、消防吏員1,244人、一般職員23人、計1,267人とした。 幸消防署平間出張所に救急隊を配置し、救急隊は計16隊（実動車17台）となった。 川崎区水江町水江運河において、廃液運搬船むらさき丸へ廃液を積込中、第 1 船艙が爆発し、死者 1 人、負傷者 3 人を生じた。
	9 月	9. 9集中豪雨（台風17号）の影響により、川崎市西北部多摩丘陵地帯を中心に局地的な集中豪雨

		が襲い、各地でがけ崩れ及び中小河川の氾濫が起きた。
昭和 52 年	3 月	石油コンビナート等災害防止法に基づく大型高所放水車を臨港消防署及び同署殿町出張所に配置した。 高津消防署向丘出張所庁舎を増築した。
	4 月	消防職員の定員を改正し、消防吏員1,281人、一般職員23人、計1,304人とした。
	5 月	多摩消防署王禅寺出張所を新築開設した。
		中原消防署小田中出張所に救急隊を配置し、計17隊（実動車18台）となった。
	9 月	消防局の機構を改革し（警防課救急係・保安課危険物第3係）、6課19係とした。
	10 月	職場環境改善委員会制度が発足した。
昭和 53 年	3 月	起震車が寄贈され、消防局に配置した。
	4 月	消防職員の定員を改正し、消防吏員1,309人、一般職員23人、計1,332人とした。
	7 月	消防署の組織に関する規程を改正し、出張所長制度が発足した。
昭和 54 年	1 月	中原消防署に救助工作車を配置した。
	3 月	消防総合訓練場を開設し、訓練塔及び補助塔を新設した。
	4 月	消防職員の定員を改正し、消防吏員1,346人、一般職員23人、計1,369人とした。 消防局第2車庫を新築した。 川崎区殿町に職員待機宿舎として、殿町消防寮（50世帯用）の使用を開始した。
	5 月	高津消防署子母口出張所を新築開設した。
	8 月	第4代消防長井上文男氏が退職し、第5代消防長として警防部長高橋正規氏が昇格就任した。
	9 月	消防総合訓練場内に屋内訓練所を新築した。
	10 月	臨港消防署千鳥町出張所に化学消防艇「第4川崎丸」を配置し、「第1川崎丸」を廃船した。
	12 月	多摩消防署宿河原出張所に救急隊を配置し、救急隊は計18隊（実動車19台）となった。
昭和 55 年	2 月	多摩消防署に救助工作車を配置した。
	4 月	消防職員の定員を改正し、消防吏員1,350人、一般職員23人、計1,373人とした。 高津消防署犬蔵出張所を新築開設した。
	5 月	中原消防署玉川出張所庁舎を改築した。 幸消防署平間出張所配置の救急隊を中原消防署玉川出張所に配置転換した。
	10 月	東京湾消防相互応援協定に基づく4都市（東京都、横浜市、千葉市、川崎市）消防機関の合同訓練を川崎区扇島で実施した。
昭和 56 年	1 月	消防局の機構を改革し（通信指令室）、6課1室21係とした。 川崎区浮島町東亜燃料工業（株）川崎工場第5棧橋でガソリン積込中の第5豊和丸が爆発炎上し死者3人、負傷者2人を生じた。
	3 月	幸区北加瀬光洋精機（株）で火災が発生し、死者7人、負傷者3人を生じた。
	4 月	消防職員の定員を改正し、消防吏員1,354人、一般職員23人、計1,377人とした。 臨港消防署を増改築した。 望楼及びテレビ監視装置による監視勤務制度を休止した。 川崎区小田に職員待機宿舎として、小田消防寮（20世帯用）及び消防車庫を新築した。 高津消防署新作出張所庁舎を改築した。
昭和 57 年	2 月	臨港消防署に救助工作車及び40メートル級はしご付消防自動車を更新配置した。
	3 月	不特定多数収容施設の表示公表制度が発足した。
	4 月	中原消防署荏宿出張所及び高津消防署久地出張所庁舎を改築した。
	7 月	7区制施行に伴い、高津区及び多摩区がそれぞれ分区し、宮前区及び麻生区が誕生した。
	12 月	臨港消防署殿町出張所に大型化学消防ポンプ自動車（損保寄贈）を配置した。
昭和 58 年	3 月	消防音楽隊創設20周年記念演奏会を開催した。
	4 月	臨港消防署田島出張所を新築開設した。同出張所にエアフォーム50tタンクを併設し、鋼管通出張所のエアフォーム50tタンクを廃止した。
	5 月	中原消防署井田出張所庁舎を改築した。
昭和 59 年	2 月	幸消防署に40メートル級はしご付消防ポンプ自動車を更新配置した。
	3 月	高津消防署子母口出張所に甲種化学消防ポンプ自動車（寄贈）を配置した。
	4 月	音楽隊の組織を隊長以下48人に改正し、充実を図った。
	5 月	第36回全国消防長会総会を箱根町で開催した。
	8 月	家庭婦人に対する防火思想の普及高揚を目的とした、川崎市婦人消防隊制度が発足した。
	9 月	6都県市合同防災訓練を東扇島で実施した。 「川崎市消防35年のあゆみ」を発刊した。
	10 月	東京湾消防相互応援に基づく4都市消防機関の合同訓練を川崎区水江町で実施した。

昭和 60 年	1 月	消防局第 2 庁舎を新築した。
	3 月	川崎区鋼管通に第 3 化学薬剤倉庫を新設した。 消防通信施設の整備事業として、一斉指令装置及び各種無線設備等の更新並びに地図検索装置等を新設した。
	4 月	第 5 代消防長高橋正規氏が退職し、第 6 代消防長として総務部長寺田峰利氏が昇格就任した。
	6 月	消防用ヘリコプター (BK 117型) 1 機を購入し、市民公募により愛称を「そよかぜ」と命名した。
	7 月	警防部に消防航空隊を新設、ヘリコプター 1 機、人員 8 人、車両 1 台をもって東京都江東区新木場東京ヘリポート内で発足、併せて消防局の機構を改革し、2 部 6 課 1 室 1 隊 23 係とした。 宮前消防署を新築開設し、人員 135 人、消防車両 13 台、救急隊 2 隊、5 出張所 (野川・宮崎・向丘・犬蔵・菅生) を配置した。 麻生消防署を新築開設し、人員 98 人、消防車両 9 台、救急隊 1 隊、3 出張所 (王禅寺・百合丘・柿生) を配置した。 新署開設に伴う救急隊の配置転換を行い、向丘救急隊を宮前消防署に、多摩消防署宿河原救急隊を高津消防署久地出張所に、柿生救急隊を麻生消防署にそれぞれ配置した。 宮前及び麻生消防団の発足 (高津及び多摩消防団をそれぞれ分割して新設) により、8 消防団とした。 航空隊及び新署の開設に伴い、航空隊発隊式及び新署内覧会を市長主催のもとで挙行了た。
昭和 61 年	1 月	宮前消防署に 30メートル級はしご付消防自動車を設置した。
	2 月	麻生消防署に 30メートル級はしご付消防自動車を設置した。
	4 月	幸消防署加瀬出張所庁舎を改築した。 消防署の組織に関する規程及び消防署処務規程の一部を改正し、隔日勤務員の係担当制を制定し、併せて出張所主任制度を廃止した。
昭和 62 年	1 月	幸消防署南河原出張所庁舎を改築した。
	3 月	高津消防署に 30メートル級はしご付消防自動車を更新配置した。
	4 月	中原消防署宮内出張所を新築開設し、人員 21 人、消防車両 2 台、救急隊 1 隊を配置した。 宮前消防署宮崎出張所庁舎を増改築した。 宮内出張所開設に伴い救急隊の配置転換を行い、小田救急隊を麻生消防署柿生出張所に、小田中救急隊を中原消防署宮内出張所に、宮崎救急隊を宮前消防署野川出張所にそれぞれ配置した。 消防出張所 11 箇所の残留要員を廃止し、新執務体制に移行した。 川崎市消防職員の勤務時間等に関する規程の一部を改正し、隔日勤務と三交替制勤務の出勤時刻を変更し、拘束時間及び勤務時間を短縮した。 給与制度の一部改正に伴い、給料表が 6 等級制から 8 級制に改められ、さらに昇格基準等の処遇を改善した。
	5 月	4 週 6 休制の試行を開始した。
	9 月	川崎市立労働会館において、消防音楽隊創設 25 周年記念演奏会を開催した。
	10 月	昇任試験制度を改正し、給与制度等の実態に即した受験資格及び試験科目に改善した。
	12 月	宮前消防署及び麻生消防署に救助工作車をそれぞれ配置するとともに、救助工作車に配置する消防特別救助隊の定員を改正した。
昭和 63 年	3 月	精勤証書授与規程の全部を改正し、精勤章の形状を山型からバッチ式に改めた。
	4 月	第 6 代消防長寺田峰利氏が退職し、第 7 代消防長として総務部長加藤正巳氏が昇格就任した。 川崎消防署大島出張所庁舎を改築した。 川崎市消防吏員服制等に関する規則及び川崎市消防吏員服装等に関する規程の一部を改正し、貸与品の貸与方法を貸与期間方式点数制に改めた。
	10 月	東京湾消防相互応援協定に基づく 4 都市消防機関の合同訓練を川崎区水江町出光興産 (株) で実施した。
平成 元年	2 月	消防音楽隊、昭和天皇大喪の礼で奏楽。(於 青山三丁目、西新宿二丁目) 幸消防署に大型電源車を配置した。
	3 月	中原消防署に 38メートル級はしご付消防自動車を更新配置した。
	4 月	宮前消防署野川出張所を移転改築した。 消防局及び消防署の機構を改革し、局は 3 部 (総務部、警防部、予防部)、7 課 (庶務課、人事教養課、企画課、警防課、指令課、予防課、保安課)、1 隊 (航空隊) 23 係とし、消防署においては、副署長を置き、3 課 (予防課、警防第 1 課、警防第 2 課) 8 係とした。
	5 月	宮前区野川 858 野川健康センター建設現場の土砂崩れにより、死者 5 人、負傷者 2 人を生じた。

	7月	中原消防署小田中出張所を改築した。
	8月	集中豪雨により高津区蟹ヶ谷248専用住宅裏の斜面で崖崩れが発生し、市民3人が死亡、救出活動中の職員3人が殉職及び12人が負傷した。 市長事務部局と歩調をあわせ、土曜閉庁方式を導入した。
	9月	産業文化会館において蟹ヶ谷崖崩れにて殉職した職員3人の合同消防葬が行われた。
平成2年	10月	川崎市消防吏員服装等に関する規程の一部を改正し、救急隊員の服制を制定した。
	2月	幸文化センターにおいて第1回消防音楽隊定期演奏会を開催した。
	3月	臨港消防署千鳥町出張所に化学消防艇「第5川崎丸」を配置し、「第2川崎丸」を廃船した。
	4月	第7代消防長加藤正巳氏が退職し、第8代消防長として総務部長小山茂氏が昇格就任した。 幼年消防クラブ制度が発足した。
	7月	多摩区杉形7丁目1番1号川崎市立日本民家園内国指定重要文化財「旧太田家」から火災が発生し、建物1棟延面積79㎡全焼した。
	11月	少年消防クラブ制度が発足した。
平成3年		麻生消防署百合丘出張所を改築した。
	2月	市民プラザにおいて第2回消防音楽隊定期演奏会を開催した。 多摩消防署に30メートル級はしご付消防自動車を更新配置した。
	3月	多摩消防署を移転改築した。 多摩消防署庁舎の竣工に伴い、市長主催による竣工記念式を挙行了した。
	4月	消防航空隊庁舎を竣工した。 消防音楽隊事務所を新築開設した。 多摩消防署菅出張所を改築した。 カラーガード隊要員として非常勤嘱託員（女性）15人を採用した。
	5月	バン格拉デシュへ国際消防救助隊4人を派遣した。
	6月	川崎市労働会館において、カラーガード隊「レッドウィングス」の発隊式を挙行了した。
	8月	救急救命士法の施行に伴い、救急救命士資格取得のための研修機関「救急救命中央研修所」が開設され、当局より研修生1人を派遣した。
平成4年	1月	市長事務部局の係長昇任選考制度の導入に伴い、当局においても、消防司令昇任選考を実施した。
	2月	川崎消防署に38メートル級はしご付消防自動車を更新配置した。
	3月	臨港消防署千鳥町出張所を改築した。 川崎消防署に高規格救急自動車を配置した。 消防局警防課に救急普及啓発広報車を配置した。
	5月	第1回救急救命士国家試験の結果、救急救命士1人が誕生した。
	7月	川崎消防署において救急救命士による救急業務を開始した。 救急普及啓発広報車を使用して、市民に対する救急指導業務を開始した。
	9月	川崎市教育文化会館において、消防音楽隊創設30周年記念演奏会を開催した。 完全週休2日制の試行実施に伴い、指令課及び救急隊の勤務を3交代制から2交代制へ移行した。
	10月	東京湾消防相互応援協定に基づく5都市消防機関の合同訓練（第23回）を川崎港で実施した。
	12月	財団法人川崎市消防防災指導公社を設立した。 宮前消防署向丘出張所を改築した。
平成5年	1月	川崎市営球場前広場において、20年ぶりに市主催の川崎市消防出初式を実施した。
	3月	高規格救急自動車を臨港消防署に更新配置した。 臨港消防署千鳥町出張所に消防艇「第6川崎丸」を配置した。 市長事務部局に合わせて、完全週休2日制（但し、隔日勤務者は、4週7.5休制）に移行した。
	4月	第8代消防長小山茂氏が退職し、第9代消防長として総務部長石馬武氏が昇格就任した。 財団法人川崎市消防防災指導公社が業務を開始した。
	8月	高津消防署子母口出張所に化学消防ポンプ自動車を更新配置した。
平成6年	11月	自治体消防45周年記念大会が東京ドームにおいて開催され、当市職団員等が参加した。
	1月	中原消防署に救助工作車を更新配置した。
	3月	川崎市消防航空隊に消防用ヘリコプター（そよかぜ2、BK117 B-2型）を導入した。 全国初の「住宅防火モデル地区」に川崎区「四谷町内会」が指定された。 臨港消防署殿町出張所を改築した。 中原消防署に高規格救急自動車を更新配置した。 多摩消防署に高規格救急自動車を更新配置した。
	4月	職員定数条例が改正されたことに伴い初任教育の充実を図るため、初任教育訓練所を新設した。
	5月	石油コンビナート特別防災区域（川崎区扇島）で泡放射砲訓練を実施した。

	6月	男性は29年ぶり、女性は19年ぶりに盛夏服を一新した。 川崎市制70周年記念演奏会を教育文化会館において実施した。
	7月	第39回神奈川県消防操法大会において、中原消防団（大戸分団）が小型ポンプ操法の部で優秀賞を受賞した。
	9月	川崎市消防総合訓練場及び臨港消防署において、外国人消防関係者を対象に「救急救助技術研修」を実施した。
平成7年	1月	中国消防関係職員に対し消防制度、危険物行政等の研修を実施した。 阪神・淡路大震災に消防用ヘリコプター「そよかぜ1・2」、救助工作車2台及び隊員延べ63人を派遣し、救助活動を実施した。
	2月	臨港消防署に大型高所放水車及びはしご自動車を更新配置した。 水槽付ポンプ自動車3台を臨港、川崎消防署に更新配置した。
	3月	中原消防署に震災工作車を配置した。 幸・高津及び宮前消防署に高規格救急自動車を更新配置した。
	7月	川崎市が主管となり、神奈川県消防学校において、消防救助技術関東地区指導会を実施した。
	10月	東南アジア7カ国の消防行政担当幹部に対し、救急救助技術研修を実施した。
	11月	日中消防協会友好協定に基づき、中国消防関係幹部に対し、消防制度、予防行政等の研修を実施した。
	12月	高規格救急自動車7台を更新配置し、救急隊18隊のうち、15隊が高規格救急自動車に整備された。
平成8年	1月	阪神・淡路大震災から1年を迎えるにあたり、川崎市消防総合訓練場において「野営訓練」、「参集訓練」を、川崎市地下街において、「防災写真展」を実施した。
	3月	「高規格救助工作車」を導入し、すでに配置されている「震災工作車」、「電源車」と合わせ、特殊部隊の編成が可能となった。 「大型消防ポンプ自動車」を導入し、海水等を利用した消火活動が可能となった。
	4月	第9代消防長石馬武氏が退職し、第10代消防長として総務部長中尾鐵雄氏が昇格就任した。 消防局の機構を改革し、企画課を廃止し、管理課を新設した。また、人事教養課を人事課へ名称変更した。 「ヘリコプターテレビ電送システム」の運用を開始した。 川崎市消防団の設置及び定員等に関する条例の一部を改正し、各消防団の定員の均衡化を図るため、各消防団の定員を改めた。 川崎市消防団任免条例の一部を改正し、女性を消防団員として任用できるように任用資格条件を改めた。
	9月	新鶴見操車場跡地において「防災の日」に7都県市合同防災訓練を実施した。
	10月	神奈川県で初めての女性消防団員34人を採用した。（平成8年度は、45人の採用があった。） 川崎市消防局消防職員委員会の規則・規程を制定した。
平成9年	3月	高規格救急自動車2台を整備し、救急隊18隊全てが高規格救急自動車に整備された。 起震車の更新に伴い、新型の「防災指導車」を導入した。
	4月	ビルの新築時に地中のほりを活用して、消防用水槽等を設置する事業者に対し、その費用の全額又は一部を補助する川崎市消防水利施設整備補助金制度が発足した。
	6月	横浜市本牧沖約6km「中ノ瀬」付近でダイヤモンドグレース号油流出事故が発生し、海上に流出した原油が扇島及び東扇島並びに浮島の一部に漂着したため、ダイヤモンドグレース号油流出事故警戒対策本部並びに消防警備本部を設置し、対応した。
	12月	東京湾アクアライン供用に先立ち、同場所において川崎市消防局、木更津市消防本部、東京消防庁、神奈川県警察本部及び日本道路公団による総合防災訓練を実施した。
平成10年	1月	「街ぐるみ声かけ合って火の用心」を統一標語とし、自治体消防50年記念川崎市消防出初式及び各消防署管内において地区消防出初式を実施した。
	3月	耐熱救難車の更新に伴い、「支援車」を導入し、水難救助隊の活動車両及び神奈川県下緊急消防援助隊の後方支援車両として整備した。 災害現場への資機材搬送の迅速化を図るため、災害対策車両（コンテナ車）を導入した。
	4月	川崎市職員定数条例の一部が改正され、消防吏員と一般の枠を撤廃するとともに定数を1,386人以内とした。
	9月	エジプトアラブ共和国に救助技術の指導のため、救助隊員2人を派遣した。
	11月	川崎市自治体消防50年記念式を教育文化会館で実施した。臨港消防署浮島出張所を新築開設した。
	12月	2号起震車の更新に伴い、防災指導車（愛称「ゆらゆらっち」）を導入し、市民の防火意識の向上を図った。
平成11年	2月	高津消防署梶ヶ谷出張所を改築し、併せて無線塔を設置し、有線と無線の二重化を図った。

- 3 月 迅速な救急搬送体制の充実を図るため、ヘリコプターによる救急搬送業務を開始した。
- 4 月 第10代消防長中尾鐵雄氏が退職し、第11代消防長として総務部長三品秀夫氏が昇格就任した。
航空隊に操縦士、整備士、救助隊員の3人を増員し、15人体制により全日昼間勤務体制を開始した。
臨港消防署浮島出張所に救急隊を配置し、救急隊は計19隊となった。
- 6 月 自治省消防庁の依頼に基づき、中国研修生（中国・北京消防訓練センター教官）1人を受入れ、危険物行政の研修を実施した。
- 8 月 集中豪雨により多摩川が増水し、河川敷及び中州に取り残された要救助者10人を救助隊、航空隊が救出した。
集中豪雨により神奈川県北西部の津久井郡津久井町（道志川）、足柄上郡山北町（玄倉川）で発生した水難事故に航空隊、水難救助隊が応援出場した。
トルコ共和国西部地震に国際緊急救助隊として、国際消防救助隊員4人を派遣し、救助活動を実施した。
- 10 月 夜間の大規模災害時における監視体制を強化するため、航空隊24時間体制の試行を開始した。
川崎市初の女性救急隊員が誕生し、臨港消防署浮島出張所において当直勤務を開始した。
日中消防協会友好協定に基づき、中国研修生5人を受入れ、警防・予防・危険物等消防全般の研修を実施した。
- 11 月 東京湾アクアライントンネル防災訓練を川崎市消防局、木更津市消防本部及び各関係機関の合同で浮島管理ヤード及び床版下で実施した。
- 12 月 コンピュータ西暦2000年問題の警備のため、消防局に消防指揮本部を、また各消防署に方面指揮本部を設置し、部隊増強等を行い特別警備を実施した。
- 平成 12 年 1 月 神奈川県総合防災センターにおいて、県下緊急消防援助隊訓練を実施した。
- 2 月 自治省消防庁の依頼に基づき、中国研修生（中国・北京消防訓練センター教官）1人を受入れ、危険物行政の研修を実施した。
- 3 月 麻生区黒川の三菱重工業（株）黒川試験場において、国際消防救助隊の野営訓練を実施した。
- 4 月 北海道有珠山噴火災害に緊急消防援助隊として大型ポンプ車、ホース延長車及び支援車等車両4台隊員24人を派遣し、警戒・支援活動を実施した。
- 6 月 自治省消防庁の依頼に基づき、北京市消防局（北京消防訓練センター教官）2人を受け入れ、危険物行政の研修を実施するとともに、同訓練センターへ職員2人を指導員として派遣した。
- 8 月 九州・沖縄サミット開催のため沖縄県名護市に、警防要員28人・予防要員2人の計30人及び車両3台を派遣して、消防特別警戒応援を実施した。
- 12 月 日中消防長会友好協定に基づき中国研修生5人を受け入れ、警防・予防・危険物等消防全般の研修を実施した。
- 平成 13 年 1 月 神奈川県総合防災センターにおいて県下緊急消防援助隊訓練を実施した。
- 3 月 川崎市少年消防クラブが発足10年を迎え、記念誌「少年消防クラブ十年のあゆみ」を発行した。
- 4 月 第11代消防長三品秀夫氏が退職し、第12代消防長として川崎市健康福祉局理事兼次長石野厚氏が就任した。
- 10 月 市関係局による生物化学兵器等対策連絡協議会の設立に参画するとともに、庁内に緊急テロ対策消防本部を設置し、テロ対策の体制を確立した。
川崎、横浜、横須賀の各消防本部、県警及び県の参加による、合同生物化学対応訓練を県消防学校で実施した。
- 11 月 平成13年9月1日に新宿区歌舞伎町で発生した雑居ビル火災を受け、消防局、まちづくり局、建設局、健康福祉局及び川崎警察署の関係5機関により、川崎市雑居ビル対策連絡協議会を発足した。
- 平成 14 年 1 月 第12代消防長石野厚氏が健康福祉局長に就任し、第13代消防長として消防局総務部長後藤清氏が昇格就任した。
- 3 月 消防局新総合庁舎の外壁デザインプロジェクトに、少年消防クラブ員が参加し、外壁のアートワークを行った。
川崎消防署小田出張所に救急隊を配置し、救急隊は計20隊となった。
- 4 月 消防局の機構を改革し、救急課を新設した。また、保安課を危険物課へ名称変更した。
消防局新総合庁舎の竣工に伴い、消防局（指令課を除く）・川崎署の移転が完了し、業務を開始した。
- 6 月 市内で初めて聴覚障害者の市民救命士3人が誕生した。
- 8 月 市内で初めて女性の救急救命士による救急業務を開始（川崎消防署）した。
- 9 月 消防指令システムが稼動し、併せて消防局及び川崎消防署の住所が「川崎区南町20番地15」から

		「川崎区南町20番地7」の新住所に変更され、全面業務開始となった。
平成 15 年	12 月	多摩消防署管内に地域住民と消防署がより密接な連絡体制をとり、安全なまちづくりを目指す目的で、町内会・自治会単位に「消防まちかど連絡所」を設置した。
	3 月	多摩消防署菅出張所に救急隊を配置し、救急隊は計21隊となった。
	4 月	消防局及び消防署の機構を改革し、管理課を廃止し、企画担当及び査察課を新設するとともに、各消防署に警防統括担当主幹を新設した。 救急救命士による「包括的指示下での除細動」の業務が開始された。 東京都八王子市恩方町林野火災に緊急消防援助隊として、ヘリコプター 1 機を派遣し、空中消火活動を実施した。
	5 月	総務省消防庁の依頼に基づき、モンゴル ウランバートル市消防局研修生を受け入れ、消防無線の運用及び維持修繕技術について研修を実施した。 市職員への応急手当普及啓発のため、阿部市長、市三役と局長級職員が市民救命士講習を受講した。
	6 月	消防職員が小学校社会科の教壇に立つモデル事業「みんなが消防士」の第 1 回授業を梶ヶ谷小学校で開いた。
	9 月	市内にある小規模雑居ビル91対象に対し、夜間一斉特別検査を実施した。 第 2 回川崎市救急フォーラムを開催し、市民応急手当普及員組織の結成式を行なった。 北海道苫小牧市出光興産（株）北海道製油所火災に、消防庁長官から泡消火薬剤の搬送要請を受け、自衛隊入間基地へ延べ第四次にわたり泡消火薬剤を40,480リットル搬送した。
	10 月	北海道苫小牧市出光興産（株）北海道製油所火災に、緊急消防援助隊として大型ポンプ車、ホース延長車及び支援車等車両 8 台、隊員52人を派遣し、警戒活動を実施した。 海上自衛隊館山航空基地創立50周年記念基地祭に航空隊のそよかぜ 2 号機が参加した。 山梨県甲府市の小瀬スポーツ公園で開催された平成15年度緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練に参加した。
平成 16 年	1 月	宮前消防署宮崎出張所に救急隊を配置し、救急隊は計22隊となった。
	2 月	日中消防協会友好協定に基づき中国研修生 5 人を受け入れ、警防・予防・危険物等消防全般にわたる研修を実施した。 消防総合訓練場において、国際消防救助隊合同訓練を、5 本部（川崎市、横須賀市、相模原市、藤沢市、金沢市）32人で実施した。
	4 月	第13代消防長後藤清氏が退職し、第14代消防長として総務部長山口仁臣氏が昇格就任した。
	7 月	消防局では、防火思想の高揚と消防局のイメージアップのために、消防局イメージキャラクター（太助）を決定した。 緊急援助隊派遣要請に基づき、新潟豪雨災害に伴う被害調査のため、新潟県三条市へ総務省消防庁長官を搬送した。
	9 月	市内にある小規模雑居ビル91対象に対し、夜間一斉特別検査を実施した。 川崎市初の気管挿管認定救命士が誕生した。
	10 月	新潟県中越地震災害に、緊急消防援助隊として第 3 次にわたり、ヘリコプター、水槽付消防ポンプ車、救助工作車及び救急車等車両 9 隊、隊員36人を派遣し、情報収集及び被害調査活動を実施した。
	11 月	川崎市制80周年記念消防音楽隊定期演奏会を教育文化会館において開催した。
	12 月	市内にあるディスカウントストア68対象に対し、一斉検査を実施した。
平成 17 年	1 月	第13回全国救急隊員シンポジウム「救命の明日を拓く 飛躍のステージへ」をテーマに市内で開催した。
	3 月	宮前消防署菅生出張所に救急隊を設置し、救急隊は23隊となった。 昭和60年 7 月に導入したヘリコプターを新型機（新そよかぜ 1 号：川崎式BK117C-2型）に更新した。
	4 月	高津消防署の改築事業が完成し、新庁舎による運用を開始した。 平成17年 3 月に更新した新そよかぜ 1 号機（川崎式BK117C-2型）の運用を開始した。 神奈川県下消防相互応援協定に基づき、厚木市飯山白山見晴台付近において山岳救助活動を実施した。 臨港消防署鋼管通出張所と川崎消防署小田出張所を統合し、臨港消防署鋼管通出張所庁舎を川崎消防署小田出張所とした。
	6 月	静岡県清水市で実施された、緊急消防援助隊全国合同訓練に、指揮支援部隊、県指揮隊、特殊災害部隊（大型高所放水車・大型化学車・泡原液搬送車）5 隊、隊員18名が危険物災害対応訓練に参加した。

	家電量販店14対象に対し、特別検査を実施した。
7月	川崎市消防音楽隊定期演奏会を教育文化会館において開催した。
8月	気管挿管認定救急救命士8名を養成した。 各消防署に防火防止対策協議会を設立するとともに、「川崎市安全安心まちづくり推進協議会」に参画した。
11月	川崎市初の薬剤投与認定救急救命士2名が誕生した。
12月	消防局と郵便局との「火災の予防に関する相互協力の覚書」を締結した。 小規模雑居ビル91対象に対し、夜間一斉特別検査を実施した。
平成18年1月	「あなたです 火のあるくらしの 見はり役」を統一標語とし、各消防署において地区消防出初式を実施した。 認知症高齢者グループホーム29対象に対し、特別検査を実施した。
3月	幸消防署の改築事業に伴い、旧幸保健所を仮庁舎として運用を開始した。
4月	第14代消防長山口仁臣氏が退職し、第15代消防長として川崎市総務局危機管理室長岸田克彦氏が就任した。 焼肉チェーン店25対象に対し、特別検査を実施した。
5月	川崎区水江町石油精製業の事業所内減圧残渣油貯蔵タンクが炎上し、消防車20台、消防艇1艇、ヘリコプター1機、隊員83名が出場し消火活動を行なった。 臨港消防署（仮称）藤崎出張所建設用地の取得が完了し、新築整備事業に着手した。
6月	市内8消防団から各団2チームを選出し16チームで、「平成18年度川崎市消防団操法大会」を実施した。 飲食チェーン店29対象に対し、特別検査を実施した。
7月	中原消防署複合施設建設用地の取得が完了し、新築整備事業に着手した 川崎市消防音楽隊定期演奏会を教育文化会館において開催した。 市内小学校・中学校164対象に対し特別検査を実施した。
8月	札幌市で開催された、第35回全国消防救助技術大会「水上の部」において、基本泳法訓練、人命救助訓練及び溺者救助訓練3種目、隊員7名が入賞した。
9月	患者等搬送事業者、第1号を認定し、計8事業者となった。
11月	栃木県宇都宮市で実施された、緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練に、指揮支援部隊、県指揮部隊、救助部隊、後方支援部隊、航空部隊4隊1機、隊員20名が参加した。 昭和60年の発隊から総飛行時間「8,000時間無事故飛行」を達成した。 小規模雑居ビル83対象に対し、夜間一斉合同特別検査を実施した。
平成19年1月	「防災の 備えは 地域と家庭から」を統一標語とし、各消防署において地区消防出初式を実施した。 気管挿管認定救急救命士8名を養成し、計20人となった。 カラオケルーム72対象に対し、特別検査を実施した。
3月	薬剤投与認定救急救命士8名を養成し、計11人となった。 高津消防署新作出張所の耐震補強工事が完了した。
4月	第15代消防長岸田克彦氏が退職し、第16代消防長として総務部長及川洋氏が昇格就任した。 消防総合訓練場において市長出席の下、特別高度救助隊及び高度救助隊の発隊式を行い、臨港消防署に特別高度救助隊を、宮前消防署に高度救助隊をそれぞれ配置し、運用を開始した。
6月	川崎市消防音楽隊創設45周年記念演奏会を教育文化会館において、東京消防庁音楽隊の賛助出演を得て開催した。 まんが喫茶、インターネットカフェ32対象に対する特別立入検査を実施した。 市内温泉施設14対象に対し、特別立入検査を実施した。
7月	迅速な救急活動と救命率の向上を図ることを目的として、消防隊と救急隊の連携による救急活動（PA連携）を開始した。 新潟県中越沖にて発生した災害に対し、航空機1機（隊）4名が派遣され、ヘリコプターテレビ電送システムによる情報収集及び人員搬送等の活動を実施した。
8月	東京消防庁夢の島消防訓練場で開催された、第36回全国消防救助技術大会において、水上の部「溺者搬送」において2名が入賞した。
9月	台風9号の接近に伴って、多摩川の増水による水難事故が発生し、4名を救出した。また、消防局に消防警戒本部並びに消防署に方面警戒本部を設置し、警防体制の万全を期した。 麻生区早野の剪定枝置場において火災が発生し、延べ77隊83台1機325名が活動し、鎮火までに7日を要した。
10月	防火対象物の消防に関する安全情報を市民に提供することを目的に、消防適合認定表示制度を創

	<p>設した。</p> <p>消防署所の適正配置事業により、臨港消防署大師出張所と川崎消防署富士見出張所を統合し、臨港消防署藤崎出張所を開庁した。</p> <p>中原消防署に指揮情報隊を設置した。</p> <p>高津消防署新作出張所に救急隊を配置し、救急隊は24隊となった。</p> <p>群馬県前橋市において実施された緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練に、指揮支援部隊、県隊指揮隊、救助部隊、後方支援部隊、航空部隊4台1機、隊員17名が参加した。</p> <p>東京湾消防相互応援協定に基づき、川崎区水江町6番2号出光興産（株）京浜ルブセンター及び周辺海域において、東京消防庁、横浜市安全管理局、千葉県消防局、市川市消防局及び7機関の協力のもと合同消防訓練を実施した。</p>
11月	カラオケボックス71対象に対し、特別立入検査を実施した。
12月	小規模雑居ビル87対象に対し、川崎市警本部、健康福祉局、まちづくり局及び建設局と合同で夜間一斉合同特別立入検査を実施した。
平成 20 年 1 月	<p>年末多忙期を前に大規模物品販売店舗7対象に対し、特別立入検査を実施した。</p> <p>「忘れるな 過去の災害 得た教訓」を統一標語とし、各消防署において地区消防出初式を実施した。</p>
3月	消防署所の適正配置事業により、中原消防署玉川出張所及び中原消防署宮内出張所を廃止した。
4月	<p>消防職員の定数を改正し、定数を1,379人とした。</p> <p>中原消防署の複合施設建設事業が完了し、新庁舎による運用を開始した。</p> <p>幸消防署、高津消防署、宮前消防署、多摩消防署及び麻生消防署に指揮情報隊を設置した。</p>
5月	<p>中国四川省大地震が発生し、当市から国際消防援助隊員3名を派遣した。</p> <p>救急医療情報センターにおいて、医療機関までのタクシーや民間救急事業者の案内を行う「サポート救急制度」を開始した。</p> <p>新型インフルエンザの発生に備え国・県・関係局と連携し、総合訓練を実施した。</p>
6月	<p>岩手・宮城内陸地震が発生し、緊急消防援助隊として指揮支援隊4名、航空隊5名を派遣した。</p> <p>知的障害者施設等グループホーム163対象に対し、特別立入検査を実施した。</p> <p>性風俗関連特殊営業を営む店舗等27対象に対し、特別立入検査を実施した。</p>
7月	<p>消防音楽隊定期演奏会を教育文化会館において開催した。</p> <p>北海道洞爺湖サミット開催に伴う消防特別警戒要員として、総勢33名の隊員を派遣し、警戒活動を実施した。</p> <p>局地的な激しい雨に伴って、多摩川の増水による水難事故が発生し、1名を救出した。</p>
8月	福岡県北九州市で開催された第37回全国消防救助技術大会において、水上の部「溺者搬送」で2名が入賞した。
9月	横須賀市において実施された八都県市合同防災訓練に特別救助隊5名、救急隊3名が参加した。
10月	<p>千葉県市川市において実施された東京湾消防相互応援協定に基づく合同消防訓練に水上消防隊6名、航空隊4名が参加した。</p> <p>個室ビデオ店等106対象に対し、特別立入検査を実施した。</p>
11月	<p>川崎区東扇島において実施された関東管区広域（警察）緊急援助隊総合訓練に救急隊6名、航空隊4名が参加した。</p> <p>繁華街（川崎駅及び新百合ヶ丘周辺）42対象に対し、特別立入検査を実施した。</p> <p>神奈川県庁及び横浜市港北区において実施された緊急援助隊関東ブロック合同訓練に指揮支援部隊、県隊指揮隊、救助部隊、後方支援部隊、航空部隊の隊員62名が参加した。</p>
12月	小規模雑居ビル99対象に対し、川崎市警本部、健康福祉局、まちづくり局及び建設局と合同で特別立入検査を実施した。
平成 21 年 1 月	<p>大規模物品販売店舗7対象に対し、特別立入検査を実施した。</p> <p>「まちぐるみ スクラム組んで 火の用心」を統一標語とし、各消防署において地区消防出初式を実施した。</p> <p>（社）日本臓器移植ネットワークの依頼により、多摩区長沢浄水場から東京国際空港まで航空隊による臓器搬送を実施した。</p>
2月	消防局企画戦略会議を設置した。
4月	<p>第16代消防長及川洋氏が退職し、第17代消防長として総務部長福元幸徳氏が昇格就任した。</p> <p>消防職員の定数を改正し、定数を1,387人とした。</p> <p>消防局の機構を改革し、施設装備課を新設した。</p> <p>社会福祉施設等のうち入所施設及び小規模社会福祉施設等496対象に対し、特別立入検査を実施した。</p>

	5 月	市内主要病院45対象に対し、特別立入検査を実施した。
	6 月	ミュージア川崎シンフォニーホール開館 5 周年記念「バースデイ・コンサート」開催に伴い、ミュージア川崎の特別立入検査を実施した。
	7 月	川崎DMA Tの発足に伴い、川崎DMA T連携隊の運用を開始し、災害現場における医療救護活動体制を確立した。
		パチンコ店等115対象に対し、特別立入検査を実施した。
	8 月	横浜市中で開催された第38回全国消防救助技術大会において、水上の部「複合検索」、「溺者搬送」、「水中検索救助」で計 5 人が入賞した。
	9 月	第30回八都県市合同防災訓練が川崎市役所第 3 庁舎、東扇島東公園（基幹的広域防災拠点）、川崎市港湾振興会館（川崎マリエン）体育館を会場として、川崎市直下地震を想定し実施された自衛消防組織の設置を要する防火対象物等93対象に対し、特別立入検査を実施した。
	10 月	個室ビデオ店等87対象に対し、特別立入検査を実施した。
	11 月	消防音楽隊定期演奏会を教育文化会館において開催した。 全署に住宅用火災警報器設置推進連絡会を設立した。 千葉県千葉市において実施された緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練に指揮支援部隊、県隊指揮隊、救助部隊、後方支援部隊、航空部隊の隊員22人が参加した。
		マージャン店等74対象に対し、特別立入検査を実施した。
	12 月	臨港消防署改築事業により、川崎区塩浜 3 丁目地内において仮庁舎での運用を開始した。 小規模雑居ビル103対象に対し、所轄警察署、健康福祉局、まちづくり局及び建設局と合同で特別立入検査を実施した。 大規模物品販売店舗32対象に対し、特別立入検査を実施した。
平成 22 年	1 月	「火の用心 いつも我家の 合い言葉」を統一標語とし、各消防署において地区消防出初式を実施した。
	2 月	住宅防火対策推進シンポジウム（主催：総務省消防庁、共催：川崎市消防局）を川崎市総合福祉センターで開催し、住宅用火災警報器の普及と住宅防火への意識啓発を図り、住宅防火対策の重要性を広く周知した。
	3 月	幸消防署改築事業により改築した幸消防署新庁舎での運用を開始した。 総務省消防庁から、特殊災害対応自動車、特別高度工作車、大型除染システム搭載車、消防団救助資機材搭載型車両が貸与され、習熟訓練を実施した。 認知症高齢者グループホーム51対象及び小規模社会福祉施設等13対象に対し、特別立入検査を実施した。
	6 月	住宅用火災警報器の設置期限まで残り 1 年を切る日に合わせ、全署一斉に「住宅用火災警報器カウントダウンイベント」を管内主要駅、大型物販店等でそれぞれ開催した。 第 4 回緊急消防援助隊全国合同訓練が愛知県で実施され、救助部隊など 4 隊 1 台18人が参加した。
	7 月	消防音楽隊定期演奏会を教育文化会館において開催した。 物品販売店舗48対象に対し、警防要員による特別立入検査を実施した。
	8 月	第39回全国消防救助技術大会が、京都市消防活動総合センターで開催され、陸上の部で「引揚救助」「障害突破」、水上の部で「基本泳法」「複合検索」「溺者搬送」「溺者救助」「水中検索救助」の各訓練で、合計 7 チーム18人が入賞した。
	9 月	第31回九都県市合同防災訓練が、千葉県君津市西君津地先及び東京湾アクアライン海ほたる P A を会場として、君津市を震源とする直下地震を想定して実施され 2 隊 1 台 1 機15人が参加した。
	10 月	平成22年度原子力総合防災訓練が静岡県御前崎市で実施され、1 隊 1 機 4 人が参加した。 第41回東京湾消防相互応援協定に基づく合同訓練が千葉県千葉市で実施され、3 隊 1 台 1 機 1 艇 15人が参加した。
	11 月	2010日本A P E Cが横浜市中で開催されたことに伴い、消防局特殊事案に係る警戒要領の危機レベルを引き上げ、警防体制の強化を図るとともに大規模集客施設、宿泊施設、主要駅等37対象に対し、特別立入検査を実施した。 緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練が、東京都特別区会場、晴海ふ頭周辺ほか（分散型）で、東京湾北部を震源とする大規模地震を想定とし実施され、7 隊 1 機27人が参加した。
	12 月	小規模雑居ビル115対象に対し、所轄警察署、健康福祉局、まちづくり局及び建設緑政局と合同で特別立入検査を実施した。
平成 23 年	1 月	「安心は 防災意識と 地域の輪」を統一標語とし、各消防署において地区消防出初式を実施した。
	2 月	警防課員の査察技術の向上を目的として、第 1 回査察技術競技会を開催した。 住宅用火災警報器の設置期限まで残り100日を切ることから、春の火災予防運動の一環として、全署で「住宅用火災警報器カウントダウンイベント」を管内主要駅、大型物販店等でそれぞれ

		開催した。
3 月		東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）の発生に伴い、緊急消防援助隊として、千葉県に指揮支援隊1 隊6 人、宮城県に三次派遣隊まで延べ22隊99人、福島第一原子力発電所に12隊36人、福島県に救急部隊として3 隊8 人を派遣した。（平成23年度も継続派遣）
4 月		第17代消防長福元幸徳氏が退職し、第18代消防長として総務部長福井昭久氏が昇格就任した。宮前消防署向丘出張所に救急隊を配置し、救急隊は計25隊となった。 3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）の発生に伴い、4月2日から4月30日まで航空部隊として回転翼航空機1機が福島県に派遣され救助及び情報収集活動を実施した。
5 月		住宅用火災警報器の設置期限まで残り1 か月を切るにあたり、全署一斉に「住宅用火災警報器カウントダウンイベント」を管内主要駅、大型物販店等でそれぞれ実施した。 神奈川県下消防相互応援協定に基づき、伊勢原市で発生した山岳救助事案に航空隊が出場し、要救助者1 人を救出した。
6 月		東北地方太平洋沖地震の発生に伴う川崎市緊急消防援助隊派遣が、救急部隊第11次派遣をもって終了した。 派遣総数75隊254人
7 月		7月から12月までの間、物品販売店舗48対象に対し、警防要員による特別立入検査を実施した。中原消防署において、震災工作車の運用を開始した。 神奈川県下消防相互応援協定に基づき、伊勢原市大山大で発生した山岳救助事案に航空隊が出場し、要救助者1 人を救出した。 カラーガード隊発隊20周年記念川崎市消防音楽隊定期演奏会を教育文化会館において開催した。
9 月		市内で倉庫火災が発生したことを受け、倉庫304対象に対し、特別立入検査を実施した。
11 月		緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練が、長野県松本会場及び塩尻会場で実施され、4 隊1 機20人が参加した。 中原消防署において、川崎市女性消防団員発足15周年特別研修会を開催した。
12 月		小規模雑居ビル122対象に対し、所轄警察署、健康福祉局、まちづくり局及び建設緑政局と合同で特別立入検査を実施した。 救急出場件数が過去最多であった平成17年の59,636件を超え、初めて6 万件を突破し、61,163件となった。
平成 24 年	1 月	「防災は 地域の絆と 備えから」を統一標語とし各消防署において地区消防出初式を実施した。
	2 月	臨港消防署の改築工事が完了し、新庁舎による運用を開始した。
	4 月	幸消防署南河原出張所に救急隊を配置し、救急隊は計26隊となった。
	5 月	広島県福山市で発生したホテル火災を踏まえ、ホテル・旅館等44対象に対し、特別立入検査を実施した。
	6 月	教育文化会館において川崎市消防音楽隊創設50周年記念演奏会を開催した。
	8 月	川崎市傷病者の搬送及び受入れ実施基準の6号「受入医療機関確保基準」の該当病院として川崎幸病院が指定され、運用を開始した。
	9 月	川崎市中央卸売市場北部市場（宮前区）において平成24年度川崎市消防団操法大会が開催され、臨港消防団第1分団第1班が優勝した。 東日本大震災での派遣活動に対し、内閣総理大臣から防災功労者表彰が授与された。 市立多摩病院から東京国際空港まで、航空隊による臓器搬送を実施した。
	10 月	兵庫県姫路市で発生した化学プラント爆発火災を踏まえ、特定事業所39施設に対し、緊急立入検査を実施した。
	11 月	警防要員の査察技術向上を目的として、第3回査察技術競技会を開催した。 川崎市水江町の出光興産株式会社京浜ルブセンター及び周辺海域において東京湾消防相互応援協定に基づく合同消防訓練を実施し、本市から13隊16台2機1艇が参加した。 緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練が埼玉県で実施され本市から5隊4台1機19名が参加した。
	12 月	平成24年中の救急出場件数が、過去最多であった昨年の61,163件を超え、62,661件となった。 また、平成24年中の火災件数が、昭和51年以降最も少ない328件であった。
平成 25 年	1 月	「高めよう 地域の絆と 防災意識」を統一標語とし、各消防署において地区消防出初式を実施した。 麻生消防署栗木出張所の新築工事が完了し、同消防署柿生出張所仮庁舎として運用を開始した。
	2 月	長崎県長崎市で発生した認知症高齢者グループホーム火災を踏まえ、認知症高齢者グループホーム91対象に対し、まちづくり局及び健康福祉局との合同による特別立入検査を実施した。
	3 月	日本医科大学武蔵小杉病院とドクターカー出場に関する協定を締結し、運用を開始した。 消防団員の確保及び補償等の迅速な対応を図るため、「川崎市消防団の設置及び定員等に関する条例」及び「川崎市消防団員等公務災害補償条例」を改正した。

4月	福島支援全国消防派遣隊として、地方広域市町村圏組合消防本部に9月までの半年間で延べ3回9人の職員を派遣した。
7月	教育文化会館において川崎市消防音楽隊定期演奏会を開催した。
10月	台風26号による伊豆大島の土砂災害発生に伴い、緊急消防援助隊として第8次派遣（10月31日）まで延べ89人を派遣した。 福岡県福岡市の病院で発生した病院火災を受け、病院・診療所等107対象に特別立入検査を実施した。
11月	川崎日航ホテルにおいて平成25年度全国消防長会秋季役員会を開催した。 川崎市消防音楽隊・カラーガード隊バスにラッピングを施し、「住宅用火災警報器の普及啓発」、「消防団員募集」及び「消火器の維持管理」についての広報を実施した。 警防要員の査察技術向上を目的として、第4回査察技術競技会を開催した。
12月	平成25年中の救急出場件数が、過去最多であった昨年の62,661件を超え、63,464件となった。
平成26年1月	「安心は 日ごろの備えと 地域の絆」を統一標語とし、各消防署において地区消防出初式を実施した。
3月	消防救急デジタル無線の仮運用を開始した。 麻生消防署柿生出張所の改築が完了し、新庁舎による運用を開始した。
4月	第18代消防長福井昭久氏が退職し、第19代消防長として総務部長南部浩一氏が昇格就任した。 消防職員の定数を改正し、定数を1,403人とした。 麻生消防署栗木出張所に救急隊を配置し、救急隊は計27隊となった。 川崎市初の拡大2行為登録救急救命士17名が誕生した。
6月	川崎市制90周年記念消防音楽隊定期演奏会を教育文化会館において開催した。
9月	川崎市中央卸売市場北部市場（宮前区）において平成26年度川崎市消防団操法大会が開催され、臨港消防団第1分団第1班が優勝した。 消火ホースキットを市内の全避難所（175箇所）へ3年計画での配備を開始した。
10月	警防要員の査察技術の向上を目的として、第5回査察技術競技会を開催した。
11月	静岡県菊川市及び浜松市において、平成26年度緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練を実施し、8隊1機32人が参加した。
12月	平成26年中の救急出場件数が、過去最多であった昨年の63,464件を超え、64,897件となった。
平成27年1月	「教訓を生かして備える大災害」を統一標語とし、各消防署において地区消防出初式を実施した。 第17回全国消防救助シンポジウムへ中原消防署員2名を派遣した。
4月	消防救急デジタル無線の運用を開始した。 外国人市民等に対応するため、多言語通訳サービスの運用を開始した。
5月	川崎市日進町の簡易宿泊所で発生した火災により、木造建物全焼2棟、部分焼3棟、ぼや1棟、車両20台、自転車15台等焼損し、死者9名、重傷者6名（その後2名死亡）、中等症2名、軽傷11名を生じた。
8月	川崎市宮前区中央卸売市場北部市場において、川崎市総合防災訓練を実施し、3隊2機86名が参加した。 高津消防団橋分団新作班の改築工事が完了し、運用を開始した。
9月	川崎市消防総合訓練場を「川崎市消防訓練センター」に名称を改めた。
12月	7月に更新した新そよかぜ2号（エアバス・ヘリコプターズ式AS365N3+型）の本格運用を開始した。 第18回全国消防救助シンポジウムが日比谷公会堂で開催され、事例研究発表のため、航空隊から2名派遣した。
平成28年1月	平成27年中の救急出場件数が、過去最多であった昨年の64,897件を超え、65,825件となった。 「防災は あなたの心の 備えから」を統一標語とし、各消防署において地区消防出初式を実施した。
2月	緊急消防援助隊活動拠点施設の新築工事が完了した。
3月	宮前消防署菅生出張所の改築工事が完了し、運用を開始した。
4月	第19代消防長南部浩一氏が退職し、第20代消防長として、総務部長田中経康氏が昇格就任した。 消防職員の定数を改正し、定数を1,405人とした。 宮前高度救助隊が宮前特別高度救助隊となり、臨港特別高度救助隊との2隊体制の運用を開始した。 応急手当講習の完全民営化へ向け、7割を民間へ委託した。
6月	川崎市中央卸売市場北部市場において、平成28年度川崎市消防団操法大会が開催され、臨港消防団第1分団第2班が優勝した。
7月	全国消防長会関東支部常任理事会に川崎市消防局が開催消防本部として大磯プリンスホテル

		にて開催された。
	10月	川崎市消防訓練センター補助訓練塔の改築工事が完了し、運用を開始した。 川崎市消防局4階講堂において、川崎市消防救助隊発足50周年記念講演会「魂の継承と飛躍」をメインテーマに実施し、職員及び消防関係者150名が参加した。
	12月	平成28年中の救急出場件数が、過去最多であった平成27年中の65,825件を超え、68,439件となった。
平成29年	1月	「防災は 地域で守る 自助共助」を統一標語とし、各消防署において地区消防出初式を実施した。
	3月	高津消防団高津分団二子班器具置場の改築工事が完了し、運用を開始した。 川崎市女性消防団員が発足20周年を迎えたことから、消防局講堂において川崎市女性消防団員発足20周年特別研修会を開催、消防職・団員、関係者120名が参加した。
	4月	消防職員の定数を改正し、定数を1,407人とした。 応急手当講習の民間への完全業務委託を開始した。 第5次地方分権一括法が公布され、火薬類取締法における事務・権限が神奈川県から本市へ移譲され、運用を開始した。
	5月	11日、平成29年度川崎市消防救助技術指導会が川崎市消防訓練センター補助訓練塔完成後、初の開催となり、第42回神奈川県消防救助技術指導会への隊員選考を実施した。
	6月	川崎市浮島にあるJXTGエネルギー株式会社川崎製造所敷地内において、石油コンビナート等特別防災区域火災防ぎょ訓練を実施し、2日間で17隊が参加した。
	9月	航空隊庁舎改築工事が完了し、運用を開始した。
	10月	群馬県で、緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練が実施され、6隊25名が参加した。
	11月	東亜石油株式会社東扇島地区で、各協定都市及び協力機関が参加し東京湾消防相互応援協定に基づく合同消防訓練を実施した。
平成30年	2月	麻生消防署王禅寺出張所改修工事が完了し、運用を開始した。
	3月	消防指令システムを更新した。
	4月	第20代消防長田中経康氏が退職し、第21代消防長として、総務部長原悟志氏が昇格就任した。 消防職員の定数を改正し、定数を1,417人とした。 麻生消防署王禅寺出張所に救急隊を配置し、救急隊は28隊となった。 第5次地方分権一括法が公布され、高圧ガス保安法における事務・権限が神奈川県から本市へ移譲され、運用を開始した。
	9月	川崎市東扇島にある東扇島東公園及び川崎マリエンにおいて、140機関約8,000名が参加し、第39回九都県市合同防災訓練が川崎市を主会場として行われた。 北海道胆振東部地震の発生に伴い、緊急消防援助隊として航空隊5名を派遣し、情報収集及び人員搬送等の活動を実施した。 消防訓練センター主訓練塔が竣工し、運用を開始した。
	12月	千鳥町消防出張所棧橋改築工事が完了し、運用を開始した。 建造中の第5川崎丸更新艇の新船名について、市民公募した結果、船名を「かわさき」に決定した。
平成31年	2月	「半世紀の絆～つなごう未来へ～」をテーマに、女性消防吏員誕生50周年記念式典・記念公演を開催した。
平成31年	4月	川崎市扇町で燃料倉庫内の再生資源燃料がくん焼し、消防車両等延べ225台、4艇、3機、延べ人員1,247人が対応し、11日後に鎮火した。
令和1年	6月	G20大阪サミットが開催され、消防特別警戒要員として隊員70人が派遣された。
	7月	京都アニメーション放火殺人事件を受けて、神奈川県石油商業組合に対し、ガソリン容器の詰替え販売における顧客への使用目的の確認等について要請した。
	10月	台風19号により消防指揮本部体制を発令し、190人を増員、24隊を増強して対応した。 台風19号災害に緊急消防援助隊として宮城県にそよかぜ2を派遣し、要救助者7名を救助、救急患者2名及び消防隊員7名の搬送を実施した。
	11月	台風19号の災害活動中に福島県伊達地方消防組合の救助工作車1台が水没し運用不能となったことから、本市の救助工作車1台を譲与した。
令和2年	1月	中原消防団住吉分団市ノ坪班器具置場の改築工事の完了に伴い、名称を住吉東班に変更し、運用を開始した。併せて、木月班の名称を住吉西班に変更した。
	3月	多摩消防署宿河原出張所の改築工事が完了し、新庁舎による運用を開始した。 第5川崎丸の更新艇となる大型消防艇「かわさき」が竣工した。

- 令和 2 年 4 月 第21代消防長原悟志氏が退職し、第22代消防長として、総務部長日迫善行氏が昇格就任した。多摩消防署宿河原出張所に救急隊を配置して救急隊は29隊となった。
新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、全国に緊急事態宣言が発令され、川崎市業務継続計画（BCP）が発動された。
- 6 月 横浜市中区大さん橋に停泊中のクルーズ船「飛鳥Ⅱ」の船舶火災に東京湾消防相互応援協定に基づき消防艇「かわさき」が出場した。
- 11 月 市内焼肉店の火災を受け、焼肉店167対象に対し特別立入検査を実施した。
- 令和 3 年 1 月 東京、神奈川、埼玉、千葉の4都県に2回目の緊急事態宣言が発令された。
- 3 月 消防記念日に実施された全国消防艇一斉放水に消防艇「かわさき」が横浜市消防局及び横浜海上保安署と合同で参加し、一斉放水を実施した。
- 4 月 第6川崎丸の更新艇となる小型消防艇「うみかぜ」が竣工した。
- 6 月 小型消防艇「うみかぜ」が習熟訓練を終え、大型消防艇「かわさき」と大小2艇体制での運用を開始した。
- 7 月 7月3日に静岡県熱海市伊豆山で発生した土石流災害に、緊急消防援助隊神奈川県隊として、派遣期間10日間、活動隊総数26隊89人が救助活動にあたった。
- 12 月 令和3年12月17日に大阪市で発生したビル火災を受け、令和3年12月から令和4年1月まで類似施設337対象に対し、特別立入検査を実施した。
- 令和 4 年 2 月 令和3年11月29日に大阪市で発生した大規模な倉庫火災を受け、類似施設18対象に対し、特別立入検査を実施した。
静岡県熱海市で発生した土石流災害への緊急消防援助隊の派遣及び2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会への特別警備に対し、消防庁長官表彰を授与された。
- 3 月 多摩消防署栗谷出張所の改築工事が完了し、新庁舎による運用を開始した。

(注) 令和4年度中は、1ページに掲載してあります。

令和 5 年 8 月 刊 行
編集・発行 川崎市消防局総務部庶務課
電 話 044-223-1199 (代表)
e-mail 84syomu@city.kawasaki.jp

~~~~~

この消防年報は再生紙を使用し、作成しています。